

LS-C8600DN
LS-C8650DN

使用説明書





はじめに

LS-C8600DN/LS-C8650DN をご購入いただきまして誠にありがとうございます。

この使用説明書は、本製品を良好な状態でご使用いただくために、正しい操作方法、日常の手入れ、および簡単なトラブルの処置などができるようにまとめたものです。

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。

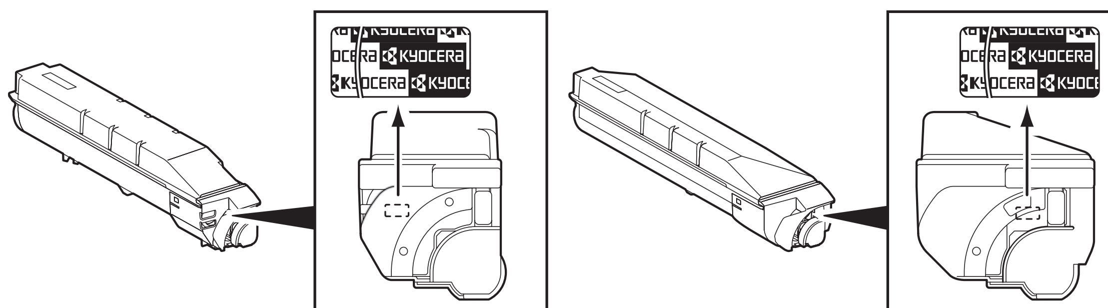
印刷品質維持のため、トナーコンテナは弊社純正品の使用をお勧めします。

弊社製品には、数々の品質検査に合格した弊社純正品のトナーコンテナをご使用ください。

純正品以外のトナーコンテナをお使いになると、故障の原因になることがあります。

純正品以外のトナーコンテナの使用が原因で、機械に不具合が生じた場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますので、ご了承ください。

弊社純正消耗品には、以下のホログラムシールが貼り付いています。



目次

正しくお使いいただくために

本機をご使用になる前に、最初に必ずお読みください。ここでは次の内容を説明しています。

本書中の注意表示について

この使用説明書および本製品への表示では、本製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

 **警告**：この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意**：この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示

△記号は、注意（危険・警告を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容が描かれています。

 .... 「注意一般」

 .... 「高温注意」

⃠記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。

 .... 「禁止一般」

 .... 「分解禁止」

●記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。

 .... 「強制一般」

 .... 「電源プラグをコンセントから抜け」

 .... 「必ずアース線を接続せよ」

本製品使用時の汚れなどによって本使用説明書の注意・警告事項が判読できない場合や、本使用説明書を紛失した場合には、弊社製品取り扱い店等へご連絡の上、新しい使用説明書を入手してください。（有償）

< お願い >

使用説明書の内容は、機械性能改善のために、予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

設置環境について

ご使用いただける環境の範囲は次のとおりです。

- 温度 10 ～ 32.5 ℃
- 湿度 15 ～ 80%

ただし、外気など周囲の環境条件によっては画像品質が維持できない場合がありますので、室温 16 ～ 27 ℃、湿度 36 ～ 65％の範囲で使用することをお勧めいたします。

本製品の最適環境でご使用いただくために、機械設置場所の空調温度を調整していただくようお願いします。また、下記のような場所は避けてください。

- 窓際など、直射日光の当たる場所や明るい場所
- 振動の多い場所
- 急激に温度や湿度が変化する場所
- 冷暖房の冷風や温風が直接当たる場所
- 通気性、換気性の悪い場所

本製品を設置後移動する際に、傷つきやすい床の場合、床材を傷つけるおそれがあります。

本製品の使用中はオゾンの発生や化学物質の放散がありますが、その量は人体に影響を及ぼさないレベルです。ただし、換気の悪い部屋で長時間使用する場合や、大量に印刷する場合には、臭気が気になることもあります。快適な作業環境を保つためには、部屋の換気をお勧めします。

取り扱い上のご注意

消耗品の取り扱いについて

注意

トナーの入った容器およびユニットは、火中に投じないでください。火花が飛び散り、火傷の原因となることがあります。



トナーの入った容器およびユニットは、子供の手に触れることのないように保管してください。



トナーの入った容器およびユニットよりトナーが漏れた場合は、トナーを吸い込んだり、口に入れたり、眼、皮膚に触れないようにしてください。



- トナーを吸い込んだ場合は、新鮮な空気の場所に移動し、多量の水でよくうがいをしてください。咳などの症状が出るようであれば、医師の診察を受けてください。
- トナーを飲み込んだ場合は、口の中をすすぎ、コップ 1、2 杯の水を飲んで胃の中を薄め、必要に応じて医師の診察を受けてください。
- 眼に入った場合は、直ちに流水で良く洗い、刺激が残るようであれば医師の診察を受けてください。
- 皮膚に触れた場合は、石鹸を使って水でよく洗い流してください。

トナーの入った容器およびユニットは、無理に開けたり、壊したりしないでください。



その他の注意事項

使用後、不要となったトナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、お買い上げの販売店または弊社のサービス担当者にご返却ください。回収されたトナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、再使用または再資源化のために再利用されるか、法律に従い廃棄処理されます。

直射日光を避けて保管してください。

急激な温度・湿度変化を避け、40 ℃以下で保管してください。

本製品を長時間使わない場合は、カセットまたは手差しトレイから用紙を取り出し、もとの包装紙に戻して密封してください。

法律上のご注意

商標について

- プリスクライブ、PRESCRIBE、エコシスおよび ECOSYS は、京セラ株式会社の登録商標です。
- KPDL は、京セラ株式会社の商標です。
- Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows 7 および Internet Explorer は、Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- PCL は、米国ヒューレット・パッカード社の商標です。
- Adobe Acrobat、Adobe Reader、PostScript は、Adobe Systems, Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
- Ethernet は、ゼロックス社の登録商標です。
- Novell は、Novell 社の登録商標です。
- IBM および IBM PC/AT は、米国 International Business Machines Corporation の商標です。
- Bonjour、Macintosh、Mac OS は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
- TypeBankG-B、TypeBankM-M および TypeBank-OCR はタイプバンク ® の商標です。
- 本製品に搭載されている欧文フォントは、すべて Monotype Imaging Inc. からのライセンスを受けています。
- Helvetica、Palatino、Times は、Linotype GmbH. の登録商標です。
- ITC Avant Garde Gothic、ITC Bookman、ITC ZapfChancery、ITC Zapf Dingbats は、International Typeface Corporation の登録商標です。
- 本製品は、Monotype Imaging Inc. からの UFST™ MicroType® のフォントを搭載しています。
- DFHSGOTHIC-W5 と DFHSMINCHO-W3 は平成書体です。これらの書体は（財）日本規格協会と京セラドキュメントソリューションズ株式会社がフォント使用契約を締結して使用しているものです。フォントとして無断複製することは禁止されています。
- 平成書体は財団法人日本規格協会を中心に製作グループが共同開発したものです。許可なく複製する事はできません。
- ThinPrint は Cortado AG のドイツ及びその他の国における商標または登録商標です。

その他、本使用説明書中に記載されている会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中には TM および ® は明記していません。

GPL/LGPL

本製品のファームウェアは、一部に GPL（http://www.gnu.org/licenses/gpl.html）もしくは LGPL（http://www.gnu.org/licenses/lgpl.html）が適用されたソフトウェアを使用しています。お客様には、当該ソフトウェアのソースコードを入手し、GPL または LGPL の条件に従い、複製、再配布及び改変する権利があります。これらのソースコードの入手方法については、http://www.kyoceradocumentsolutions.com/gpl/ にアクセスしてください。

OpenSSL ライセンス

以下は英語の原文です。

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. All advertising materials mentioning features or use of this software must display the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit. (http://www.openssl.org/)"
4. The names "OpenSSL Toolkit" and "OpenSSL Project" must not be used to endorse or promote products derived from this software without prior written permission.
   For written permission, please contact openssl-core@openssl.org.
5. Products derived from this software may not be called "OpenSSL" nor may "OpenSSL" appear in their names without prior written permission of the OpenSSL Project.
6. Redistributions of any form whatsoever must retain the following acknowledgment: "This product includes software developed by the OpenSSL Project for use in the OpenSSL Toolkit (http://www.openssl.org/)"

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE OpenSSL PROJECT "AS IS" AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE OpenSSL PROJECT OR ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

オリジナル SSLeay ライセンス

以下は英語の原文です。

Monotype Imaging ライセンス契約

1. 「本件ソフトウェア」とは、特殊なフォーマットで符号化された、デジタル符号の機械読取可能なスケーラブル・アウトライン・データならびに UFST ソフトウェアを意味するものとします。

2. お客様は、お客様自身の通常の業務目的または個人的な目的で、アルファベット、数字、文字および記号（「タイプフェイス」）のウェート、スタイルおよびバージョンを複製および表示するために本件ソフトウェアを使用する非独占的ライセンスを受諾することに同意します。Monotype Imaging は、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスに関するすべての権利、権原および利権を留保します。本契約において明示的に規定した条件に基づき本件ソフトウェアを使用するライセンス以外には、いかなる権利もお客様に許諾されません。

3. Monotype Imaging の財産権を保護するため、お客様は本件ソフトウェアおよびタイプフェイスに関するその他の財産的情報を極秘に保持すること、また、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスへのアクセスとその使用に関する合理的な手続きを定めることに同意します。

4. お客様は本件ソフトウェアまたはタイプフェイスを複製またはコピーしないことに同意します。

5. このライセンスは、早期終了しない限り、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスを使用し終わるまで存続するものとします。お客様が本契約ライセンスの条件の遵守を怠り、当該不履行が Monotype Imaging からの通知後 30 日以内に是正されなかったときは、Monotype Imaging は本ライセンス契約を解除することができます。本ライセンス契約が満了するか、または解除された時点で、お客様は要求に応じて本件ソフトウェアとタイプフェイスの複製物ならびに文書をすべて Monotype Imaging に返却するか、または破棄するものとします。

6. お客様は、本件ソフトウェアの変更、改変、逆アセンブル、解読、リバースエンジニアリングまたは逆コンパイルを行わないことに同意します。

7. Monotype Imaging は、引渡し後 90 日間について、本件ソフトウェアが Monotype Imaging の発表した仕様に従って作動すること、欠陥がないことを保証します。Monotype Imaging は、本件ソフトウェアにバグ、エラーおよび脱落が一切ない旨の保証を行いません。

   当事者は、特定目的適合性および商品性の保証を含む明示または黙示の他のすべての保証が排除されることに合意します。

8. 本件ソフトウェアおよびタイプフェイスに関するお客様の排他的救済手段および Monotype Imaging の唯一の責任は、欠陥のある部品を Monotype Imaging に返却した時点で修理または交換することです。

   いかなる場合も Monotype Imaging は、本件ソフトウェアおよびタイプフェイスの誤用または不正使用により引き起こされた喪失利益、喪失データ、またはその他の付随的損害、派生的損害その他の損害について責任を負いません。

9. 本契約はアメリカ合衆国マサチューセッツ州の法律に準拠します。

10. お客様は、Monotype Imaging の事前の書面による同意がない限り、本件ソフトウェアおよび / またはタイプフェイスの再使用許諾、販売、リースまたはその他の方法による譲渡を行ってはなりません。

11. 政府による使用、複製または開示は、FAR252-227-7013「技術データおよびコンピューターソフトウェアに関する権利」の (b)(3)(ii) 項または (c)(1)(ii) 項に定められた制限を受けます。

    さらに、使用、複製または開示は、FAR52.227-19(c)(2) 項に定められたソフトウェアの限定的権利に適用される制限を受けます。

12. お客様は、本契約を自ら読了し、了解したことを認め、また本契約の諸条件により拘束されることに同意します。いずれの当事者も、本契約に記載されていない言明または表明により拘束されないものとします。本契約の変更は、各当事者の正当な権限を有する代表者が署名した書面による場合を除き、効力は一切ありません。

本製品の省エネ制御機能について

本製品は、待機中の消費電力を削減するために、最後に機器を使用してから一定時間経過すると自動的に消費電力を低減する「低電力モード」に移行し、さらに設定時間以上機器を使用しないと自動的に消費電力を最小にする「スリープ」に移行する省エネ制御機能を備えています。

「スリープ」

最後にご使用になってから 60 分を経過しますと自動的に「スリープ」に移行します。なお「スリープ」への移行時間は、延長が可能です。詳しくは 2-40 ページの**スリープ状態**を参照してください。

「低電力モード」

最後にご使用になってから 3 分（LS-C8650DN は 5 分）を経過しますと自動的に「低電力モード」に移行します。なお「低電力モード」への移行時間は、延長が可能です。詳しくは 2-40 ページの**低電力モード**を参照してください。

自動両面機能について

本製品は用紙の両面に印刷できる機能を標準で装備しております。例えば、片面原稿 2 ページを 1 枚の用紙の両面に印刷することで、紙の使用量を軽減することができます。詳しくは 4-22 ページの**両面（両面印刷の設定）**を参照してください。

両面印刷することにより用紙の使用量を削減でき、森林資源の節約に貢献できます。さらに、用紙の購入量が減少することで、経費の節約にも繋がります。したがって、両面印刷が可能な製品においては、印刷モードの初期値を両面印刷に設定して使用されることをお勧めします。

印刷用紙

森林資源の保護と持続可能な活用のために、EN 12281:2002[*1] や同等の品質基準を満たしている、環境管理イニシアティブ認定紙やエコラベルの認定を受けたバージン紙および再生紙の使用を推奨します。
また、本製品は 64g/m² 用紙への印刷が可能であり、このような薄い用紙を使用することで、より一層の森林資源の節約に繋がります。

*1：印刷及びビジネス用紙　－　乾式トナー画像形成プロセス用コピー用紙の要件

推奨紙などは販売担当者またはサービス担当者にご相談ください。

電力管理

本製品は、待機中の消費電力を削減するために、最後に使用してから一定時間経過すると自動的に省電力モードに移行する電力管理を行っています。省電力モードに移行した状態では、すぐに使用可能な状態になるまでに若干の時間が必要ですが、余分な電力を大きく削減することができます。省電力モードへの移行時間は、出荷時の設定値のままで使用されることをお勧めします。

国際エネルギースター（ENERGY STAR®）プログラム



弊社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。

エネルギースター･プログラムは、地球温暖化防止対策の一環としてエネルギー効率の高い製品の開発と普及を目的とした自主的な省エネルギーラベル制度です。エネルギースター認証製品を購入することで、製品使用時における地球温暖化ガスの排出削減に繋がるとともに、お客様の電力関連コストの削減にも貢献します。

補修用性能部品について

補修用性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品のことをいいます。

弊社の保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製造中止後、7 年間です。

JIS C 61000-3-2適合品

本装置は、高調波電流規格「JIS C 61000-3-2」

に適合しています。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

本プリンターは仕様の範囲内でご使用ください。保守契約を結ばれることをおすすめします。

本機の特長

本機は次の特長を備えています。

概要

高速印刷

LS-C8650DN は、A4 横サイズで、1 分間にカラー 50 枚、白黒 55 枚の印刷が可能です。
LS-C8600DN は、A4 横サイズで、1 分間にカラー 45 枚、白黒 45 枚の印刷が可能です。
（実際の印刷時間は、印刷の内容によって変わります）

階調モードによる高品位のカラー印刷

1 ピクセル当たりの階調が 8 bpp の高画質モードで印刷できます。

多彩な用紙種類に印刷可能

普通紙はもちろん、OHP フィルムやラベル紙、その他の特殊用紙にも印刷できます。

オートスリープ

一定の時間内に操作やデータの受信が行われなかった場合、消費電力を抑えるオートスリープを搭載しています。

ハードウェア

USB（Universal Serial Bus）インターフェイス

Hi-Speed USB に準拠した USB インターフェイスを装備しています。480 Mbps の最大通信速度で、高速データ転送を行います。

USB メモリースロット

USB メモリーをプリンターに装着できます。メモリー内の文書ファイル（PDF、TIFF、JPEG、XPS）を、操作パネルから選択して読み込めます。

大容量給紙カセット

給紙カセットには約 550 枚の用紙（64 g/m^2）を収納できます。また手差しトレイには約 165 枚の用紙（64 g/m^2 で A4 以下）を収納できます。

ソフトウェア

文書ボックス（ユーザーボックス、ジョブボックス）機能

文書ボックスは、文書を保存して後日再利用したり、あるいは複数のユーザーで文書を共有したりできます。文書ボックスには、次の種類があります。

- 「ユーザーボックス」
  ユーザーボックスは、ユーザーが文書を個別に保存し再利用することができます。

- 「ジョブボックス」
  ジョブボックスは、印刷データを保存し必要なときに印刷できる（ジョブリテンション）機能を実現します。

用紙の自動選択（メディアタイプセレクション）機能

印刷する用紙の種類（普通紙、OHP フィルム、ラベル用紙など）を、あらかじめ各給紙元に設定しておくことで、印刷時に指定した用紙の種類を自動的に選択して印刷できます。

プリスクライブコマンド

グラフィック機能がより強化されたページプリンター制御言語プリスクライブコマンドを内蔵しています。マージン設定や文字間隔、行間隔の変更、アウトラインフォント、図形に対しての回転、塗りつぶしなどを簡単なコマンドで実現します。

PDF ダイレクトプリント機能（KYOCERA Net Direct Print）

Adobe Acrobat/Adobe Reader などのアプリケーションを起動しなくても、PDF（Portable Document Format）ファイルを直接印刷できます。

部門管理機能

本機には、部門管理機能が搭載されています。この機能は、部門ごとの印刷ページ数を記録したり、印刷できるページ数を部門ごとにプリンターに設定できる機能で、操作パネルから行えます。詳しくは、お買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

ネットワーク機能

ネットワークインターフェイス

TCP/IP、IPP、SSL サーバー、IPSec プロトコルをサポートしていますので、さまざまな環境下で、ネットワーク印刷が可能になります。

本機は SNMP と互換性があり、ホストパソコンとの各種情報のやり取りが可能です。

使用説明書について

この使用説明書では、オプション品について、簡略化した名称を使って説明しています。

オプション品の正式な商品名は以下のとおりです。

商品名	使用説明書記載の名称
550 枚 ×2 段　給紙デッキ PF-730	ペーパーフィーダー (550 枚 × 2)
1,750 枚 ×2 段　給紙デッキ PF-740	大容量フィーダー (1,750 枚 × 2)
A4 サイドデッキ (3,500 枚) PF-770	サイドフィーダー (3,500 枚)
サイドフィーダー (550 枚 ×3)PF-780、PF-730	サイドフィーダー (550 枚 ×3)
大容量サイドフィーダー (550 枚、1,750 枚 ×2) PF-780、PF-740	大容量サイドフィーダー (550 枚、1,750 枚 ×2)
1,000 枚フィニッシャー DF-770(B)	1,000 枚フィニッシャー
4,000 枚フィニッシャー DF-790(B)	4,000 枚フィニッシャー
Banner Guide (A)	バナートレイ
Data Security Kit (E)	セキュリティーキット
IC カード認証キット (B)	IC カード認証キット
DF-790 用 7 ビン・メールボックス MT-730(B)	メールボックス
DF-770/790 用パンチユニット PH-7B	パンチユニット
DF-790 用ブックレット / 三つ折 BF-730	中折りユニット
ネットワークインターフェイスキット IB-50	ネットワークインターフェイスキット
ワイヤレスインターフェイスキット IB-51	ワイヤレスインターフェイスキット
ThinPrint Option UG-33	ThinPrint Option
Emulation Option UG-34	Emulation Option

本書は次の章で構成されています。

1　各部の名称

本体各部の名称と操作パネルのキー名称・ランプ名称を説明しています。

2　使用前の準備

本製品の接続、使用前に必要な設定、用紙の補給について説明しています。

3　パソコンからの印刷

基本的な印刷方法を説明しています。

4　文書ボックス

文書ボックスの基本的な使い方を説明しています。

5　状況確認

ジョブの状況や履歴の確認する方法について説明しています。

6　操作パネルからの設定

本機の操作パネルを使った設定について説明しています。

7　日常のメンテナンス

本機の清掃やトナーの交換などについて説明しています。

8　困ったときは

エラーが表示されたときや紙づまりなど、トラブルが発生したときの対処方法を説明しています。

付録

本製品で使用できる便利なオプション機器の紹介や、用紙についての説明や用語集を収録しています。
また、文字の入力方法や本製品の仕様などについても説明しています。

付属マニュアルの紹介

本製品には、次のマニュアルがあります。必要に応じてご参照ください。

マニュアルに記載されている内容は、機械性能改善のために予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。

クイックインストールガイド	本機のかんたんな操作のしかたや、便利な使いかた、お手入れのしかた、トラブルでこまったときの対処方法などについて説明しています。
セーフティーガイド	本機の設置や使用上の注意事項について説明しています。本機を使用する前に必ずお読みください。
セーフティーガイド（LS-C8600DN/LS-C8650DN）	本機の設置スペース、注意ラベルなどについて説明しています。本機を使用する前に必ずお読みください。

CD-ROM（Product Library）

使用説明書（本書）	用紙の補給やプリントの基本的な操作、各種初期設定などについて説明しています。
Data Security Kit (E)**使用説明書**	Data Security Kit (E)の導入方法や操作手順について説明しています。
ICカード認証キット(B) **使用説明書**	ICカードを使って本機に認証を行うための操作手順について説明しています。
Command Center RX**操作手順書**	パソコンからWeb ブラウザーで本機にアクセスし、設定の変更や確認を行う方法について説明しています。
プリンタードライバー **操作手順書**	プリンタードライバーをインストールする方法や、プリンター機能について説明しています。
KYOCERA Net Direct Print **操作手順書**	Adobe Acrobat/Reader を起動せずにPDF ファイルを印刷できる機能について説明しています。
KYOCERA Net Viewer **操作手順書**	KYOCERA Net Viewerで、ネットワーク上のプリントシステムをモニターする方法について説明しています。
プリスクライブコマンド **リファレンスマニュアル**	ネイティブプリンター言語（プリスクライブコマンド）について説明しています。
プリスクライブコマンド **テクニカルリファレンス**	プリスクライブコマンドの各種機能や制御を、エミュレーションごとに説明しています。

本書の読みかた

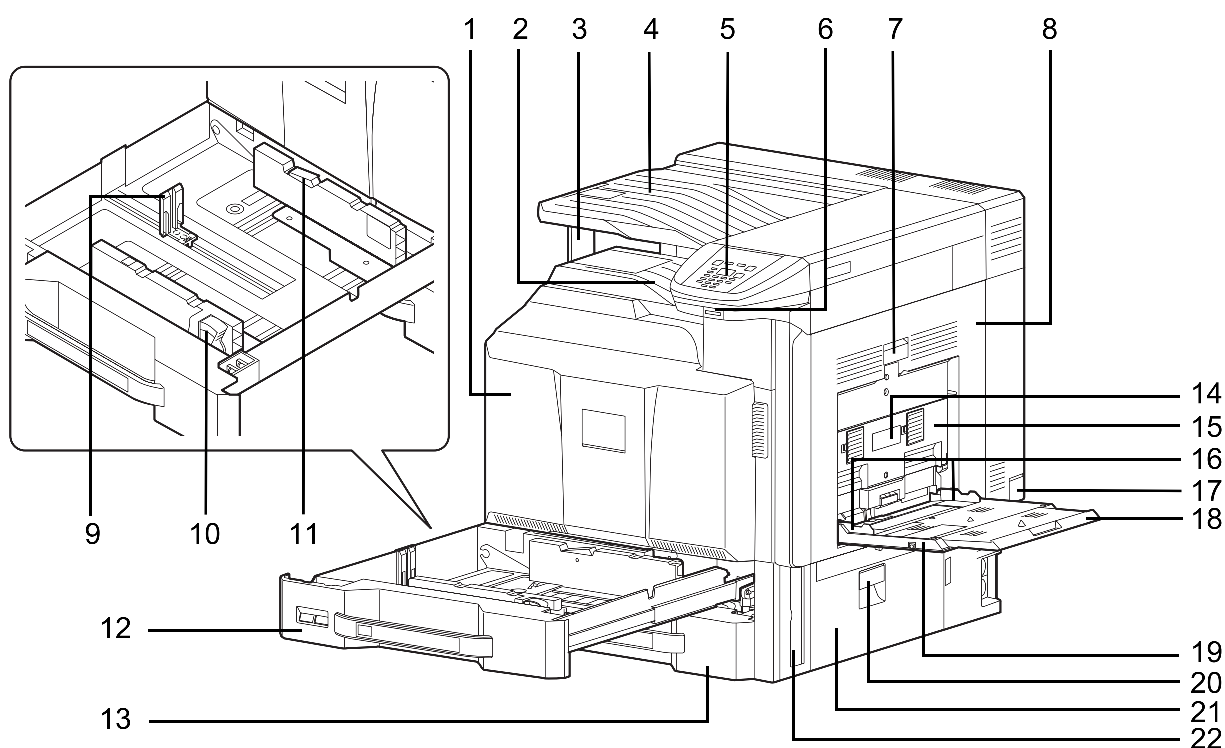
本書中では、説明の内容によって、次のように表記しています。

表記	説明	表記例
太字	操作パネル上のキーおよびパソコンの画面に表示されるボタンやメッセージを示します。	**スタート**キーを押してください。 **OK** ボタンをクリックしてください。
[太字]	メッセージディスプレイに表示される設定項目を示します。	[OK] を押してください。
「太字」	メッセージディスプレイに表示されるメッセージを示します。	「**印刷できます。**」が表示されます。
参考	補足説明や操作の参考となる情報です。	**参考**：
重要	トラブルを防止するために、必ず守っていただきたい事項や禁止事項です。	**重要**：
注意	けがや機械の故障を防ぐために守っていただきたい事項、およびその対処方法です。	**注意**：
下線	リンク機能を使って関連ページへ移動できます。下線の引かれた文字にポインターを置きます。ポインターが指差した手の形（ ）に変わったら、クリックしてください。（もくじ、索引、メニューマップでは、下線は表示されません。）	目次を参照してください

1　各部の名称

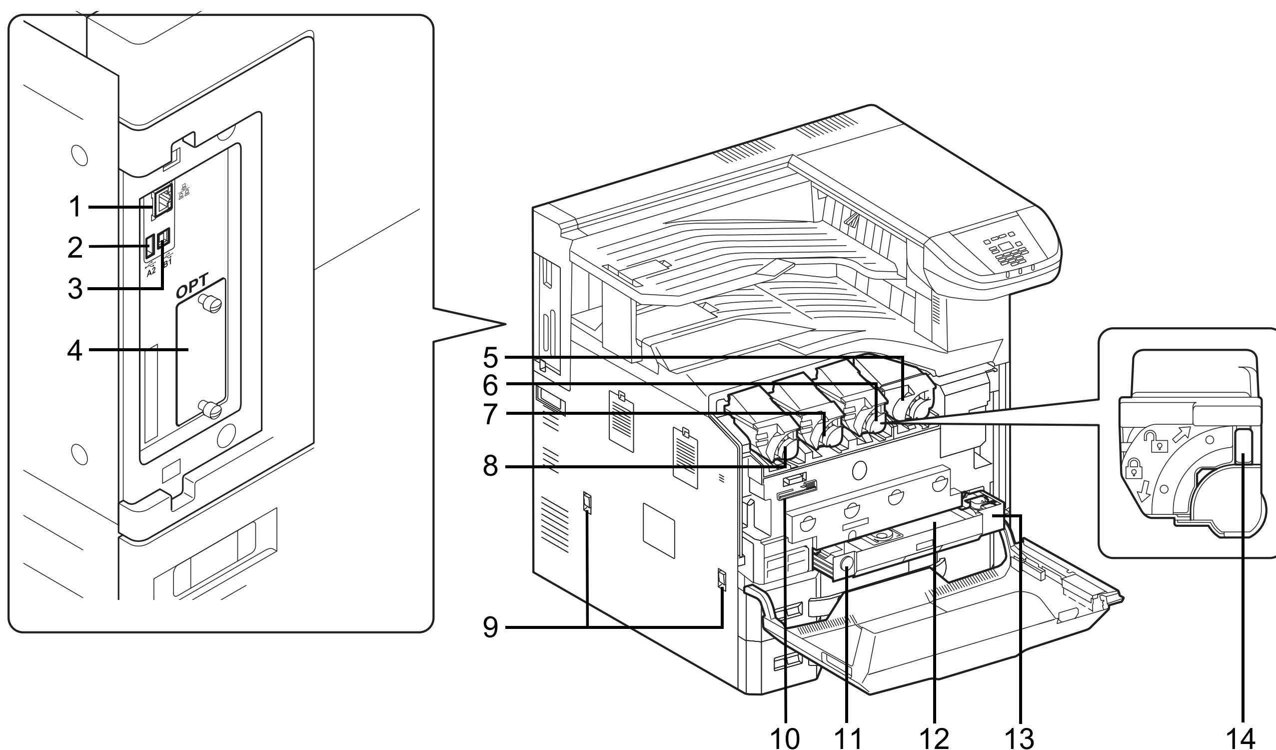
この章では、本体の各部と操作パネルの名称を説明します。

外観・カセット



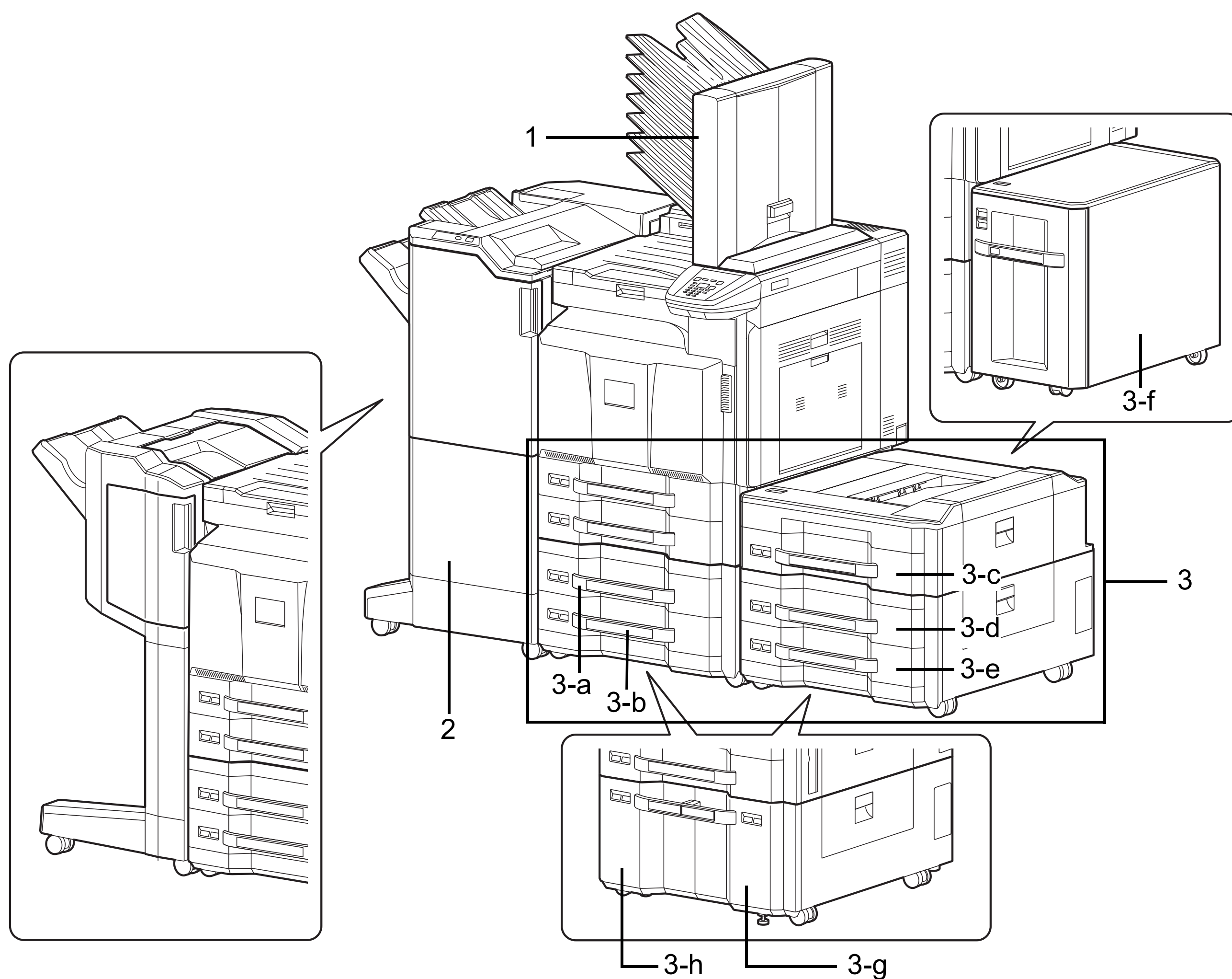
1　前カバー
2　メイントレイ
3　排紙ストッパー
4　ジョブセパレータートレイ
5　操作パネル
6　USB メモリースロット（A1）
7　右カバー 1 レバー
8　右カバー 1
9　用紙長さガイド
10　横サイズ変更つまみ
11　（用紙幅ガイド）ロック
12　カセット 1
13　カセット 2
14　右カバー 2 レバー
15　右カバー 2
16　用紙幅ガイド
17　主電源スイッチ
18　手差し補助トレイ
19　手差しトレイ
20　右カバー 3 レバー
21　右カバー 3
22　搬送用取手

内部・コネクター



1　ネットワークインターフェイスコネクター
2　USB ポート（A2）
3　USB インターフェイスコネクター（B1）
4　オプションインターフェイス
5　トナーコンテナ（黒）
6　トナーコンテナ（マゼンタ）
7　トナーコンテナ（シアン）
8　トナーコンテナ（イエロー）
9　搬送用取手
10　清掃ブラシ
11　解除キー
12　廃棄トナーボックス
13　廃棄トナーレイ
14　トナーコンテナ解除レバー

オプション装着時



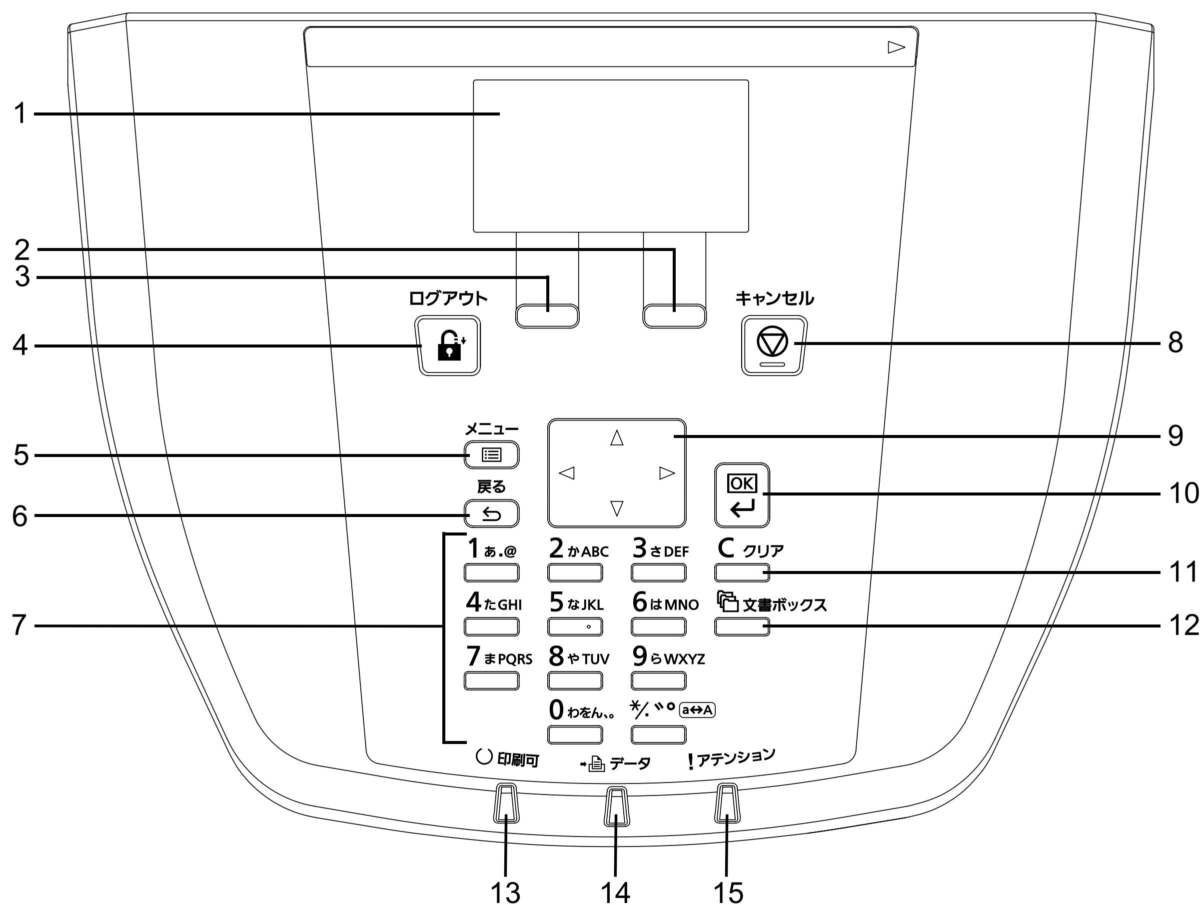
1　メールボックス

2　フィニッシャー

3　カセット 3 ～ 7

- 3-a : カセット3
- 3-b : カセット4
- 3-c : カセット5
- 3-d : カセット6
- 3-e : カセット7
- 3-f : カセット5
- 3-g : カセット3または6
- 3-h : カセット4または7

操作パネル



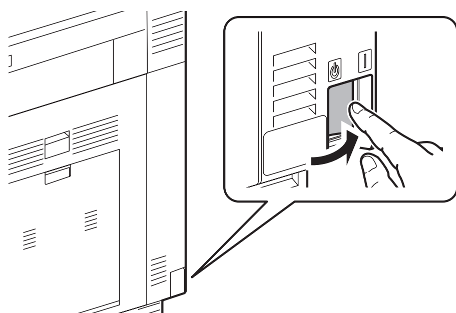
1 メッセージディスプレイ
2 右セレクトキー
3 左セレクトキー
4 ログアウトキー
5 メニューキー
6 戻るキー
7 テンキー
8 キャンセルキー
9 矢印キー
10 OK キー
11 クリアキー
12 文書ボックスキー
13 印刷可ランプ
14 データランプ
15 アテンションランプ

2　使用前の準備

この章では、本機をネットワークで使用する前に必要な設定と、プリンタードライバーのインストールについて説明します。

電源の入 / 切

電源を入れる

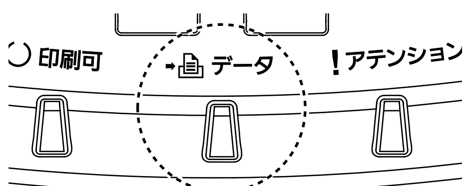


主電源スイッチを入れてください。

重要：主電源スイッチを入れ直す場合は、5 秒以上あけて主電源スイッチを入れてください。

電源を切る

注意：データランプが点灯しているときは、本機が動作している場合があります。動作中に主電源スイッチを切ると本機が故障する原因となる可能性があります。
主電源スイッチを切って電源を切ると、パソコンからの印刷ができなくなりますのでご注意ください。



1 データランプが消灯していることを確認します。

2 **メニュー**キーを押してください。

3 △ または ▽ キーを押して、[**シャットダウン**] を選択してください。

4 **OK** キーを押してください。確認画面が表示されます。

ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝします。
よろしいですか？
[はい] [いいえ]

5 [**はい**]（**左セレクト**）キーを押してください。

「**完了しました。主電源スイッチを切ってください。**」と表示されます。

完了しました。
主電源ｽｲｯﾁを切って
ください。

6 主電源スイッチを切ってください。



ネットワークの設定

本機は TCP/IP、TCP/IP（IPv6）および IPP、SSL サーバー、IPSec プロトコルとセキュリティーレベルに対応しております。

設定が必要な項目は下表の通りです。

ご使用のパソコン、ネットワーク環境に合わせて、本機のネットワーク条件を設定してください。

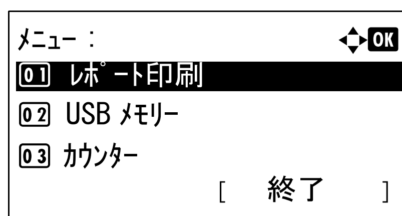
メニュー	サブメニュー			設定
ネットワーク	TCP/IP 設定	TCP/IP		設定する / 設定しない
		IPv4 設定	DHCP	設定する / 設定しない
			Auto-IP	設定する / 設定しない
			IP アドレス	IP アドレス
			サブネットマスク	マスク値
			デフォルトゲートウェイ	ゲートウェイアドレス
			Bonjour	設定する / 設定しない
		IPv6 設定	TCP/IP(IPv6)	設定する / 設定しない
			RA(Stateless)	設定する / 設定しない
			DHCPv6	設定する / 設定しない
		プロトコル詳細	NetBEUI	設定する / 設定しない
			SNMPv3	設定する / 設定しない
			FTP(Server)	設定する / 設定しない
			SNMP	設定する / 設定しない
			SMTP	設定する / 設定しない
			POP3	設定する / 設定しない
			RAW Port	設定する / 設定しない
			LPD	設定する / 設定しない
			HTTP	設定する / 設定しない
			LDAP	設定する / 設定しない
	ネットワークの再起動			再起動します。

メニュー	サブメニュー				設定
セキュリティー	ネットワークセキュリティー	WSD-PRINT			設定する / 設定しない
		Enhanced WSD			設定する / 設定しない
		EnhancedWSD(SSL)			設定する / 設定しない
		IPP			設定する / 設定しない
		SSL 設定	SSL	Off/On	Off/On
				暗号化	AES/DES/3DES
			IPP over SSL		設定する / 設定しない
			HTTPS		設定する / 設定しない
		IPSec			設定する / 設定しない
		ThinPrint	Off/On		設定する / 設定しない
			Thin Print over SSL		設定する / 設定しない
		LAN インターフェイス			自動 /10BASE-Half/ 10BASE-Full/ 100BASE-Half/ 100BASE-Full/ 1000BASE-T

参考：すべてのネットワーク設定が終わったら、プリンターの電源を入れ直してください。再起動後に設定が有効になります。

ネットワークを設定する

ここでは基本的なネットワークの設定を行います。詳細な設定には、6-44 ページの「ネットワーク」（ネットワークの設定）を参照してください。また、操作パネルの使いかたは、2-46 ページの操作パネルの使いかたを参照してください。



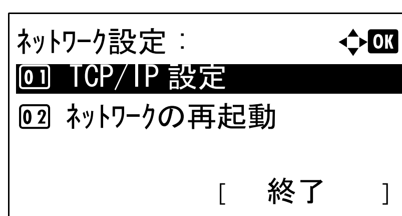
1 メッセージディスプレイに「印刷できます。」、「お待ちください。」、「待機中です。」、「処理中です。」のいずれかが表示されているときに、**メニュー**キーを押してください。

モード選択画面が表示されます。

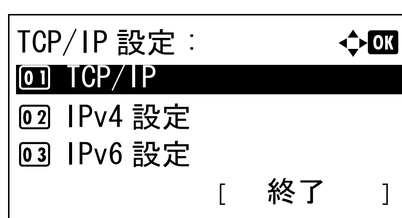
2 △ または ▽ キーを押して、「ネットワーク」を選択してください。

3 OK キーを押してください。

ネットワーク設定メニューが表示されます。



TCP/IP を有効にする



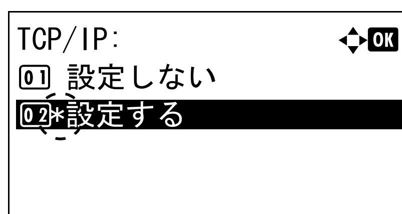
4 「TCP/IP 設定」を選択し、OK キーを押してください。

TCP/IP 設定メニューが表示されます。

5 △ または ▽ キーを押して、[TCP/IP] を選択してください。

6 OK キーを押してください。

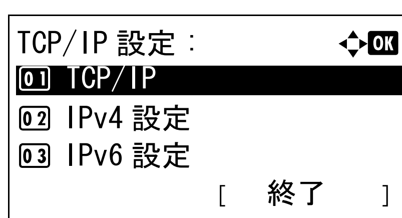
[TCP/IP] が表示されます。



7 △ または ▽ キーを押して、[**設定する**] を選択してください。

8 OK キーを押してください。

TCP/IP が設定され、TCP/IP 設定メニューに戻ります。



DHCP を無効または有効にする

DHCP を使用する場合は [**設定する**] を、IP アドレスを入力する場合は [**設定しない**] を選択してください。

9 △ または ▽ キーを押して、[IPv4 **設定**] を選択してください。

10 OK キーを押してください。

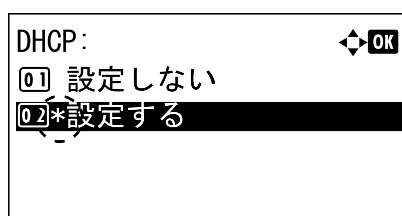
IPv4 設定メニューが表示されます。

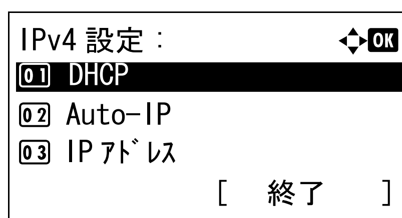


11 △ または ▽ キーを押して、[DHCP] を選択してください。

12 OK キーを押してください。

[DHCP] が表示されます。





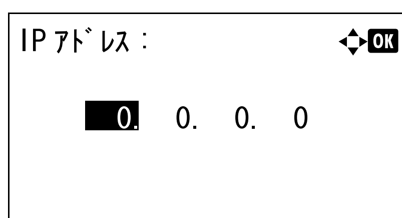
13 △ または ▽ キーを押して、[**設定しない**] または [**設定する**] を選択してください。

14 OK キーを押してください。

DHCP の使用の有無を設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

参考：[**設定する**] を設定した場合は、DHCP が有効になります。**メニュー**キーを押して、モード選択メニューを終了します。
[**設定しない**] を設定した場合は、続けて IP アドレスの入力を行ってください。

IP アドレスを入力する



15 △ または ▽ キーを押して、[**IP アドレス**] を選択してください。

16 OK キーを押してください。

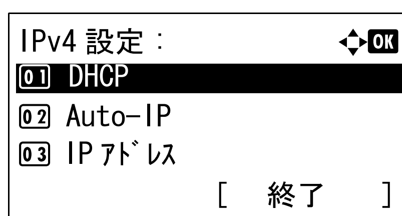
[**IP アドレス**] が表示されます。

17 テンキーを使って IP アドレスを入力してください。

000 ～ 255 の間で設定できます。

△ または ▽ キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

◁ または ▷ キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。



18 OK キーを押してください。

IP アドレスを設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

サブネットマスクを入力する

サブネットマスク：
0. 0. 0. 0

19 △または▽キーを押して、[**サブネットマスク**] を選択してください。

20 OK キーを押してください。

[**サブネットマスク**] が表示されます。

21 テンキーを使ってサブネットマスクを入力してください。

000 〜 255 の間で設定できます。

△または▽キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

◁または▷キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

22 OK キーを押してください。

サブネットマスクを設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

デフォルトゲートウェイを入力する

デフォルトゲートウェイ：
0. 0. 0. 0

23 △または▽キーを押して、[**デフォルトゲートウェイ**] を選択してください。

24 OK キーを押してください。

[**デフォルトゲートウェイ**] が表示されます。

25 テンキーを使ってデフォルトゲートウェイを入力してください。

000 〜 255 の間で設定できます。

△または▽キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

◁または▷キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

26 OK キーを押してください。

ゲートウェイのアドレスを設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

これでネットワークの設定は終了です。**メニュー**キーを押して、モード選択メニューを終了します。

ステータスページの印刷

ネットワークの設定後、ステータスページを印刷してください。ステータスページでは、ネットワークアドレス、ネットワークプロトコル等の情報を確認できます。

ステータスページは、**「レポート印刷」**（レポート印刷）メニューから**「ステータスページ」**を選択します。

ステータスページの詳細は、6-3 ページの「ステータスページ」（ステータスページの印刷）を参照してください。

ソフトウェアのインストール

ソフトウェアをインストールする前に、本機とパソコンが正しく接続されていることを確認してください。

インストールできるソフトウェアは、次のとおりです。詳細はそれぞれの操作手順を参照してください。

収録ソフト（Windows）

インストール方法は、高速モードとカスタムモードの 2 種類から選ぶことができます。選択した方法によって、インストールできるソフトウェアの種類や、プリンターポートの選択方法が異なります。

ソフトウェア	機　能	説　明	インストール方法	
			高速モード	カスタムモード
KX ドライバー	印刷	パソコン上のデータを本機で印刷するためのドライバーです。1 つのドライバーで、複数のページ記述言語（PCL XL、KPDL など）をサポートします。本機の持つ機能を最大限に活かしてご利用いただけるプリンタードライバーです。 PDF データを印刷する場合はこのドライバーを使用してください。	●	●※
KX（XPS）プリンタードライバー		マイクロソフト社が開発した XPS（XML Paper Specification）フォーマットに対応したプリンタードライバーです。	–	○
Mini プリンタードライバー（PCL/KPDL）		PCL、KPDL のそれぞれをサポートした Microsoft Mini Driver 形式のドライバーです。本機の持つ機能やオプション類の機能のうち、本ドライバーでは使用できる機能に制限があります。	–	○
KYOCERA Net Direct Print	ユーティリティー	Adobe Acrobat/Reader を起動せずに、PDF ファイルを印刷することができます。	–	○
KYOCERA Net Viewer		ネットワーク上の本機をモニターすることのできるユーティリティーです。	–	○
フォント	–	本機の内蔵フォントをアプリケーションソフトで使用するための表示フォントです。	●	●※

● 標準でインストールします。

○ 選択でインストールします。

※デフォルトで選択されています。

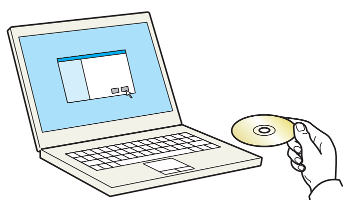
参考：スリープモード時では自動認識しません。インストールを続ける場合、OK キーを押してスリープモードを解除してください。

Windows にインストールする

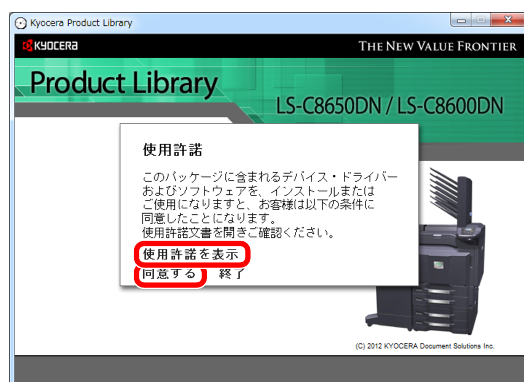
ここでは、Windows 7 に高速モードでインストールする場合を例に説明します。

参考：ソフトウェアにインストールするときは、管理者の権限でログオンする必要があります。
新しいハードウェアの検索ウィザードが表示された場合、**キャンセル**をクリックしてください。
自動再生画面が表示されたら、**setup.exe を実行**をクリックしてください。
ユーザーアカウント制御画面が表示された場合、**はい（許可）**をクリックしてください。

インストール方法は、高速モードとカスタムモードの 2 種類から選ぶことができます。高速モードは本機を自動的に検出し、本機を使用するために必要なソフトウェアをインストールします。カスタムモードでは、インストールするドライバーとユーティリティーを選択することができます。カスタムモードでのインストールについては、CD-ROM 収録の**プリンタードライバー操作手順書**を参照してください。



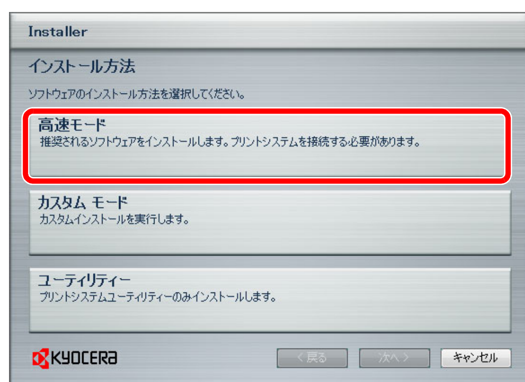
1 CD-ROM を挿入してください。



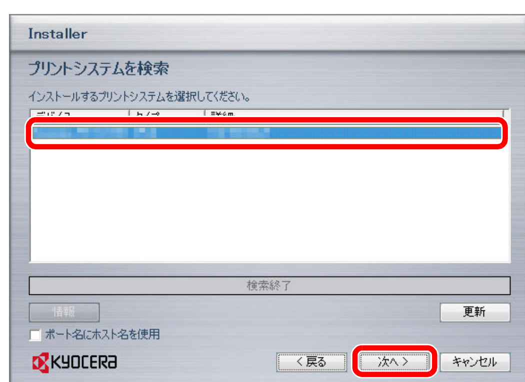
2 使用許諾を表示をクリックして、使用許諾契約をお読みください。同意するをクリックしてください。



3 ソフトウェアのインストール をクリックしてください。

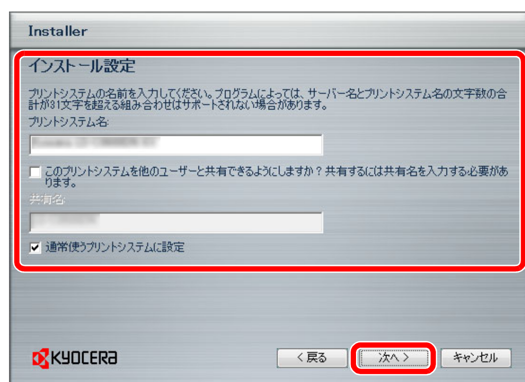


4 高速モード をクリックしてください。

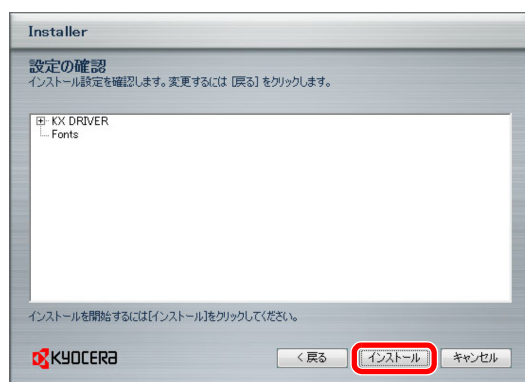


5 自動検出されたら、本機のモデル名をクリックし、次へをクリックしてください。

参考：本機の電源が入っていないと検出されません。本機が検出されない場合、本機とパソコンがネットワークまたは USB ケーブルで接続され、本機の電源が入っていることを確認して、更新をクリックしてください。

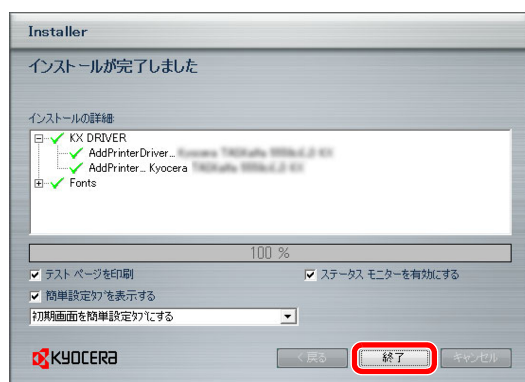


6 インストール設定を行います。画面の指示に従って設定し、次へをクリックしてください。



7 インストールをクリックしてください。

参考：Windows セキュリティー画面が表示された場合、このドライバーソフトウェアをインストールしますをクリックしてください。



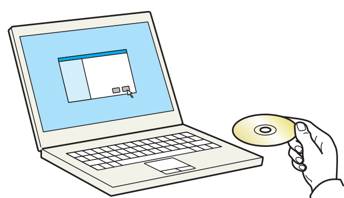
8 インストールが完了しました画面が表示されたら、終了をクリックしてください。

これで、ソフトウェアのインストール作業は終了です。画面の指示に従い、必要に応じてシステムを再起動してください。

Macintosh にインストールする

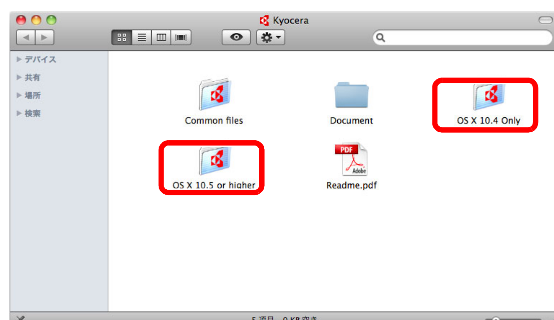
ここでは、Mac OS X v10.6 にインストールする場合を例に説明します。

参考：ソフトウェアをインストールするときは、管理者の権限でログインする必要があります。
Macintosh にインストールする場合は、本機のエミュレーションを [KPDL] または [KPDL（自動）] に設定してください。設定方法については 6-34 ページの「エミュレーション」（エミュレーションモードの選択）を参照してください。
Bonjour で接続する場合は、本機のネットワーク設定で Bonjour を有効にしてください。設定方法については 6-48 ページの「Bonjour」（Bonjour の設定）を参照してください。
名前とパスワードの入力画面が表示された場合は、OS にログインするときに入力した名前とパスワードを入力してください。

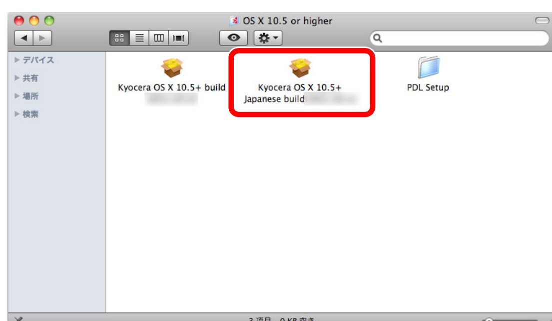


1 CD-ROM を挿入してください。

Kyocera アイコンをダブルクリックしてください。



2 使用している OS のバージョンのフォルダーを開いてください。



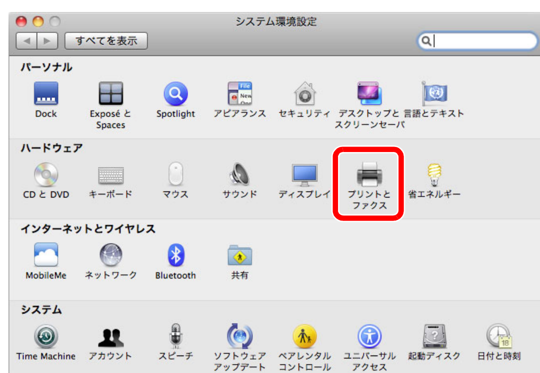
3 Kyocera OS X x.x Japanese をダブルクリックしてください。



4 インストールプログラムの表示に従ってプリンタードライバーをインストールしてください。

以上でプリンタードライバーのインストールは完了です。

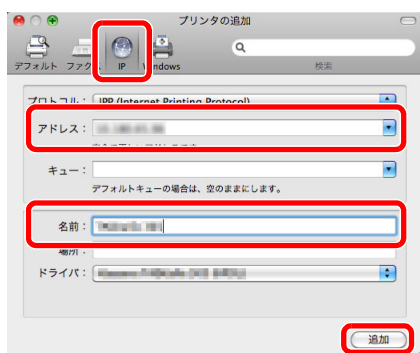
USB 接続の場合は、自動的に本機の認識と接続が行われます。ネットワーク接続の場合は、続けてプリンターの設定を行ってください。



5 システム環境設定画面を開き、プリントとファクスをクリックしてください。

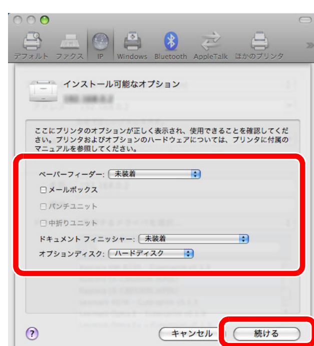


6 ＋をクリックしてください。

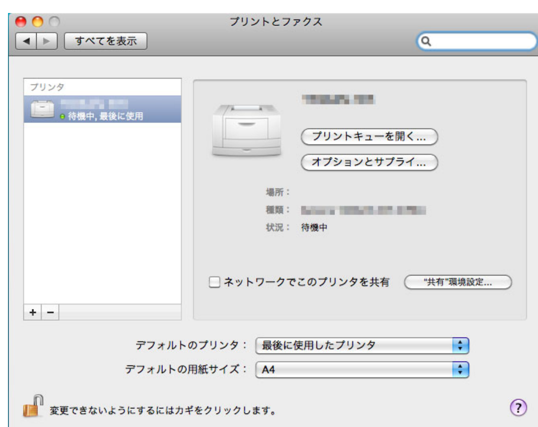


7 IP アドレスとプリンター名を入力し、追加をクリックしてください。

参考：Bonjour 接続で使用する場合は、［デフォルト］を選択し、「名前」に表示された項目をクリックしてください。「ドライバ」に本機と同じ名称のドライバーが自動的に表示されます。



8 本機に装備されているオプションを選択し、続けるをクリックしてください。



9 設定したプリンターが追加され、印刷設定作業は終了です。

ステータスモニター

ステータスモニターは、印刷中画面の右下にプリントシステムのステータスメッセージを表示します。また、プリンターの設定を確認したり変更したりできる Command Center RX を起動させることができます。プリンタードライバーをインストールすると、**ステータスモニター**も自動的にインストールされます。

ステータスモニターの起動

ステータスモニターは、次のいずれかの方法で起動します。

- 印刷開始時に起動：
  ステータスモニターは、プリンターを指定して印刷を開始すると、1 つのプリンター名につき、1 つ起動します。複数台にプリンターを指定した場合、指定したプリンターの数だけ**ステータスモニター**が起動します。
- プリンタードライバープロパティから起動：
  プリンタードライバーの拡張機能タブから**ステータスモニター**ボタンをクリックします。表示された**ステータスモニター**ダイアログボックスにある**ステータスモニターを起動**ボタンをクリックすると、**ステータスモニター**が起動します。

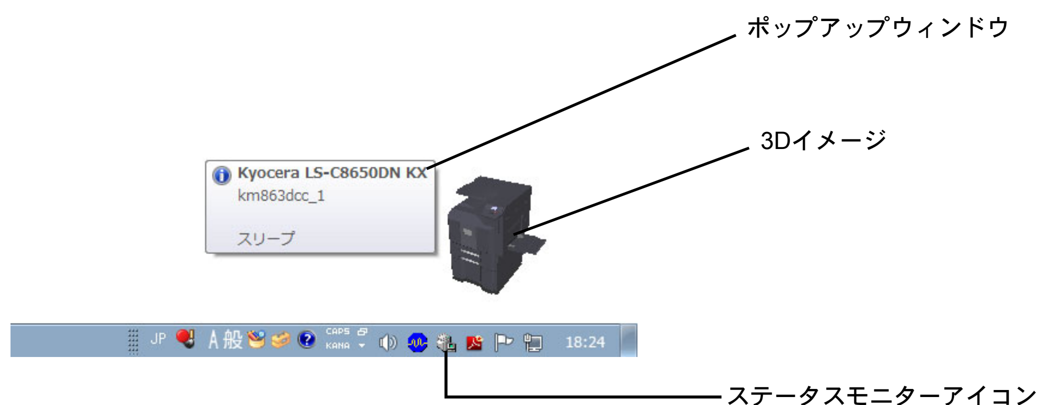
ステータスモニターの終了

ステータスモニターは、次のいずれかの方法で終了します。

- 手動による終了：
  タスクバーのステータスモニターアイコンからメニューを表示させ、**アプリケーションの終了**を選択すると**ステータスモニター**が終了します。
- 自動的に終了：
  操作を行わない状態で 5 分経過すると、**ステータスモニター**が自動的に終了します。

ステータスモニターの構成

ステータスモニターの構成は次のとおりです。



ポップアップウィンドウ

情報を通知するイベントが発生した場合、ポップアップウィンドウが表示されます。このウィンドウは、3D **イメージ**がデスクトップに表示されているときだけ表示されます。

3D イメージ

監視対象のプリンターの状態を 3D イメージで表示します。ステータスモニターアイコンを右クリックして表示されるメニューから、ウィンドウの表示および非表示を切り替えられます。
情報を通知するイベントが発生した場合、ポップアップウィンドウと音声で通知します。音声による通知の設定方法については、2-17 ページの**ステータスモニターの設定**を参照してください。

ステータスモニターアイコン





ステータスモニターが起動中は、タスクバーの通知領域に表示されます。アイコンにカーソルを置くと、プリンターの名称が表示されます。**ステータスモニターアイコン**を右クリックすると、以下のオプション設定ができます。

ステータスモニターを表示 / 非表示

ステータスモニターアイコンの表示と非表示を切り替えます。

Command Center RX

TCP/IP ネットワーク環境で接続し、IP アドレスを所有している場合、Web ブラウザーを使って Command Center RX にアクセスし、ネットワーク設定の変更または確認を行います。詳しくは、**Command Center RX 操作手順書**を参照してください。

常に手前に表示

ステータスモニターの画面を常に前面で表示するように設定します。

不透明度

3D イメージの透明度を設定します。

ウィンドウ拡大

ステータスモニターの画面表示を 2 倍にします。

通知

ステータスモニターの**通知**設定を行います。詳しくは、2-17 ページの**ステータスモニターの設定**を参照してください。

www.kyoceradocumentsolutions.com(w)

京セラドキュメントソリューションズホームページを開きます。

アプリケーションの終了

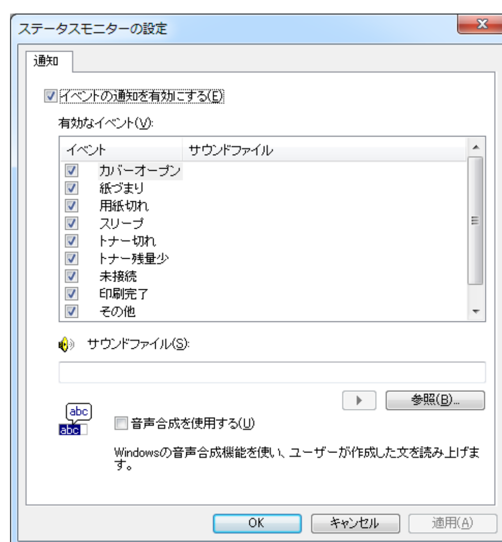
ステータスモニターが終了します。

ステータスモニターの設定

ステータスモニターアイコンを右クリックして表示されるメニューから**通知**を選択すると、ステータスモニターの通知に関する設定ができます。

通知タブでは、次のような設定ができます。

重要：**通知**タブで設定した内容を確認するには、サウンドカードやスピーカーなど音声を再生する環境が必要です。



イベントの通知を有効にする

イベントリストに該当するエラーが発生した場合、通知を行うかどうかを設定します。

サウンドファイル

音声による通知が必要な場合、サウンドファイルが選択できます。**参照**をクリックして、サウンドファイルを検索します。

音声合成を使用する

このチェックボックスを選択すると、テキストボックスに入力したテキストを読み上げます。Windows XP 以降で使用できる機能で、サウンドファイルは不要です。

通知タブの機能を使用するには、次の手順に従ってください。

1 **イベントの通知を有効にする**チェックボックスを選択します。

2 **有効なイベント**リストから、イベントを選択します。

3 サウンドファイルを使ってイベントを通知する場合、**音声合成を使用する**チェックボックスをオフにします。**サウンドファイル** テキストボックスが使用可能になります。

4 サウンドファイル (.wav) の場所を入力するか、または**参照**をクリックして、パソコンに保存されているサウンドファイルを選択します。

参考：使用できるファイルの形式は WAV ファイルです。

音声合成を使用するチェックボックスを選択すると、**読み上げるテキスト**ボックスに入力したテキストをイベント発生時に読み上げます。

5 **再生** ▶ をクリックして、サウンドファイルまたはテキストが正しく再生されることを確認します。

ソフトウェアのアンインストール（Windows の場合）

本機に同梱の CD-ROM（Product Library）を使って、ソフトウェアをアンインストール（削除）できます。

注意：Macintosh の場合、PPD（PostScript Printer Description）ファイルを使用して印刷設定を行うため、CD-ROM（Product Library）を使用してアンインストールすることはできません。

1. すべてのアプリケーションソフトウェアを終了します。
2. 付属の CD-ROM（Product Library）を光学ドライブへセットします。Windows 7、Windows Server 2008、Windows Vista の場合、ユーザーアカウント制御画面が表示される場合があります。そのときは、**許可**をクリック知ります。
3. プリンタードライバーのインストールと同じ手順で進み、**ソフトウェアの削除**をクリックします。**ソフトウェア アンインストール**ウィザードが表示されます。
4. 削除したいソフトウェアを選択します。
5. **アンインストール**をクリックします。

参考：KYOCERA Net Viewer や、KYOCERA Net Direct Print をインストールしているときは、個別のアンインストーラーが別途起動しますので、画面の指示に従い、それぞれのアンストール作業を行ってください。

ソフトウェアの削除が開始されます。

6. アンインストールの完了を知らせるウィンドウが表示されたら、**次へ**をクリックします。
7. システムを再起動するかどうかを選択した後、**終了**をクリックします。

参考：プログラムメニューからアンインストールすることができます。
（WindowsXP の場合）
スタート→すべてのプログラム→ Kyocera →プロダクトライブラリーのアンインストールを順にクリックして、アンインストールプログラムを起動し、ソフトウェアのアンインストールを行ってください。

Command Center RX について（メール設定）

Command Center RX とは、Web 上で本機の操作状況を確認したり、セキュリティーやネットワーク印刷、メール送信、ネットワークの設定を変更したりするためのツールです。

参考：Command Center RX の全てのページにアクセスするには、ユーザー名とパスワードを入力し、ログインすることが必要です。管理者権限を持つユーザーでログインすると、文書ボックスを含めナビゲーションメニュー上の全ページの操作が可能です。管理者権限を持つデフォルトユーザーの工場出荷時の値は下記が設定されています。
ログインユーザー名：Admin
ログインパスワード：Admin
* 大文字・小文字は区別されます。

Command Center RX へアクセスする操作手順は次のとおりです。

1 Web ブラウザーを起動してください。

2 アドレスバーまたはロケーションバーに本機の IP アドレスを入力してください。

例) http://10.183.51.41/
本機および Command Center RX に関する一般情報と現在の状態が、Web ページに表示されます。



3 画面左のナビゲーションバーから項目を選択してください。本機の管理者でログインすると、設定 / 登録が表示されます。

詳細は Command Center RX 操作手順書を参照してください。

メール設定

SMTP を設定すると、ジョブの終了をメールでお知らせすることができます。

この機能を使用するには、SMTP プロトコルによる本機とメールサーバーの接続が必要です。

また、次の項目を確認してください。

- 本機とメールサーバーを接続するネットワーク環境
  LAN による常時接続を推奨します。
- SMTP の設定
  Command Center RX で SMTP サーバーのホスト名または IP アドレスを登録してください。
- メールサイズ制限が設定されている場合、容量の大きいメールは送信できない場合があります。

SMTP を設定する操作手順は次のとおりです。

1 設定 / 登録 → 詳細 → メールの SMTP→ 基本の順にクリックしてください。



2 各項目に入力してください。

SMTP の設定画面で設定する項目は次のとおりです。

項目	説明
SMTP	SMTP プロトコルを使用するかどうかを設定します。 メールを送信するには、設定をオンにしてください。
SMTP ポート番号	SMTP が使用するポート番号を設定します。通常は 25 番を使用します。
SMTP サーバー名	SMTP サーバーの IP アドレスまたは SMTP サーバー名を入力します。最大 64 文字まで入力できます。 サーバー名を入力する場合は、DNS サーバーの IP アドレスも設定してください。 DNS サーバーのアドレスは、TCP/IP 設定の画面で入力できます。
SMTP サーバーのタイムアウト	タイムアウトまでの時間を秒単位で入力します。
認証	SMTP 認証を行うかどうか、または POP before SMTP を使用するかどうかを設定します。この SMTP 認証は Microsoft Exchange 2000 に対応しています。
使用するユーザー	3 つの POP3 アカウントのいずれか、またはそれ以外のアカウントを指定して、認証を行うユーザーを指定します。
ログインユーザー名	使用するユーザーでその他を選択した場合、認証を行うユーザー名を入力します。最大 64 文字まで入力できます。
ログインパスワード	使用するユーザーでその他を選択した場合、認証を行うログインユーザーのパスワードを入力します。最大 64 文字まで入力できます。
SMTP セキュリティー	SMTP セキュリティーを有効または無効にするか設定します。SSL/TLS または STARTTLS が選択されている場合に有効です。SMTP セキュリティーを使用する場合、サーバー設定に合わせて SMTP ポート番号の変更が必要になる場合があります。 SSL/TLS では 465、STARTTLS の場合は 25 または 587 が一般に使用されるポートです。
POP before SMTP のタイムアウト	認証で POP before SMTP を選択した場合、タイムアウトまでの時間を秒単位で設定します。
テスト	このページで設定した内容が正しいかどうかをテストします。
メール送信のサイズ制限	送信可能なメールの最大サイズをキロバイトで入力します。 0 を入力した場合、設定は無効になります。
差出人アドレス	本機が送信するメールの差出人のアドレスを指定します。配信エラーメールなどが、ここで指定した差出人のアドレスに返信される場合がありますので、架空のアドレスではなく、機器管理者などが受け取れるメールアドレスを指定することをお勧めします。また、SMTP 認証を設定している場合は、アドレスを正確に入力する必要があります。差出人アドレスは最大 128 文字まで入力できます。
署名	メール本文の最後に挿入される、テキスト形式の署名を入力します。ここで入力した署名を使って、プリントシステムの識別をすることもあります。署名は最大 512 文字まで入力できます。
ドメイン制限	制限するドメイン名を入力します。ドメイン名は最大 32 文字まで入力することができます。メールアドレスで指定することもできます。

3 **設定**をクリックしてください。

用紙の補給

標準では、2 段のカセットと手差しトレイに用紙をセットできます。オプションでペーパーフィーダーも用意されています（付録 -4 ページのオプションについて参照）。

各カセットへの給紙方法は以下のページを参照してください。

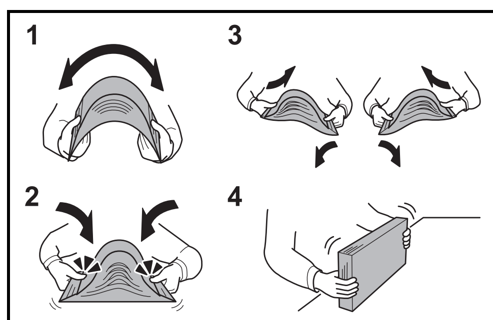
カセット		名称	参照先
標準	カセット 1、カセット 2	標準カセット	2-24 ページ
	手差しトレイ	手差しトレイ	2-31 ページ
オプション	カセット 3、カセット 4	ペーパーフィーダー（550 枚 ×2）[*1]	2-24 ページ
		大容量ペーパーフィーダー（1,750 枚 ×2）	2-27 ページ
	カセット 5	サイドフィーダー（3,500 枚）	2-30 ページ
		サイドフィーダー（550 枚 ×3）[*1]	2-24 ページ
		大容量サイドフィーダー（550 枚[*1]、1,750 枚 ×2[*2]）	2-24 ページ
	カセット 6、カセット 7	サイドフィーダー（550 枚 ×3）[*1]	2-24 ページ
		大容量サイドフィーダー（550 枚[*1]、1,750 枚 ×2[*2]）	2-27 ページ

*1 給紙方法は標準カセットと同じです。

*2 給紙方法は大容量ペーパーフィーダー（1,750 枚 ×2）と同じです。

重要：お使いの環境によって、収納できる枚数は異なります。
より鮮明なカラープリントを得るためには、カラー専用の用紙をお使いください。
インクジェットプリンター用紙や表面に特殊なコートがされている用紙は使用しないでください。（紙づまり等、故障の原因になる場合があります。）

補給時の注意



包装紙から出した用紙は、カセットや手差しトレイにセットする前に、次の手順でさばいてください。

1. 用紙の中央を浮かせるように、用紙全体を曲げてください。
2. 用紙の両端をつまんだまま、用紙全体がふくらむように戻してください。
3. 左右の手を交互に上下させて、用紙の間に空気を入れてください。
4. 最後に、水平な台の上で、用紙を揃えてください。

   用紙に折れやカールなどがある場合は、まっすぐにのばしてください。折れやカールがあると、紙づまりの原因となります。

注意：再利用紙（一度印刷した用紙）を使用する場合は、必ずステープルやクリップなどを外してください。ステープルやクリップが残ったままだと、画像不良や故障の原因となります。

包装紙から出した用紙を高温高湿環境に放置すると、湿気でトラブルの原因となります。カセットに入れた残りの用紙は、用紙保管袋に入れて密封保管してください。また、手差しトレイに残った用紙も、保管袋に入れて密封保管してください。

本機を長期間使用しない場合は、用紙を湿気から守るため、カセットから用紙を取り出し、保管袋に入れて密封保管してください。

参考：使用する用紙の種類によっては、用紙のカールにより排紙部で紙づまりが発生する場合がありますのでご注意ください。
排紙された用紙がそったり、揃わないときは、カセットの用紙を裏返してセットし直す、もしくは用紙の縦向き、横向きのセット方向を変更してください。

穴の開いた用紙、ロゴや社名などが印刷されている用紙（プレプリント）、レターヘッドなど特殊な用紙を使用する場合は、**付録 -16 ページの用紙について**を参照してください。

カセットへの補給

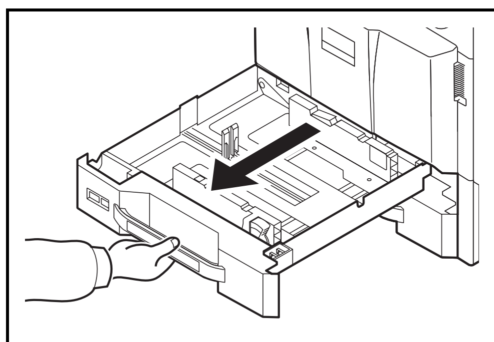
標準カセット

標準カセットには、それぞれ普通紙や再生紙、カラー紙を収納できます。
カセット 1、2 は普通紙（64 g/m^2）を 550 枚まで収納できます。（80 g/m^2 の普通紙の場合：500 枚まで）

補給できる用紙サイズは、A3、B4、A4、A4-R、B5、B5-R、A5-R、Folio、Ledger、Legal、Oficio II、12×18"、Letter、Letter-R、Statement-R、8K、16K、16K-R、216×340mm です。

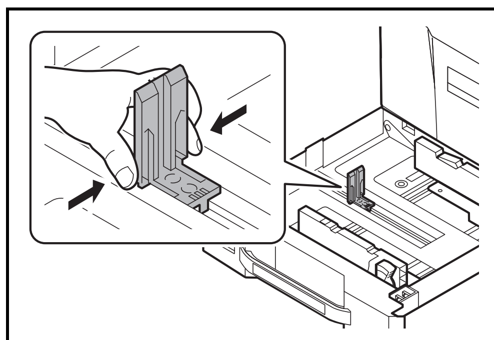
重要：普通紙以外（再生紙、カラー紙など）の用紙を使用するときは、必ず用紙種類および用紙の重さを設定してください（2-33 ページの**カセットの用紙サイズと用紙種類の設定（カセット設定）**、6-26 ページの**「用紙重さ」（用紙の重さ設定）**参照）。カセットには 60 〜 256 g/m^2 の用紙を収納できます。106 〜 256 g/m^2 の用紙を使用する場合は、用紙種類を厚紙にして、用紙の重さを使用用紙の重さに合わせて設定してください。

カセットには 256 g/m^2 より重い厚紙用紙を収納しないでください。256 g/m^2 より重い厚紙用紙は、手差しトレイを使用してください。
330×210mm 〜 356×220mm の用紙を使用したい場合はサービス担当者に連絡してください。



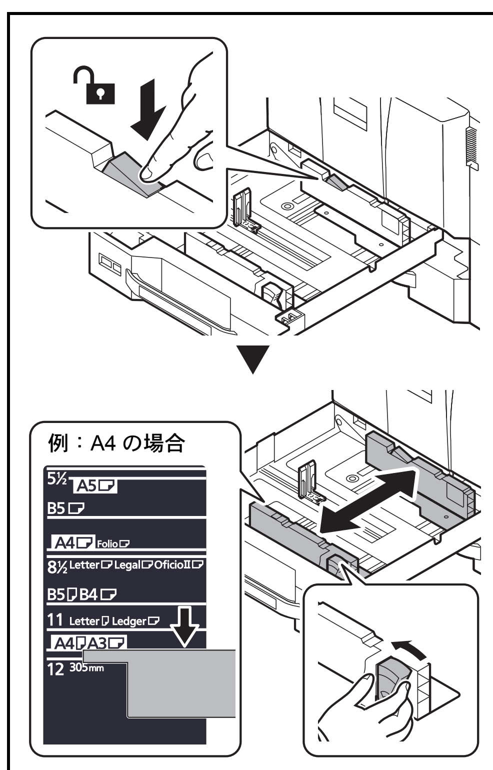
1 カセットを手前いっぱいに引き出してください。

参考：複数のカセットを同時に引き出さないようにしてください。

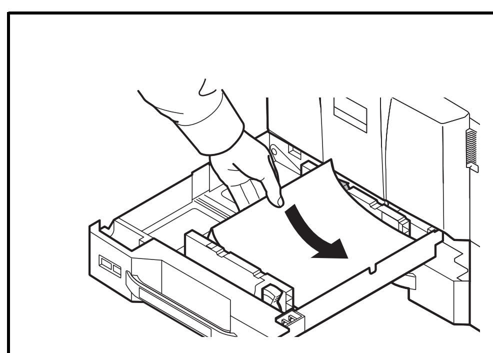


2 用紙長さガイド下部の両端をつまんで用紙の長さに合わせてください。

参考：用紙サイズはカセットに表示されています。

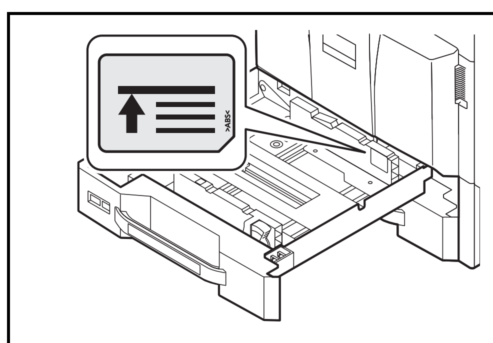


3 (用紙幅ガイド) ロックを押し、ロックを解除してから、横サイズ変更つまみを持って、用紙の幅に用紙幅ガイドを合わせてください。



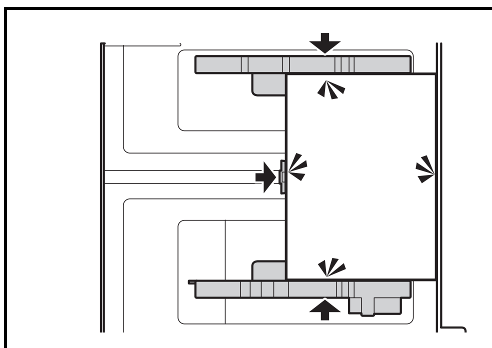
4 用紙をカセットの右端に揃えて入れてください。

包装紙から出した用紙は、カセットにセットする前にさばいてください。(2-23 ページの**補給時の注意**参照)

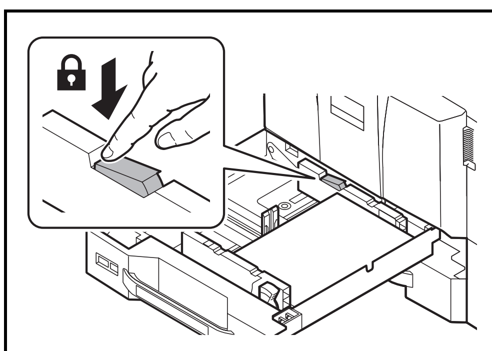


重要：

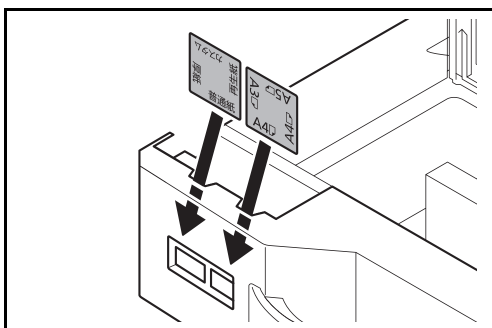
- 用紙に折れなどがないようにセットしてください。折れやカールは紙づまりの原因となります。
- 用紙の量は、収納上限を示すラベル (イラスト参照) の目盛り以下にしてください。
- 印刷面を上にしてください。
- 用紙長さガイドおよび用紙幅ガイドを用紙のサイズに合わせてください。ガイドを合わせずに用紙を入れると、斜め給紙や紙づまりの原因となります。



5 用紙長さガイドおよび用紙幅ガイドがしっかりと用紙に当たっているか確認し、隙間があるときは用紙長さガイドまたは用紙幅ガイドを合わせ直してください。



6 （用紙幅ガイド）ロックを押して、ロックしてください。



7 シートの表示を、セットする用紙のサイズと種類に合わせて差し込みます。（表示はシート両面に印字されています。）

8 カセットをゆっくり奥まで押し込んでください。

参考：本機を長期間使用しない場合は、用紙を湿気から守るために、カセットから用紙を取り出し、元の包装紙に戻して密封してください。

9 カセットにセットする用紙の種類（普通紙、再生紙など）を設定してください（2-33 ページの**カセットの用紙サイズと用紙種類の設定（カセット設定）**参照）。

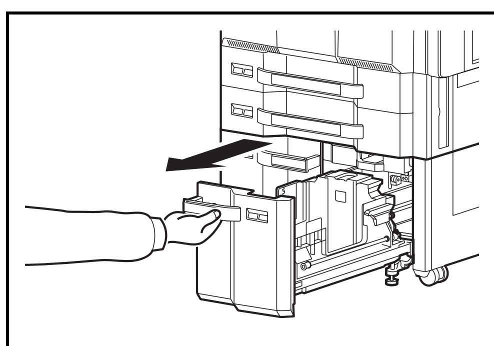
大容量フィーダー（1,750 枚 ×2）（オプション）

オプションの大容量フィーダー（1,750 枚 ×2）には、それぞれ普通紙や再生紙、カラー紙を収納できます。大容量フィーダー（1,750 枚 ×2）は普通紙（64 g/m²）を 3,500 枚（1,750 枚 ×2）まで収納できます。
（80 g/m² の普通紙の場合：3,000 枚（1,500 枚 ×2）まで）

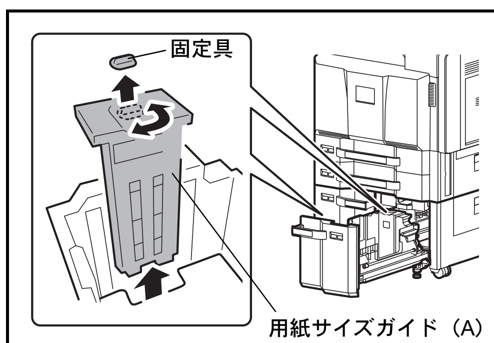
補給できる用紙サイズは、A4、B5、Letter です。

重要：普通紙以外（再生紙、カラー紙など）の用紙を使用するときは、必ず用紙種類および用紙の重さを設定してください（2-33 ページの**カセットの用紙サイズと用紙種類の設定（カセット設定）**、6-26 ページの**「用紙重さ」（用紙の重さ設定）**参照）。カセットには 256 g/m² の用紙まで収納できます。106 ～ 256 g/m² の用紙を使用する場合は、用紙種類を厚紙にして、用紙の重さを使用用紙の重さに合わせて設定してください。

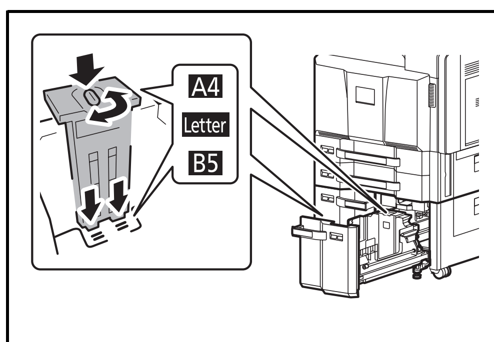
カセットには 256 g/m² より重い厚紙用紙を収納しないでください。256 g/m² より重い厚紙用紙は、手差しトレイを使用してください。



1 カセットを手前いっぱいに引き出してください。



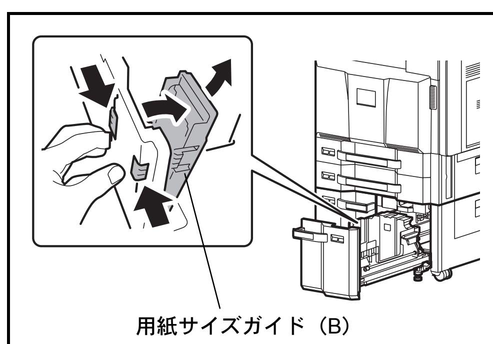
2 用紙サイズガイド（A）の固定具を回して取り外し、用紙サイズガイド（A）を上に引き抜いてください。



3 使用する用紙サイズに合わせて用紙サイズガイド（A）を固定する溝（トレイの底）に差し込んでください。

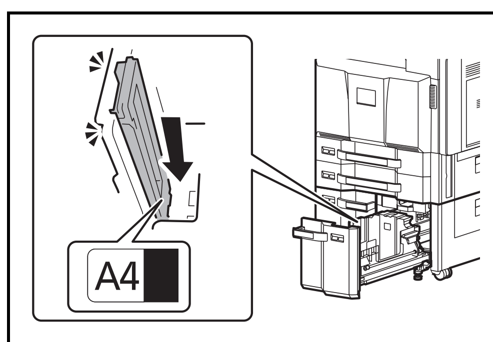
用紙サイズガイド（A）上部が使用する用紙サイズに合っているか確認し、固定具を取り付け、回してロックしてください。

軽く動かし、用紙サイズガイドが固定されていることを確認してください。



4 トレイの底面を一番下まで押し下げた状態で、用紙サイズガイド（B）の側面にあるフックを押し外し、引き抜いてください。

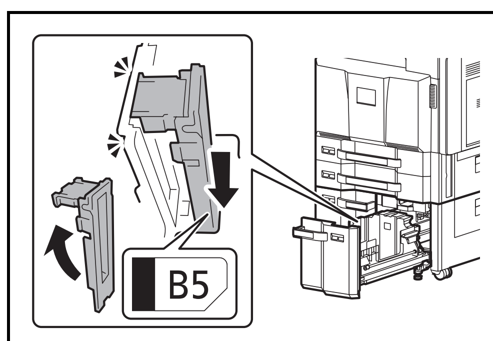
5 用紙サイズガイド（B）を用紙サイズに合わせて調節してください。



A4 の場合

用紙サイズガイド（B）を A4 の印がある溝（トレイの底）に差し込み、フックを固定してください。（フックが固定されるとカチッという音がします。）

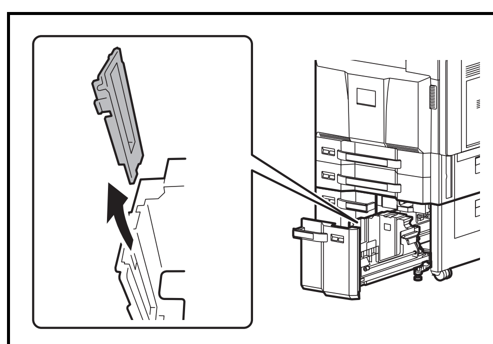
軽く動かし、用紙サイズガイドが固定されていることを確認してください。



B5 の場合

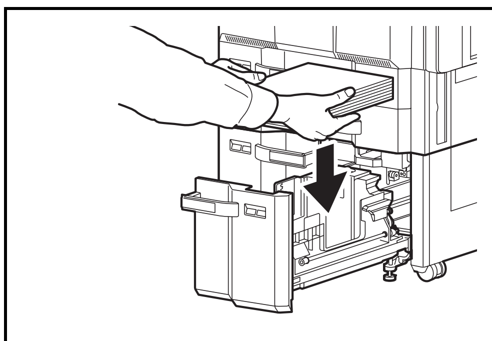
用紙サイズガイド（B）を図のように開き、B5 の印がある溝（トレイの底）に差し込み、フックを固定してください。（フックが固定されるとカチッという音がします。）

軽く動かし、用紙サイズガイドが固定されていることを確認してください。



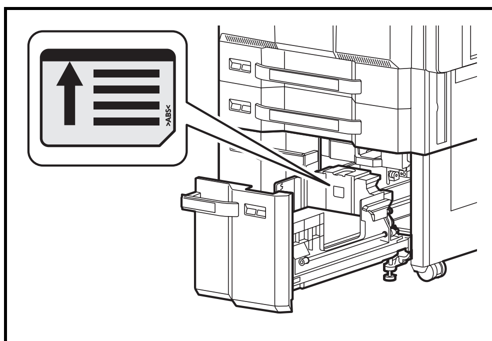
Letter の場合

用紙サイズガイド（B）は取り付けません。



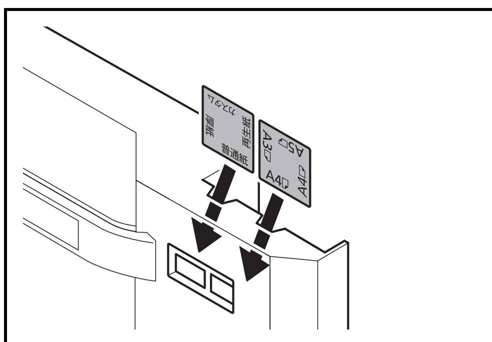
6 用紙をカセットに入れてください。

包装紙から出した用紙は、カセットにセットする前にさばいてください。（2-23 ページの**補給時の注意**参照）



重要：

- 用紙に折れなどがないようにセットしてください。折れやカールは紙づまりの原因となります。
- 用紙の量は、収納上限を示すラベル（イラスト参照）の目盛り以下にしてください。
- 印刷面を上にしてください。



7 シートの表示を、セットする用紙のサイズと種類に合わせて差し込みます。（表示はシート両面に印字されています。）

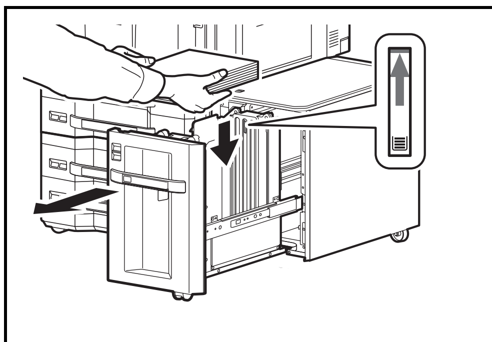
8 カセットをゆっくり奥まで押し込んでください。

参考：本機を長期間使用しない場合は、用紙を湿気から守るために、カセットから用紙を取り出し、元の包装紙に戻して密封してください。

9 カセットにセットする用紙の種類（普通紙、再生紙など）を設定してください（2-33 ページの**カセットの用紙サイズと用紙種類の設定（カセット設定）**参照）。

サイドフィーダー（3,500 枚）（オプション）

オプションのサイドフィーダー（3,500 枚）には、普通紙（64 g/m²）を 3,500 枚収納することができます。補給できる用紙サイズは、A4、B5、Letter です。



カセットを手前いっぱいに引き出し、用紙をカセットに入れください。用紙をセットしたあとは、カセットをゆっくり奥まで押し込んでください。

参考：初期設定の用紙サイズは A4 です。用紙サイズを B5 または Letter に変更したい場合は、サービス担当者に連絡してください。

重要：

- 用紙に折れなどがないようにセットしてください。折れやカールは紙づまりの原因となります。
- 用紙の量は、収納上限を示すラベル（イラスト参照）の目盛り以下にしてください。
- 印刷面を下にしてください。

手差しトレイへの補給

手差しトレイには、A4 以下の普通紙（64 g/m²）を 165 枚まで（80 g/m² の普通紙の場合：150 枚まで）、A4 より大きいサイズの普通紙（64 g/m²）を 55 枚まで（80 g/m² の普通紙の場合：50 枚まで）補給できます。

補給できる用紙サイズは、A3 〜 A6-R、はがき、Ledger 〜 Statement-R、12×18"、8K、16K、16K-R までです。特殊紙に印刷するときは必ず手差しトレイを使用してください。

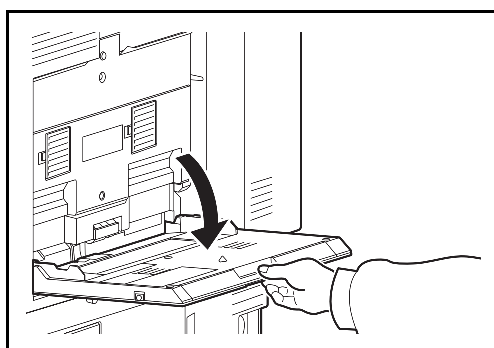
重要：普通紙以外（再生紙、カラー紙など）の用紙を使用するときは、必ず用紙種類および用紙の重さを設定してください（2-36 ページの**手差しトレイの用紙サイズと用紙種類の設定（手差し設定）**、6-26 ページの**「用紙重さ」（用紙の重さ設定）**参照）。106g/m² 以上の用紙を使用する場合は、用紙種類を厚紙にして、用紙の重さを使用用紙の重さに合わせて設定してください。

使用できる特殊紙とそのセット可能枚数は次のとおりです。

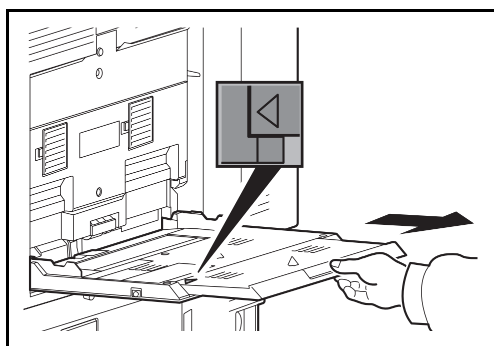
- A4 以下の普通紙（64 g/m²）、再生紙、カラー紙：165 枚（80 g/m² の普通紙：150 枚）
- B4 以上の普通紙（64 g/m²）、再生紙、カラー紙：55 枚（80 g/m² の普通紙：50 枚）
- はがき：30 枚
- OHP フィルム：10 枚
- Envelope DL、Envelope C4、Envelope C5、Envelope #10 (Commercial #10)、Envelope #9 (Commercial #9)、Envelope #6 (Commercial #6)、Monarch、洋形 4 号、洋形 2 号：10 枚
- バナー用紙（長さが 470.1 〜 1220.0mm）：1 枚（バナートレイ（オプション）装着時：10 枚）

参考：不定形サイズの用紙をセットするときは、2-36 ページの**手差しトレイの用紙サイズと用紙種類の設定（手差し設定）**で用紙のサイズを入力してください。

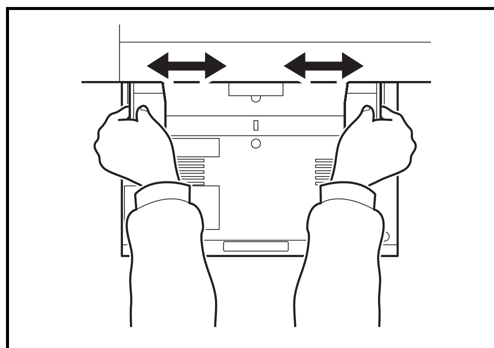
OHP フィルムや厚紙などの特殊紙を使用するときは、2-36 ページの**手差しトレイの用紙サイズと用紙種類の設定（手差し設定）**で用紙種類を設定してください。



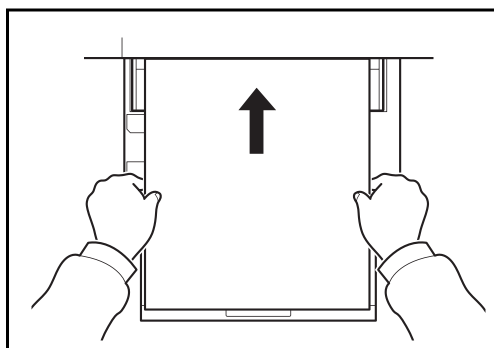
1 手差しトレイを止まるところまで開けてください。



2 12×18"、A3 〜 B4、Ledger 〜 Legal の用紙をセットするときは、手差し補助トレイを△のマークが完全に見えるところまで伸ばしてください。



3 用紙の幅に用紙幅ガイドを合わせてください。



4 用紙幅ガイドに沿って、用紙を止まる位置まで挿入してください。

包装紙から出した用紙は、カセットにセットする前にさばいてください。（2-23 ページの**補給時の注意**参照）

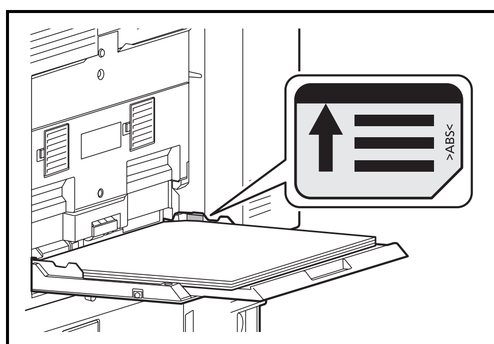
重要：印刷面を下にしてください。

反っている用紙は必ず反りを直してから使用してください。

先端が反っているときは、まっすぐにのばしてください。

手差しトレイに用紙を補給する前に、用紙が手差しトレイに残っていないか確認してください。また、手差しトレイに残っている用紙が少ないなどで用紙を補給する場合は、用紙を一度取り除き、補給する用紙とあわせてさばいてから再度補給してください。

用紙と用紙幅ガイドの間に隙間があるときは、斜め給紙や紙づまりの原因となりますので、隙間が生じないようにガイドを調整し直してください。



重要：用紙の量は、収納上限を示すラベル（イラスト参照）の目盛り以下にしてください。

参考：手差しトレイに封筒を補給するときは、2-36 ページの**手差しトレイの用紙サイズと用紙種類の設定（手差し設定）**で封筒の種類を設定してください。

用紙サイズと用紙種類の設定

カセット 1、2 および手差しトレイ、オプションのペーパーフィーダー（カセット 3 ～ 7）は、工場出荷時に用紙サイズが「自動」、用紙種類が「普通紙」に設定されています。

カセットで使用する用紙を固定する場合は、2-33 ページのカセットの用紙サイズと用紙種類の設定（カセット設定）、手差しトレイで使用する用紙を固定する場合は、2-36 ページの手差しトレイの用紙サイズと用紙種類の設定（手差し設定）を参照して、用紙サイズと用紙種類の設定をそれぞれ行ってください。

カセットの用紙サイズと用紙種類の設定（カセット設定）

カセット 1、2 およびオプションのペーパーフィーダー（カセット 3 ～ 7）で使用する用紙を固定する場合は、用紙のサイズを設定してください。また、普通紙以外の用紙を使用する場合は、用紙種類を設定してください。用紙種類を「普通紙」から変更する場合、6-26 ページの「用紙重さ」（用紙の重さ設定）を参照してください。

選択する項目	選択できるサイズ / 種類
用紙サイズ *1	定形サイズから選択します。選択できる用紙サイズは次のとおりです。 Letter-R、Letter、Legal、A4-R、A4、B5-R、B5、A3、B4、Ledger、A5、Oficio II、216×340mm、12x18"、8K、16K-R、16K、Statement、Folio
用紙種類	普通紙、プレプリント *2、ボンド紙、再生紙、薄紙、レターヘッド *2、カラー紙、パンチ済み紙、厚紙 *2、上質紙、カスタム 1 ～ 8*2

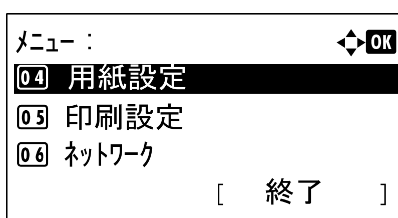
*1 オプションの大容量フィーダー（1,750 枚 ×2）および大容量サイドフィーダー（550 枚、1,750 枚 ×2）を使用するときは A4、Letter、B5 のみ指定できます。
*2 カセットで用紙の重さが [重い 5] または [OHP] の場合、選択できません。手差しトレイで選択してください。

「カセット 1（～ 7）設定」（給紙カセットの設定）

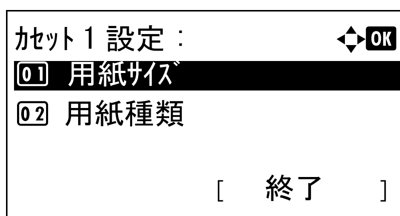
本機の給紙カセットに用紙をセットする場合は、次の手順で用紙サイズ、用紙の種類を設定してください。

オプションのペーパーフィーダーを装着している場合は、ペーパーフィーダーの給紙カセットも同様の手順で用紙サイズと用紙種類を設定できます。

「用紙サイズ」（給紙カセットの用紙サイズの設定）

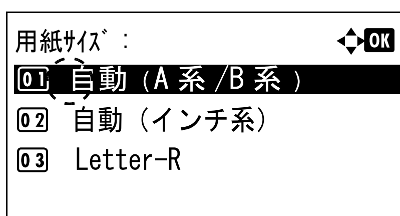


1 用紙設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、設定したい給紙カセットを選択してください。



2 OK キーを押してください。カセット 1（～ 7）設定メニューが表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、[**用紙サイズ**] を選択してください。



4 OK キーを押してください。[**用紙サイズ**] が表示され、給紙カセットで使用できる用紙サイズが一覧表示されます。表示されるサイズは次のとおりです。

自動（A 系 /B 系）	B5-R	216×340mm
自動（インチ系）	B5	12x18"
Letter-R	A3	8K
Letter	B4	16K-R
Legal	Ledger	16K
A4-R	A5	Statement
A4	Oficio II	Folio

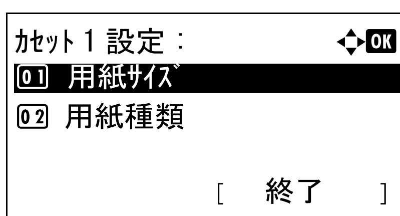
参考：[自動（A 系 /B 系）] または [自動（インチ系）] を選択すると、センチサイズまたはインチサイズから自動的に用紙サイズを設定します。

5 △または▽キーを押して希望する用紙サイズを選択し、OK キーを押してください。選択した給紙カセットの用紙のサイズが設定され、用紙設定メニューに戻ります。

「用紙種類」（給紙カセットの用紙種類の設定）

給紙カセットごとに用紙種類を設定すると、印刷時にアプリケーションから指定した用紙種類に合わせて、自動的に給紙カセットが選択されて給紙します。工場出荷時は [**普通紙**] に設定されています。

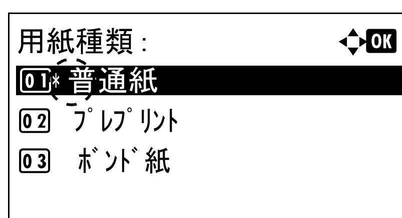
1 用紙設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、設定したい給紙カセットを選択してください。



2 OK キーを押してください。カセット 1（～ 7）設定メニューが表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、[用紙種類] を選択し、OK キーを押してください。[用紙種類] が表示され、選択した給紙カセットで使用できる用紙の種類が一覧表示されます。表示される種類は次のとおりです。

普通紙
プレプリント
ボンド紙
再生紙
薄紙
レターヘッド
カラー紙
パンチ済み紙
厚紙
上質紙
カスタム 1 ～ 8



4 △または▽キーを押して設定したい用紙の種類を選択し、OK キーを押してください。選択した給紙カセットの用紙の種類が設定され、用紙設定メニューに戻ります。

手差しトレイの用紙サイズと用紙種類の設定（手差し設定）

手差しトレイで使用する用紙を固定する場合は、用紙のサイズを設定してください。また、普通紙以外の用紙を使用する場合は、用紙種類を設定してください。

項目	説明
用紙サイズ	定形サイズから選択します。選択できる用紙サイズは次のとおりです。 Envelope Monarch、Envelope #10、Envelope DL、Envelope C5、Executive、Letter-R、Letter、Legal、A4-R、A4、B5-R、B5、A3、B4、Ledger、A5、A6、B6、Envelope #9、Envelope #6、ISO B5、カスタム（*1）、Envelope C4、はがき、往復はがき、Oficio II、216×340mm、12x18"、8K、16K-R、16K、Statement、Folio、洋形 2 号、洋形 4 号
用紙種類	選択できる用紙種類は次のとおりです。 普通紙、OHP フィルム、プレプリント、ラベル紙、ボンド紙、再生紙、薄紙、レターヘッド、カラー紙、パンチ済み紙、封筒、はがき、加工紙、厚紙、上質紙、カスタム 1 ～ 8（*2）

*1　カスタム用紙サイズの登録方法は、2-39 ページの**原稿サイズの登録**を参照してください。

*2　用紙種類のカスタム 1 ～ 8 の登録方法は 6-26 ページの**「用紙重さ」（用紙の重さ設定）**を参照してください。

参考：用紙種類を「普通紙」から変更する場合、6-26 ページの**「用紙重さ」（用紙の重さ設定）**を参照してください。

2

「手差し設定」（手差しトレイの設定）

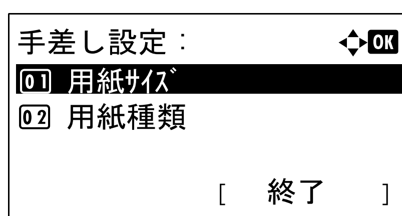
手差しトレイから給紙する用紙に正しく印刷するために、次の手順で用紙サイズ、用紙の種類を設定してください。工場出荷時は、A4 サイズ、普通紙に設定されています。

参考：本メニューで設定した用紙サイズと同じサイズの用紙を、手差しトレイにセットしてください。設定が一致しないと紙づまりの原因になります。
ドライバーで用紙サイズ、用紙種類を設定した場合は、ドライバーの設定が優先されます。

「用紙サイズ」（手差しトレイの用紙サイズの設定）

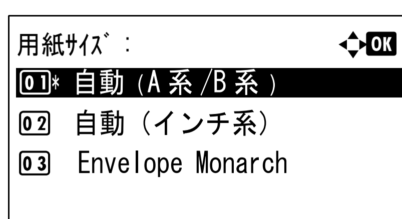
1 用紙設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**手差し設定**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。手差し設定メニューが表示されます。



3 △ または ▽ キーを押して、[**用紙サイズ**] を選択してください。

4 OK キーを押してください。[**用紙サイズ**] が表示され、手差しトレイで使用できる用紙サイズが一覧表示されます。表示されるサイズは次のとおりです。



自動（A 系 /B 系）	B5	**往復はがき**
自動（インチ系）	A3	Oficio II
Envelope Monarch	B4	216×340mm
Envelope #10	Ledger	12×18”
Envelope DL	A5	8K
Envelope C5	A6	16K-R
Executive	B6	16K
Letter-R	Envelope #9	Statement
Letter	Envelope #6	Folio
Legal	ISO B5	**洋形 2 号**
A4-R	**カスタム**	**洋形 4 号**
A4	Envelope C4	
B5-R	**はがき**	

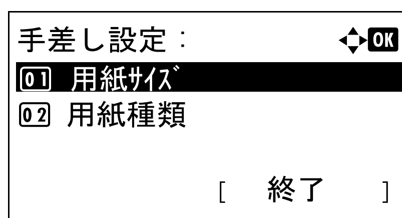
参考：「**自動（A 系 /B 系）**」または「**自動（インチ系）**」を選択すると、センチサイズまたはインチサイズから自動的に用紙サイズを設定します。

5 △ または ▽ キーを押して希望する用紙サイズを選択し、OK キーを押してください。手差しトレイの用紙サイズが設定され、用紙設定メニューに戻ります。

参考：サイズをカスタムに指定した場合は、プリンタードライバーの印刷設定で原稿サイズを登録してください。詳しくは 2-39 ページの**原稿サイズの登録**を参照してください。

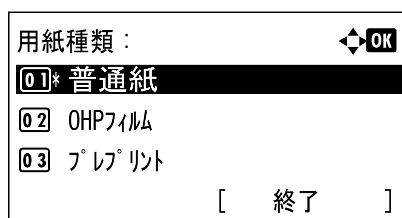
「用紙種類」（手差しトレイの用紙種類の設定）

1 用紙設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[手差し設定] を選択してください。



2 OK キーを押してください。手差し設定メニューが表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、[用紙種類] を選択してください。



4 △ または ▽ キーを押して、[用紙種類] が表示され、手差しトレイで使用できる用紙の種類が一覧表示されます。表示される種類は次のとおりです。

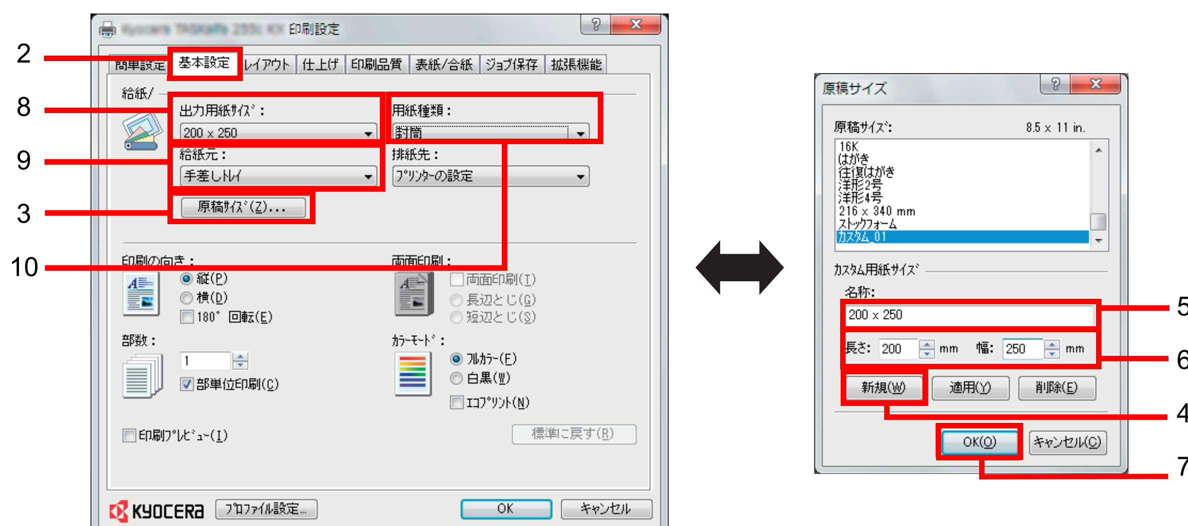
普通紙	薄紙	加工紙
OHP ﾌｨﾙﾑ	ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ	厚紙
ﾌﾟﾚﾌﾟﾘﾝﾄ	ｶﾗｰ紙	上質紙
ﾗﾍﾞﾙ紙	ﾊﾟﾝﾁ済み紙	ｶｽﾀﾑ 1 ～ 8
ﾎﾞﾝﾄﾞ紙	封筒	
再生紙	はがき	

5 △ または ▽ キーを押して設定したい用紙の種類を選択し、OK キーを押してください。手差しトレイの用紙種類が設定され、用紙設定メニューに戻ります。

原稿サイズの登録

本機の出力用紙サイズにはない用紙サイズをセットしたときは、プリンタードライバーの印刷設定画面にある**基本設定**タブで用紙サイズを登録します。
登録したサイズは、**出力用紙サイズ**メニューから選択できるようになります。

参考：プリンタードライバーを使用しないで印刷する場合は、2-36 ページの**手差しトレイの用紙サイズと用紙種類の設定（手差し設定）**で用紙のサイズと種類を設定してください。



1 印刷設定画面を表示してください。

2 **基本設定**タブをクリックしてください。

3 **原稿サイズ**ボタンをクリックして登録してください。

4 **新規**ボタンをクリックしてください。

5 用紙の名前を入力してください。

6 用紙サイズを入力してください。

長さ 470.1mm 以上（18.51" 以上）、最大 1220.0mm（48"）までの用紙サイズを指定して印刷する場合は、3-8 ページの**バナー印刷について**を参照してください。

7 OK ボタンをクリックしてください。

8 手順 4 ～ 7 で登録した原稿サイズ（名）を選択します。

9 **手差しトレイ**を選択してください。

10 用紙の種類を選択してください。

省エネ機能について

低電力モード

一定時間操作がないとメッセージディスプレイは消灯して消費電力を低減します。この状態を低電力モードと呼びます。
切り替わる時間は、LS-C8600DN では 3 分、LS-C8650DN では 5 分です。
低電力モード中に印刷データが送られてくると、メッセージディスプレイは点灯し、印刷が開始されます。

本機を使用するときは、OK キーを押してください。25 秒以下で再び使用できるようになります。

外気など周囲の環境条件によっては時間が長くなる場合があります。

スリープ状態

低電力モード中一定時間操作がないとメッセージディスプレイは消灯して消費電力を最小に抑えます。この状態をスリープと呼びます。
スリープ中に印刷データが送られてくると、メッセージディスプレイは点灯し、印刷が開始されます。

本機を使用するときは、OK キーを押してください。LS-C8600DN では 41 秒以下、LS-C8650DN では 45 秒以下で再び使用できるようになります。

外気など周囲の環境条件によっては時間が長くなる場合があります。

長期間本機を使用しないときは



注意：夜間等で長時間本製品をご使用にならない場合は、主電源スイッチを切ってください。また連休等で長期間、本製品を使用にならないときは、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

注意：用紙を湿気から守るために、カセットから用紙を取り出して保管袋に入れて密封保管してください。

操作パネルについて

メッセージディスプレイ

メッセージディスプレイには、プリンターの各種動作状態を示すメッセージが表示されます。

ステータス情報

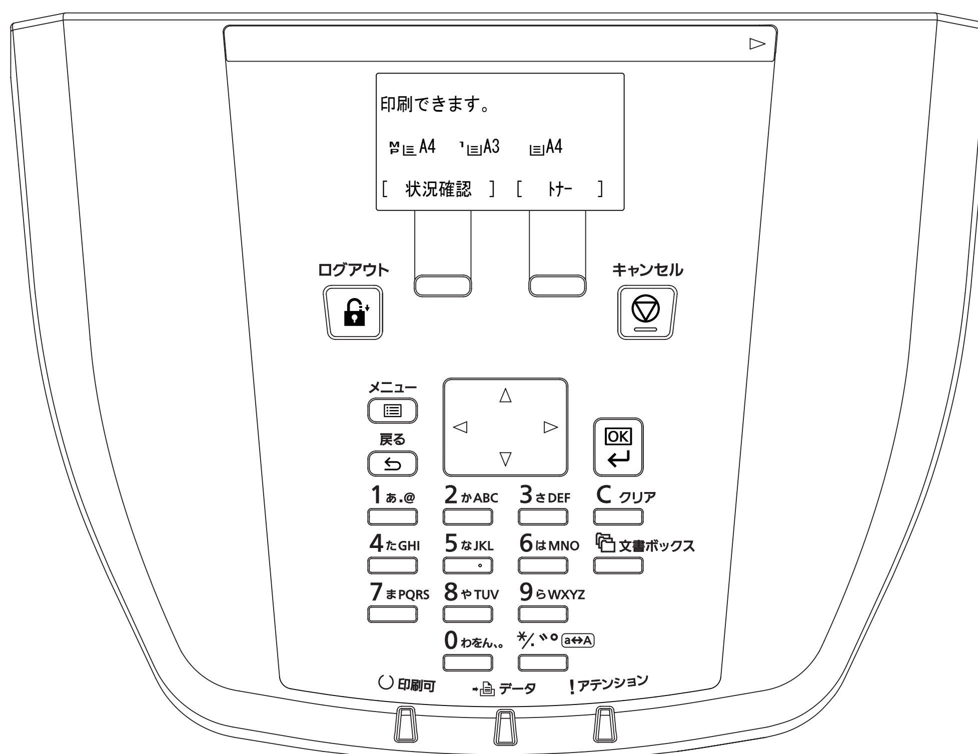
次のメッセージは、通常使用時の状態（ステータス）を表示するメッセージです。

メッセージ表示	意味
お待ちください。	プリンターはウォーミングアップ中です。印刷はできません。最初にプリンターの電源を入れた際は、このメッセージがしばらく表示されます。
お待ちください。 用紙補給中です。	用紙補給中に表示されます。
お待ちください。 ﾄﾅｰ補給中です。	トナーの補給中です。写真など多くのトナーを消費するデータを連続して印刷すると、このメッセージが表示されることがあります。
お待ちください。 ｶﾗｰ調整中です。	自動キャリブレーションシステムにより、カラーを調整中です。操作パネルからこの機能を実行するには、6-145 ページの「カラー調整」（カラー調整）を参照してください。
印刷できます。	印刷できます。
処理中	プリンターは印刷中か、データ処理中です。または、USB メモリーやハードディスクのデータを読み込んでいます。
待機中です。	プリンターはスリープモード（省電力モード）です。印刷データを受信すると、スリープモードから復帰し、ウォーミングアップ後に印刷できる状態になります。 プリンターがスリープモードへ移行するまでの時間は、6-92 ページのスリープ時間（スリープ時間の設定）を参照してください。
中止中です。	印刷データをキャンセルしています。印刷データのキャンセルの方法は、2-43 ページのキーを参照してください。

エラーコード

メッセージディスプレイには、障害が発生した場合のエラーコードも表示されます。エラーコードについては、8-1 ページの困ったときはを参照してください。

メッセージディスプレイ内の表示



ランプの表示

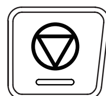
ランプとその意味を説明します。

表示	表示
印刷可	**点滅：** 解除可能なエラーが発生しています。8-6 ページの**エラーメッセージ**を参照してエラーの処理をしてください。 あるいは、プリンターがスリープ状態になっています。印刷ジョブを受信するとスリープ状態から復帰し、ウォームアップが行われてオンライン状態になります。スリープについては、6-92 ページの**スリープ時間（スリープ時間の設定）**を参照してください。 **点灯：** プリンターはオンライン状態です。受信した印刷データは印刷されます。 **消灯：** 印刷の手動停止、または障害発生による自動停止によってプリンターはオフライン状態です。印刷データの受信は可能です。障害発生時による自動停止の場合は、8-6 ページの**エラーメッセージ**を参照してください。
データ	**点滅：** プリンターは印刷データを受信しています。 **点灯：** 印刷処理中、またはハードディスクにアクセス中です。
アテンション	**点滅：**「お待ちください。」が表示されている場合、プリンターは準備中です。 その他は、給紙カセット内の用紙がないなどの理由で印刷できません。メッセージディスプレイの表示を確認して必要な処理を行ってください。詳しくは、8-6 ページの**エラーメッセージ**を参照してください。 **点灯：** エラーが発生して印刷できません。メッセージディスプレイの表示を確認して必要な処置を行ってください。詳しくは、8-6 ページの**エラーメッセージ**を参照してください。

キー

各キーの機能は次のとおりです。複数の機能を持っています。

キャンセルキー



- 実行中の印刷を中止します。
- ブザーが鳴ったときに、ブザーを止めます。

印刷のキャンセルのしかた

1 メッセージディスプレイに**「処理中」**が表示されていることを確認して、**キャンセル**キーを押します。

「ジョブ中止リスト」が表示され、現在のジョブ名が表示されます。

2 △ または ▽ キーで中止したいジョブ名を選択して、OK キーを押してください。メッセージディスプレイに**「ジョブを中止します。よろしいですか？」**が表示されます。

［**はい**］（**左セレクト**）キーを押すと、印刷を中止します。

［**いいえ**］（**右セレクト**）キーを押すと、印刷をキャンセルせずに出力を続けます。

印刷を中止したときは、**「中止中です。」**が表示され、現在印刷中のページが出力された後、印刷を中止します。

ログアウトキー



- ユーザー管理を設定しているとき、操作を終了するときに押すとログアウトします。

メニューキー



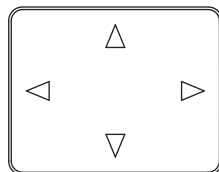
- モード選択メニューからプリンターの初期設定を変更するときや設定を終了するときに押します。

戻るキー



- 表示中のメニューの設定を取り消し、1 つ上の階層のメニューに戻ります。

矢印キー



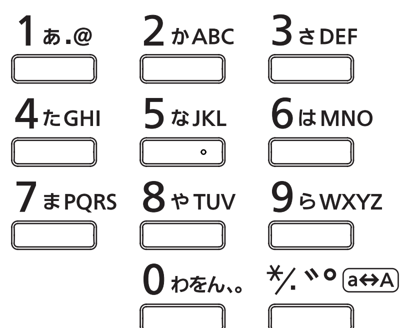
- 目的のメニューを表示させるときや、設定値の変更を行うときに使用します。

OK キー



- モード選択メニューで設定した内容を確定します。

テンキー



- 数値や文字の入力を行うときに使用します。

クリアキー



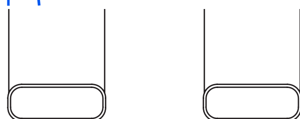
- 入力した数値や文字をクリアにするときに押します。

文書ボックスキー



- 文書ボックスを使用するときに押します。詳しくは、4-1 ページの**文書ボックス**を参照してください。

左セレクトキー・右セレクトキー



- メッセージディスプレイにキーのタブが表示されたときのみ機能有効になるキーです。
- メッセージディスプレイに表示された機能を実行します。

例：

下のメニューが表示されている時に**左セレクト**（**[はい]**）キーを押すと、選択したファイルを印刷します。

右セレクト（**[いいえ]**）キーを押すと、印刷を中止して 1 つ上の階層のメニューに戻ります。

印刷します。
よろしいですか？
⟶ Data01
[　はい　] [　いいえ　]

- 紙づまりなどが発生したときにこれらのキーを押すと、メッセージディスプレイにオンラインヘルプメッセージを表示します。オンラインヘルプを中止するときは、もう一度押します。

操作パネルの使いかた

ここでは、モード選択メニューについて説明します。

操作パネルの**メニュー**キーを使って、印刷ページ数やエミュレーションなどプリンターの環境を設定、変更できます。各設定はプリンターのメッセージディスプレイが「**待機中です。**」、「**印刷できます。**」、「**お待ちください。**」、「**処理中**」表示のときに行えます。

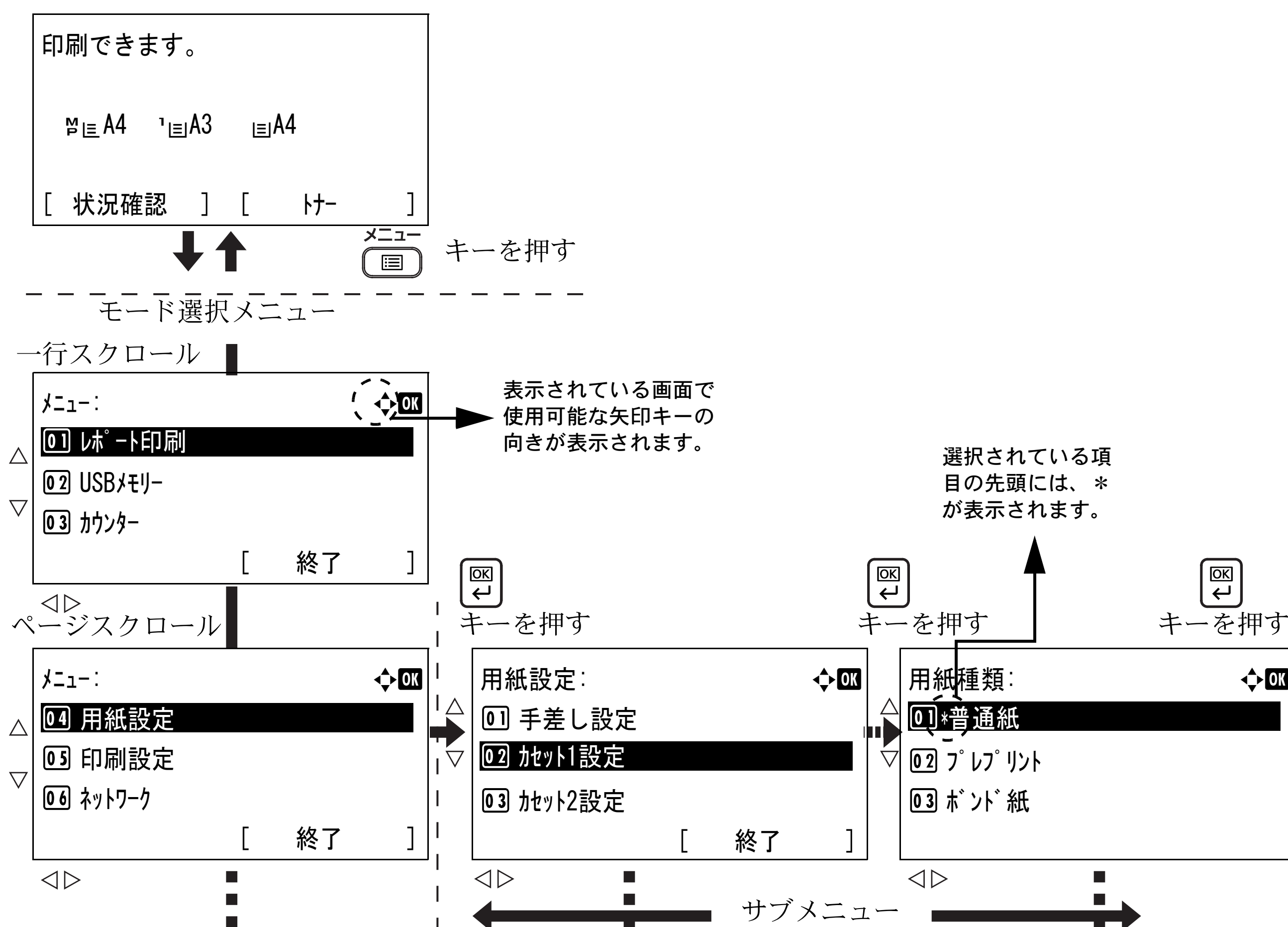
参考：操作パネルの設定よりも、アプリケーションやプリンタードライバーからの設定が優先されます。

メニュー選択の基本操作

モード選択メニューへの入りかた

プリンターが「**印刷できます。**」表示状態のときに**メニュー**キーを押してください。

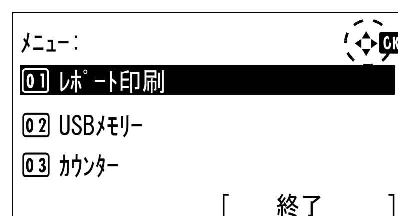
モード選択メニューが表示されます。



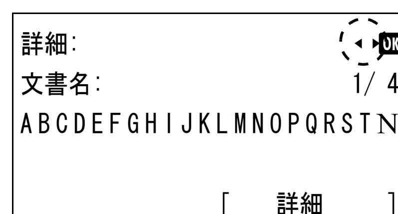
メニューの選択

モード選択メニューは階層構造（ツリー構造）をしています。△ / ▽ キー、または ◁ / ▷ キーを押して、目的のメニューを表示させます。

- 画面右上に「✣」が表示されているときは、△ / ▽ キーで選択項目が 1 行ずつ移動し、◁ / ▷ キーで選択項目がページ単位に移動します。



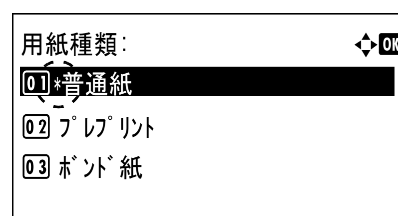
- 画面右上に「◂▸」が表示されているときは、◁ / ▷ キーで表示するページが切り替わります。
- 1 つ前の階層に戻るときは、**戻る**キーを押します。



メニューの設定

目的のメニューを選択してから OK キーを押してください。そのメニューの設定操作に入りますので、△ / ▽ キー、または ◁ / ▷ キーを押して希望の設定値を選択 / 入力し、OK キーを押して確定してください。

現在選択されている設定値は、先頭に＊が表示されています。



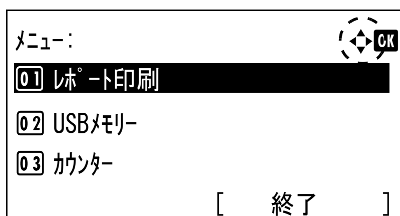
メニュー操作の中断

メニュー操作中に**メニュー**キーを押すと、「**印刷できます。**」または「**待機中です。**」表示状態に戻ります。

参考：操作パネルの設定よりも、アプリケーションやプリンタードライバーからの設定が優先されます。

モード選択メニューの設定方法

ここではモード選択メニューから行う設定手順について、各メニューごとに説明します。



1 「印刷できます。」、「お待ちください。」、「待機中です。」、「処理中」と表示されているときにメニューキーを押してください。

モード選択メニューが表示されます。

2 △ または ▽ キーを押すと、以下のモード選択メニューが循環して表示されます。

- 「レポート印刷」（レポート印刷）
- 「USB メモリー」（USB メモリーの選択）
- 「カウンター」（カウンター値の確認）
- 「用紙設定」（用紙の設定）
- 「印刷設定」（印刷の設定）
- 「ネットワーク」（ネットワークの設定）
- 「共通設定」（デバイス全般の選択・設定）
- 「セキュリティー」（セキュリティー機能の設定）
- 「ユーザー / 部門管理」（ユーザー管理設定 / 部門管理設定）
- 「部門管理設定」（部門管理設定）
- 「調整 / メンテナンス」（調整 / メンテナンスの選択・設定）
- 「オプション機能」(オプションアプリケーション設定）
- 「シャットダウン」（本機のシャットダウン）

参考：「オプション機能」は、オプションの Data Security Kit (E) で使用するメニューです。詳しくは、Data Security Kit (E) 使用説明書を参照してください。

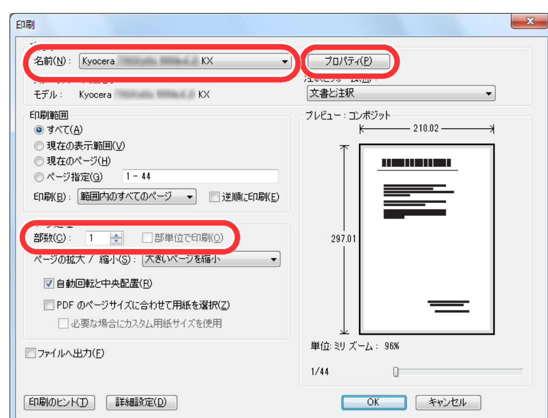
3 パソコンからの印刷

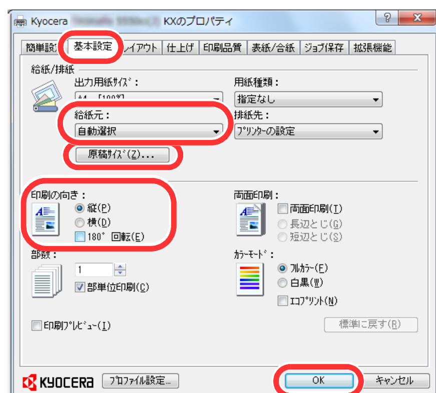
この章では、プリンター機能について説明します。

パソコンから印刷する

パソコンで作成した文書を本機で印刷する方法です。

参考：パソコンで作成した文書を本機で印刷するには、CD-ROM（Product Library）を使って、パソコンにプリンタードライバーをインストールする必要があります。





1 アプリケーションソフトを使って、文書を作成してください。

2 **ファイル**をクリックし、印刷を選んでください。印刷ダイアログボックスが表示されます。

3 名前の▼ボタンをクリックし、リストから本機を選んでください。

4 印刷部数を入力してください。999 部まで入力できます。

文書が複数ページのときは、部単位で印刷を選択すると、ページ番号順に一部ずつ印刷できます。

5 **プロパティ**ボタンをクリックしてください。プロパティダイアログボックスが表示されます。

6 **基本設定**タブを選択し、出力用紙サイズを選択してください。

厚紙のような特殊紙に印刷するときは、**用紙種類**メニューをクリックし、用紙種類を選択してください。

470.1mm 以上（18.51" 以上）、最大 1220.0mm（48"）までの用紙サイズを指定して印刷すると、バナー印刷として扱われます。詳細は、3-8 ページの**バナー印刷について**を参照してください。

7 **給紙元**をクリックし、給紙元を選択してください。

参考：**自動選択**を選択している場合、最適なサイズと種類の用紙が入っている給紙元から用紙が給紙されます。封筒や厚紙などの特殊紙に印刷するときは、手差しトレイに置いて、給紙元から**手差しトレイ**を選択してください。

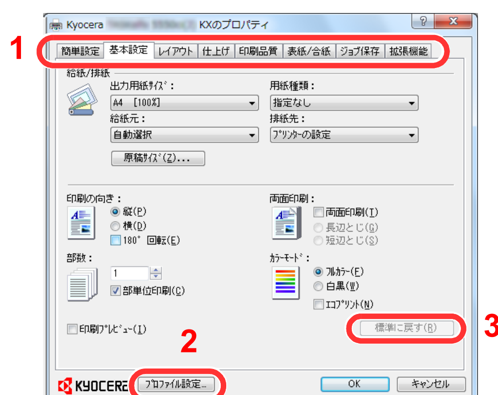
8 文書の向きに合うように、印刷の向きを縦または横に設定してください。180° 回転を選択すると、文書が 180 度回転します。

9 OK ボタンをクリックして、印刷ダイアログボックスに戻ってください。

10 OK ボタンをクリックしてください。印刷を開始します。

プリンタードライバーの印刷設定画面について

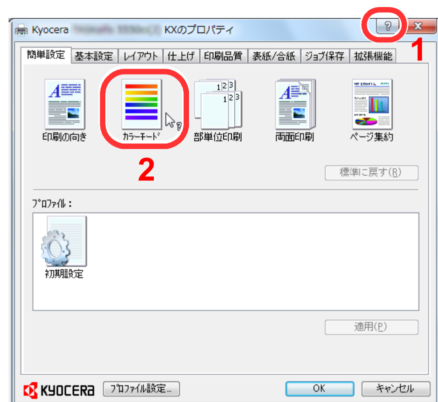
プリンタードライバーの印刷設定画面では、印刷に関するさまざまな設定ができます。詳しくは、CD-ROM 収録の**プリンタードライバー操作手順書**を参照してください。



No.	説明
1	**簡単設定**タブ よく使う機能を簡単に設定できるアイコンが用意されています。アイコンをクリックするごとに印刷結果と同様のイメージに切り替わり、設定が反映されます。 **基本設定**タブ よく使う基本的な機能がまとめられたタブです。用紙のサイズや排紙先、両面印刷やカラーモードの設定ができます。 **レイアウト**タブ ブックレット印刷、ページ集約、ポスター印刷、変倍などさまざまなレイアウトで印刷するための設定ができます。 **仕上げ**タブ とじ方向やステープルなど、印刷した用紙の仕上げに関する設定ができます。 **印刷品質**タブ 印刷結果の品質やカラーモードに関する設定ができます。 **表紙 / 合紙**タブ 印刷ジョブ用に表紙や合紙を作成したり、OHP フィルムの間に合紙を挿入できます。 **ジョブ保存**タブ 印刷データをパソコンから本機に保存するための設定ができます。定期的に使う文書などを本機に保存しておくと簡単に印刷できるので便利です。保存した文書は本機の操作で印刷するため、見られたくない文書を印刷する際などにも便利です。 **拡張機能**タブ 印刷データにテキストページやウォーターマーク（すかし文字）を付加するための設定ができます。また、簡単な色調整を行うことができます。
2	**プロファイル設定** プリンタードライバーの設定内容をプロファイルとして保存できます。保存したプロファイルはいつでも呼び出すことができるので、よく使用する設定を保存しておくと便利です。
3	**標準に戻す** クリックすると設定内容を初期値に戻すことができます。

プリンタードライバーのヘルプの見かた

プリンタードライバーにはヘルプが用意されています。印刷設定項目について知りたいときは、プリンタードライバーの印刷設定画面を表示し、次の方法でヘルプを表示することができます。



1 設定画面右上の ? ボタンをクリックしてください。

2 知りたい設定項目をクリックしてください。

プリンタードライバーの初期設定値を変更する（Windows 7 の場合）

プリンタードライバーの初期設定値は変更することができます。よく使う機能を設定しておくことで、印刷時の操作を省略することができます。

操作手順は、次のとおりです。

1 **スタート**ボタンをクリックして、**デバイスとプリンター**をクリックしてください。

2 本機のプリンタードライバーのアイコンを右クリックして、**プリンタードライバーのプロパティ**メニューをクリックしてください。

3 **全般タブ**の**基本設定**ボタンをクリックしてください。

4 初期設定値を設定し、OK ボタンを押してください。

設定項目については、3-3 ページの**プリンタードライバーの印刷設定画面について**を参照してください。

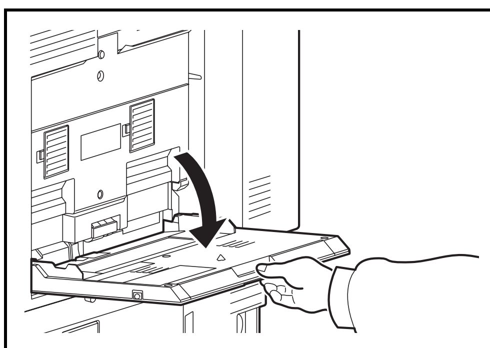
はがき、封筒の補給のしかた

はがきは手差しトレイに 30 枚まで補給できます。

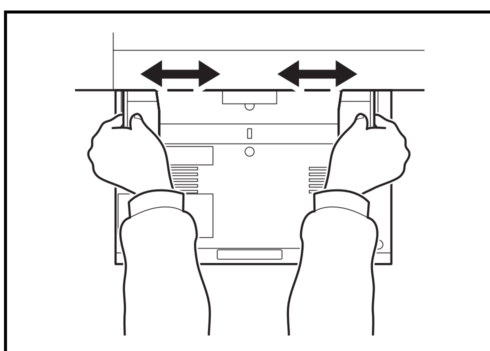
封筒は手差しトレイに 10 枚まで補給できます。

使用できるはがき、封筒とサイズは表のとおりです。

使用できるはがき、封筒	サイズ
はがき	148×100　(mm)
往復はがき	148×200　(mm)
洋形 2 号	162×114　(mm)
洋形 4 号	235×105　(mm)
Monarch	3 7/8"×7 1/2"
Envelope #10 (Commercial #10)	4 1/8"×9 1/2"
Envelope #9 (Commercial #9)	3 7/8"×8 7/8"
Envelope #6 (Commercial #6)	3 5/8"×6 1/2"
Envelope DL	110×220　(mm)
Envelope C4	229×324　(mm)
Envelope C5	162×229　(mm)

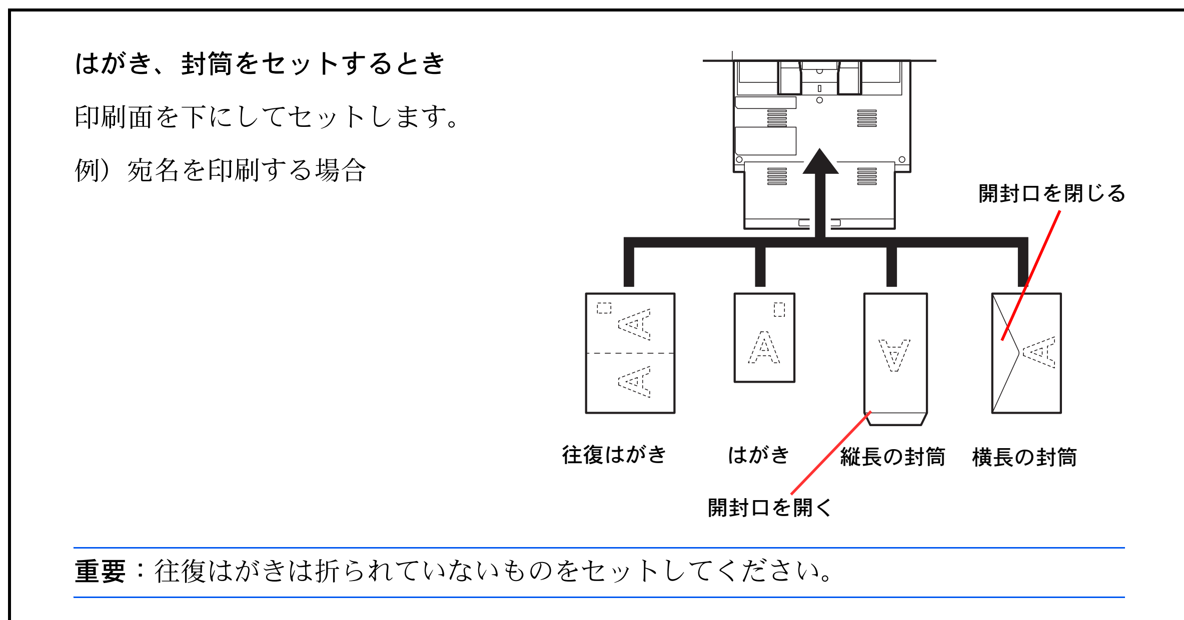


1　手差しトレイを開けてください。



2　用紙幅ガイドを合わせてください。

3 図のように用紙幅ガイドに沿って奥まで挿入してください。



はがき、封筒をセットするとき

印刷面を下にしてセットします。

例）宛名を印刷する場合

重要：往復はがきは折られていないものをセットしてください。

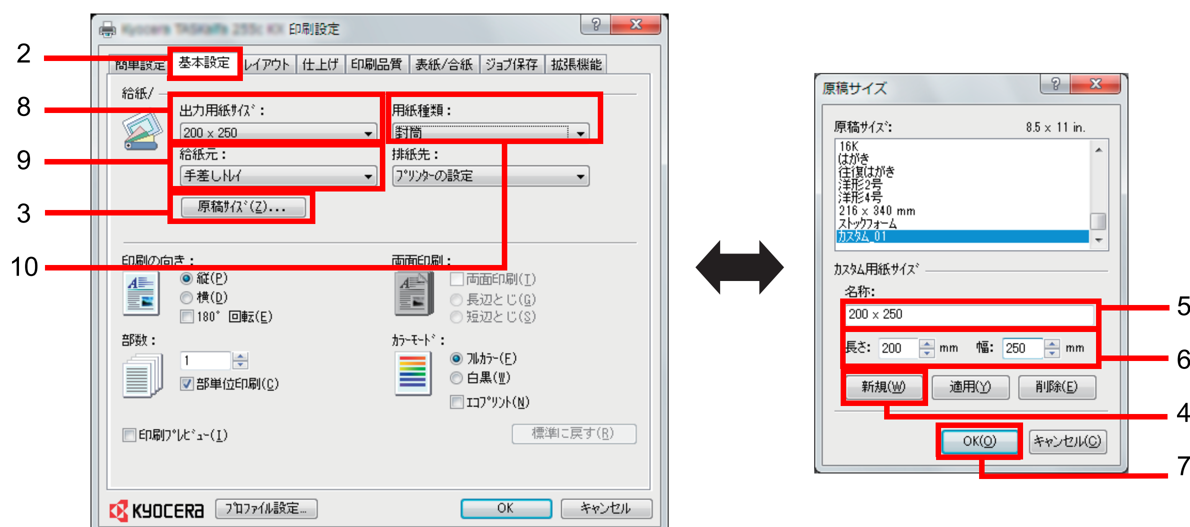
重要：封筒の補給のしかた（向き、裏表）は、封筒の種類によって異なります。正しく補給しないと、異なった方向、異なった面に印刷されることがあります。

4 本機を操作して、セットしたはがきまたは封筒のサイズおよび種類を設定してください。

詳細については、2-36 ページの**手差しトレイの用紙サイズと用紙種類の設定（手差し設定）**を参照してください。

原稿サイズの登録

手差しトレイにはがきや封筒をセットしたときは、用紙のサイズと種類を設定したあと、プリンタードライバーの印刷設定画面にある**基本設定**タブで用紙サイズを登録します。
登録したサイズは、**出力用紙サイズ**メニューから選択できるようになります。



1 3-2ページのパソコンから印刷するの手順1～5の操作を行って、印刷設定画面を表示させてください。

2 **基本設定**タブをクリックしてください。

3 **原稿サイズ**ボタンをクリックして登録してください。

4 **新規**ボタンをクリックしてください。

5 名称を入力してください。

6 用紙サイズを入力してください。

7 OK ボタンをクリックしてください。

8 手順 4 ～ 7 で登録した原稿サイズ（名）を選択します。

9 **手差しトレイ**を選択してください。

10 **はがき**または**封筒**を選択してください。

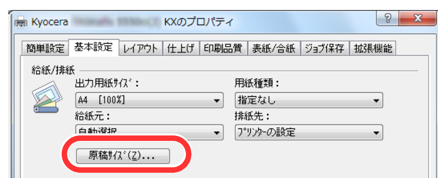
バナー印刷について

長さ 470.1mm 以上（18.51" 以上）、最大 1220.0mm（48"）までの用紙サイズを指定して印刷すると、バナー印刷として扱われます。

最大セット枚数	1 枚（手差し）、10 枚（オプションのバナートレイ装着時 *）
用紙幅	210 〜 304.8mm
用紙長	最大 1220mm
使用用紙ペーパー紙厚	136 〜 163 g/m²
用紙種類	重い 2
排紙先	ジョブセパレータートレイ

* バナートレイ（オプション）を使用すると、バナー用紙を 10 枚まで連続給紙できます。（3-10 ページの**バナートレイ（オプション）を使用する**参照）

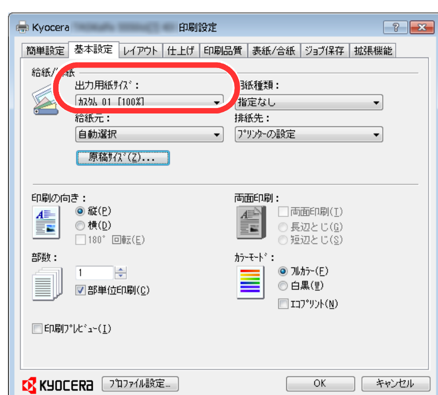
プリンタードライバーでバナー用紙を設定する操作手順は次のとおりです。



1 **基本設定**タブをクリックして、**原稿サイズ**ボタンをクリックしてください。



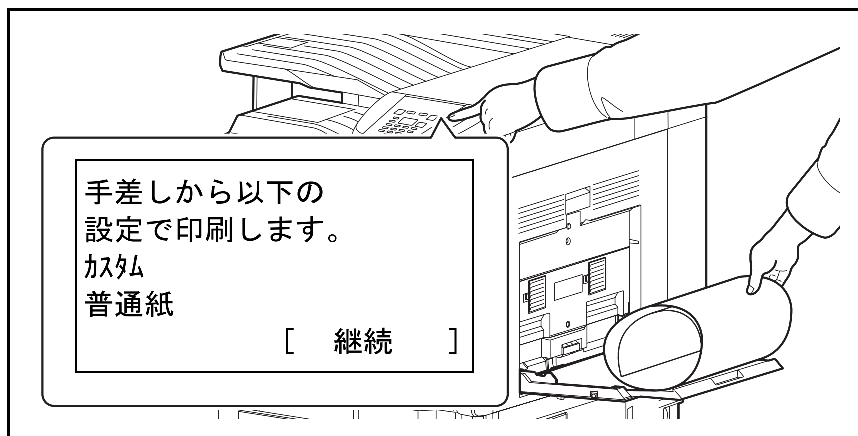
2 **新規**ボタンをクリックして、登録するカスタム用紙サイズの名称、長さ（470.1mm 以上）および幅を入力し、OK ボタンをクリックしてください。



3 **出力用紙サイズ**をクリックして、登録したカスタム用紙サイズを選択して OK ボタンをクリックしてください。

参考：プリンタードライバーの「PDL」設定を KPDL でご使用の場合は、長さを 470.5mm 以上（18.53" 以上）に設定すると、バナー印刷として扱われます。

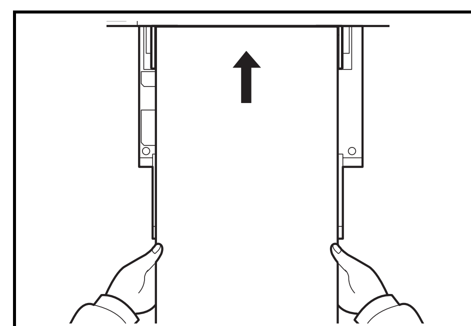
印刷を実行すると、本機の操作パネルにメッセージが表示されるので、手差しトレイに用紙をセットし、落ちないように支えたまま **[継続]**（**右セレクト**キー）を押してください。**キャンセル**キーを押すと印刷は中止されます。



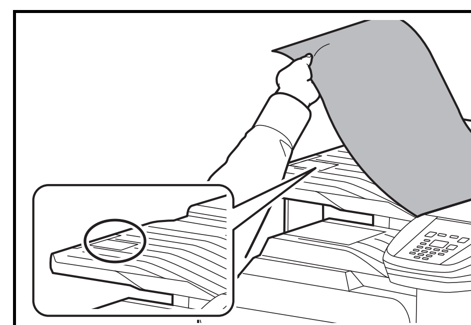
重要：メールボックス（オプション）など、バナー用紙の排紙先として指定できないトレイをプリンタードライバーで選択している場合は、ジョブセパレータートレイに変更されます。

手差し（バナートレイを使用しない場合）で複数枚印刷する際は、1 枚印刷するごとに用紙をセットして操作パネルの **[継続]**（**右セレクト**キー）を押してください。

[継続]（**右セレクト**キー）を押した後は、用紙が正しく給紙されるように、用紙を両手で支えてください。

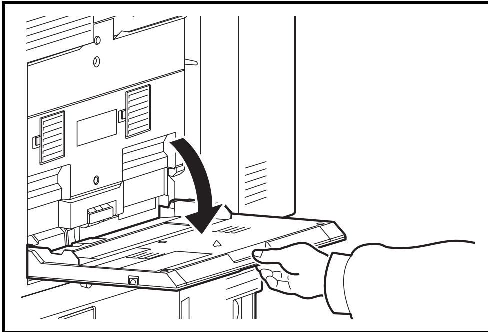


排紙が始まったら、トレイから落ちないように用紙を受けてください。排紙ストッパーは立てないでください。



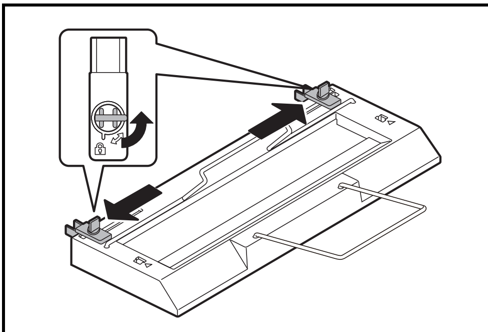
バナートレイ（オプション）を使用する

バナートレイ（オプション）を使用すると、バナー用紙を 10 枚まで連続給紙できます。

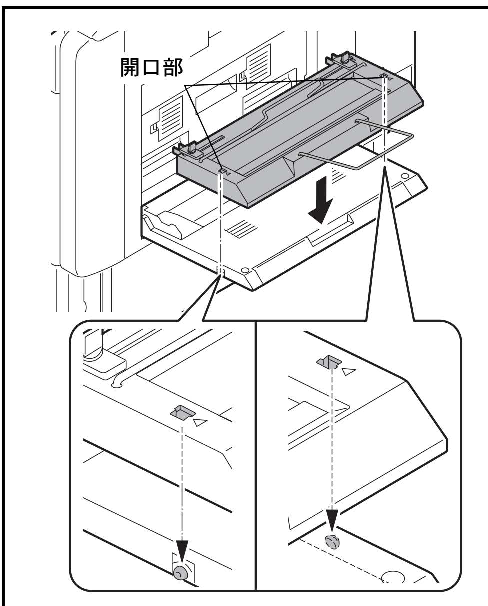


1 手差しトレイを止まるところまで開けてください。

手差し補助トレイは伸ばさないでください。

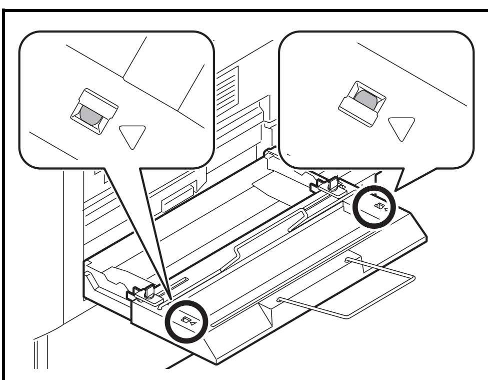


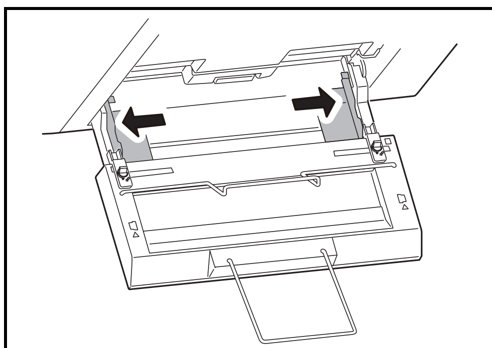
2 バナートレイの用紙幅ガイドのロックを解除して最大まで開いてください。



3 手差しトレイにバナートレイを取り付けてください。

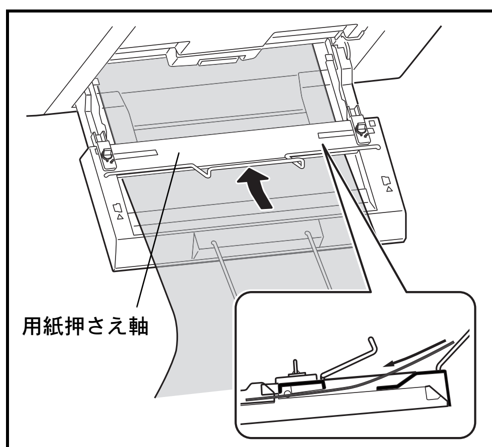
バナートレイ両端の開口部を手差しトレイ両端の突起に合わせて載せ、押し込んでください。



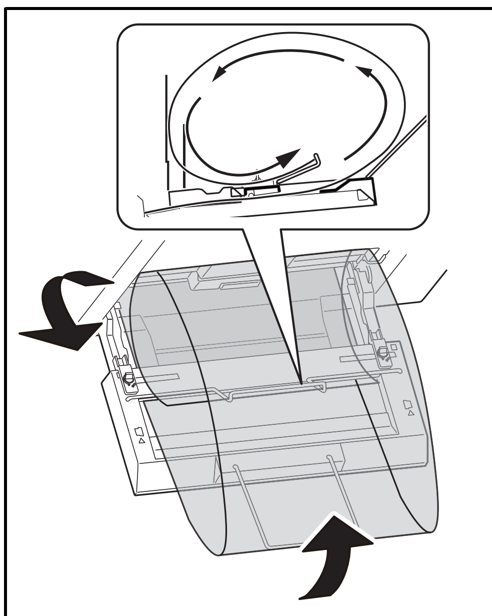


4 手差しトレイの用紙幅ガイドを最大まで開いてください。

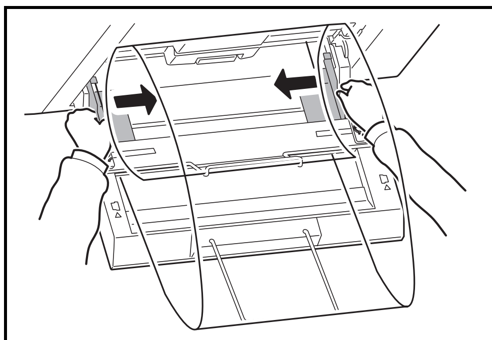
手差しトレイの用紙幅ガイドよりも、バナートレイの用紙幅ガイドが外側になるように取り付けられているか確認してください。



5 バナー用紙を、用紙押さえ軸の下を通してセットしてください。

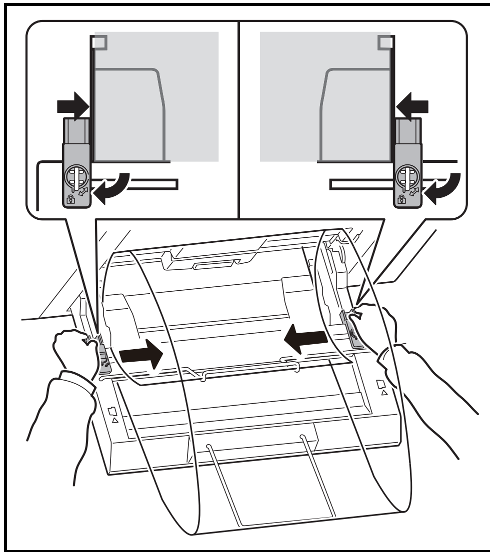


6 バナー用紙を内側に丸めて、用紙の後端を用紙サポートに掛けてください。



7 用紙の幅に用紙幅ガイドを合わせてください。

重要：用紙と用紙幅ガイドの間に隙間があるときは、斜め給紙や紙づまりの原因となりますので、隙間が生じないようにガイドを調整し直してください。



8 バナートレイの用紙幅ガイドを手差しトレイの用紙幅ガイドに合わせ、ロックしてください。

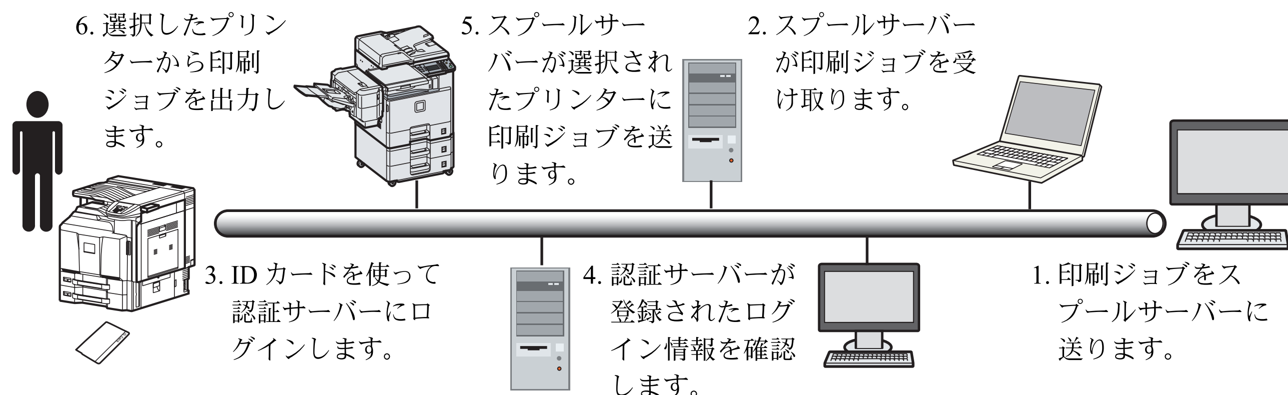
重要：バナー印刷をしないときは、用紙を取り除いてください。

参考：バナートレイを取り付けたときは、印刷実行の確認画面が表示されないようにシステムメニューで設定することができます。この設定を行うことで、複数部印刷する際に連続給紙が可能になります。（6-102ページの**バナー印刷前の確認（バナー印刷時の確認画面の設定）**参照）

3

セキュアプルプリント（オプション機能）

セキュアプルプリントとは、ユーザーが選択したプリンターに印刷ジョブを送り、プリンターを操作することで印刷する機能です。この機能を使用するには、次のような環境が必要になります。



認証サーバー：KYOCERA Net Policy Manager（オプション）をインストールする必要があります。

ID カードおよび ID カードリーダー：ユーザーの登録および認証を行います。

スプールサーバー：ユーザーの操作により、印刷ジョブを選択したプリンターに送ります。

詳しくは、お買い上げの販売店またはサービス担当者に連絡してください。

4　文書ボックス

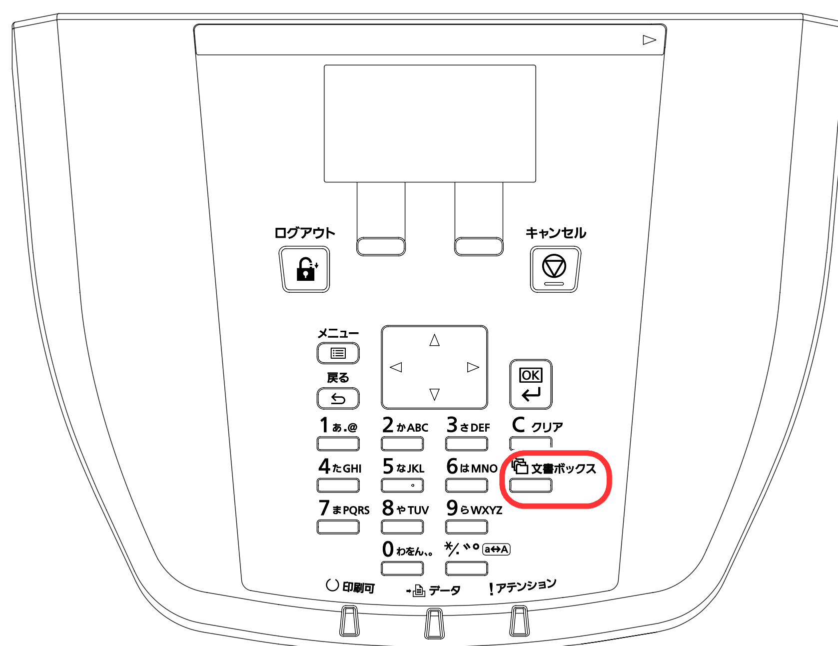
この章では次の内容について説明します。

文書ボックスについて

文書ボックスはパソコンからの印刷データを本体のハードディスクに保存し、本体の操作パネルからの操作で印刷する機能です。

文書ボックスには、次の機能があります。

- ユーザーボックス
- ジョブボックス



参考：**文書ボックス**キーを押すと文書ボックスのメニューを表示します。

4

ユーザーボックスについて

ユーザーボックスは、ユーザーがプリンターのハードディスクに印刷データを保存し、必要なときに再利用することができる汎用のボックスです。

ボックスに保存するデータの送信は、プリンタードライバーより行います。詳細は、プリンタードライバー操作手順書を参照してください。

ユーザーボックスに保存された印刷データは、プリンターの操作パネルより印刷します。

ユーザーボックスの作成や設定は、Command Center RX からも操作できます。詳細は、**Command Center RX 操作手順書**を参照してください。

ユーザーボックスを使った印刷手順

ユーザーボックスを使用するときは、次の流れで作業を行ってください。

ユーザーボックスを登録する（4-5 ページ）



パソコンからユーザーボックスを指定して印刷する（3-2 ページ）



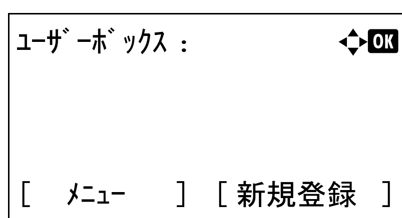
操作パネルからボックス内のファイルを指定して印刷する（4-18 ページ）

参考：**文書ボックス**キーを押した後にユーザーボックスリスト画面かジョブボックスメニュー画面を表示させるか設定することができます。詳細は6-78 ページの**「初期画面（ボックス）」（文書ボックスの初期画面の設定）**を参照してください。

ジョブボックスメニュー場面が表示された場合は、次の操作をおこなってユーザーボックスリスト画面を表示させてください。

1. **戻る**キーを押してください。
2. △または▽キーを押して**[ユーザーボックス]**を選択してください。
3. OKキーを押してください。ユーザーボックスリスト画面が表示されます。

操作パネルの操作



1 **文書ボックス**キーを押してください。ユーザーボックスリスト画面またはジョブボックスメニュー画面が表示されます。

参考：**文書ボックス**キーを押した後にユーザーボックスリスト画面かジョブボックスメニュー画面を表示させるか設定することができます。詳細は 6-78 ページの「初期画面（ボックス）」（文書ボックスの初期画面の設定）を参照してください。

ジョブボックスメニュー場面が表示された場合は、次の操作をおこなってユーザーボックスリスト画面を表示させてください。

1 **戻る**キーを押してください。

2 △または▽キーを押して[**ユーザーボックス**]を選択してください。

3 OK キーを押してください。ユーザーボックスリスト画面が表示されます。

ユーザーボックスの操作（ボックスの作成／編集／削除）

ユーザーボックスの作成やボックスの設定を変更することができます。

次の操作ができます：

- **ユーザーボックスの作成**
- **ユーザーボックスの編集と削除**
- **ユーザーボックスリストの表示順**
- **ユーザーボックスリストの検索**
- **ユーザーボックスリストの自動文書削除設定**

参考：ユーザーボックスの作成や設定は、Command Center RX からも操作できます。詳細は、**Command Center RX 操作手順書**を参照してください。

4

ユーザーボックスの作成

ユーザーボックスを作成します。ボックス名とボックス番号を入力後、ボックスの詳細設定を続けて行なうこともできます。

参考：ユーザー管理を有効にしているときは、管理者権限のユーザーでログインしてください。

ﾎﾞｯｸｽ名入力 :
ボックス 03
全かな
[文字]

1 ユーザーボックスリスト画面の **[新規登録]**（右セレクト）キーを押すと、ボックス名入力画面が表示されます。

2 テンキーでボックス名を入力してください。

参考：文字数は最大 16 文字までです。
文字入力の方法については、**付録** -9 ページの**文字の入力方法**を参照してください。

ﾎﾞｯｸｽ番号入力 :
(0001 - 1000)
0003

3 OK キーを押してください。ボックス番号入力画面が表示されます。

4 テンキーでボックス番号を入力してください。

参考：ボックス番号は 0001 ～ 1000 の 4 桁の番号を入力してください。

ボックス 03:
01 終了
02 詳細

5 OK キーを押してください。

6 △または▽キーを押して、**[詳細]** または **[終了]** を選択して、OK キーを押してください。

ボックスの詳細を設定するときは、**[詳細]** を選択して次のボックスの詳細設定に進んでください。

ボックスの詳細を設定しないときは、**[終了]** を選択して作業を終了してください。

ボックスの詳細設定

ボックスの詳細設定を行ないます。設定項目は、ユーザー管理が無効のとき、ユーザー管理を有効にして管理者権限でログインしたとき、ユーザー管理を有効にしてユーザー権限でログインしたときで異なります。

```
詳細 :                ◂▸OK
ﾎﾞｯｸｽ名 :              1/9
ボックス 03

            [  編集   ]
```

ボックスの詳細設定は次のとおりです。

設定	ユーザー管理が無効のとき	ユーザー管理が有効のとき	
		管理者	ユーザー
ボックス名	可	可	可
所有者	設定なし	可	不可
共有設定	設定なし	可	可
ボックスパスワード	可	可	可
ボックス番号	可	可	可
使用量制限	可	可	不可
自動文書削除	可	可	可
上書き保存許可	可	可	可
印刷後削除	可	可	可

ボックス名（ボックス名の変更）

ボックス名を変更します。

```
詳細 :                ◂▸OK
ﾎﾞｯｸｽ名 :              1/9
ボックス 03

            [  編集   ]
```

1 詳細画面で◁または▷キーを押してボックス名を選択してください。

```
ﾎﾞｯｸｽ名入力 :          ✥OK
ボックス 03◢

               全かな
            [  文字   ]
```

2 [編集]（右セレクト）キーを押してください。ボックス名入力画面が表示されます。

3 テンキーでボックス名を入力してください。

参考：文字数は最大 16 文字までです。
文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

4 OK キーを押してください。詳細画面に戻ります。

所有者（所有者の設定）

ユーザー管理を有効にしている場合、ボックスの所有者を設定します。所有者を設定していないときは、所有者名に「-----」が表示されます。

詳細 :
所有者 : 2/9
ユーザー 01
[変更]

1 詳細画面で◁または▷キーを押して所有者を選択してください。

ﾕｰｻﾞｰ設定 :
01 ﾈｯﾄﾜｰｸﾕｰｻﾞｰ
02 なし

2 [変更]（右セレクト）キーを押してください。ユーザー設定画面が表示されます。

3 △または▽キーを押して、ユーザー設定を選択して、OK キーを押してください。

選択したユーザー設定により、設定方法が異なります。

参考：所有者を設定しない場合は、[なし] を選択して OK キーを押してください。詳細画面に戻ります。

ローカルユーザーリストを選択した場合

1 △または▽キーを押して、設定するユーザーを選択してください。

ネットワークユーザーを選択した場合

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名 :
ユーザー 01
半英数
[文字]

1 テンキーでログインユーザー名を入力してください。

参考：文字数は最大 32 文字までです。
文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

4 OK キーを押してください。詳細画面に戻ります。

共有設定（ボックスの共有設定）

ユーザー管理を有効にしている場合、ボックスを他のユーザーと共有するかどうかを設定します。

詳細 : ◀ ▶OK 共有設定 : 3/9 共有する [変更]

1 詳細画面で◁または▷キーを押して共有設定を選択してください。

共有設定 : OK 01 共有する 02* 所有者のみ

2 [変更]（右セレクト）キーを押してください。

共有設定画面が表示されます。

3 △または▽キーを押して、[共有する]または[所有者のみ]を選択してください。

4 OK キーを押してください。詳細画面に戻ります。

ボックスパスワード（ボックスパスワードの設定）

ボックスにパスワードをつけて、アクセスできるユーザーを制限することができます。必要に応じて入力してください。

参考：ユーザー管理が有効で、4-8 ページの共有設定（ボックスの共有設定）を [所有者のみ] に設定している場合、この設定は表示されません。

詳細 : ◀ ▶OK ﾎﾞｯｸｽﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ : 4/9 ●●●●●●●●●●● [編集]

1 詳細画面で◁または▷キーを押してボックスパスワードを選択してください。

新しいﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ : OK 半英数 [文字]

2 [編集]（右セレクト）キーを押してください。

新しいパスワード入力画面が表示されます。

3 テンキーで新しいパスワードを入力してください。

参考：文字数は最大 16 文字までです。
文字入力の方法については、付録 -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

パ゜スワート゛（確認）:
●●●●●●●●
半英数
[文字]

4 OK キーを押してください。

パスワード（確認）入力画面が表示されます。

5 確認のため、もう一度同じパスワードを入力してください。テンキーでパスワードを入力してください。

6 OK キーを押してください。

パスワードが一致していれば新しいパスワードに変更され、詳細画面に戻ります。

一致しない場合は「**ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞが違います。**」が表示され、新しいパスワード画面に戻りますので、新しいパスワードから入力し直してください。

ボックス番号（ボックス番号の変更）

ボックス番号を変更します。

詳細 :
ボ゛ックス番号 : 5/9
0003
[編集]

1 詳細画面で◁または▷ キーを押してボックス名を選択してください。

ボ゛ックス番号入力 :
(0001 - 1000)
0003

2 **[編集]**（右セレクト）キーを押してください。
ボックス番号入力画面が表示されます。

3 テンキーでボックス番号を入力してください。

参考：ボックス番号は 0001 ～ 1000 の 4 桁の番号を入力してください。
「**このボックス番号はすでに登録されています。**」と表示された場合は、入力したボックス番号がすでに使われています。別のボックス番号を登録してください。

4 OK キーを押してください。詳細画面に戻ります。

使用量制限（使用容量制限の設定）

ハードディスクの容量を保つために、ボックスの容量を制限することができます。

使用量を制限する場合はテンキーを押して制限値（MB）を入力してください。制限値は、作成されているユーザーボックスの数で変わりますが、最大で 1 ～ 30000（MB）の範囲で入力できます。

詳細 :
使用量制限 : 6/9
200MB
[変更]

1 詳細画面で◁または▷ キーを押して使用量制限を選択してください。

使用量制限 :
(1 - 30000)
100 MB

2 [変更]（右セレクト）キーを押してください。

使用量制限入力画面が表示されます。

3 テンキーで制限値を入力してください。

4 OK キーを押してください。詳細画面に戻ります。

自動文書削除（自動ファイル削除設定）

一定期間後に、保存した文書を自動消去します。自動消去する場合は、[**設定する**] を設定し、文書を保存する日数を入力してください。1 ～ 31（日）の範囲で入力できます。自動消去しない場合は [**設定しない**] を設定します。

詳細 ：
自動文書削除 ： 7/9
設定しない
[変更]

1 詳細画面で◁または▷キーを押して自動文書削除を選択してください。

自動文書削除 ：
01 Off/On

2 [**変更**]（**右セレクト**）キーを押してください。

自動文書削除画面が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、[Off/On] を選択します。

Off/On：
01 * 設定しない
02 設定する

4 OK キーを押してください。

Off/On 画面が表示されます。

5 △ または ▽ キーを押して [**設定しない**] または [**設定する**] を選択します。

自動文書削除 ：
01 Off/On
02 保存期間

6 OK キーを押してください。

自動文書削除画面に戻ります。

参考：[**設定する**] を選択した時は、[**保存期間**] で保存日数を設定してください。[**保存期間**] は [**設定する**] を設定した場合のみ表示されます。

7 △ または ▽ キーを押して、[**保存期間**] を選択します。

保存期間 ：
(1 - 31)
30 日

8 OK キーを押してください。

保存期間画面が表示されます。

9 テンキーで保存日数を入力してください。

10 OK キーを押してください。詳細画面に戻ります。

上書き保存許可（上書き保存設定）

保存されている古い文書に上書きして新しい文書を保存することを許可するかどうかを設定します。上書きする場合 [**許可**] を選択してください。上書きしない場合 [**禁止**] を選択してください。

詳細：
上書き保存許可： 8/9
許可
[変更]

1 詳細画面で◁または▷キーを押して上書き保存許可を選択してください。

上書き保存許可：
01* 許可
02 禁止

2 [**変更**]（右セレクト）キーを押してください。

上書き保存許可画面が表示されます。

3 △または▽キーを押して、[**許可**] または [**禁止**] を選択します。

4 OK キーを押してください。詳細画面に戻ります。

印刷後削除（印刷後のファイル削除設定）

印刷が終了すると、文書をボックス内から自動的に削除します。

詳細：
印刷後削除： 9/9
設定しない
[変更]

1 詳細画面で◁または▷キーを押して印刷後削除を選択してください。

印刷後削除：
01* 設定しない
02 設定する

2 [**変更**]（右セレクト）キーを押してください。

印刷後削除画面が表示されます。

3 △または▽キーを押して、[**設定する**] または [**設定しない**] を選択します。

4 OK キーを押してください。詳細画面に戻ります。

ユーザーボックスの編集と削除

ユーザーボックスの詳細設定の変更とボックスの削除ができます。

ﾕｰｻﾞｰ-ﾎﾞｯｸｽ：
0001 ボックス 01
0002 ボックス 02
0003 ボックス 03
[ﾒﾆｭｰ] [新規登録]

1 ユーザーボックスリスト画面で、△ または ▽ キーを押して、編集または削除するボックスを選択してください。

0001 ボックス 01：
すべての文書
Data01
Data02
[ﾒﾆｭｰ] [選択]

2 OK キーを押してください。

選択したボックスのファイルリスト画面が表示されます。

参考：パスワードの入力画面が表示された場合は、テンキーでパスワードを入力して OK キーを押してください。
文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

ユーザーボックスの編集

ﾒﾆｭｰ：
01 文書名検索
02 ﾎﾞｯｸｽ詳細 / 編集
03 ﾌｧｲﾙ詳細

1 ファイルリスト画面で、**メニュー（左セレクト）**キーを押してください。

メニュー画面が表示されます。

2 △または▽キーを押して、[ﾎﾞｯｸｽ詳細/編集]を選択してください。

3 OK キーを押してください。

詳細画面が表示されます。

詳細：
ﾎﾞｯｸｽ名： 1/9
ボックス 03
[編集]

4 ◁または▷キーを押して各設定を確認して変更してください。

参考：変更方法は、4-6 ページの**ボックスの詳細設定**を参考に行ってください。

5 編集画を終わったら OK キーを押してください。

ファイルリスト画面に戻ります。

ユーザーボックスの削除

ﾒﾆｭｰ：
01 文書名検索
02 ﾎﾞｯｸｽ詳細 / 編集
03 ﾌｧｲﾙ詳細

1 ファイルリスト画面で、**メニュー（左セレクト）**キーを押してください。

メニュー画面が表示されます。

2 △ または ▽ キーを押して、[**削除**] を選択してください。

3 OK キーを押してください。

確認画面が表示されます。

削除します。
よろしいですか？
→ボックス 01
[はい] [いいえ]

4 ユーザーボックスを削除する場合は [**はい**]（**左セレクト**）キーを押してください。「**完了しました。**」と表示され、ユーザーボックスが削除されます。

ユーザーボックスの削除が完了すると、ユーザーボックスリスト画面に戻ります。

[**いいえ**]（**右セレクト**）キーを押した場合は、ユーザーボックスを削除せずにファイルリスト画面に戻ります。

ﾕｰｻﾞｰﾎﾞｯｸｽ：
0002 ボックス 02
0003 ボックス 03
0004 ボックス 04
[ﾒﾆｭｰ] [新規登録]

ユーザーボックスリストの表示順

ユーザー管理を有効にしている場合、表示順をボックス番号順かボックスの所有者順に並べ替えます。

ﾒﾆｭｰ：
01 表示順
02 ﾎﾞｯｸｽ番号検索
03 文書自動消去時刻

1 ユーザーボックスリスト画面で、**メニュー（左セレクト）**キーを押してください。

メニュー画面が表示されます。

2 △または▽ キーを押して[**表示順**]を選択してください。

3 OK キーを押してください。

表示順画面が表示されます。

表示順：
01 *ﾎﾞｯｸｽ番号
02 ﾎﾞｯｸｽｵｰﾅｰ

4 △ または ▽ キーを押して、[**ボックス番号**] または [**ボックスオーナー**] を選択してください。

5 OK キーを押してください。

表示順画面に戻ります。

ユーザーボックスリストの検索

ボックス番号またはボックスの名称からユーザーボックスを検索することができます。

ﾒﾆｭｰ :
01 表示順
02 ﾎﾞｯｸｽ番号検索
03 文書自動消去時刻

1 ユーザーボックスリスト画面で、**メニュー（左セレクト）**キーを押してください。

メニュー画面が表示されます。

2 △または▽キーを押して、[**ボックス番号検索**]または[**ボックス名検索**]を選択してください。

ﾎﾞｯｸｽ番号検索 :
(0001 - 1000)
0003
[ﾒﾆｭｰ]

3 OKキーを押してください。

ボックス番号検索画面またはボックス名検索画面が表示されます。

ボックス番号から検索する

ﾒﾆｭｰ :
01*ﾎﾞｯｸｽ番号検索
02 ﾎﾞｯｸｽ名検索

1 検索画面で、**メニュー（左セレクト）**キーを押してください。

メニュー画面が表示されます。

2 △または▽キーを押して、[**ボックス番号検索**]を選択してください。

ﾎﾞｯｸｽ番号検索 :
(0001 - 1000)
0003
[ﾒﾆｭｰ]

3 OKキーを押してください。

ボックス番号検索画面が表示されます。

4 テンキーで検索するボックス番号を入力し、OKキーを押してください。

入力したボックス番号を検索します。

ボックス名から検索する

ﾒﾆｭｰ :
01 ﾎﾞｯｸｽ番号検索
02*ﾎﾞｯｸｽ名検索

1 検索画面で、**メニュー（左セレクト）**キーを押してください。

メニュー画面が表示されます。

2 △または▽キーを押して、[ﾎﾞｯｸｽ名検索] を選択してください。

ﾎﾞｯｸｽ名検索 :
ボックス 03
全かな
[ﾒﾆｭｰ] [文字]

3 OK キーを押してください。

ボックス名検索画面が表示されます。

4 テンキーテンキーで検索するボックス名を入力し、OK キーを押してください。

入力したボックス名で検索します。

参考：文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

ユーザーボックスリストの自動文書削除設定

ユーザーボックスに保存した文書を自動的に消去する時刻を設定します。

ﾒﾆｭｰ :
01 表示順
02 ﾎﾞｯｸｽ番号検索
03 文書自動消去時刻

1 ユーザーボックスリスト画面で、**メニュー（左セレクト）**キーを押してください。

メニュー画面が表示されます。

2 △または▽キーを押して、[文書自動消去時刻] を選択してください。

文書自動消去時刻 :
時 分
00 : 00

3 OK キーを押してください。

文書自動消去時刻画面が表示されます。

4 テンキーで時間と分を入力してください。

△または▽キーを押すと、数値が増減します。◁または▷キーを使って、反転表示されている入力位置を移動します。

5 OK キーを押してください。

表示順画面に戻ります。

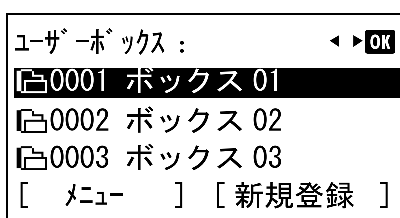
4

ファイルの操作（ファイルの印刷／削除／移動）

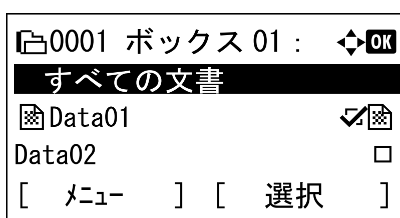
ユーザーボックスに保存されているファイルの印刷、削除や別のユーザーボックスへの移動ができます。

次の操作ができます：

- ファイルの選択
- ファイルの全選択 / 全解除
- ファイルの印刷
- ファイルの印刷（印刷設定の変更）
- ファイルの削除
- ファイルの移動
- ファイルの詳細



1 ユーザーボックスリスト画面で、△ または ▽ キーを押して、ユーザーボックスを選択してください。



2 OK キーを押してください。

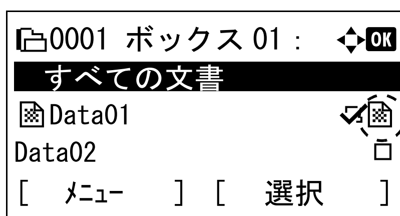
ユーザーボックス内に保存されているファイルリストが表示されます。

参考：パスワードの入力画面が表示された場合は、テンキーでパスワードを入力して OK キーを押してください。
文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

ファイルの選択

ユーザーボックス内のファイルを印刷または削除したい場合は、最初にファイルを選択します。

1 △ または ▽ キーを押して、印刷または削除したいファイルを選択します。



2 [選択]（右セレクト）キーを押すと、ファイルが選択されます。

選択したファイルの右側にチェックマークが入ります。

チェックマークが入っているファイルを選択して、[選択]（右セレクト）キーを押すと、選択が解除されます。

参考：すべてのファイルを選択する場合は、4-18 ページの**ファイルの全選択 / 全解除**を参照してください。

ファイルの全選択 / 全解除

ユーザーボックス内のすべてのファイルを選択します。

0001 ボックス 01 :
すべての文書
Data01
Data02
[メニュー] [選択]

1 ファイルリスト画面で △ または ▽ キーを押して、[**すべての文書**] を選択します。

0001 ボックス 01 :
すべての文書
Data01
Data02
[メニュー] [選択]

2 [**選択**]（右セレクト）キーを押してください。

ユーザーボックスの中にチェックマークのついていないファイルがある場合は、すべてのファイルにチェックマークがつきます

0001 ボックス 01 :
すべての文書
Data01
Data02
[メニュー] [選択]

すべてのファイルにチェックマークが入っている場合は、すべてのファイルのチェックマークが外れます。

ファイルの印刷

ユーザーボックスで選択したファイルを印刷します。

0001 ボックス 01 :
01 印刷
02 印刷 (設定変更)
03 削除

1 ファイルリスト画面でファイルを選択し、OK キーを押してください。

印刷 / 削除画面が表示されます。

部数 :
(1 – 999, ---)
--- 部

2 [**印刷**] を選択してください。

3 OK キーを押してください。

部数画面が表示されます。

印刷する部数を変更したいときは、テンキーを使って印刷する部数を入力してください。

参考：部門管理を有効にしている場合は、表示されるログイン画面で部門コードを入力してください。ログイン後に部数画面が表示されます。

受け付けました。

4 OK キーを押してください。

「受け付けました。」と表示され、印刷が開始します。印刷後削除の設定を [設定する] にしている場合、選択したファイルは印刷後、ユーザーボックスから削除されます。

ファイルの印刷（印刷設定の変更）

ユーザーボックスで選択したファイルの印刷設定を変更して印刷します。

0001 ボックス 01 : OK
01 印刷
02 印刷 (設定変更)
03 削除

1 ファイルリスト画面でファイルを選択し、OK キーを押してください。

印刷 / 削除画面が表示されます。

2 [印刷 (設定変更)] を選択してください。

部数 : OK
(1 - 999)
1 部
[機能]

3 OK キーを押してください。

部数画面が表示されます。

印刷する部数を変更したいときは、テンキーを使って印刷する部数を入力してください。

参考：部門管理を有効にしている場合は、表示されるログイン画面で部門コードを入力してください。ログイン後に部数画面が表示されます。
[機能]（右セレクト）キーを押すと、印刷設定を変更することができます。詳細は、4-20 ページの印刷設定についてを参照してください。

給紙元 OK
自動
Letter ﾗﾍﾞﾙ紙
A4 普通紙
[機能]

4 OK キーを押してください。

給紙元画面が表示されます。

5 △ または ▽ キーを押して、使用したい用紙が入っているカセットを選択してください。

受け付けました。

6 OK キーを押してください。

「受け付けました。」と表示され、印刷が開始します。印刷後削除の設定を [設定する] にしている場合、選択したファイルは印刷後、ユーザーボックスから削除されます。

印刷設定について

ユーザーボックス内のファイルを印刷するときに、印刷設定を変更して印刷することができます。

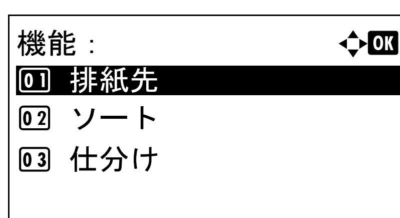
変更できる印刷設定は次のとおりです。

- **排紙先（排紙先の選択）**
- **ソート（ソートの設定）**
- **仕分け（仕分けの設定）**
- **両面（両面印刷の設定）**
- **エコプリント（エコプリントの設定）**
- **文書名入力（ファイル名の入力）**
- **ジョブ終了通知（ジョブ終了通知の設定）**
- **印刷後削除（印刷後削除の設定）**

排紙先（排紙先の選択）

排紙先を選択します。詳しくは、6-33 ページの**「排紙先」（排出先の選択）**を参照してください。

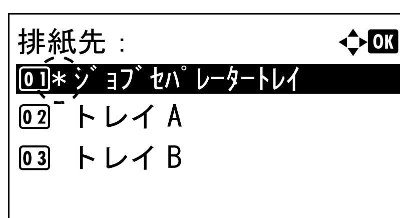
参考：装着しているオプションによって、画面が変わります。



1 部数メニューまたは給紙元メニューで、[**機能**]（**右セレクト**）キーを押してください。

機能メニューが表示されます。

2 △または▽キーを押して、[**排紙先**]を選択してください。



3 OK キーを押してください。

排紙先画面が表示され、指定できる排紙先が表示されます。

参考：画面は、4,000 枚フィニッシャーを装着した場合です。

4 △または▽キーを押して、排紙先を選択してください。

5 OK キーを押してください。選択した排紙先を設定し、機能メニューに戻ります。

ソート（ソートの設定）

ソートを設定します。

機能 :
01 排紙先
02 ソート
03 仕分け

1 部数メニューまたは給紙元メニューで、［機能］（右セレクト）キーを押してください。

機能メニューが表示されます。

2 △ または ▽ キーを押して、[ソート] を選択してください。

3 OK キーを押してください。

ソート画面が表示されます。

ソート :
01* 設定しない
02 設定する

4 △ または ▽ キーを押して、[設定する] または [設定しない] を選択してください。

5 OK キーを押してください。選択したモードを設定し、機能メニューに戻ります。

仕分け（仕分けの設定）

用紙を一部ごとに仕分けして排紙するかどうかを設定します。

機能 :
01 排紙先
02 ソート
03 仕分け

1 部数メニューまたは給紙元メニューで、［機能］（右セレクト）キーを押してください。

機能メニューが表示されます。

2 △ または ▽ キーを押して、[仕分け] を選択してください。

3 OK キーを押してください。

仕分け画面が表示されます。

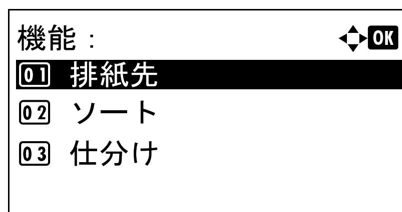
仕分け :
01* 設定しない
02 設定する

4 △ または ▽ キーを押して、[設定する] または [設定しない] を選択してください。

5 OK キーを押してください。選択したモードを設定し、機能メニューに戻ります。

両面（両面印刷の設定）

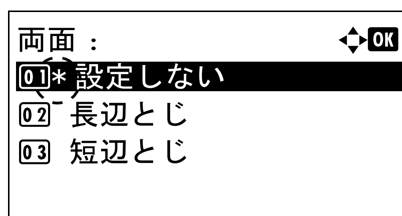
両面印刷を設定します。詳しくは、6-31 ページの「両面」（両面印刷の設定）を参照してください。



1 部数メニューまたは給紙元メニューで、[機能]（右セレクト）キーを押してください。

機能メニューが表示されます。

2 △または▽キーを押して、[両面] を選択してください。



3 OK キーを押してください。

両面画面が表示され、両面印刷モードが一覧表示されます。

4 △または▽キーを押して、両面印刷モードを選択してください。

表示される両面印刷モードは次のとおりです。

- 設定しない（初期値）
- 長辺とじ
- 短辺とじ

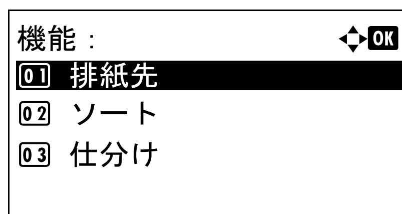
[設定しない] を選択すると両面印刷は行いません。

5 OK キーを押してください。

選択した両面印刷モードを設定し、印刷設定メニューに戻ります。

エコプリント（エコプリントの設定）

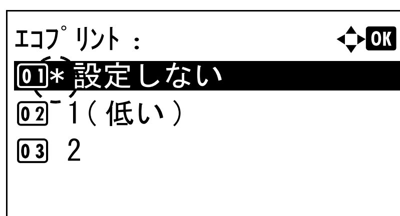
エコプリントモードを設定します。



1 部数メニューまたは給紙元メニューで、[機能]（右セレクト）キーを押してください。

機能メニューが表示されます。

2 △または▽キーを押して、[エコプリント] を選択してください。



3 OK キーを押してください。

エコプリント画面が表示されます。

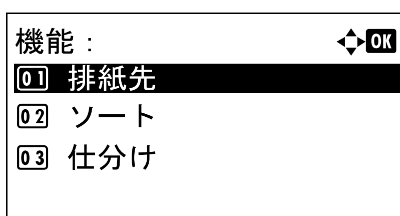
4 △ または ▽ キーを押して、エコプリントモードを選択してください。

5 OK キーを押してください。

選択したモードを設定し、機能メニューに戻ります。

文書名入力（ファイル名の入力）

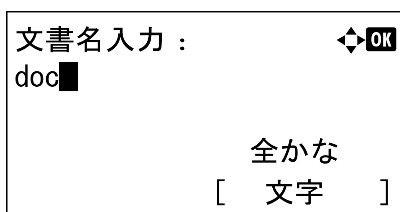
ファイル名を入力します。入力したファイル名はジョブ状況やジョブ履歴のジョブ名に表示されます。



1 部数メニューまたは給紙元メニューで、［**機能**］（**右セレクト**）キーを押してください。

機能メニューが表示されます。

2 △ または ▽ キーを押して、[**文書名入力**] を選択してください。



3 OK キーを押してください。

文書名入力画面が表示されます。

4 テンキーでボックス名を入力してください。

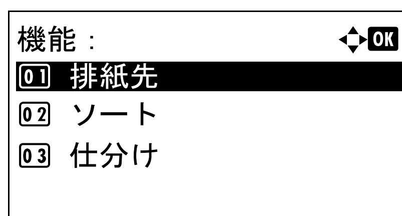
参考：文字数は最大 32 文字までです。
文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

5 OK キーを押してください。ファイル名を登録し、機能メニューに戻ります。

ジョブ終了通知（ジョブ終了通知の設定）

ジョブの終了をメールでお知らせします。

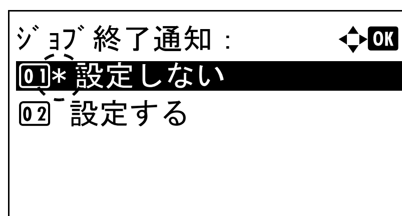
参考：本機でメールを送信するには、SMTP と POP3 の設定を [**設定する**] に設定してください。詳細は、6-53 ページの SMTP（SMTP の設定）と 6-53 ページの POP3（POP3 の設定）を参照してください。
メールサーバーを登録する必要があります。サーバーの設定方法は、Command Center RX 操作手順書を参照してください。



1 部数メニューまたは給紙元メニューで、[**機能**]（**右セレクト**）キーを押してください。

機能メニューが表示されます。

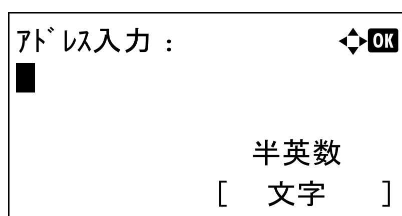
2 △または▽キーを押して、[**ジョブ終了通知**] を選択してください。



3 OK キーを押してください。

ジョブ終了通知画面が表示されます。

4 △または▽キーを押して、[**設定する**] を選択してください。



5 OK キーを押してください。

アドレス入力画面が表示されます。

6 通知するアドレスを入力してください。

参考：文字数は最大 128 文字までです。
文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。
ユーザー管理を設定している場合、ログインユーザーのアドレスが入力されています。

7 OK キーを押してください。

8 アドレスを登録し、機能メニューに戻ります。

印刷後削除（印刷後削除の設定）

印刷後にファイルを削除するかどうかを設定します。

機能 :
01 排紙先
02 ソート
03 仕分け

1 部数メニューまたは給紙元メニューで、[機能]（右セレクト）キーを押してください。

機能メニューが表示されます。

2 △または▽キーを押して、[印刷後削除]を選択してください。

3 OK キーを押してください。

印刷後削除 :
01* 設定しない
02 設定する

印刷後削除画面が表示されます。

4 △または▽キーを押して、[設定する]または[設定しない]を選択してください。

5 OK キーを押してください。
印刷後削除の設定をして、機能メニューに戻ります。

ファイルの削除

ユーザーボックス内のファイルを削除します。

0001 ボックス 01 :
01 印刷
02 印刷（設定変更）
03 削除

1 ファイルリスト画面でファイルを選択し、OK キーを押してください。

印刷 / 削除画面が表示されます。

2 △または▽キーを押して、[削除]を選択してください。

3 OK キーを押してください。

削除します。
よろしいですか？
→ Data01
[はい] [いいえ]

確認画面が表示されます。

完了しました。

4 [はい]（左セレクト）キーを押してください。「完了しました。」と表示され、選択したファイルが削除されます。

[いいえ]（右セレクト）キーを押した場合は、ファイルを削除せずに印刷 / 削除画面に戻ります。

ファイルの移動

ファイルを別のユーザーボックスに移動します。

0001 ボックス 01 :
01 印刷
02 印刷（設定変更）
03 削除

1 ファイルリスト画面でファイルを選択し、OK キーを押してください。

印刷 / 削除画面が表示されます。

2 △ または ▽ キーを押して、[**移動**] を選択してください。

3 OK キーを押してください。

ユーザーボックスリスト画面が表示されます。

ﾕｰｻﾞｰﾎﾞｯｸｽ :
0001 ボックス 01
0002 ボックス 02
0003 ボックス 03

4 △ または ▽ キーを押して、移動先のボックスを選択してください。

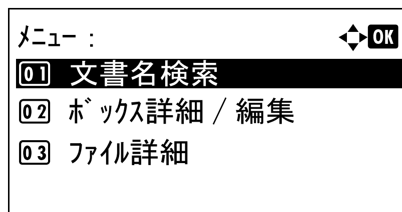
5 OK キーを押してください。「**完了しました。**」と表示され、選択したファイルが移動します。

完了しました。

参考：パスワードの入力画面が表示された場合は、テンキーでパスワードを入力して OK キーを押してください。
文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

ファイルの詳細

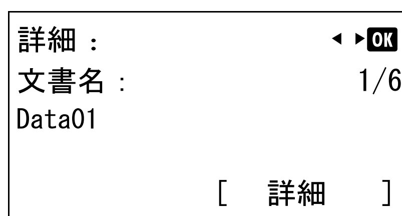
カーソルで選択しているファイルの詳細が表示します。

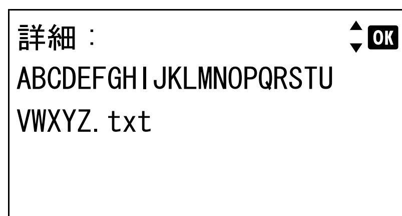


1 ファイルリスト画面で、**メニュー（左セレクト）**キーを押してください。

メニュー画面が表示されます。

2 △または▽キーを押して、**[ファイル詳細]**を選択してください。





3 OK キーを押してください。カーソルで選択したファイル詳細画面が表示されます。

ファイル詳細画面は全部で 6 ページあります。

▷キーを押すと次のページが表示されます。◁キーを押すと前のページに戻ります。

文書名表示のときに、名称が 1 行ですべて表示されていない場合、**[詳細]（右セレクト）**キーを押すと、名称が 3 行表示に切り替わります。

名称が 3 行以上ある場合は、△または▽キーを押して、表示をスクロールさせることができます。

名称が 3 行表示のときに OK キーを押すと、名称が 1 行表示に戻ります。

4 ファイル詳細画面で OK キーを押すと、ファイルリスト画面に戻ります。

4

「ジョブボックス」（ジョブボックスの選択）

ジョブボックスは、ジョブリテンション機能を実現する印刷機能です。設定はプリンタードライバーより行います。プリンタードライバーでの設定については、**プリンタードライバー操作手順書**を参照してください。

ジョブリテンション機能

ジョブリテンション機能は、プリンターのハードディスクに印刷データを保存し、必要なときに印刷できます。次の 4 種類のモードがあり、プリンタードライバーから選択できます。

ジョブリテンション	クイックコピーモード	試し刷り後、保留モード	プライベートプリントモード	ジョブ保留モード
機能	プリンターの操作パネルから、必要部数を追加印刷できます。	複数部数の印刷の際、1 部だけ印刷出力します。印刷の内容を確認してから、残りを印刷します。キャンセルすることもできるので、用紙を節約できます。	他人に見られたくない文書などを、アクセスコードを入力してから印刷させることができます。	FAX 送信用紙などのフォームをプリンターに保存し、必要なとき必要なものを必要な枚数だけ印刷できます。
アプリケーションからの印刷終了時	同時に印刷する	同時に 1 部だけ印刷する	印刷しない	印刷しない
印刷出力操作	プリンターの操作パネルから行う	プリンターの操作パネルから行う	プリンターの操作パネルから行う	プリンターの操作パネルから行う
初期印刷部数	ドライバーから設定した部数（変更可能）	試し刷り後の残り部数（変更可能）	ドライバーから設定した部数（変更可能）	1（変更可能）
最大格納ジョブ数*	32（300 まで拡張可能）	32（300 まで拡張可能）	ハードディスク容量に依存（印刷すると、そのジョブは自動的に消去）	ハードディスクの容量に依存
アクセスコード	不要	不要	必要	任意
印刷後のデータ	保存	保存	消去	保存
電源オフ時のデータ	消去	消去	消去	保存

* 設定された数を超えると、古いジョブから順に削除されます。

設定方法は 4-29 ページの**クイックコピー（クイックコピー）**、4-33 ページの**試し刷り後、保留モード**、4-37 ページの**「個人 / ジョブ保留」（プライベートプリント / ジョブ保留モード）**を参照してください。

参考：文書ボックスキーを押した後にユーザーボックスリスト画面かジョブボックスメニュー画面を表示させるか設定することができます。詳細は 6-78 ページの**「初期画面（ボックス）」（文書ボックスの初期画面の設定）**を参照してください。

ユーザーボックスメニュー場面が表示された場合は、次の操作をおこなってジョブボックスリスト画面を表示させてください。

1 **戻る**キーを押してください。
2 △または▽キーを押して**[ジョブボックス]**を選択してください。
3 OKキーを押してください。ジョブボックスリスト画面が表示されます。

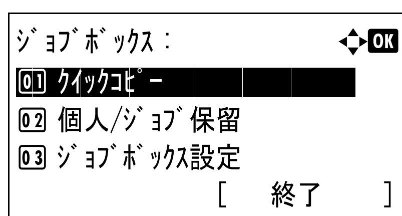
プリンタードライバーでの設定と印刷（保存）方法については、**プリンタードライバー操作手順書**を参照してください。

ジョブボックスの選択には以下の項目があります。

- **クイックコピー（クイックコピー）**
- **「個人 / ジョブ保留」（プライベートプリント / ジョブ保留モード）**
- **「ジョブボックス設定」（ジョブボックスの設定）**

1 **文書**キーを押してください。

2 △または▽キーを押して、**[ジョブボックス]**を選択してください。



3 OK キーを押してください。ジョブボックスメニューが表示され、操作項目が一覧表示されます。

[クイックコピー] は、ハードディスク内にクイックコピーモードで保存したジョブがある場合のみ表示されます。

[個人 / ジョブ保留] は、ハードディスク内に保存したジョブがある場合のみ表示されます。

クイックコピー（クイックコピー）

このモードは、一度印刷した文書を追加印刷するモードです。

プリンタードライバーでクイックコピーを設定して文書を印刷すると、同時にハードディスクに保存します。印刷が必要になったときに操作パネルから必要な枚数を再印刷できます。

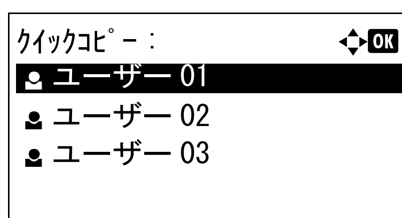
ハードディスクに保存できる最大文書数は、初期設定で 32 個（4-40 ページの**「ジョブボックス設定」（ジョブボックスの設定）**で最大 300 個まで変更可能）です。設定された最大数を越えて書類を保存すると、古いジョブから順に新しいジョブに上書きされます。

プリンターの電源を切ると、このモードで保存したジョブは消去されます。

クイックコピーを使った印刷のしかた

最初にクイックコピーモードでジョブの印刷を行います。設定手順は**プリンタードライバー操作手順書**を参照してください。

1 ジョブボックスメニューで、△ または ▽ キーを押して、**[クイックコピー]** を選択してください。



2 OK キーを押してください。

クイックコピー画面が表示され、ユーザー名が一覧表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、プリンタードライバーに入力したご自身のユーザー名を選択してください。

ユーザー 01：
すべての文書
Data01
Data02
[選択]

4 OK キーを押してください。選択したユーザー名で保存されているジョブの一覧が表示されます。

5 △ または ▽ キーを押して、印刷したいジョブ名を選択してください。

[選択]（**右セレクト**）キーを押すと、文書が選択状態になります。選択した文書の右にはチェックマークが付きます。

チェックマークの付いた文書を選択してもう一度[選択]（**右セレクト**）キーを押すと、選択が解除されます。

参考：すべての文書を選択したいときは、4-30 ページのすべての文書（すべての文書の選択）を参照してください。

すべての文書（すべての文書の選択）

選択したジョブボックス内のすべての文書を選択します。

ユーザー 01：
すべての文書
Data01
Data02
[選択]

1 文書一覧画面で、△ または ▽ キーを押して、[**すべての文書**] を選択します。

ユーザー 01：
すべての文書
Data01
Data02
[選択]

2 OK キーを押してください。

ユーザーボックス内にチェックされていない文書がある場合、すべての文書にチェックマークが付きます。

ユーザー 01：
すべての文書
Data01
Data02
[選択]

ユーザーボックス内の文書がすべてチェックされている場合、チェックマークがすべて外れます。

印刷（文書の印刷）

ジョブボックス内で選択状態の文書を印刷します。

ユーザー 01：
01 印刷
02 削除

1 文書一覧画面で [**すべての文書**] 以外を選択して、OK キーを押してください。

印刷と削除メニューが表示されます。

2 △ または ▽ キーを押して、[**印刷**] を選択してください。

部数 ：
(1 － 999, ---)
--- 部

3 OK キーを押してください。

部数メニューが表示されます。

2 部以上印刷したい場合は、テンキーを使って印刷したい部数を設定してください。

参考：各文書のデータ保存時の設定部数に従う「−−−」が最初に表示されます。このまま印刷すると、それぞれの設定部数が印刷されます。

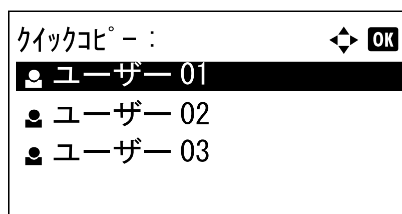
受け付けました。

4 OK キーを押してください。

「受け付けました。」が表示され、選択したジョブを印刷します。

クイックコピー文書の削除

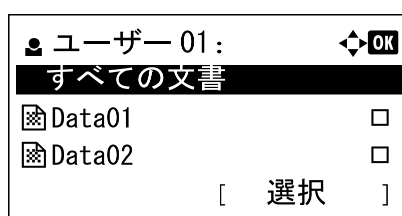
クイックコピーで保存されているジョブは、電源を切ると自動的に消去されますが、次の手順で個別に消去できます。



1 ジョブボックスメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**クイックコピー**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。クイックコピー画面が表示され、ユーザー名が一覧表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、プリンタードライバーに入力したご自身のユーザー名を選択してください。



4 OK キーを押してください。

選択したユーザー名で保存されているジョブの一覧が表示されます。

5 △ または ▽ キーを押して、削除したいジョブ名を選択してください。

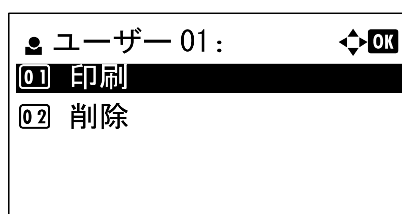
[選択]（右セレクト）キーを押すと、文書が選択状態になります。選択した文書の右にはチェックマークが付きます。

チェックマークの付いた文書を選択してもう一度**[選択]（右セレクト）**キーを押すと、選択が解除されます。

参考：すべての文書を選択したいときは、4-30 ページの**すべての文書（すべての文書の選択）**を参照してください。

削除（文書の削除）

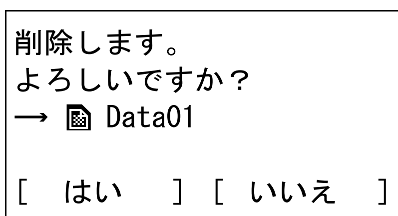
ジョブボックス内で選択状態の文書を削除します。



1 文書一覧画面で [**すべての文書**] 以外を選択して、OK キーを押してください。

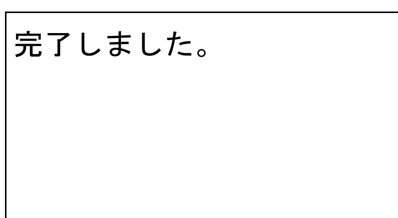
印刷と削除メニューが表示されます。

2 △ または ▽ キーを押して、[**削除**] を選択してください。



3 OK キーを押してください。

確認画面が表示されます。



4 [はい]（左セレクト）キーを押してください。「完了しました。」と表示され、選択したファイルが削除されます。

[いいえ]（右セレクト）キーを押した場合は、ファイルの削除は行わず 1 つ前の画面に戻ります。

4

試し刷り後、保留モード

プリンタードライバーで［**試し刷り後、保留**］を設定し、必要な部数を設定して印刷すると、プリンターは 1 部だけを出力し、文書データをハードディスクに保存します。残りの部数を印刷するときは操作パネルから印刷します。その際、印刷ページ数を変更することもできます。

プリンターの電源を切ると、このモードで保存したジョブは消去されます。

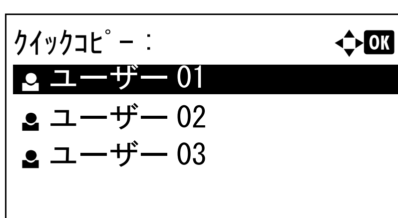
保留されている残り部数の印刷のしかた

設定手順は**プリンタードライバー操作手順書**を参照してください。

1 ジョブボックスメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**クイックコピー**] を選択してください。

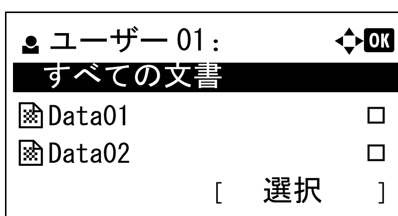
2 OK キーを押してください。

クイックコピー画面が表示され、ユーザー名が一覧表示されます。



3 △ または ▽ キーを押して、プリンタードライバーに入力したご自身のユーザー名を選択してください。

4 OK キーを押してください。選択したユーザー名で保存されているジョブの一覧が表示されます。



5 △ または ▽ キーを押して、印刷したいジョブ名を選択してください。

[選択]（**右セレクト**）キーを押すと、文書が選択状態になります。選択した文書の右にはチェックマークが付きます。

チェックマークの付いた文書を選択してもう一度[選択]（**右セレクト**）キーを押すと、選択が解除されます。

注意：すべての文書を選択したいときは、4-30 ページの**すべての文書（すべての文書の選択）**を参照してください。

印刷（文書の印刷）

ジョブボックス内で選択状態の文書を印刷します。

ユーザー 01：
01 印刷
02 削除

1 文書一覧画面で [**すべての文書**] 以外を選択して、OK キーを押してください。

印刷と削除メニューが表示されます。

2 △ または ▽ キーを押して、[**印刷**] を選択してください。

3 OK キーを押してください。

部数メニューが表示されます。

部数 ：
(1 － 999, ---)
--- 部

残りの出力部数を変更したい場合は、テンキーを使って印刷したい部数を設定してください。

参考：各文書のデータ保存時の設定部数に従う「−−−」が最初に表示されます。このまま印刷すると、それぞれの設定部数が印刷されます。

選択した文書がプライベートプリントで保存したジョブの場合、[ID] が表示されます。

プリンタードライバーで入力したアクセスコードを入力し、[確定]（**右セレクト**）キーを押してください。[**部数**] が表示されます。入力したアクセスコードが間違っていると、再度 [ID] が表示されます。

注意：チェックボックスで選択された文書にアクセスコードが設定されていると、不一致の場合、「**ID が違います。**」と表示されます。

受け付けました。

4 OK キーを押してください。「受け付けました。」が表示され、選択したジョブを印刷します。

保留されている文書の削除

保存されているジョブは、電源を切ると自動的に消去されますが、次の手順で個別に消去できます。

4

1 ジョブボックスメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**クイックコピー**] を選択してください。

ｸｲｯｸｺﾋﾟｰ：
ユーザー 01
ユーザー 02
ユーザー 03

2 OK キーを押してください。[**クイックコピー**] が表示され、保存されているジョブのユーザー名が一覧表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、プリンタードライバーに入力した自分のユーザー名を選択してください。

ユーザー 01：
すべての文書
Data01
Data02
[選択]

4 OK キーを押してください。選択したユーザー名で保存されているジョブの一覧が表示されます。

5 △ または ▽ キーを押して、削除したいジョブ名を選択してください。

[選択]（右セレクト）キーを押すと、文書が選択状態になります。選択した文書の右にはチェックマークが付きます。

チェックマークの付いた文書を選択してもう一度**[選択]（右セレクト）**キーを押すと、選択が解除されます。

注意：すべての文書を選択したいときは、4-30 ページのすべての文書（すべての文書の選択）を参照してください。

「削除」（文書の削除）

ジョブボックス内で選択状態の文書を削除します。

ユーザー 01：
01 印刷
02 削除

1 文書一覧画面で [**すべての文書**] 以外を選択して、OK キーを押してください。印刷と削除メニューが表示されます。

2 △ または ▽ キーを押して、[**削除**] を選択してください。

削除します。
よろしいですか？
→ Data01
[はい] [いいえ]

3 OK キーを押してください。確認メッセージが表示されます。

完了しました。

4 ［はい］（**左セレクト**）キーを押してください。選択したジョブが削除され、**「完了しました。」**が表示されます。

［いいえ］（**右セレクト**）キーを押すと、ジョブの削除は行わず 1 つ前の画面に戻ります。

「個人 / ジョブ保留」（プライベートプリント / ジョブ保留モード）

プライベートプリントは、印刷の際にドライバーから設定したアクセスコードと同じ 4 桁の数字を、操作パネルから入力して印刷出力を可能にする機能です。データは印刷後に消去されます。

ジョブ保留モードはアクセスコードを使用せず、印刷出力後は印刷データをハードディスクに保持します。それぞれのドライバーの設定方法は、プリンタードライバー操作手順書を参照してください。

プライベートプリントおよびジョブ保留の印刷のしかた

1 ジョブボックスメニューで、△ または ▽ キーを押して、[個人 / ジョブ保留] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[個人 / ジョブ保留] が表示され、ユーザー名が一覧表示されます。

個人 / ｼﾞｮﾌﾞ 保留 : OK
ユーザー 01
ユーザー 02
ユーザー 03

3 △ または ▽ キーを押して、プリンタードライバーに入力したご自身のユーザー名を選択してください。

4 OK キーを押してください。選択したユーザー名で保存されているジョブの一覧が表示されます。

ユーザー 01 : OK
すべての文書
Data01 □
Data02 □
[選択]

5 △ または ▽ キーを押して、印刷したいジョブ名を選択してください。

[選択]（右セレクト）キーを押すと、文書が選択状態になります。選択した文書の右にはチェックマークが付きます。

チェックマークの付いた文書を選択してもう一度 [選択]（右セレクト）キーを押すと、選択が解除されます。

注意：すべての文書を選択したいときは、4-30 ページのすべての文書（すべての文書の選択）を参照してください。

「印刷」（文書の印刷）

ジョブボックス内で選択状態の文書を印刷します。ジョブボックス内で選択状態の文書を削除します。

ユーザー 01：
01 印刷
02 削除

1 文書一覧画面で [**すべての文書**] 以外を選択して、OK キーを押してください。印刷と削除メニューが表示されます。

2 △ または ▽ キーを押して、[**印刷**] を選択してください。

ID：

3 OK キーを押してください。選択したジョブがプライベートプリントで保存したジョブの場合、[ID] が表示されます。

ジョブ保存モードで保存したジョブの場合、直接 [**部数**] が表示されます。

4 プリンタードライバーで入力したアクセスコードを入力し、[**確定**]（**右セレクト**）キーを押してください。[**部数**] が表示されます。入力したアクセスコードが間違っていると、

再度 [ID] が表示されます。

参考：チェックボックスで選択された文書にアクセスコードが設定されていると、不一致の場合、**「ID が違います。」**と表示されます。

部数 ：
(1 － 999, ---)
部

5 2 部以上印刷したい場合は、テンキーを使って印刷したい部数を設定してください。

参考：各文書のデータ保存時の設定部数に従う「−−−」が最初に表示されます。このまま印刷すると、それぞれの設定部数が印刷されます。

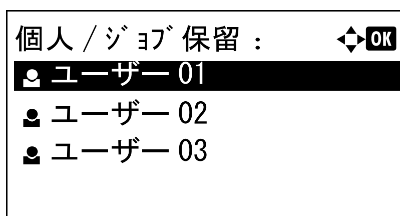
受け付けました。

6 OK キーを押してください。**「受け付けました。」**が表示され、選択したジョブを印刷します。

保存ジョブの削除

保存されているジョブは、次の手順で個別に消去できます。また、プライベートプリントモードで保存されているジョブは、印刷後や電源を切ると自動的に消去されますが、ジョブ保留モードで保存したジョブは消去されません。

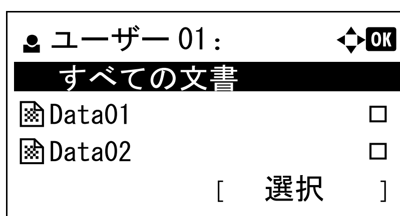
1 ジョブボックスメニューで、△ または ▽ キーを押して、[個人 / ジョブ保留] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[個人 / ジョブ保留] が表示され、ユーザー名が一覧表示されます。

4

3 △ または ▽ キーを押して、プリンタードライバーに入力したご自身のユーザー名を選択してください。



4 OK キーを押してください。選択したユーザー名で保存されているジョブの一覧が表示されます。

5 △ または ▽ キーを押して、印刷したいジョブを選択してください。

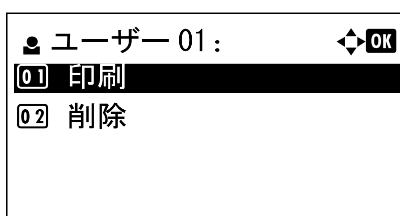
[選択]（右セレクト）キーを押すと、文書が選択状態になります。選択した文書の右にはチェックマークが付きます。

チェックマークの付いた文書を選択してもう一度**[選択]（右セレクト）**キーを押すと、選択が解除されます。

注意：すべての文書を選択したいときは、4-30 ページのすべての文書（すべての文書の選択）を参照してください。

「削除」（文書の削除）

ジョブボックス内で選択状態の文書を削除します。



1 文書一覧画面で [**すべての文書**] 以外を選択して、OK キーを押してください。印刷と削除メニューが表示されます。

2 △ または ▽ キーを押して、[削除] を選択してください。

3 OK キーを押してください。[ID] が表示されます。

ID:

4 プリンタードライバーで入力したアクセスコードを入力します。テンキーで数字を選択し、OK キーで入力してください。

[1 文字ｸﾘｱ]（左セレクト）キーで 1 文字戻すことができます。

削除します。
よろしいですか？
→ Data01
[はい] [いいえ]

5 [確定]（右セレクト）キーを押してください。

入力したアクセスコードが正しければ、確認メッセージが表示されます。入力したアクセスコードが間違っていると、再度 [ID] が表示されます。

参考：チェックボックスで選択された文書にアクセスコードが設定されていると、不一致の場合、**「ID が違います。」**と表示されます。

完了しました。

6 [はい]（左セレクト）キーを押してください。**「完了しました。」**が表示され、選択したジョブを削除します。

[いいえ]（右セレクト）キーを押すと、ジョブの削除は行わずに 1 つ前の画面に戻ります。

「ジョブボックス設定」（ジョブボックスの設定）

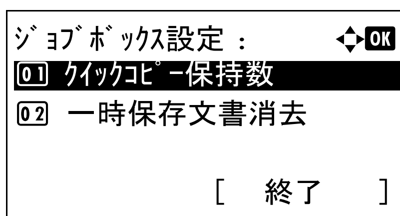
ジョブボックス設定には以下の項目があります。

- **「クイックコピー保持数」（クイックコピーの最大ジョブ数）**
- **「一時保存文書消去」（一時保存文書の自動消去）**

「クイックコピー保持数」（クイックコピーの最大ジョブ数）

ハードディスクに保存できるクイックコピージョブの最大ジョブの数を変更します。

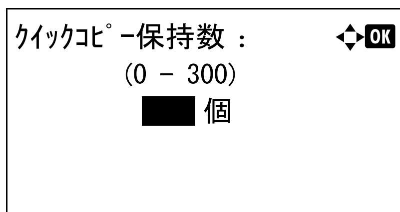
1 ジョブボックスメニューで、△ または ▽ キーを押して、[ジョブボックス設定] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[ジョブボックス設定] が表示されます。

3 [クイックコピー保持数] を選択し、OK キーを押してください。[クイックコピー保持数] が表示されます。

4



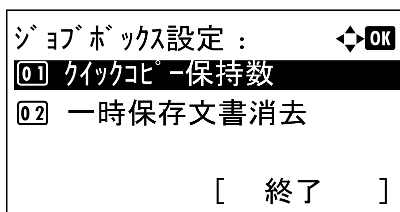
4 テンキーを使って最大ジョブの数を入力してください。

5 OK キーを押してください。最大ジョブ数を設定し、ジョブボックスメニューに戻ります。

「一時保存文書消去」（一時保存文書の自動消去）

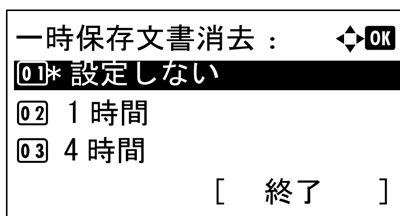
設定した期間が過ぎると、一時保存文書を自動的に消去します。

1 ジョブボックスメニューで、△ または ▽ キーを押して、[ジョブボックス設定] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[ジョブボックス設定] が表示されます。

3 [一時保存文書消去] を選択し、OK キーを押してください。[一時保存文書消去] が表示されます。



4 △ または ▽ キーを押して、希望する自動消去の時間を選択してください。

表示される時間は次のとおりです。

[設定しない]（自動消去しない）

[1 時間]（1 時間後に自動消去する）

[4 時間]（4 時間後に自動消去する）

[1 日]（翌日に自動消去する）

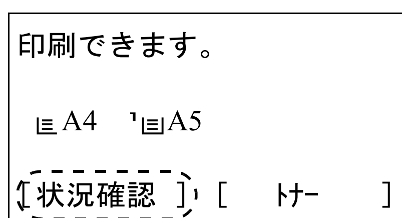
[1 週間]（1 週間後に自動消去する）

5 OK キーを押してください。自動消去の時間を設定し、ジョブボックスメニューに戻ります。

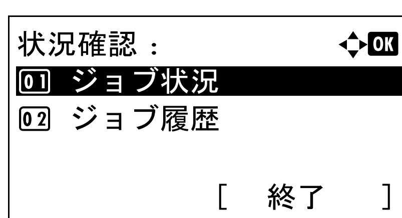
5　状況確認

この章では次の内容について説明します。

状況確認メニュー画面の表示



本機の印刷待機中または印刷中に、メッセージディスプレイの最下段の左側に [**状況確認**] が表示されている場合は、状況確認メニュー画面を表示することができます。



[**状況確認**]（**左セレクト**）キーを押してください。状況確認メニュー画面を表示します。

状況確認メニュー画面で次の操作ができます :

- ジョブ状況
- ジョブ履歴

状況確認

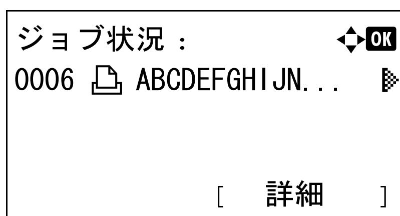
印刷中および印刷待機中のジョブの状況を確認できます。

パソコンから印刷したジョブに加えて、ステータスページなどのレポートや USB メモリーから直接印刷するジョブも確認できます。

状況確認で確認できる情報を下表に示します。

項目名	内容	結果の表示		
		表示	アイコン	解説
ジョブ名	ジョブ名	ジョブ名		ジョブの名称
状況確認	ジョブの状態	処理中	▶	正常終了
		一時停止	⏸	エラー発生
		中止中	⊘	ジョブキャンセル
ジョブ種類	ジョブの種類	プリンター		パソコンからの印刷
		レポート		レポート
		USB		USB メモリーからの印刷
		ボックス		ユーザーボックスまたはジョブボックスからの印刷
受付時刻	ジョブ受付時間	年 / 月 / 日　時 : 分		
ユーザー名	印刷したユーザー名	ユーザー名		
印刷ページ数	印刷ページ数	***Page(s)		ページ数
		/		印刷終了部数／印刷設定部数
カラー / 白黒	印刷タイプ	カラー		カラー印刷
		白黒		白黒印刷
		混在		カラー／白黒印刷混在
		－－－－－		印刷なし

1 状況確認メニューで、△ または ▽ キーを押して、[ジョブ状況] を選択してください。



2 OKキーを押してください。[ジョブ状況]が表示され、印刷中または印刷待機中のジョブのジョブ番号、ジョブ名が一覧表示されます。また、各ジョブのジョブ種類、結果がアイコンで示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、詳細を表示させたいジョブ名を選択してください。



4 [詳細]（右セレクト）キーを押してください。ジョブ状況の詳細が表示されます。

ジョブ状況の詳細画面は全部で 7 ページあります。

▷ キーを押すと次のページが表示されます。◁ キーを押すと前のページに戻ります。

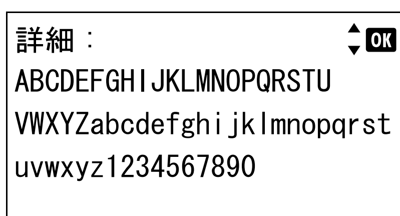
5

ジョブ状況の詳細画面で OK キーを押すと、ジョブ状況のメニュー画面に戻ります。



ジョブ名表示のときに、名称が 1 行ですべて表示されていない場合、[詳細]（右セレクト）キーを押すと、名称が 3 行表示に切り替わります。

名称が 3 行以上ある場合は、△ または ▽ キーを押して、表示をスクロールさせることができます。



名称が 3 行表示のときに OK キーを押すと、名称が 1 行表示に戻ります。

「ジョブ履歴」（ジョブログの表示）

既に印刷が終了したジョブの履歴を確認します。

パソコンから印刷した結果に加えて、ステータスページなどのレポートや USB メモリーから直接印刷した結果も確認できます。

ジョブ履歴で確認できる情報を下表に示します。

項目名	内容	結果の表示		
		表示	アイコン	解説
ジョブ名	ジョブ名	ジョブ名		ジョブの名称
結果	ジョブの状態		OK	正常終了
		エラー	⚠	エラー発生
		中止		ジョブキャンセル
ジョブ種類	ジョブの種類	プリンター		パソコンからの印刷
		レポート		レポート
		USB		USB メモリーからの印刷
		E-mail		E-mail からの印刷
		ジョブボックス名		ユーザーボックスまたはジョブボックスからの印刷
受付時刻	ジョブ受付時間	年 / 月 / 日　時 : 分		
ユーザー名	印刷したユーザー名	ユーザー名		
印刷ページ数	印刷ページ数	***Page(s)		ページ数
		/		印刷終了部数／印刷設定部数
カラー / 白黒	印刷タイプ	カラー		カラー印刷
		白黒		白黒印刷
		混在		カラー／白黒印刷混在
		―――――		印刷なし

1 [**状況確認**]（**左セレクト**）キーを押してください。

2 △ または ▽ キーを押して、[**ジョブ履歴**] を選択してください。

3 OK キーを押してください。[**ジョブ履歴**] が表示され、終了したジョブのジョブ番号、ジョブ名が一覧表示されます。また、各ジョブのジョブ種類、結果がアイコンで示されます。

ジョブ履歴 :
0006 ABCDEFGHIJN... ⚠
[詳細]

4 △ または ▽ キーを押して、詳細な情報を確認したいジョブ名を選択してください。

5 [**詳細**]（**右セレクト**）キーを押してください。ジョブ履歴の詳細が表示されます。

ジョブ履歴の詳細は、全部で 7 ページあります。

0006 詳細 :
ジョブ名 1/7
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTN
[詳細]

▷ キーを押すと次のページが表示されます。◁ を押すと前のページに戻ります。

詳細情報表示中は、OK キーを押すとジョブ履歴メニューに戻ります。

0006　詳細 :
ジョブ名　1/7
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTN...
[　詳細　]

ジョブ名表示のときに、名称が 1 行で全て表示されていない場合、[**詳細**]（右セレクト）キーを押すと、名称が 3 行表示に切り替わります。名称が 3 行以上ある場合は、△ または ▽ キーを押して、表示をスクロールさせることができます。

0006　詳細 :
ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTU
VWXYZabcdefghijklmnop
qrstuvwxyz1234567890

名称が 3 行表示のときに OK キーを押すと、名称が 1 行表示に戻ります。

5

「ワイヤレスネットワーク」

オプションのワイヤレスインターフェイスキットを装着している場合、無線 LAN の状態を確認することができます。

参考：この機能はオプションのワイヤレスインターフェイスキットを装着している場合に表示されます。

1　状況確認メニュー画面で、△ または ▽ キーを押して、[**ワイヤレスネットワーク**] を選択してください。

2　OK キーを押してください。無線 LAN の状況確認画面が表示されます。

ﾜｲﾔﾚｽﾈｯﾄﾜｰｸ :
状況確認 :　1/7
接続

3　◁ または ▷ キーを押してください。

ネットーワーク名 (SSID) 画面が表示されます。

ﾜｲﾔﾚｽﾈｯﾄﾜｰｸ :
ﾈｯﾄﾜｰｸ名 (SSID) :　2/2
AAAA
[　詳細　]

参考：ネットーワーク名 (SSID) の一部が表示されない場合は、[**詳細**]（**右セレクト**）キーとすべての名前が表示されます。

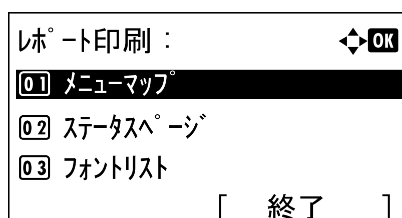
6　操作パネルからの設定

この章では次の内容について説明します。

「レポート印刷」(レポート印刷)

レポートの印刷をします。レポート印刷には以下の項目があります。

- 「メニューマップ」(メニューマップの印刷)
- 「ステータスページ」(ステータスページの印刷)
- 「フォントリスト」(フォントサンプルの印刷)
- 「HDD ファイルリスト」(ハードディスク・ファイルリストの印刷)



1 **メニュー**キーを押してください。

2 △ または ▽ キーを押して、**[レポート印刷]** を選択してください。

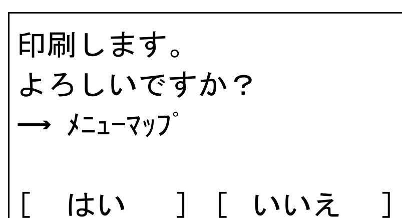
3 OK キーを押してください。レポート印刷メニューが表示され、印刷できるレポートの種類が一覧表示されます。レポートの種類は、オプションの機器の装着状態によって内容が変わります。

「メニューマップ」(メニューマップの印刷)

モード選択メニューで表示されるすべてのメニューを印刷します。

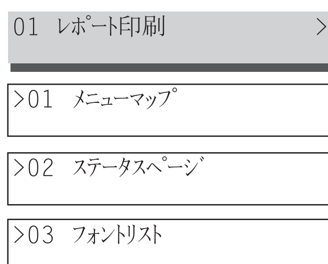
1 レポート印刷メニューで、△ または ▽ キーを押して、**[メニューマップ]** を選択してください。

2 OK キーを押してください。確認メッセージが表示されます。



3 **[はい]（左セレクト）**キーを押してください。**「受け付けました。」**が表示され、メニューマップを印刷します。

[いいえ]（右セレクト）キーを押すと、レポートの印刷は行わずレポート印刷メニューに戻ります。

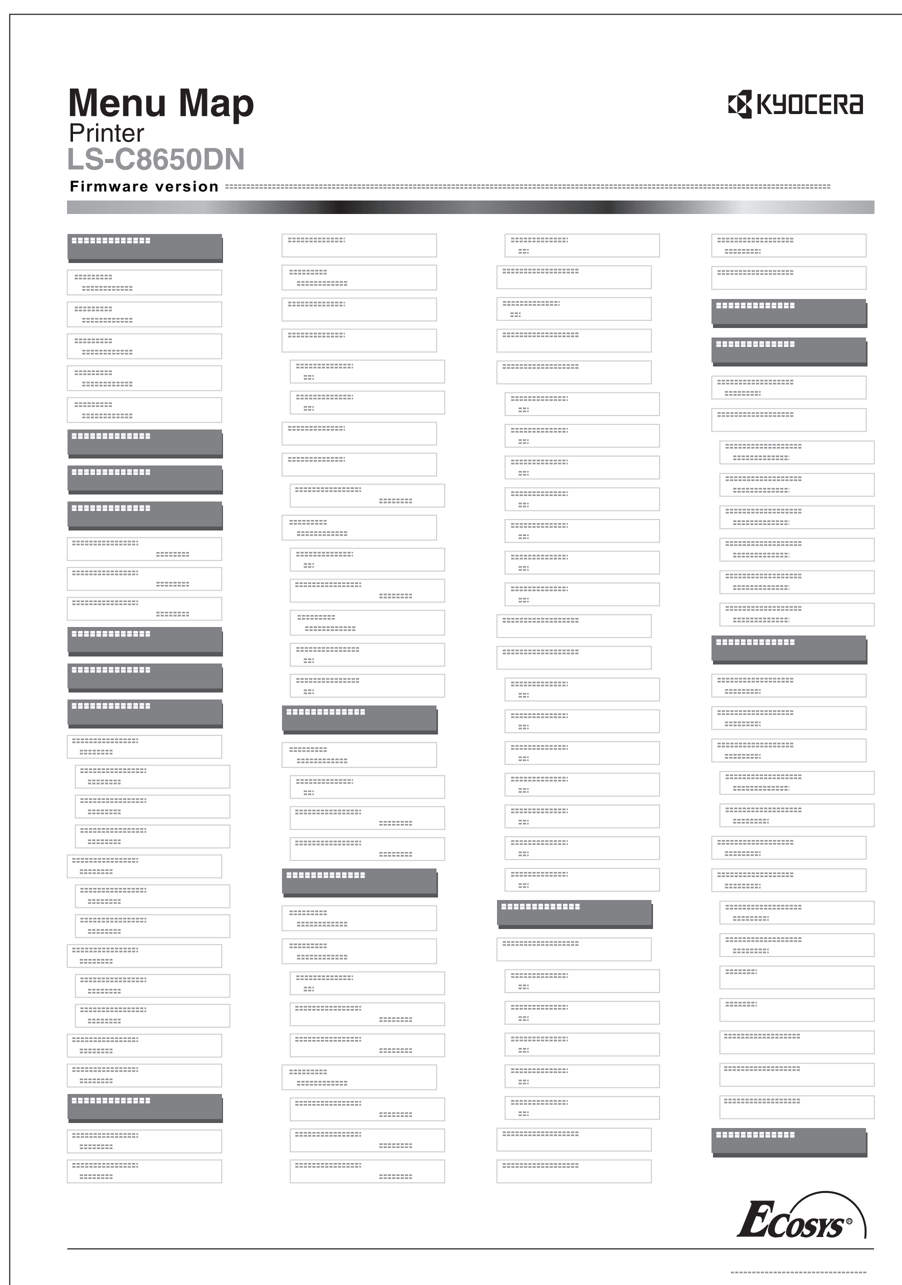


参考：出力されたメニューマップには、メニュー番号が記載されています。テンキーでメニュー番号を入力すると、設定画面を表示させることができます。
例：メニューマップの印刷画面を表示する場合

1 **メニュー**キーを押してください。

2 テンキーの1を押してください。レポート印刷メニューが表示されます。

3 テンキーの1を押してください。確認メッセージが表示されます。



6

「ステータスページ」（ステータスページの印刷）

ステータスページを印刷して、プリンターの現在の設定状況、装着しているオプション機器などの情報を確認します。

1 レポート印刷メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**ステータスページ**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。確認メッセージが表示されます。

```
印刷します。
よろしいですか？
→ ｽﾃｰﾀｽﾍﾟｰｼﾞ

[ はい ] [ いいえ ]
```

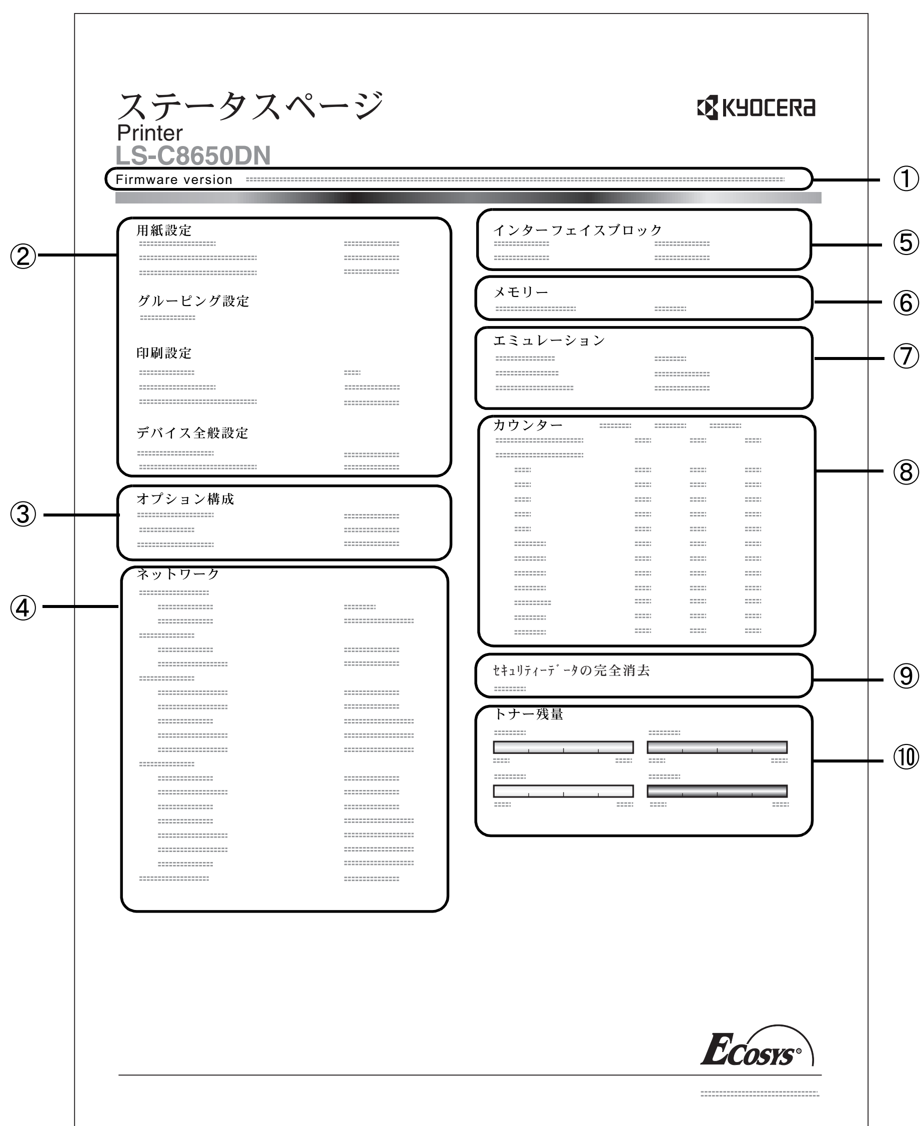
3 ［はい］（左セレクト）キーを押してください。
「受け付けました。」が表示され、ステータスページを印刷します。

［いいえ］（右セレクト）キーを押すと、ステータスページの印刷は行わずレポート印刷メニューに戻ります。

ステータスページの内容

ステータスページの印刷例です。各項目については次ページに説明があります。

参考：プリンターのファームウェアのバージョンにより、ステータスページに印刷される項目や値が異なる場合があります。



① **ファームウェア（Firmware Version）**

ファームウェアのバージョンと発行日です。

② **プリンター設定状況（用紙設定、グルーピング設定、印刷設定、エコプリント、デバイス全般設定）**

カセットにセットされている用紙サイズと用紙種類、プリンターの主な設定項目についての情報を表示します。

③ **オプション構成**

プリンターに装着されている、オプション機器の状態を表示します。

④ **ネットワーク**

ネットワーク関係の設定状態を表示します。TCP/IP欄には、IPアドレス、サブネットマスクアドレス、デフォルトゲートウェイアドレスを表示します。

⑤ **インターフェイスブロック**

USBメモリースロットや、USBインターフェイスのブロック状況を表示します。

⑥ **メモリー**

プリンターに装着されている総メモリーの状態が表示されます。

⑦ **エミュレーション**

現在設定されているエミュレーションに関する情報が表示されます。出荷時にはPCL 6エミュレーションに設定されています。

⑧ **カウンター**

課金カウンター情報が表示されます。総印刷ページ数、用紙サイズ毎の印刷ページ数が表示され、それぞれのカウンターについて、カラー/白黒/合計ごとに表示されます。

⑨ **セキュリティーデータの完全消去**

[セキュリティーデータ消去]を実行した状況を表示します。

⑩ **トナー残量**

トナーコンテナ各色の、およそのトナー残量を表示します。100から0に近づくほどトナーの残量が少なくなります。

「フォントリスト」（フォントサンプルの印刷）

フォント選択の目安となる標準フォントとオプションフォントのリストを印刷します。

印刷します。
よろしいですか？
→ ﾌｫﾝﾄﾘｽﾄ

[　はい　] [　いいえ　]

1 レポート印刷メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**フォントリスト**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。確認メッセージが表示されます。

3 ［**はい**］（**左セレクト**）キーを押してください。「**受け付けました。**」が表示され、フォントサンプルを印刷します。

［**いいえ**］（**右セレクト**）キーを押すと、フォントサンプルの印刷は行わずレポート印刷メニューに戻ります。

「HDD ファイルリスト」（ハードディスク・ファイルリストの印刷）

ハードディスク内にあるファイルのリストを印刷します。

印刷します。
よろしいですか？
→ ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸﾌｧｲﾙﾘｽﾄ

[　はい　] [　いいえ　]

1 レポート印刷メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**HDD ファイルリスト**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。確認メッセージが表示されます。

3 ［**はい**］（**左セレクト**）キーを押してください。「**受け付けました。**」が表示され、ハードディスク・ファイルリストを印刷します。

［**いいえ**］（**右セレクト**）キーを押すと、ハードディスク・ファイルリストの印刷は行わずレポート印刷メニューに戻ります。

「USB メモリー」（USB メモリーの選択）

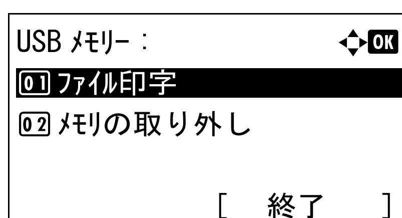
USB メモリーを本機に接続し、メモリー内に保存されているファイルを印刷したり、メモリーを取り外したりします。

USB メモリーを装着すると、USB メモリーメニューが自動的に表示されます。

注意：このメニューは、USB メモリースロットのブロック設定が **「ブロックしない」** に設定されている場合のみ表示されます。詳しくは、6-114 ページの **I/F ブロック設定（外部機器ブロックの設定）** を参照してください。

USB メモリーには以下の項目があります。

- 「ファイル印字」（USB メモリー内ファイルの確認と印刷）
  ファイルの一覧表示
  USB メモリーファイルの印刷
  印刷機能設定
  「排紙先」（排紙先の選択）
  「ソート」（ソートの設定）
  「仕分け」（仕分けの設定）
  「両面」（両面印刷の設定）
  「エコプリント」（エコプリントの設定）
  「文書名入力」（文書名入力の設定）
  「ジョブ終了通知」（ジョブ終了通知の設定）
  「暗号化 PDF」（PDF ファイルのパスワード入力）
  「TIFF/JPEG サイズ」（TIFF/JPEG データの出力サイズ調整）
  「XPS 印刷範囲設定」（XPS ドキュメントの出力サイズ調整）
  USB メモリーファイルの詳細情報の確認
- 「メモリーの取り外し」（USB メモリーの取り外し）



1 メニューキーを押してください。

2 △ または ▽ キーを押して、[USB メモリー] を選択してください。

3 OK キーを押してください。USB メモリーメニューが表示され、操作項目の一覧が表示されます。

「ファイル印字」（USB メモリー内ファイルの確認と印刷）

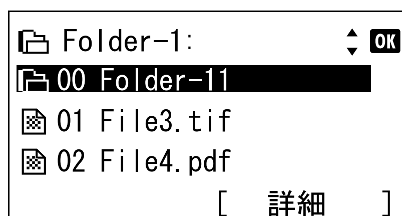
USB メモリー内にあるフォルダー、ファイルを一覧表示します。

一覧から 1 つのファイルを選択し、印刷することができます。

一覧から 1 つのフォルダーまたはファイルを選択し、そのフォルダー（またはファイル）の詳細情報を確認することができます。

ファイルの一覧表示





1 USB メモリーメニューで、△ または ▽ キーを押して [**ファイル印字**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**ファイル印字**] が表示され、USB メモリー内のフォルダー、ファイルが一覧表示されます。

フォルダーおよびファイルの数が 4 以上ある場合、△ または ▽ キーを繰り返して押してください。一覧がスクロールします。

△ または ▽ キーを押してフォルダーを選択し OK キーを押してください。

そのフォルダー内のフォルダー、ファイルが一覧表示されます。

注意：ファイル印字では、USB メモリー内の PDF、TIFF、JPEG、および XPS ファイルのみ表示されます。フォルダーの表示は 3 階層までです。USB メモリーの容量やファイル数によっては、一覧表示に時間がかかる場合があります。

USB メモリーファイルの印刷

USB メモリー内のファイルを選択して印刷します。

1 上記 [**ファイルの一覧表示**] の手順で、印刷したいファイルが保存されている階層のファイルを一覧表示させてください。

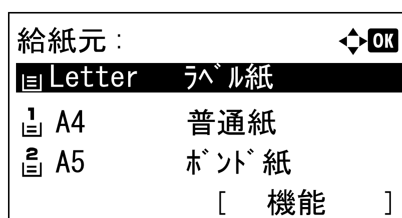
2 △ または ▽ キーを押し、印刷したいファイルを選択してください。

3 OK キーを押してください。部数メニューが表示されます。



4 2 部以上印刷したい場合は、テンキーまたは矢印キーを使って印刷したい部数を設定してください。△ または ▽ キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

参考：[機能]（右セレクト）キーを押して、印刷設定を変更することができます。詳しくは、6-10 ページの印刷機能設定を参照してください。



5 OK キーを押してください。給紙元メニューが表示されます。

6 △ または ▽ キーを押し、印刷したい用紙の用紙トレイ選択してください。

7 OK キーを押してください。

「受け付けました。」が表示され、印刷を開始します。

受け付けました。

印刷機能設定

印刷時に、印刷設定を変更することができます。

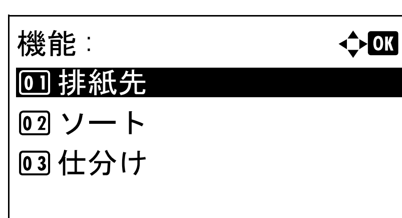
設定できる機能は次のとおりです。

- 「排紙先」（排紙先の選択）
- 「ソート」（ソートの設定）
- 「仕分け」（仕分けの設定）
- 「両面」（両面印刷の設定）
- 「エコプリント」（エコプリントの設定）
- 「文書名入力」（文書名入力の設定）
- 「ジョブ終了通知」（ジョブ終了通知の設定）
- 「暗号化 PDF」（PDF ファイルのパスワード入力）
- 「TIFF/JPEG サイズ」（TIFF/JPEG データの出力サイズ調整）
- 「XPS 印刷範囲設定」（XPS ドキュメントの出力サイズ調整）

「排紙先」（排紙先の選択）

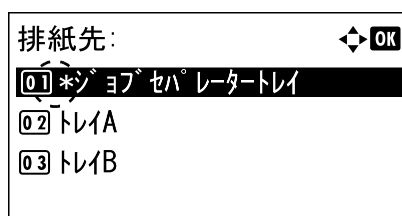
排紙先を選択します。詳しくは、6-33 ページの「排紙先」（排出先の選択）を参照してください。

参考：装着しているオプションによって、画面が変わります。



1 部数メニューまたは給紙元メニューで、[機能]（右セレクト）キーを押してください。機能メニューが表示されます。

2 △ または ▽ キーを押し、[排紙先] を選択してください。



3 OK キーを押してください。[排紙先] メニューが表示され、指定できる排紙先が表示されます。

参考：画面は、4,000 枚フィニッシャーを装着した場合です。

4 △ または ▽ キーを押し、排紙先を選択してください。

5 OK キーを押してください。選択した排紙先を設定し、機能メニューに戻ります。

「ソート」（ソートの設定）

ソートを設定します。

機能 :
01 排紙先
02 ソート
03 仕分け

1 部数メニューまたは給紙元メニューで、［機能］（右セレクト）キーを押してください。機能メニューが表示されます。

2 △ または ▽ キーを押し、[ソート] を選択してください。

ソート :
01* 設定しない
02 設定する

3 OK キーを押してください。[ソート] 画面が表示されます。

4 △または▽キーを押して[設定する]または[設定しない] を選択してください。

5 OK キーを押してください。選択したモードを設定し、機能メニューに戻ります。

「仕分け」（仕分けの設定）

用紙を一部ごとに仕分けして排紙するかどうか設定します。

機能 :
01 排紙先
02 ソート
03 仕分け

1 部数メニューまたは給紙元メニューで、［機能］（右セレクト）キーを押してください。機能メニューが表示されます。

2 △ または ▽ キーを押し、[仕分け] を選択してください。

仕分け :
01* 設定しない
02 設定する

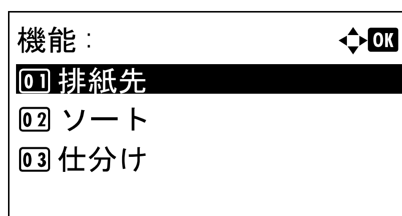
3 OK キーを押してください。[仕分け] 画面が表示されます。

4 △ または ▽ キーを押して、[設定する] または [設定しない] を選択してください。

5 OK キーを押してください。選択したモードを設定して、機能メニューに戻ります。

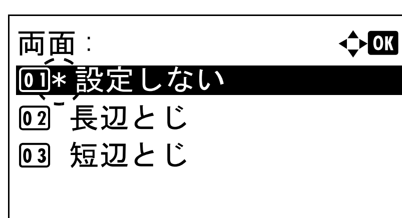
「両面」（両面印刷の設定）

両面印刷を設定します。詳しくは、6-31 ページの「両面」（両面印刷の設定）を参照してください。



1 部数メニューまたは給紙元メニューで、［機能］（右セレクト）キーを押してください。機能メニューが表示されます。

2 △または▽キーを押し、[両面]を選択してください。



3 OK キーを押してください。[両面] が表示され、両面印刷モードが一覧表示されます。

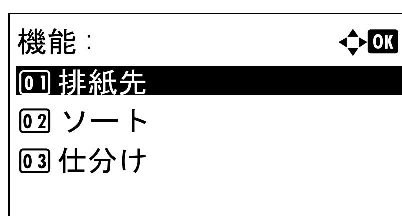
4 △または▽キーを押して両面印刷モードを選択してください。

［設定しない］を選択すると両面印刷は行いません。

5 OK キーを押してください。選択した両面印刷モードを設定し、機能メニューに戻ります。

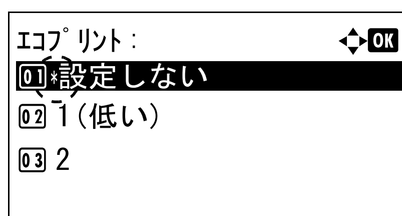
「エコプリント」（エコプリントの設定）

エコプリントを設定します。詳しくは、6-37 ページのエコプリント（エコプリントの設定）を参照してください。



1 部数メニューまたは給紙元メニューで、［機能］（右セレクト）キーを押してください。機能メニューが表示されます。

2 △または▽キーを押し、[エコプリント] を選択してください。



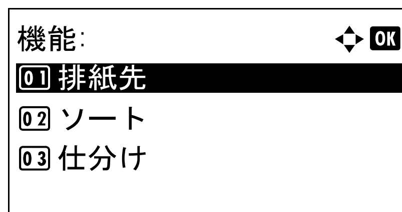
3 OKキーを押してください。[エコプリント] が表示されます。

4 △または▽キーを押してエコプリントモードを選択してください。

5 OK キーを押してください。選択したモードを設定し、機能メニューに戻ります。

「文書名入力」（文書名入力の設定）

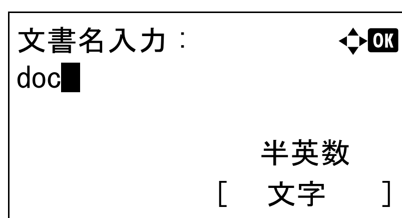
文書名を入力します。入力した文書名はジョブ状況画面およびジョブ履歴画面でジョブ名として表示されます。



1 部数メニューまたは給紙元メニューで、［**機能**］（**右セレクト**）キーを押してください。機能メニューが表示されます。

2 △ または ▽ キーを押し、[**文書名入力**] を選択してください。

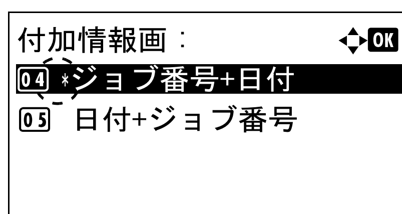
3 OK キーを押してください。[**文書名入力**] が表示されます。



4 テンキーでファイル名を入力してください。

参考：文字数は最大 32 文字まで入力できます。文字の入力方法は**付録 -9 ページの文字の入力方法** を参照してください。

5 OK キーを押してください。付加情報画面が表示されます。



6 △または▽キーで選択したファイル名に追加情報を設定できます。

次の設定が、選択できます。

- なし (追加情報を追加しません。)
- 日付 (日付を追加します。)
- ジョブ番号 (ジョブ番号を追加します。
- ジョブ番号 + 日付 (ジョブ番号 + 日付を追加します。
- 日付 + ジョブ番号 (日付 + ジョブ番号を追加します。

7 OK キーを押してください。ファイル名を登録し、機能メニューに戻ります。

6

「ジョブ終了通知」（ジョブ終了通知の設定）

ジョブ の終了をメールでお知らせします。

参考：本機でメールを送信するには、SMTP と POP3 の設定を [**設定する**] に設定してください。詳細は、6-53 ページの SMTP（SMTP の設定） と 6-53 ページの POP3（POP3 の設定） を参照してください。
メールサーバーを登録する必要があります。サーバーの設定方法は、2-19 ページの Command Center RX について（メール設定） を参照してください。

機能:
01 排紙先
02 ソート
03 仕分け

1 部数メニューまたは給紙元メニューで、［**機能**］（**右セレクト**）キーを押してください。機能メニューが表示されます。

2 △ または ▽ キーを押し、[**ジョブ終了通知**] を選択してください。

3 OK キーを押してください。[**ジョブ終了通知**] が表示されます。

ｼﾞｮﾌﾞ 終了通知 :
01 * 設定しない
02 設定する

4 △または▽キーを押して**ジョブ終了通知**モードを選択してください。

5 OK キーを押してください。アドレス入力画面が表示されます。

ｱﾄﾞﾚｽ入力 :
半角数
[文字]

6 通知するアドレスを入力してください。

参考：文字数は最大 128 文字まで入力できます。文字の入力方法は**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。
ユーザー管理を設定している場合、ログインユーザーのアドレスが入力されています。

7 OK キーを押してください。アドレスを登録し、機能メニューに戻ります。

「暗号化 PDF」（PDF ファイルのパスワード入力）

PDF ファイルにパスワードをつけます。

機能：
01 排紙先
02 ソート
03 仕分け

1 部数メニューまたは給紙元メニューで、［機能］（右セレクト）キーを押してください。機能メニューが表示されます。

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ：

半角数
［ 文字 ］

2 △または▽キーを押し、[暗号化 PDF] を選択してください。[パスワード] 画面が表示されます。

3 テンキーでパスワードを入力してください。

参考：文字数は最大 128 文字まで入力できます。文字の入力方法は**付録 -9 ページの文字の入力方法** を参照してください。
ユーザー管理を設定している場合、ログインユーザーのアドレスが入力されています。

4 OK キーを押して、パスワードを確定してください。機能メニューに戻ります。

「TIFF/JPEG サイズ」（TIFF/JPEG データの出力サイズ調整）

TIFF/JPEG データを直接出力するときの出力方法を選択します。

機能：
01 排紙先
02 ソート
03 仕分け

1 部数メニューまたは給紙元メニューで、［機能］（右セレクト）キーを押してください。機能メニューが表示されます。

2 △または▽キーを押し、[TIFF/JPEG サイズ] を選択してください。

TIFF/JPEG ｻｲｽﾞ：
01 * 用紙ｻｲｽﾞに合わす
02 画像解像度
03 印刷解像度

3 OK キーを押してください。[TIFF/JPEG サイズ] が表示されます。

使用できる出力方法には以下の項目があります。

用紙サイズに合わす（初期値）
画像サイズが用紙サイズ一杯になるように、拡大または縮小されて出力されます。

画像解像度
画像データの解像度情報を参照して出力されます。解像度情報が無いときは、[用紙ｻｲｽﾞに合わす] 選択時と同様に出力されます。

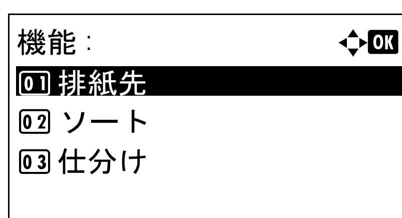
印刷解像度
画像データの 1dot を印刷データの 1dot として出力します。例えば 600 dot × 300 dot の画像データは 25.4mm×12.7mm のサイズで出力されます。

4 △ または ▽ キーを押して、出力方法を選択し、OK キーを押してください。選択した出力方法を設定し、機能メニューに戻ります。

参考：出力される画像は、画像データと出力用紙の縦横比がより近くなる向きに、自動的に回転して出力されます。

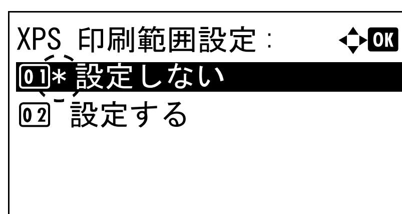
「XPS 印刷範囲設定」（XPS ドキュメントの出力サイズ調整）

XPS ドキュメントを、印刷領域に合わせたサイズに拡大または縮小して印刷します。



1 部数メニューまたは給紙元メニューで、［機能］（右セレクト）キーを押してください。機能メニューが表示されます。

2 △ または ▽ キーを押し、[XPS 印刷範囲設定] を選択してください。



3 OK キーを押してください。[XPS 印刷範囲設定] が表示されます。

4 △ または ▽ キーを押して、［設定する］ または［設定しない］ を選択し、OK キーを押してください。選択したモードを設定し、機能メニューに戻ります。

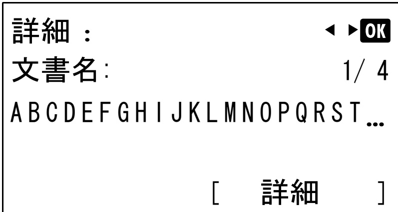
USB メモリーファイルの詳細情報の確認

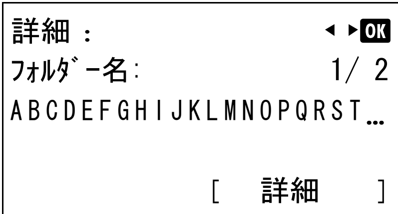
USB メモリー内のフォルダー、ファイルの情報を確認します。

1 6-8 ページのファイルの一覧表示の手順で、確認したいフォルダーまたはファイルを一覧表示させてください。

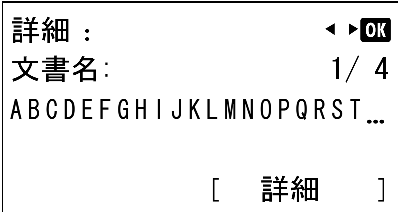
2 △ または ▽ キーを押し、確認したいフォルダーまたはファイルを選択してください。

3 **[詳細]（右セレクト）**キーを押してください。詳細情報が表示されます。



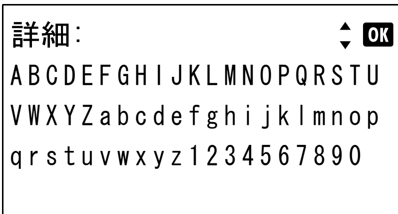


フォルダーを選択した場合、詳細情報は 2 画面あります。◁ または ▷ キーを押して切り替えてください。



ファイルを選択した場合、詳細情報は 4 画面あります。◁ または ▷ キーを押して切り替えてください。

フォルダー名、ファイル名表示の詳細情報で、フォルダー名またはファイル名が 1 行で全て表示できない場合、**[詳細]（右セレクト）**キーを押してください。フォルダー名、ファイル名が 3 行で表示されます。



フォルダー名、ファイル名が 3 行分以上ある場合は、△ または ▽ キーを押すとフォルダー名、ファイル名をスクロールさせることができます。

OK キーを押すと USB メモリーメニューに戻ります。

6

「メモリーの取り外し」（USB メモリーの取り外し）

USB メモリーを取り外します。

重要：正しい手順で取り外さないと、データまたは USB メモリーが破損するおそれがあります。

1. USB メモリー画面で、△ または ▽ キーを押して [**メモリーの取り外し**] を選択してください。
2. OK キーを押してください。本機から USB メモリーを取り外せる状態になり、モード選択メニューの表示に戻ります。

使用中のため取り外すことができません。

重要：左の画面が表示されるときは、USB メモリーは使用中です。USB メモリーを使用した作業（例えば、USB メモリーからの印刷など）が終了してから、再度メモリーの取り外し操作を行ってください。

「カウンター」（カウンター値の確認）

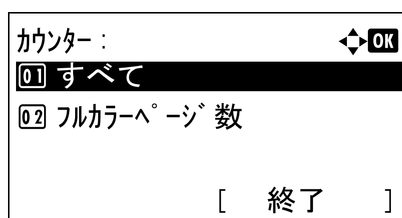
印刷ページ数を表示します。

カウンター値の確認には以下の項目があります。

- 「合計」（総印刷ページ数の表示）
- 「カラー」（カラー印刷ページ数の表示）
- 「白黒」（白黒印刷ページ数の表示）

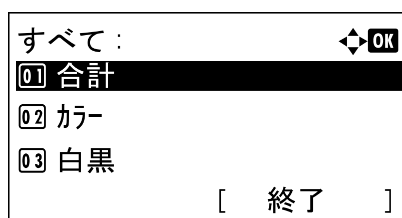
1 メニューキーを押してください。

2 △ または ▽ キーを押して、[カウンター] を選択してください。



3 OK キーを押してください。カウンターメニューが表示されます。

4 [すべて] を選択してください。



5 OK キーを押してください。選択項目が一覧表示されます。

「合計」（総印刷ページ数の表示）

総印刷ページ数は表示のみで、変更はできません。

1 カウンターメニューで、△ または ▽ キーを押して [合計] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[合計] が表示され、総印刷ページ数が表示されます。

「カラー」（カラー印刷ページ数の表示）

カラー印刷ページ数の表示は、カラー印刷ページの総数と、12 種類の用紙サイズごとのカラー印刷ページ数を確認することができます。

カラー印刷ページ数は表示のみで、変更はできません。

カラー:	▲▼ OK
合計	17000
A3	2000
A4	1000

1 カウンターメニューで、△ または ▽ キーを押して [カラー] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[カラー] が表示され、カラー印刷の総ページ数および 2 種類の用紙サイズのカラー印刷のページ数が表示されます。

△ または ▽ キーを押すと、他の用紙サイズのカラー印刷ページ数が確認できます。

OK キーを押すと、カウンターメニューに戻ります。

「白黒」（白黒印刷ページ数の表示）

白黒印刷ページ数の表示は、白黒印刷ページの総数と、12 種類の用紙サイズごとの白黒印刷ページ数を確認することができます。

白黒印刷ページ数は表示のみで、変更はできません。

白黒:	▲▼ OK
合計	17000
A3	2000
A4	1000

1 カウンターメニューで、△ または ▽ キーを押して [白黒] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[白黒] が表示され、白黒印刷の総ページ数および 2 種類の用紙サイズの白黒印刷のページ数が表示されます。

△ または ▽ キーを押すと、他の用紙サイズの白黒印刷ページ数が確認できます。

OK キーを押すと、カウンターメニューに戻ります。

「用紙設定」（用紙の設定）

手差しトレイやカセット、各給紙元の用紙サイズと用紙の種類を設定します。

用紙の設定には以下の項目があります。

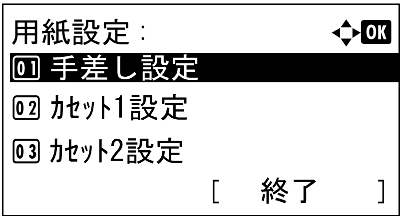
- 「手差し設定」（手差しトレイの設定）
- 「用紙サイズ」（手差しトレイの用紙サイズの設定）
- 「用紙種類」（手差しトレイの用紙種類の設定）
- 「カセット 1（～ 7）設定」（給紙カセットの設定）
- 「用紙サイズ」（給紙カセットの用紙サイズの設定）
- 「用紙種類」（給紙カセットの用紙種類の設定）
- 「用紙種類の設定」（用紙属性の設定）
- 「初期設定に戻す」（用紙属性の設定を初期設定に戻す）

6

1 メニューキーを押してください。

2 △ または ▽ キーを押して、[用紙設定] を選択してください。

3 OK キーを押してください。用紙設定メニューが表示され、設定項目が一覧表示されます。



用紙種類の設定

給紙カセットや手差しトレイの用紙種類を設定します。印刷時にプリンタードライバーで用紙種類を選択できるようになります。

また、本機に登録されている用紙種類の他に、任意の用紙種類を設定できます。詳しくは、6-25 ページの「用紙種類の設定」（用紙属性の設定）を参照してください。

設定できる用紙の種類は、給紙元によって違います。次の表を参照してください。詳しくは、**付録 -16 ページの用紙について**を参照してください。

用紙種類（メッセージ表示）	給紙元	
	手差しトレイ	給紙カセット
普通紙［60 ～ 105 g/m²］	○	○
OHP フィルム	○	×
プレ印刷用紙（プレプリント）	○	○*
ラベル用紙（ラベル紙）	○	×
ボンド紙［60 ～ 256 g/m²］	○	○
再生紙［60 ～ 105 g/m²］	○	○
薄い用紙［60 ～ 105 g/m²］（薄紙）	○	○
レターヘッド	○	○*
カラー紙［60 ～ 105 g/m²］	○	○
パンチ済み用紙［60 ～ 105 g/m²］	○	○

用紙種類（メッセージ表示）	給紙元	
	手差しトレイ	給紙カセット
封筒［106 ～ 300 g/m²］	○	×
はがき［106 ～ 300 g/m²］	○	×
加工紙	○	×
厚い用紙［106 ～ 300 g/m²］（厚紙）	○	○*
カラー印刷用紙（上質紙）［60 ～ 105 g/m²］	○	○
カスタム#	○	○*

* 給紙カセットで使用できる用紙の厚さは 256 g/m² までです。

○：用紙種類を設定できます。　×：用紙種類を設定できません。

「手差し設定」（手差しトレイの設定）

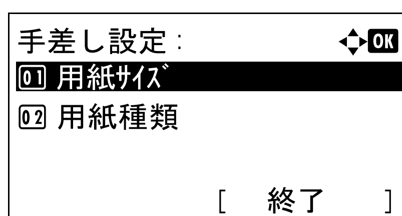
手差しトレイから給紙する用紙に正しく印刷するために、次の手順で用紙サイズ、用紙の種類を設定してください。工場出荷時は、A4 サイズ、普通紙に設定されています。

参考：本メニューで設定した用紙サイズと同じサイズの用紙を、手差しトレイにセットしてください。設定が一致しないと紙づまりの原因になります。

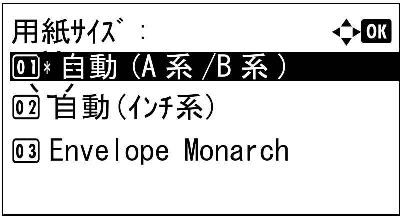
「用紙サイズ」（手差しトレイの用紙サイズの設定）

1 用紙設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[手差し設定] を選択してください。

2 OK キーを押してください。手差し設定メニューが表示されます。



3 △ または ▽ キーを押して、[用紙サイズ] を選択してください。



4 OKキーを押してください。[用紙サイズ]が表示され、手差しトレイで使用できる用紙サイズが一覧表示されます。表示されるサイズは次のとおりです。

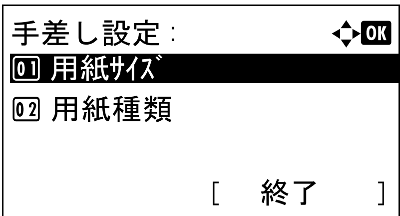
自動（A 系 /B 系）	A4-R	Envelope #9	
自動（インチ系）	A4	Envelope #6	
Envelope Monarch	B5-R	ISO B5	
Envelope #10	B5	カスタム	
Envelope DL	A3	Envelope C4	16K-R
Envelope C5	B4	はがき	16K
Executive	Ledger	往復はがき	Statement
Letter-R	A5	Oficio II	Folio
Letter	A6	216×340mm	洋形 2 号
Legal	B6	12×18”	洋形 4 号
		8K	

参考：[自動（A 系 /B 系）] または [自動（インチ系）] を選択すると、センチサイズまたはインチサイズから自動的に用紙サイズを設定します。

5 △または▽キーを押して希望する用紙サイズを選択し、OK キーを押してください。手差しトレイの用紙サイズが設定され、用紙設定メニューに戻ります。

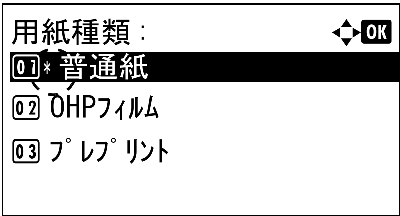
「用紙種類」（手差しトレイの用紙種類の設定）

1 用紙設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[手差し設定] を選択してください。



2 OK キーを押してください。手差し設定メニューが表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、[用紙種類] を選択してください。



4 OK キーを押してください。[用紙種類] が表示され、手差しトレイで使用できる用紙の種類が一覧表示されます。表示される種類は次のとおりです。

普通紙	再生紙	封筒
OHP ﾌｨﾙﾑ	薄紙	はがき
ﾌﾟﾚﾌﾟﾘﾝﾄ	ﾚﾀｰﾍｯﾄﾞ	加工紙
ﾗﾍﾞﾙ紙	ｶﾗｰ紙	厚紙
ﾎﾞﾝﾄﾞ紙	ﾊﾟﾝﾁ済み紙	上質紙
		ｶｽﾀﾑ 1 ～ 8

5 △または▽キーを押して設定したい用紙の種類を選択し、OK キーを押してください。手差しトレイの用紙種類が設定され、用紙設定メニューに戻ります。

「カセット 1（～ 7）設定」（給紙カセットの設定）

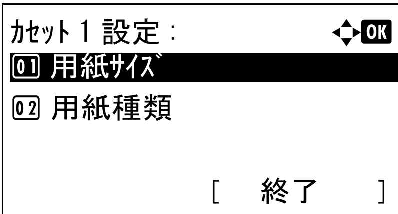
本機の給紙カセットに用紙をセットする場合は、次の手順で用紙サイズ、用紙の種類を設定してください。

オプションのペーパーフィーダーを装着している場合は、ペーパーフィーダーの給紙カセットも同様の手順で用紙サイズと用紙種類を設定できます。

「用紙サイズ」（給紙カセットの用紙サイズの設定）

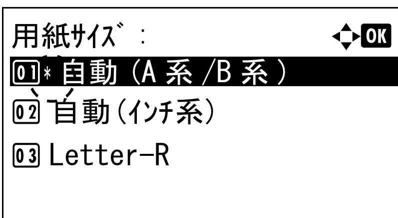
1 用紙設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、設定したい給紙カセットを選択してください。

2 OK キーを押してください。カセット 1（～ 7）設定メニューが表示されます。



3 △ または ▽ キーを押して、[用紙サイズ] を選択してください。

4 OK キーを押してください。[用紙サイズ] が表示され、給紙カセットで使用できる用紙サイズが一覧表示されます。表示されるサイズは次のとおりです。



自動（A 系 /B 系）	B5-R	216x340mm
自動（インチ系）	B5	12x18"
Letter-R	A3	8K
Letter	B4	16K-R
Legal	Ledger	16K
A4-R	A5	Statement
A4	Oficio II	Folio

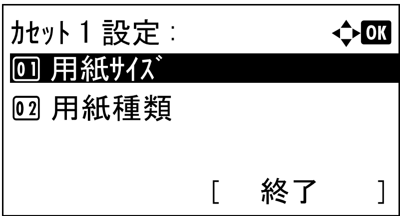
参考：[自動（A 系 /B 系）] または [自動（インチ系）] を選択すると、センチサイズまたはインチサイズから自動的に用紙サイズを設定します。

5 △または▽キーを押して希望する用紙サイズを選択し、OK キーを押してください。選択した給紙カセットの用紙のサイズが設定され、用紙設定メニューに戻ります。

「用紙種類」（給紙カセットの用紙種類の設定）

給紙カセットごとに用紙種類を設定すると、印刷時にアプリケーションから指定した用紙種類に合わせて、自動的に給紙カセットが選択されて給紙します。工場出荷時は **[普通紙]** に設定されています。

1 用紙設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、設定したい給紙カセットを選択してください。

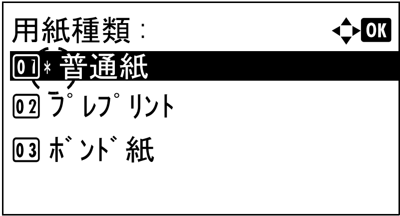


2 OK キーを押してください。カセット 1（～ 7）設定メニューが表示されます。

6

3 △ または ▽ キーを押して、**[用紙種類]** を選択し、OK キーを押してください。**[用紙種類]** が表示され、選択した給紙カセットで使用できる用紙の種類が一覧表示されます。表示される種類は次のとおりです。

普通紙
プレプリント
ボンド紙
再生紙
薄紙
レターヘッド
カラー紙
パンチ済み紙
厚紙
上質紙
カスタム 1 ～ 8



4 △または▽キーを押して設定したい用紙の種類を選択し、OK キーを押してください。選択した給紙カセットの用紙の種類が設定され、用紙設定メニューに戻ります。

「用紙種類の設定」（用紙属性の設定）

用紙の厚さは紙の重さを選択することで行います。用紙種類ごとに用紙の重さを設定できます。また、プリンターに登録したカスタムサイズの用紙（最大 8 個）に対しては、用紙の重さと両面印刷の可否を設定する事ができます。

通常用紙の設定をする場合は、6-26 ページの「用紙重さ」（用紙の重さ設定）を参照してください。カスタムサイズの用紙設定をする場合は、6-27 ページの「用紙重さ / 両面」（カスタムサイズの用紙の厚さ・両面印刷設定）を参照してください。

「用紙重さ」（用紙の重さ設定）

選択した用紙の重さを設定します。

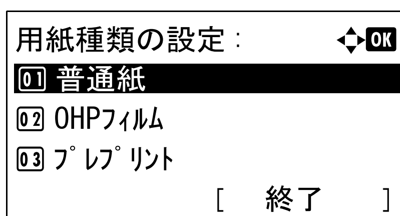
選択できる重さは次の通りです（坪量は目安です）。

OHPフィルム（OHP）
重い 5（257～300 g/m²）
重い 4（221～256 g/m²）
重い 3（164～220 g/m²）
重い 2（136～163 g/m²）
重い 1（106～135 g/m²）
普通 3（91～105 g/m²）
普通 2（75～90 g/m²）
普通 1（60～74 g/m²）
軽い（52～59 g/m²）

各用紙で最適な印刷になるように紙の厚さ（重さ）を変更してお使いください。各用紙の初期設定は次のとおりです。

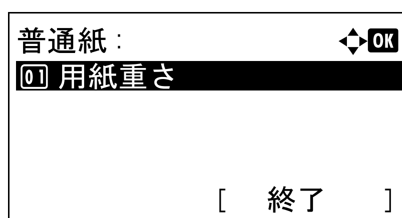
用紙種類	紙の厚さ
普通紙	普通 1
OHP フィルム	OHP
プレプリント	普通 2
ラベル紙	重い 2
ボンド紙	普通 3
再生紙	普通 1
薄紙	普通 1
レターヘッド	普通 2
カラー紙	普通 1
パンチ済み紙	普通 1
封筒	重い 2
はがき	重い 2
加工紙	普通 3
厚紙	重い 1
上質紙	普通 1
カスタム 1 ～ 8	普通 1

1 用紙設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[用紙種類の設定] を選択してください。



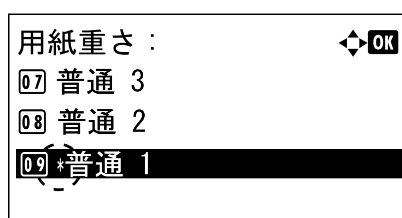
2 OK キーを押してください。[用紙種類の設定] が表示され、プリンターで使用できる用紙の種類の一覧が表示されます。

3 △または▽キーを押して厚さを設定したい用紙の種類を選択し、OK キーを押してください。選択した用紙名のメニューが表示されます。



4 △または▽キーを押して[**用紙重さ**]を選択し、OKキーを押してください。[**用紙重さ**] が表示されます。

5 △または▽キーを押して用紙の重さを選択してください。



6 OK キーを押してください。

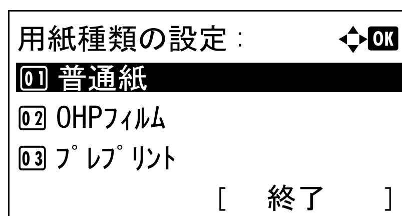
用紙の重さ（厚さ）を設定し、用紙設定メニューに戻ります。

6

「用紙重さ / 両面」（カスタムサイズの用紙の厚さ・両面印刷設定）

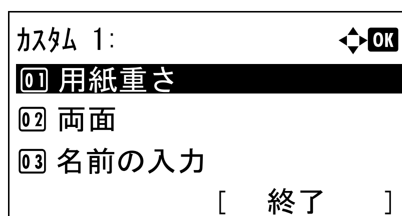
選択したカスタムサイズ用紙の重さと両面印刷の可否を設定します。

1 用紙設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**用紙種類の設定**]（用紙属性の設定）を選択してください。

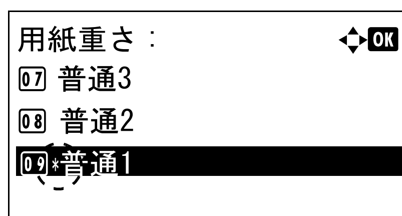


2 OKキーを押してください。[**用紙種類の設定**]が表示され、プリンターで使用できる用紙の種類の一覧が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押してカスタム用紙(カスタム 1 ～ 8）を選択し、OK キーを押してください。カスタム 1（～ 8）メニューが表示されます。



4 △または▽キーを押して[**用紙重さ**]を選択し、OKキーを押してください。[**用紙重さ**] が表示されます。



5 △ または ▽ キーを押して用紙の重さを選択し、OK キーを押してください。

用紙の重さ（厚さ）が設定され、用紙種類の設定に戻ります。

用紙種類の設定 :
01 普通紙
02 OHPﾌｨﾙﾑ
03 ﾌﾟﾚﾌﾟﾘﾝﾄ
[終了]

6 △ または ▽ キーを押して、もう一度同じカスタム用紙（カスタム 1 ～ 8）を選択し、OK キーを押してください。カスタム 1（～ 8）メニューが表示されます。

ｶｽﾀﾑ 1:
01 用紙重さ
02 両面
03 名前の入力
[終了]

7 △ または ▽ キーを押して「両面] を選択し、OK キーを押してください。[両面] が表示されます。

両面 :
01 *許可
02 禁止

8 △または▽キーを押して両面印刷の可否を選択します。

両面印刷を許可する場合は [許可] を、許可しない場合は [禁止] を選択してください。

9 OK キーを押してください。

両面印刷の可否が設定され、用紙種類の設定に戻ります。

「初期設定に戻す」（用紙属性の設定を初期設定に戻す）

6-25 ページの「用紙種類の設定」（用紙属性の設定）で設定したすべての種類の用紙について属性の設定をリセットします。

1 用紙設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[初期設定に戻す] を選択してください。

2 OK キーを押してください。確認画面が表示されます。

種類属性のﾘｾｯﾄを
行います。
よろしいですか？
[はい] [いいえ]

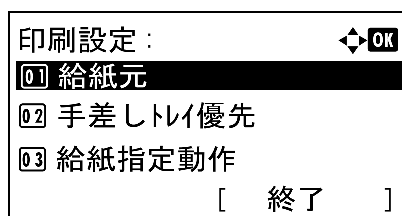
3 [はい]（左セレクト）キーを押してください。「完了しました。」が表示され、用紙設定メニューに戻ります。

[いいえ]（右セレクト）キーを押すと、カスタム設定のリセットは行わずに、用紙設定メニューに戻ります。

「印刷設定」（印刷の設定）

印刷時の給紙元、給紙動作、両面印刷、A4/Letter 用紙の共通給紙、エミュレーションモード、カラーモード、印刷品質、印刷環境の設定を行います。

- 「給紙元」（給紙元の選択）
- 「手差しトレイ優先」（手差しトレイ優先給紙の設定）
- 「給紙指定動作」（給紙動作の設定）
- 「両面」（両面印刷の設定）
- 「排紙先」（排出先の選択）
- 「A4/LTR 共通使用」（A4/Letter 用紙の共通給紙設定）
- 「エミュレーション設定」（エミュレーションの設定）
- 「カラー設定」（カラーモードの設定）
- 「印刷品質」（印刷品質の設定）
- 「印刷環境」（印刷環境の設定）
- 「1 ページ文書の仕分け」（1 ページ文書の仕分けの設定）
- 「ユーザー名」（ユーザー名の設定）
- 「ジョブ名」（ジョブ名の設定）



1 メニューキーを押してください。

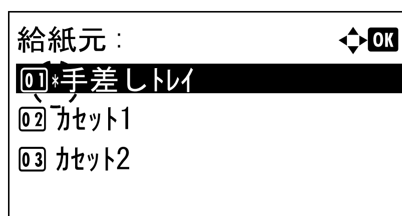
2 △ または ▽ キーを押して、[印刷設定] を選択してください。

3 OK キーを押してください。印刷設定メニューが表示され、設定項目が一覧表示されます。

6

「給紙元」（給紙元の選択）

給紙元を設定します。アプリケーションからの印刷で給紙元を指定しないときは、ここで設定した給紙元から給紙されます。給紙カセットや手差しトレイのほかに、オプションカセットを給紙元として設定することもできます。



1 印刷設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[給紙元] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[給紙元] が表示され、給紙元の一覧が表示されます。

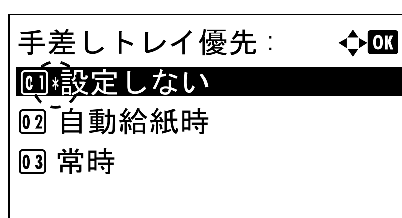
次の給紙元が表示されます。カセット 3、4 は、実際にオプションカセットが装着されている場合に表示されます。

手差しトレイ
カセット1、2（プリンター本体の給紙カセット）
カセット3、4（オプションカセット装着時）
カセット5、6、7（オプションサイドフィーダー装着時）

3 △ または ▽ キーを押して給紙元を選択し、OK キーを押してください。選択した給紙カセット給紙元として設定し、印刷設定メニューに戻ります。

「手差しトレイ優先」（手差しトレイ優先給紙の設定）

手差しトレイ に用紙がセットされている場合に、手差しトレイ から優先して給紙させることができます。



1 印刷設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[手差しトレイ優先] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[手差しトレイ優先] が表示され、手差しトレイモードオプションの一覧が表示されます。

設定しない（プリンタードライバーの設定に従います）

自動給紙時（プリンタードライバーで自動を選択している場合、手差しトレイに用紙があれば手差しトレイから給紙します）

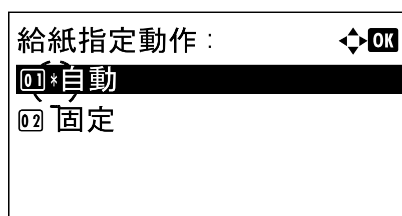
常時（MP Tray に用紙があれば、プリンタードライバーの設定にかかわらずMP Tray から給紙します）

3 △または▽キーを押して手差しトレイモードを選択してください。

4 OK キーを押してください。手差しトレイモードが設定され、印刷設定メニューに戻ります。

「給紙指定動作」（給紙動作の設定）

給紙元（カセット、トレイ）と用紙の種類を指定している場合、給紙の仕方を指定する機能です。[**自動**] にすると、用紙のサイズ、種類が合致した給紙元を検索し、一致した給紙元より用紙を送ります。[**固定**] にすると、指定した給紙元が合致しない場合、[**ｴﾗｰ処理設定**] の [**用紙ﾐｽﾏｯﾁ**] で設定した動作を行います。[**固定**] 時の給紙動作については、6-87 ページの**用紙ミスマッチ（用紙ミスマッチエラー時動作の設定）**を参照してください。初期設定は [**自動**] です。設定を変更する場合は、次の手順で行ってください。



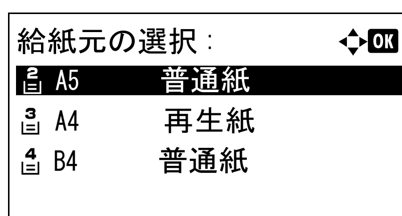
1 印刷設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**給紙指定動作**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**給紙指定動作**] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して給紙指定動作を選択し、OK キーを押してください。選択した給紙指定動作を設定し、印刷設定メニューに戻ります。

印刷途中で用紙がなくなったとき

給紙指定動作を [**固定**] に設定した場合、印刷途中で給紙カセットの用紙がなくなると、「**カセット 1 に用紙を補給してください。**」と表示して待機します。この場合は、用紙がなくなった給紙カセットに用紙を補給するか、次の手順で他の給紙元から印刷を行います。



1 「**カセット 1 に用紙を補給してください。**」を表示中に、[**代用給紙**]（**左セレクト**）キーを押してください。給紙元の選択メニューが表示されます。

2 希望する給紙元およびサイズが表示されるまで、△ または ▽ キーを押してください。

△ または ▽ キーを押すごとに、他の給紙カセットあるいは手差しトレイの現在使用できる給紙サイズが表示されます。

3 OK キーを押してください。印刷が続行されます。

「両面」（両面印刷の設定）

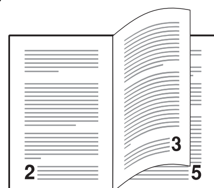
両面印刷が可能な用紙の種類は、給紙カセットから給紙できる用紙です。

注意：OHP ﾌｨﾙﾑ、ﾗﾍﾞﾙ紙、薄紙、封筒、はがき、加工紙、または、用紙の重さが [**重さ 5**]（257g/m²）以上の用紙は、両面印刷できません。（6-21 ページの**用紙種類の設定**を参照）。

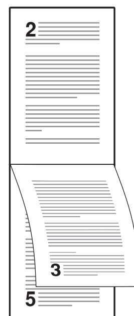
製本モードの設定

製本モードには縁の長い側をとじる長辺とじと、縁の短い側をとじる短辺とじの 2 種類があります。ロングエッジまたはショートエッジは、プリンターの縦置き（ポートレート）印刷や横置き（ランドスケープ）印刷と組み合わせて選択できます。したがって、製本の種類および印刷方向によって、製本モードは次の 4 通りが設定できます。

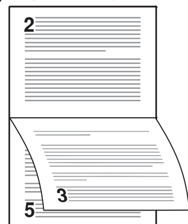
(1) 縦置き・長辺とじ



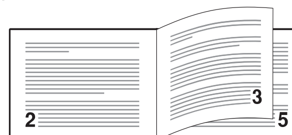
(2) 縦置き・短辺とじ



(3) 横置き・長辺とじ

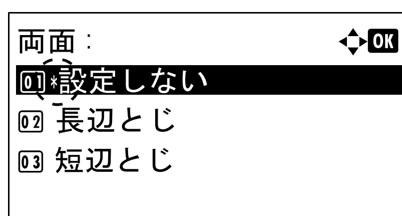


(4) 横置き・短辺とじ



参考：プリンタードライバーのブックレット機能と組み合わせると、中とじ製本の可能な、ページ割付け印刷ができます。

1 印刷設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**両面**] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[**両面**] が表示され、両面印刷モードが一覧表示されます。

3 △または▽キーを押して両面印刷モードを選択し［OK キーを押してください。選択した両面印刷モードを設定し、印刷設定メニューに戻ります。

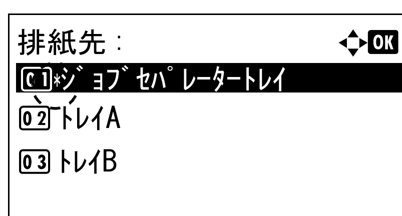
［**設定しない**］を選択すると両面印刷は行いません。

「排紙先」(排出先の選択)

この設定は、オプションのドキュメントフィニッシャーを装着している場合に可能です。

印刷した用紙をプリンターの上トレイに排紙するか、オプションのドキュメントフィニッシャーまたはメールボックスに排紙するか選択することができます。

参考：装着しているオプションによって、画面が変わります。



1 印刷設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**排紙先**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**排紙先**] が表示され、選択できる排紙先が一覧表示されます。

参考：画面は、4,000 枚フィニッシャーを装着した場合です。

3 △または▽キーを押して排紙先を選択してください。

次の排紙先が選択できます。

4,000 枚フィニッシャー装着

ｼﾞｮﾌﾞｾﾊﾟﾚｰﾀｰﾄﾚｲ
ﾄﾚｲ A
ﾄﾚｲ B
ﾄﾚｲ 1*
ﾄﾚｲ 2*
ﾄﾚｲ 3*
ﾄﾚｲ 4*
ﾄﾚｲ 5*
ﾄﾚｲ 6*
ﾄﾚｲ 7*
* オプションのメールボックスのトレイ

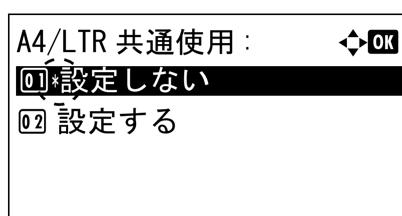
1,000 枚フィニッシャー装着

ｼﾞｮﾌﾞｾﾊﾟﾚｰﾀｰﾄﾚｲ
左ﾄﾚｲ

4 OK キーを押してください。選択した排紙先を設定し、印刷設定メニューに戻ります。

「A4/LTR 共通使用」(A4/Letter 用紙の共通給紙設定)

この設定を [**設定する**] にすると、A4 サイズと Letter を区別せずに給紙を行います。工場出荷時の設定は [**設定しない**](A4 サイズと Letter を区別する)になっています。



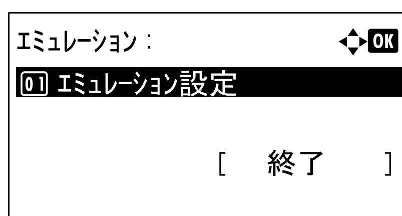
1 印刷設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[A4/LTR 共通使用] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[A4/LTR 共通使用] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して [**設定する**] または [**設定しない**] を選択し、OK キーを押してください。選択したモードを設定し、印刷設定メニューに戻ります。

「エミュレーション設定」(エミュレーションの設定)

「エミュレーション」(エミュレーションモードの選択)



1 印刷設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**エミュレーション**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。エミュレーション設定メニューが表示されます。



3 △または▽キーを押して[**エミュレーション設定**]を選択し、OK キーを押してください。[**エミュレーション設定画面**] が表示され、使用できるエミュレーションが一覧表示されます。

次のエミュレーションが、選択できます。

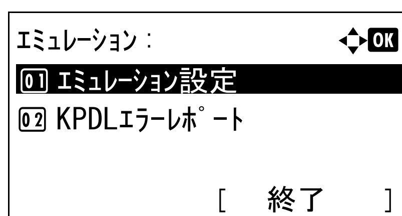
PCL6
PC-PR201/65A*
IBM5577*
EPSON VP1000*
KPDL
KPDL(自動)
*Emulation Optionを装着している場合に表示されます。

4 △または▽キーを押してエミュレーションを選択し、OK キーを押してください。選択したエミュレーションを設定し、エミュレーション設定メニューに戻ります。

「KPDL エラーレポート」（KPDL エラーレポートの設定）

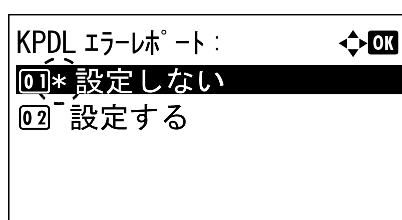
KPDL エミュレーションモードで印刷中に、エラーが発生した際にその内容を印刷します。初期設定は、印刷しない設定（オフ）です。KPDL エラーを印刷するには、次の手順で設定を変更してください。

注意：この設定は、エミュレーションに KPDL または KPDL（自動）を選択したときのみ表示されます。



1 印刷設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[エミュレーション] を選択してください。

2 OK キーを押してください。エミュレーション設定メニューが表示されます。



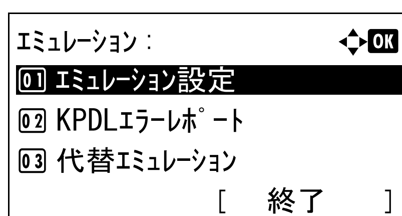
3 △ または ▽ キーを押して [KPDL エラーレポート] を選択し、OK キーを押してください。[KPDL エラーレポート] が表示されます。

4 △ または ▽ キーを押して ［設定する］または［設定しない］を選択し、OK キーを押してください。選択したモードを設定し、エミュレーション設定メニューに戻ります。

「代替エミュレーション」（代替エミュレーションの設定）

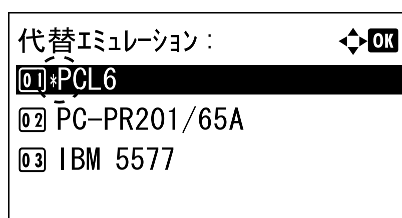
KPDL は Adobe PostScript Level 3 互換の京セラのページ記述言語です。エミュレーションモードに［KPDL（自動）］を選択すると、印刷するデータに応じて KPDL ともう 1 つのエミュレーションモード（代替エミュレーション）を自動的に切り替えることができます。設定できる代替エミュレーションは、PCL6 です。

注意：この設定は、エミュレーションに KPDL（自動）を選択したときのみ表示されます。



1 印刷設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[エミュレーション] を選択してください。

2 OK キーを押してください。エミュレーション設定メニューが表示されます。



3 △または▽キーを押して[代替エミュレーション]を選択し、OK キーを押してください。[代替エミュレーション] が表示され、使用できる代替エミュレーションが一覧表示されます。

次のエミュレーションが、選択できます。

PCL6
PC-PR201/65A*
IBM5577*
EPSON VP1000*
*Emulation Optionを装着している場合に表示されます。

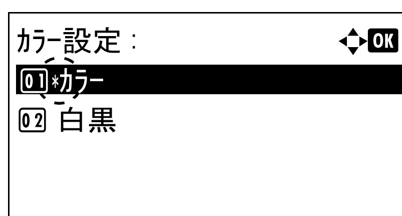
4 △または▽キーを押して代替エミュレーションを選択し、OK キーを押してください。選択した代替エミュレーションを設定し、エミュレーション設定メニューに戻ります。

「カラー設定」(カラーモードの設定)

プリンター本体で印刷を実行する場合などに、カラーモードまたは白黒モードを選択します。初期設定では、カラーモードに設定されています。次の手順でモードを変更できます。

1 印刷設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[カラー設定] を選択してください。

2 OKキーを押してください。[カラー設定] が表示されます。



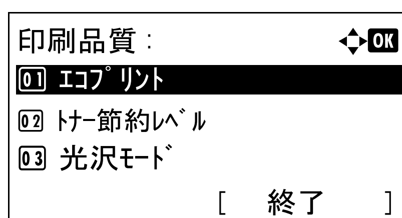
3 △または▽キーを押して希望するカラーモードを選択し、OK キーを押してください。

カラーモードを設定し、印刷設定メニューに戻ります。

「印刷品質」(印刷品質の設定)

「印刷品質」では、エコプリント、トナー節約レベルやそのほかの設定について設定します。設定できる項目は次のとおりです。

- エコプリント(エコプリントの設定)
- 「トナー節約レベル」(トナー節約レベルの設定)
- 光沢モード(光沢モードの設定)



1 印刷設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[印刷品質] を選択してください。

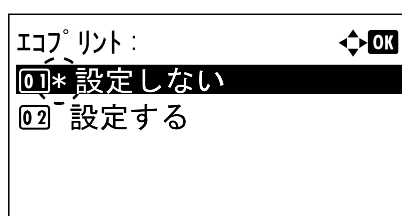
2 OK キーを押してください。[印刷品質] が表示されます。

エコプリント（エコプリントの設定）

エコプリントモードを [設定する] にすると、トナー消費量をおさえて印刷することができます。印刷結果は標準解像度に比べ、画像がやや粗くなるため、試しプリントなど高品質な出力紙が必要でないときに使用してください。
エコプリントモードは、次のように切り換えます。初期設定は [設定しない] です。

6

1 印刷品質メニューで、△ または ▽ キーを押して、[エコプリント] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[エコプリント] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して［設定する］または［設定しない］を選択してください。

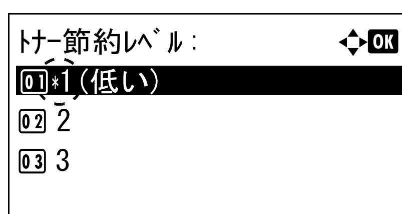
4 OK キーを押してください。エコプリントを設定し、印刷品質メニューに戻ります。

「トナー節約レベル」（トナー節約レベルの設定）

トナー節約レベルの初期値を選択します。設定値は［1］～［5］の 5 段階です。

参考：レベルをあげるとトナーの消費を抑えられますが、画質は悪くなります。

1 印刷品質メニューで、△ または ▽ キーを押して、[トナー節約レベル] を選択してください。



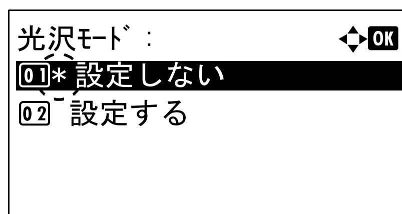
2 OK キーを押してください。[トナー節約レベル] が表示されます。

3 △または▽キーを押してトナー節約レベルを選択してください。

4 OK キーを押してください。トナー節約レベルを設定し、印刷品質メニューに戻ります。

光沢モード（光沢モードの設定）

印刷物の光沢の強さを設定する機能です。



1 印刷品質メニューで、△ または ▽ キーを押して、[光沢モード] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[光沢モード] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、[設定しない] または [設定する] を選択してください。

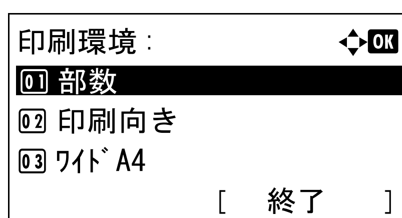
4 OK キーを押してください。光沢モードを設定し、印刷品質メニューに戻ります。

「印刷環境」（印刷環境の設定）

印刷枚数や印刷方向など、印刷環境の設定を行います。

印刷環境の設定には以下の項目があります。

- 「部数」（部数の設定）
- 「印刷向き」（印刷方向の設定）
- 「ワイド A4」（ワイド A4 の設定）
- XPS 印刷範囲設定（XPS ドキュメントの出力サイズ調整）
- TIFF/JPEG サイズ（TIFF/JPEG データの出力サイズ調整）



1 印刷設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[印刷環境] を選択してください。

2 OK キーを押してください。印刷環境メニューが表示されます。

「部数」（部数の設定）

現在選択しているインターフェイスから印刷する枚数を設定します。

1 印刷環境メニューで、△ または ▽ キーを押し [部数] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[部数] が表示されます。

3 テンキーを使って希望する部数を入力してください。

4 OK キーを押してください。入力した部数を設定し、印刷環境メニューに戻ります。

「印刷向き」（印刷方向の設定）

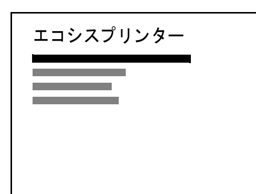
印刷方向を縦向き、または横向きのどちらかを選択します。

6

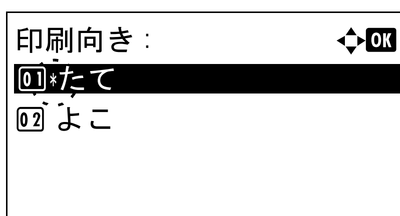
縦向き「たて」



横向き「よこ」



1 印刷環境メニューで、△ または ▽ キーを押し [印刷向き] を選択してください。

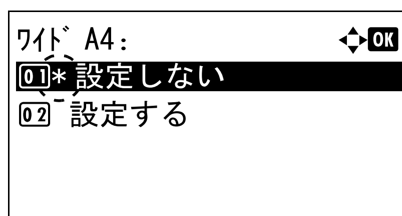


2 OK キーを押してください。[印刷向き] が表示されます。

3 △または▽キーを押して希望する印刷方向を選択し、OK キーを押してください。印刷方向を設定し、印刷環境メニューに戻ります。

「ワイド A4」（ワイド A4 の設定）

この設定を [**設定する**] にすると、A4 ページ 1 行に印刷できる文字数が 80 文字に増加します（10 cpi）。この設定は PCL 6 のエミュレーションでのみ有効になります。



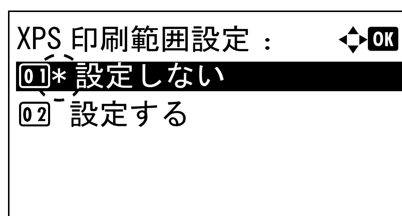
1 印刷環境メニューで、△ または ▽ キーを押し [ワイド A4] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[ワイド A4] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、OK キーを押してください。印刷環境メニューに戻ります。

XPS 印刷範囲設定（XPS ドキュメントの出力サイズ調整）

この設定を [**設定する**] にすると、XPS ドキュメントを、印刷領域に合わせたサイズに拡大または縮小して印刷します。



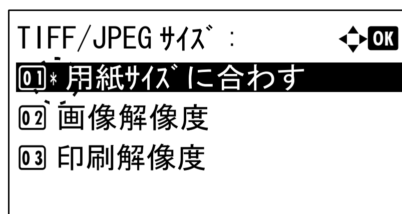
1 印刷環境メニューで、△ または ▽ キーを押し [XPS 印刷範囲設定] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[XPS 印刷範囲設定] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、OK キーを押してください。選択したモードを設定し、印刷環境メニューに戻ります。

TIFF/JPEG サイズ（TIFF/JPEG データの出力サイズ調整）

TIFF/JPEG データを直接出力するときの出力方法を選択します。



1 印刷環境メニューで、△ または ▽ キーを押し [TIFF/JPEG サイズ] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[TIFF/JPEG サイズ] が表示されます。

使用できる出力方法には以下の項目があります。

用紙サイズに合わす（初期値）

画像サイズが用紙サイズ一杯になるように、拡大または縮小されて出力されます。

画像解像度

画像データの解像度情報を参照して出力されます。解像度情報が無いときは、[用紙サイズに合わす] 選択時と同様に出力されます。

印刷解像度

画像データの 1dot を印刷データの 1dot として出力します。例えば 600 dot×300 dot の画像データは 25.4mm×12.7mm のサイズで出力されます。

3 △ または ▽ キーを押して、出力方法を選択し、OK キーを押してください。選択した出力方法を設定し、印刷環境メニューに戻ります。

参考：出力される画像は、画像データと出力用紙の縦横比がより近くなる向きに、自動的に回転して出力されます。

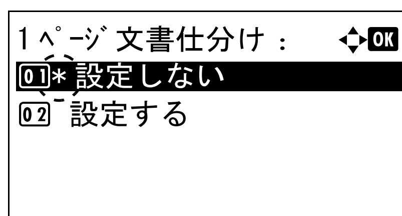
6

「1 ページ文書の仕分け」（1 ページ文書の仕分けの設定）

1 ページの文書を仕分けするかどうかを設定します。

参考：オプションの 1,000 枚フィニッシャーまたは 4,000 枚フィニッシャーを装着している場合に表示されます。

設定しない	1 ページの文書を仕分けしません。
設定する	1 ページの文書を仕分けします。

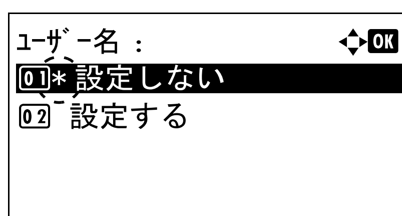


1. 印刷設定メニューで、△ または ▽ キーを押し [1 ページ文書の仕分け] を選択してください。
2. OK キーを押してください。[1 ページ文書の仕分け] が表示されます。
3. △ または ▽ キーを押して、［設定する］ または ［設定しない］ を選択してください。
4. OK キーを押してください。選択したモードを設定し、印刷設定メニューに戻ります。

「ユーザー名」（ユーザー名の設定）

プリンタードライバーで設定したユーザー名を使用するかどうかを設定します。

ユーザー名を設定する操作手順は、次のとおりです。



1. 印刷設定メニューで、△ または ▽ キーを押し [ユーザー名] を選択してください。
2. OK キーを押してください。[ユーザー名] が表示されます。
3. △ または ▽ キーを押して、［設定しない］ または ［設定する］ を選択してください。
4. OK キーを押してください。選択したモードを設定し、印刷設定メニューに戻ります。

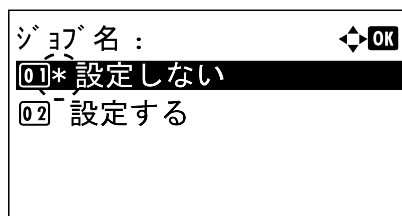
「ジョブ名」（ジョブ名の設定）

プリンタードライバーで設定したジョブ名を使用するかどうかを設定します。

ジョブ名を設定する操作手順は、次のとおりです。

1 印刷設定メニューで、△ または ▽ キーを押し [**ジョブ名**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**ジョブ名**] が表示されます。



3 △ または ▽ キーを押して、[**設定しない**] または [**設定する**] を選択してください。

4 OK キーを押してください。選択したジョブ名を設定し、印刷設定メニューに戻ります。

「ネットワーク」（ネットワークの設定）

本機は、TCP/IP、TCP/IP（IPv6）プロトコルに対応しています。

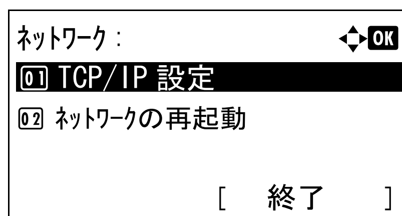
IP とは、インターネットプロトコルを意味します。通常 IP は TCP/IP（IPv4）を使用し、次世代の IP である IPv6（バージョン 6）と区別しています。

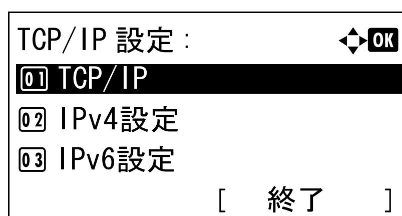
TCP/IP（IPv4）では、IP アドレスに 32 ビットが使用されていますが、インターネット・ユーザーの急速な拡大に伴って、IP アドレスが不足するようになりました。このため、IP アドレスに 128 ビットを使用し、広範囲に適応できる IPv6 が開発されました。

ネットワークの設定には以下の項目があります。

- **「TCP/IP」（TCP/IP 使用の有無）**
- **「IPv4 設定」（TCP/IP(IPv4) の設定）**
- **「IPv6 設定」（TCP/IP(IPv6) の設定）**
- **「プロトコルの詳細」（ネットワークプロトコルの詳細設定）**
- **「ネットワークの再起動」（ネットワーク機能の再起動）**

重要：設定するネットワークは、ネットワーク管理者に確認してください。
設定を有効にするために、ネットワークの設定をした後、本機の電源を切り再度オンにしてください。





1 メニューキーを押してください。

2 △ または ▽ キーを押して、[ネットワーク] を選択してください。

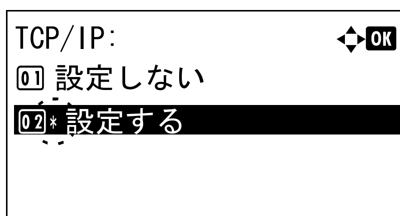
3 [TCP/IP 設定] を選択し、OK キーを押してください。TCP/IP 設定メニューが表示されます。

「TCP/IP」（TCP/IP 使用の有無）

TCP/IP を使用するかどうかを設定します。初期設定は [設定する] です。

重要：設定変更後にネットワークメニューからネットワークの再起動を行うか、電源の OFF/ON を行ってください。詳細は、6-56 ページの「ネットワークの再起動」（ネットワーク機能の再起動）を参照してください。

1 TCP/IP 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [TCP/IP] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[TCP/IP] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、OK キーを押してください。

TCP/IP の使用の有無を設定し、TCP/IP 設定メニューに戻ります。

6

「IPv4 設定」（TCP/IP(IPv4) の設定）

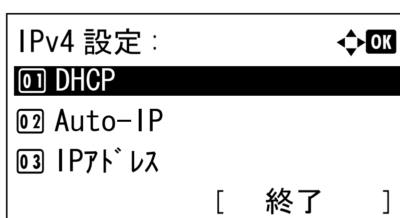
TCP/IP(IPv4) の各種設定を行います。

TCP/IP(IPv4) の設定には以下の項目があります。

- 「DHCP」（DHCP の設定）
- 「Auto-IP」(Auto IP の設定)
- 「IP アドレス」（IP アドレスの設定）
- 「サブネットマスク」（サブネットマスクの設定）
- 「デフォルトゲートウェイ」（ゲートウェイの設定）
- 「Bonjour」（Bonjour の設定）

注意：TCP/IP の DHCP、IP アドレス、サブネット マスク、ゲートウェイ、Bonjour のメニューは、TCP/IP の使用の有無が [**設定する**] になっている時に表示されます。

1 TCP/IP 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**IPv4 設定**] を選択してください。

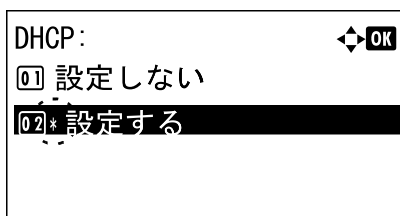


2 OK キーを押してください。IPv4 設定メニューが表示されます。

「DHCP」（DHCP の設定）

DHCP サーバーを使用するかどうかを設定します。初期設定は [**設定する**] です。

1 IPv4 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して［DHCP］を選択してください。



2 OK キーを押してください。[DHCP] が表示されます。

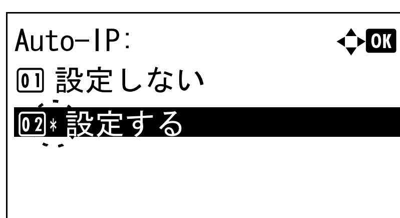
3 △または▽キーを押して[設定する]または[設定しない] を選択し、OK キーを押してください。

DHCP の使用の有無を設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

「Auto-IP」(Auto IP の設定)

Auto-IP を使用するかどうかを設定します。初期設定は [**設定する**] です。

1 IPv4 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して［Auto-IP］を選択してください。



2 OK キーを押してください。[Auto-IP] が表示されます。

3 △または▽キーを押して[設定する]または[設定しない] を選択し、OK キーを押してください。

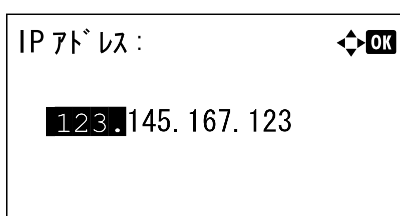
Auto-IP の使用の有無を設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

「IP アドレス」(IP アドレスの設定)

IP アドレスを入力します。

注意：IP アドレスを入力するときは、DHCP の設定を [**設定しない**] にしてください。

1 IPv4設定メニューで、△または▽キーを押して[IP アドレス] を選択してください。



2 OKキーを押してください。[IP アドレス] が表示されます。

3 テンキーを使って IP アドレスを入力します。

000 ～ 255 の間で設定できます。

◁ または ▷ キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

△ または ▽ キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

4 OK キーを押してください。

IP アドレスを設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

「サブネットマスク」（サブネットマスクの設定）

サブネットマスクアドレスを入力します。

注意：サブネットマスクを入力するときは、DHCP の設定を [**設定しない**] にしてください。

サブネットマスク：

123.145.167.123

1 IPv4 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [**サブネットマスク**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**サブネットマスク**] が表示されます。

3 テンキーを使ってサブネットマスクを入力します。

000 ～ 255 の間で設定できます。

△ または ▽ キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

◁ または ▷ キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

4 OK キーを押してください。

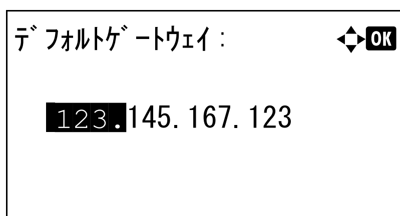
サブネットマスクを設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

「デフォルトゲートウェイ」（ゲートウェイの設定）

デフォルトゲートウェイアドレスを入力します。

注意：ゲートウェイを入力するときは、DHCP の設定を [**設定しない**] にしてください。

1 IPv4 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [**デフォルトゲートウェイ**] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[デフォルトゲートウェイ] が表示されます。

3 テンキーを使ってゲートウェイのアドレスを入力します。

000 ～ 255 の間で設定できます。

△ または ▽ キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

◁ または ▷ キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

4 OK キーを押してください。

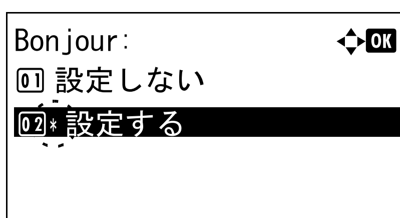
ゲートウェイのアドレスを設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

「Bonjour」（Bonjour の設定）

Bonjour を使用するかどうかを設定します。初期設定は [**設定する**] です。

重要：設定変更後にネットワークメニューからネットワークの再起動を行うか、電源の OFF/ON を行ってください。詳細は、6-56 ページの「**ネットワークの再起動」（ネットワーク機能の再起動）** を参照してください。

1 IPv4 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [Bonjour] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[Bonjour] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、OK キーを押してください。

Bonjour の使用の有無を設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

「IPv6 設定」（TCP/IP(IPv6) の設定）

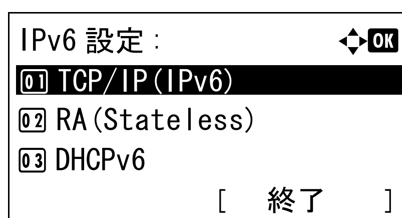
TCP/IP （IPv6）でネットワークに接続するときに設定します。初期設定は TCP/IP：[設定する]、TCP/IP（IPv6）：[設定しない] です。

重要：設定変更後にネットワークメニューからネットワークの再起動を行うか、電源の OFF/ON を行ってください。詳細は、6-56 ページの「ネットワークの再起動」（ネットワーク機能の再起動）を参照してください。

TCP/IP（IPv6) の設定には以下の項目があります。

- 「TCP/IP(IPv6)」（TCP/IP(IPv6) 使用の有無）
- 「RA(Stateless)」（RA(Stateless) の設定）
- 「DHCPv6」（DHCPv6 の設定）

注意：TCP/IP(IPv6) の RA(Stateless)、DHCPv6 のメニューは、TCP/IP(IPv6) オン時に表示されます。

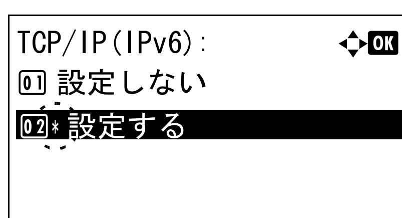


1 TCP/IP 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、「IPv6 設定] を選択してください。

2 OK キーを押してください。IPv6 設定メニューが表示されます。

「TCP/IP(IPv6)」（TCP/IP(IPv6) 使用の有無）

TCP/IP(IPv6) を使用するかしないかを設定します。



1 IPv6 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [TCP/IP(IPv6)] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[TCP/IP(IPv6)] が表示されます。

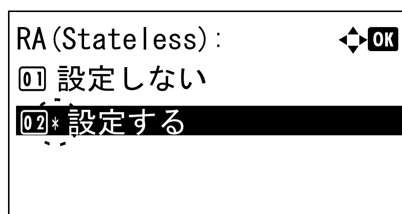
3 △ または ▽ キーを押して ［設定する］ または ［設定しない］ を選択し、OK キーを押してください。

TCP/IP(IPv6) の使用の有無を設定し、IPv6 設定メニューに戻ります。

「RA(Stateless)」（RA(Stateless) の設定）

RA（Stateless）を使用するかどうかを設定します。「TCP/IP （IPv6)」の設定が [**設定する**] の場合、表示されます。初期設定は [**設定する**] です。

重要：設定変更後にネットワークメニューからネットワークの再起動を行うか、電源の OFF/ON を行ってください。詳細は、6-56 ページの「**ネットワークの再起動」（ネットワーク機能の再起動）** を参照してください。



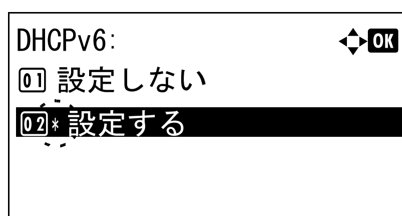
1. IPv6 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [RA(Stateless)] を選択してください。
2. OK キーを押してください。[RA(Stateless)] が表示されます。
3. △ または ▽ キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、OK キーを押してください。

   RA(Stateless) の使用の有無を設定し、IPv6 設定メニューに戻ります。

「DHCPv6」（DHCPv6 の設定）

DHCP（IPv6）サーバーを使用するかどうかを設定します。「TCP/IP（IPv6)」の設定が [**設定する**] の場合、表示されます。初期設定は [**設定する**] です。

重要：設定変更後にネットワークメニューからネットワークの再起動を行うか、電源の OFF/ON を行ってください。詳細は、6-56 ページの「**ネットワークの再起動」（ネットワーク機能の再起動）** を参照してください。

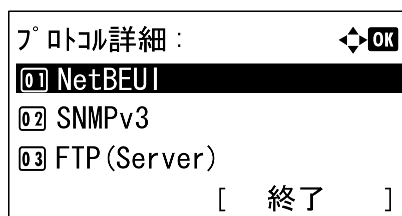


1. IPv6 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [DHCPv6] を選択してください。
2. OK キーを押してください。[DHCPv6] が表示されます。
3. △ または ▽ キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、OK キーを押してください。

   DHCPv6 の使用の有無を設定し、IPv6 設定メニューに戻ります。

「プロトコルの詳細」（ネットワークプロトコルの詳細設定）

プロトコルの詳細設定を行います。



1 TCP/IP 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**プロトコル詳細**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**プロトコル詳細**] が表示されます。

次の設定が、選択できます。

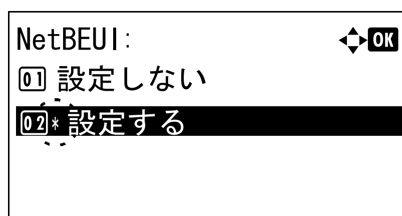
- NetBEUI （NetBEUI の設定）
- SNMPv3（SNMPv3 の設定）
- FTP(Server) （FTP の設定）
- SNMP（SNMP の設定）
- SMTP（SMTP の設定）
- POP3（POP3 の設定）
- RAW Port（RAW Port の設定）
- LPD（LPD の設定）
- HTTP（HTTP の設定）
- LDAP（LDAP の設定）

6

NetBEUI （NetBEUI の設定）

NetBEUI を使用するかしないかを設定します。

1 プロトコル詳細設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [NetBEUI] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[NetBEUI] が表示されます。

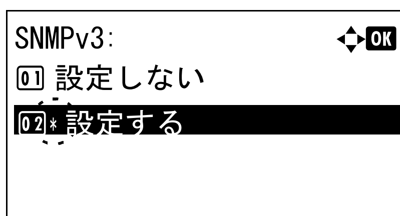
3 △ または ▽ キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、OK キーを押してください。

NetBEUI の使用の有無を設定し、プロトコル詳細設定メニューに戻ります。

SNMPv3（SNMPv3 の設定）

SNMPv3 を使用するかしないかを設定します。

1 プロトコル詳細設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [SNMPv3] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[SNMPv3] が表示されます。

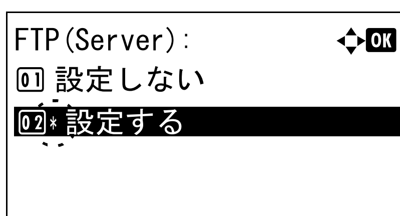
3 △ または ▽ キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、OK キーを押してください。

SNMPv3 の使用の有無を設定し、プロトコル詳細設定メニューに戻ります。

FTP(Server) （FTP の設定）

FTP(Server) を使用するかしないかを設定します。

1 プロトコル詳細設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [FTP(Server)] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[FTP(Server)] が表示されます。

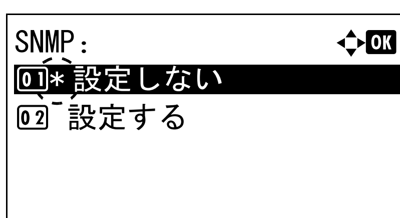
3 △ または ▽ キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、OK キーを押してください。

FTP(Server) の使用の有無を設定し、プロトコル詳細設定メニューに戻ります。

SNMP（SNMP の設定）

SNMP を使用するかしないかを設定します。

1 プロトコル詳細設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [SNMP] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[SNMP] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、OK キーを押してください。

SNMP の使用の有無を設定し、プロトコル詳細設定メニューに戻ります。

SMTP（SMTP の設定）

SMTP を使用するかしないかを設定します。

SMTP:
01* 設定しない
02 設定する

1 プロトコル詳細設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [SMTP] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[SMTP] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、OK キーを押してください。

SMTP の使用の有無を設定し、プロトコル詳細設定メニューに戻ります。

6

POP3（POP3 の設定）

POP3 を使用するかしないかを設定します。

POP3:
01* 設定しない
02 設定する

1 プロトコル詳細設定メニューで、△ または ▽ キーを押して［POP3] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[POP3] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、OK キーを押してください。

POP3 の使用の有無を設定し、プロトコル詳細設定メニューに戻ります。

RAW Port（RAW Port の設定）

RAW Port を使用するかしないかを設定します。

RAW Port:
01* 設定しない
02 設定する

1 プロトコル詳細設定メニューで、△ または ▽ キーを押して［RAW Port] を選択してください。

2 OK キーを押してください。［RAW Port] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、OK キーを押してください。

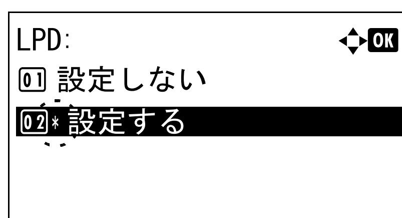
RAW Port の使用の有無を設定し、プロトコル詳細設定メニューに戻ります。

LPD（LPD の設定）

LPD を使用するかしないかを設定します。

1 プロトコル詳細設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [LPD] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[LPD] が表示されます。



3 △ または ▽ キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、OK キーを押してください。

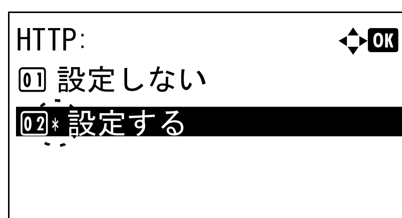
LPD の使用の有無を設定し、プロトコル詳細設定メニューに戻ります。

HTTP（HTTP の設定）

HTTP を使用するかしないかを設定します。

1 プロトコル詳細設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [HTTP] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[HTTP] が表示されます。

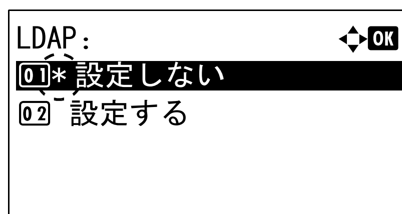


3 △ または ▽ キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、OK キーを押してください。

HTTP の使用の有無を設定し、プロトコル詳細設定メニューに戻ります。

LDAP（LDAP の設定）

LDAP を使用するかしないかを設定します。



1 プロトコル詳細設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [LDAP] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[LDAP] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、OK キーを押してください。

LDAP の使用の有無を設定し、プロトコル詳細設定メニューに戻ります。

「ネットワークの再起動」（ネットワーク機能の再起動）

端末のネットワークカードを再起動します。

1 **メニュー**キーを押してください。△ または ▽ キーを押して、[**ネットワーク**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。

確認画面が表示されます。

```
再起動します。
よろしいですか？

[  はい  ] [  いいえ  ]
```

3 [**はい**]（**左セレクト**）キーを押してください。「**再起動します。お待ちください。**」と表示され、ネットワークを再起動します。

```
再起動します。
お待ちください。
```

[**いいえ**]（**右セレクト**）キーを押した場合は、ネットワークを再起動せずにネットワークメニューに戻ります。

「オプションネットワーク」（オプションネットワークの設定）

オプションのネットワークインターフェイスカードまたはワイヤレスインターフェイスキットの設定を行います。

参考：この設定は、オプションのネットワークインターフェイスカードまたはワイヤレスインターフェイスキットを装着した場合のみ表示されます。

オプションネットワーク設定で設定できる項目は以下のとおりです。

- ワイヤレスネットワーク（ワイヤレスネットワークの設定）...6-59 ページ
- 基本設定（オプションのネットワークインターフェイスカードの基本設定）...6-67 ページ
- 通信（使用するネットワークインターフェイスの選択）...6-76 ページ

参考：設定するネットワークは、ネットワーク管理者に確認してください。
設定変更後にネットワークメニューからネットワークの再起動を行うか、電源の OFF/ON を行ってください。
詳細は、6-56 ページの「ネットワークの再起動」（ネットワーク機能の再起動）を参照してください。
Command Center RX を使用すると、パソコンからネットワークの状態やセキュリティー設定を変更したり、確認することができます。詳細は Command Center RX **操作手順書**を参照してください。

1 印刷設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**オプションネットワーク**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。ログイン画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名：
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ：
[ﾛｸﾞｲﾝ]

参考：ユーザー管理を設定している場合：

- **管理者でログインしているときは、ログイン画面は表示されずにオプションネットワークメニュー画面が表示されます。**
- **管理者以外でログインしているときは設定できません。管理者でログインし直してください。**

3 ログインユーザー名の入力欄が選択されている状態で OK キーを押してください。ログインユーザー名入力画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名 ：
半英数
[文字]

4 テンキーでログインユーザー名を入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインユーザー名の初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、**付録** -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ:
[ﾛｸﾞｲﾝ]

5 △ または ▽ キーを押して、ログインパスワードの入力欄を選択します。

ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ:
半英数
[文字]

6 OK キーを押してください。ログインパスワード入力画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ:
●●●●●●●●●●
[ﾛｸﾞｲﾝ]

7 テンキーでログインパスワードを入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインパスワードの初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、付録 -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

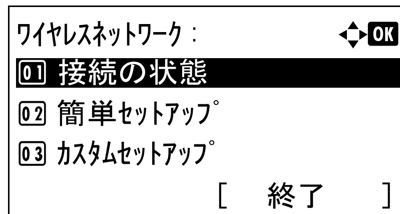
ｵﾌﾟｼｮﾝﾈｯﾄﾜｰｸ:
01 ﾜｲﾔﾚｽﾈｯﾄﾜｰｸ
02 基本設定
03 通信
[終了]

8 ［ログイン］（右セレクト）キーを押してください。入力したログインユーザー名とログインパスワードが正しければ、オプションネットワークメニュー画面表示されます。

ワイヤレスネットワーク（ワイヤレスネットワークの設定）

ワイヤレスネットワークの設定を選択します。

参考：この設定は、オプションのワイヤレスインターフェイスキットを装着している場合のみ表示されます。



1 オプションネットワークメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**ワイヤレスネットワーク**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。

ワイヤレスネットワークメニュー画面が表示されます。

設定できる項目は次のとおりです。

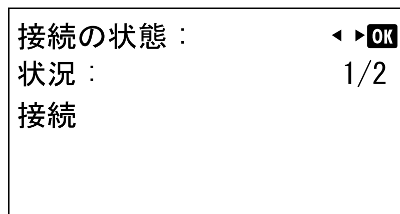
- 接続の状態（ワイヤレスネットワークの接続状態の確認）...6-59 ページ
- 簡単セットアップ (無線 LAN の簡単セットアップ)...6-60 ページ
- カスタムセットアップ (無線 LAN の詳細設定)...6-62 ページ

6

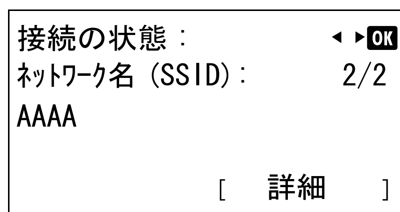
接続の状態（ワイヤレスネットワークの接続状態の確認）

オプションのワイヤレスインターフェイスキットが装着されている場合、無線 LAN の状態を確認できます。

1 ワイヤレスネットワークメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**接続の状態**] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[**接続の状態**] が表示されます。

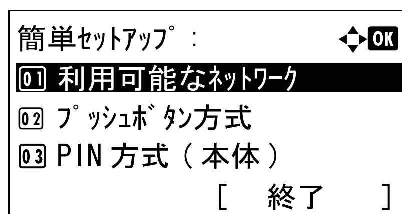


3 ◁ または ▷ キーを押してください。[**ネットワーク名 (SSID)**] が表示されます。

参考：一部のネットワーク名 (SSID) しか表示されないときは、[**詳細**]（**右セレクト**）キーを押してください。全てのネットワーク名が表示されます。

簡単セットアップ (無線 LAN の簡単セットアップ)

WPS に対応したアクセスポイントに接続する場合は、簡単セットアップで接続設定ができます。



1 ワイヤレスネットワークメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**簡単セットアップ**] を選択してください。

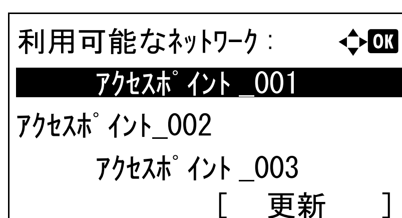
2 OK キーを押してください。[**簡単セットアップ**] が表示されます。

設定できる項目は次のとおりです。

- 利用可能なネットワーク（アクセスポイントの表示）...6-60 ページ
- プッシュボタン方式（プッシュボタンで接続する）...6-61 ページ
- PIN 方式 (本体)（PIN 方式 (本体) で接続する）...6-61 ページ
- PIN 方式 (端末)（PIN 方式 (端末) で接続する）...6-62 ページ

利用可能なネットワーク（アクセスポイントの表示）

接続可能なアクセスポイントを表示します。



1 簡単セットアップメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**利用可能なネットワーク**] を選択してください。

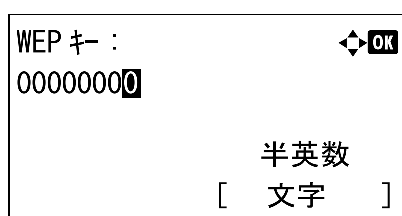
2 OK キーを押してください。[**利用可能なネットワーク**] が表示されます。

参考：[**更新**]（**左セレクト**）キー で情報を更新します。

3 △ または ▽ キーを押して、接続するアクセスポイントを選択してください。

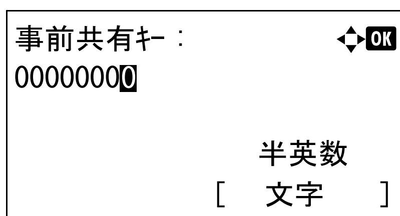
4 OK キーを押してください。アクセスポイントとの接続を開始します。
暗号鍵の入力が必要な場合は、WEP キー または事前共有キーの入力画面が表示されます。

WEP キー の入力が必要な場合 :



テンキーで WEP キーを入力して、OK キーを押してください。

参考：文字数は最大 26 文字までです。文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。



事前共有キーの入力が必要な場合：

テンキーで事前共有キーを入力して、OK キーを押してください。

参考：文字数は 8-64 文字です。文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

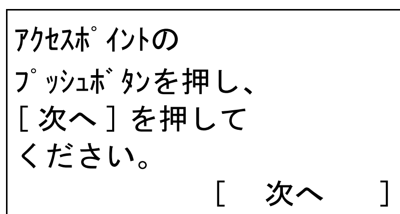
プッシュボタン方式（プッシュボタンで接続する）

アクセスポイントがプッシュボタン式に対応している場合、プッシュボタン を操作して無線設定を行うことができます。この設定でプッシュボタンを実行し、アクセスポイントのプッシュボタンを押して接続を開始します。

1 簡単セットアップメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**プッシュボタン方式**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。

確認画面が表示されます。



3 アクセスポイントのプッシュボタン を押し、[**次へ**]（**右セレクト**）キーを押してください。メッセージに「**接続中です。**」が表示され、アクセスポイントとの接続を開始します。

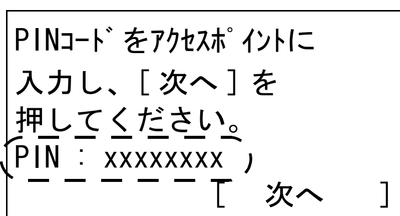
PIN 方式 (本体)（PIN 方式 (本体) で接続する）

本機の PIN コードで接続を開始します。表示された PIN コードをアクセスポイントに入力してください。本機の PIN コードは自動的に生成されます。

1 簡単セットアップメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**PIN 方式 (本体)**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。

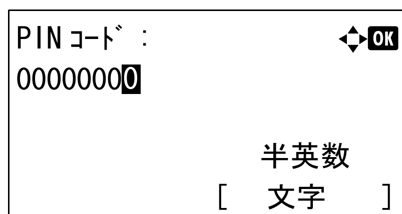
PIN コードが表示されます。



3 アクセスポイントに表示されたPIN コード を登録し、[**次へ**]（**右セレクト**）キー を押してください。メッセージに「**接続中です。**」が表示され、アクセスポイントとの接続を開始します。

PIN 方式 (端末) (PIN 方式 (端末) で接続する)

アクセスポイントの PIN コードで接続を開始します。アクセスポイントの PIN コードを入力してください。



1 簡単セットアップメニューで、△ または ▽ キーを押して、[PIN 方式 (端末)] を選択してください。

2 OK キーを押してください。

PIN コードの入力画面が表示されます。

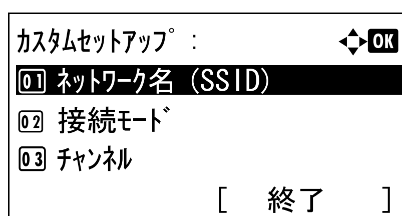
3 テンキーで PIN コードを入力します。

参考：文字数は最大 8 文字までです。文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

4 OK キーを押してください。メッセージに「**接続中です。**」が表示され、アクセスポイントとの接続を開始します。

カスタムセットアップ (無線 LAN の詳細設定)

無線 LAN の詳細設定を変更できます。



1 ワイヤレスネットワークメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**カスタムセットアップ**] を選択してください。

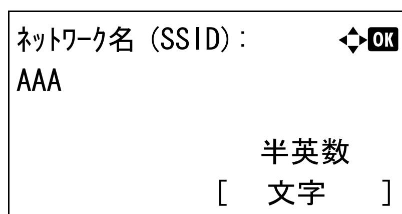
2 OK キーを押してください。[**カスタムセットアップ**] が表示されます。

設定できる項目は次のとおりです。

- ネットワーク名（SSID）（アクセスポイントの SSID の登録）...6-63 ページ
- 接続モード（接続モードの切替）...6-63 ページ
- チャンネル（チャンネルの設定）...6-64 ページ
- ネットワーク認証（ネットワーク認証の設定）...6-64 ページ
- 暗号化（暗号化の設定）...6-65 ページ

ネットワーク名（SSID）（アクセスポイントの SSID の登録）

本製品を接続する無線 LAN の SSID (Service Set Identifier) を設定します。



1 カスタムセットアップメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**ネットワーク名**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。

ネットワーク名（SSID）入力画面が表示されます。

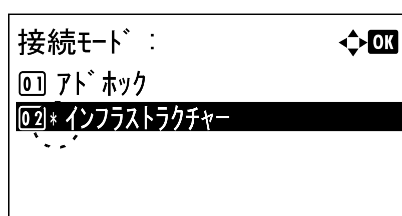
3 テンキーでアクセスポイントの SSID を入力します。

参考：文字数は最大 32 文字までです。文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

4 OK キーを押してください。カスタムセットアップメニューに戻ります。

接続モード（接続モードの切替）

無線 LAN への接続方法を選択します。アクセスポイントを介さずに機器同士で直接接続を行う場合はアドホック を設定します。



1 カスタムセットアップメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**接続モード**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**接続モード**] が表示されます。

設定できる項目は次のとおりです。

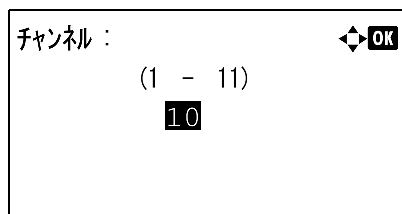
- アドホック (アクセスポイントを介さずに接続を行う）
- インフラストラクチャー (アクセスポイントを介して接続を行う）

3 △ または ▽ キーを押して、接続モードを選択してください。

4 OK キーを押してください。カスタムセットアップメニューに戻ります。

チャンネル（チャンネルの設定）

無線 LAN で使用するチャンネルを設定します。



1 カスタムセットアップメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**チャンネル**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**チャンネル**] が表示されます。

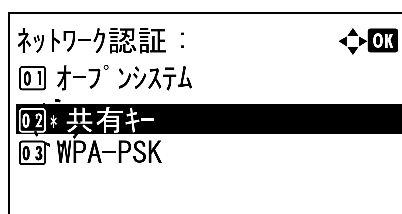
3 テンキーでチャンネルを入力します。

参考：チャンネルは 1 〜 11 で設定できます。

4 OK キーを押してください。カスタムセットアップメニューに戻ります。

ネットワーク認証（ネットワーク認証の設定）

アクセスポイントと接続する際に使用する認証方式を設定します。



1 カスタムセットアップメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**ネットワーク認証**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**ネットワーク認証**] が表示されます。

設定できる認証方式は次のとおりです。

オープンシステム
共有キー
WPA-PSK
WPA2-PSK

参考：WPA-PSK と WPA2-PSK は、6-63 ページの**接続モード（接続モードの切替）**で [**インフラストラクチャー**] を設定している場合に表示されます。

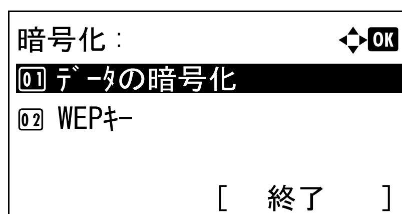
3 △ または ▽ キーを押して、設定したい認証方式を選択して下さい。

4 OK キーを押してください。カスタムセットアップメニューに戻ります。

暗号化（暗号化の設定）

暗号化の設定を行います。

参考：6-64 ページのネットワーク認証（ネットワーク認証の設定）の設定をユーティリティーを使ってオープンシステム、共有キー、WPA-PSK または WPA2-PSK 以外の認証方式に設定されている場合は、この設定は表示されません。



1 カスタムセットアップメニューで、△ または ▽ キーを押して、[暗号化] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[暗号化] が表示されます。

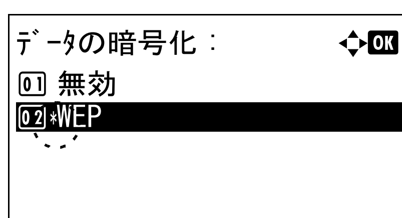
次の操作ができます。

- データの暗号化（データの暗号化の設定）...6-65 ページ
- WEP キー（WEP キーの登録）...6-66 ページ
- 事前共有キー（事前共有キーの登録）...6-66 ページ

参考：WEP キー は、6-64 ページのネットワーク認証（ネットワーク認証の設定）でオープンシステムまたは共有キーを設定している場合に表示されます。
事前共有キー は、6-64 ページのネットワーク認証（ネットワーク認証の設定）で WPA-PSK または WPA2-PSK を設定している場合に表示されます。

データの暗号化（データの暗号化の設定）

暗号化方式を設定します。



1 暗号化メニューで、△ または ▽ キーを押して、[データの暗号化] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[データの暗号化] が表示されます。

参考：6-64 ページのネットワーク認証（ネットワーク認証の設定）で設定される認証方式によって、選択できる暗号化方式が変わります。
オープンシステムまたは共有キーを設定している場合は、無効または WEP が選択できます。
PA-PSK または WPA2-PSK を設定している場合は、TKIP、AES または Auto が選択できます。

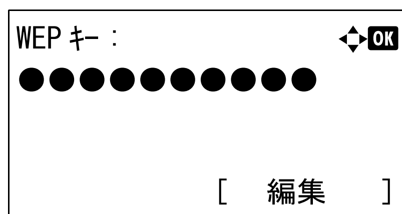
3 △ または ▽ キーを押して、設定したい暗号化方式を選択してください。

4 OK キーを押してください。暗号化メニューに戻ります。

WEP キー（WEP キーの登録）

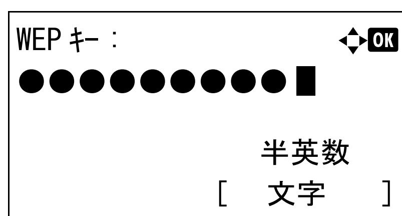
WEP キーを登録します。

1 暗号化メニューで、△ または ▽ キーを押して、[WEP キー] を選択してください。



2 OK キーを押してください。

WEP キー画面が表示されます。



3 [編集]（右セレクト）キーを押してください。

WEP キー入力画面が表示されます。

4 テンキーで WEP キーを入力します。

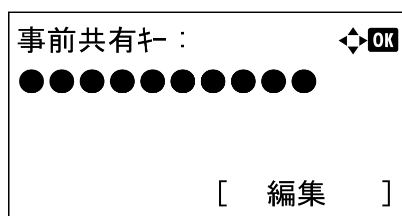
参考：文字数は最大 26 文字までです。文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

5 OK キーを押してください。暗号化メニューに戻ります。

事前共有キー（事前共有キーの登録）

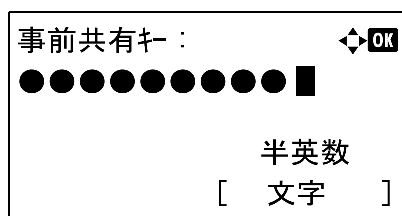
事前共有キーを登録します。

1 暗号化メニューで、△ または ▽ キーを押して、[事前共有キー] を選択してください。



2 OK キーを押してください。

事前共有キー画面が表示されます。



3 [編集]（右セレクト）キーを押してください。

事前共有キー入力画面が表示されます。

4 テンキーで事前共有キーを入力します。

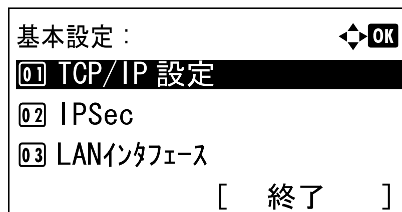
参考：文字数は 8 ～ 64 文字までです。文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

5 OK キーを押してください。暗号化メニューに戻ります。

基本設定（オプションのネットワークインターフェイスカードの基本設定）

オプションのネットワークインターフェイスカードまたはオプションのワイヤレスインターフェイスキットのネットワークの基本設定を行います。

参考：この設定は、オプションのワイヤレスインターフェイスキットを装着している場合のみ表示されます。



1 オプションネットワークメニューで、△ または ▽ キーを押して、[基本設定] を選択してください。

2 OK キーを押してください。

基本設定メニューが表示されます。

設定できる項目は次のとおりです。

- TCP/IP 設定（オプションのネットワークインターフェイスカードの TCP/IP 設定）...6-67 ページ
- IPSec（IPSec の設定）...6-74 ページ
- LAN インターフェイス（LAN インターフェイスの設定）...6-74 ページ
- MAC アドレスフィルター（MAC アドレスフィルターの設定）...6-75 ページ
- ネットワークの再起動（オプションのネットワークインターフェイスカードの再起動）...6-75 ページ

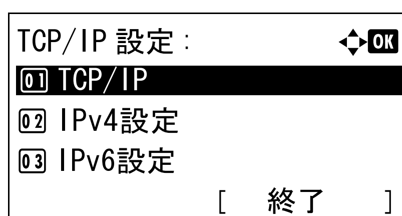
6

TCP/IP 設定（オプションのネットワークインターフェイスカードの TCP/IP 設定）

TCP/IP 設定を行います。

設定できる TCP/IP 設定は次のとおりです。

- 「TCP/IP」（TCP/IP 使用の有無）...6-68 ページ
- 「IPv4 設定」（TCP/IP(IPv4) の設定）...6-68 ページ
- 「TCP/IP(IPv6)」（TCP/IP(IPv6) 使用の有無）...6-72 ページ



1 基本設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[TCP/IP 設定] を選択してください。

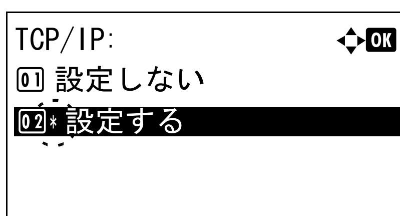
2 OK キーを押してください。

TCP/IP 設定メニューが表示されます。

「TCP/IP」（TCP/IP 使用の有無）

TCP/IP を使用するかどうかを設定します。初期設定は [設定する] です。

重要：設定変更後にネットワークメニューからネットワークの再起動を行うか、電源の OFF/ON を行ってください。詳細は、6-56 ページの「ネットワークの再起動」（ネットワーク機能の再起動）を参照してください。



1. TCP/IP 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [TCP/IP] を選択してください。
2. OK キーを押してください。[TCP/IP] が表示されます。
3. △ または ▽ キーを押して［設定する］または［設定しない］を選択し、OK キーを押してください。

   TCP/IP の使用の有無を設定し、TCP/IP 設定メニューに戻ります。

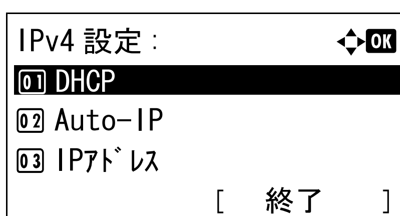
「IPv4 設定」（TCP/IP(IPv4) の設定）

TCP/IP(IPv4) の各種設定を行います。

TCP/IP(IPv4) の設定には以下の項目があります。

- 「DHCP」（DHCP の設定）
- 「Auto-IP」(Auto IP の設定)
- 「IP アドレス」（IP アドレスの設定）
- 「サブネットマスク」（サブネットマスクの設定）
- 「デフォルトゲートウェイ」（ゲートウェイの設定）
- 「Bonjour」（Bonjour の設定）

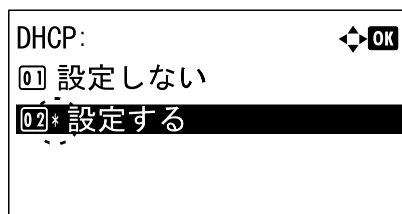
注意：TCP/IP の DHCP、IP アドレス、サブネット マスク、ゲートウェイ、Bonjour のメニューは、TCP/IP の使用の有無が [設定する] になっている時に表示されます。



1. TCP/IP 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[IPv4 設定] を選択してください。
2. OK キーを押してください。IPv4 設定メニューが表示されます。

「DHCP」（DHCP の設定）

DHCP サーバーを使用するかどうかを設定します。初期設定は [**設定する**] です。



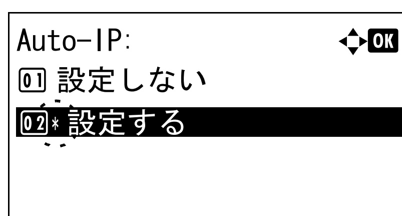
1. IPv4 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して［DHCP］を選択してください。
2. OK キーを押してください。[DHCP] が表示されます。
3. △または▽キーを押して[**設定する**]または[**設定しない**] を選択し、OK キーを押してください。

   DHCP の使用の有無を設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

6

「Auto-IP」(Auto IP の設定)

Auto-IP を使用するかどうかを設定します。初期設定は [**設定する**] です。



1. IPv4 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して［Auto-IP］を選択してください。
2. OK キーを押してください。[Auto-IP] が表示されます。
3. △または▽キーを押して[**設定する**]または[**設定しない**] を選択し、OK キーを押してください。

   Auto-IP の使用の有無を設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

「IP アドレス」（IP アドレスの設定）

IP アドレスを入力します。

注意：IP アドレスを入力するときは、DHCP の設定を [**設定しない**] にしてください。

IP ｱﾄﾞﾚｽ:

123.145.167.123

1 IPv4 設定メニューで、△または▽キーを押して [**IP アドレス**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**IP アドレス**] が表示されます。

3 テンキーを使って IP アドレスを入力します。

000 ～ 255 の間で設定できます。

◁ または ▷ キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

△ または ▽ キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

4 OK キーを押してください。

IP アドレスを設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

「サブネットマスク」（サブネットマスクの設定）

サブネットマスクアドレスを入力します。

注意：サブネットマスクを入力するときは、DHCP の設定を [**設定しない**] にしてください。

ｻﾌﾞﾈｯﾄﾏｽｸ:

123.145.167.123

1 IPv4 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [**サブネットマスク**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**サブネットマスク**] が表示されます。

3 テンキーを使ってサブネットマスクを入力します。

000 ～ 255 の間で設定できます。

△ または ▽ キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

◁ または ▷ キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

4 OK キーを押してください。

サブネットマスクを設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

「デフォルトゲートウェイ」（ゲートウェイの設定）

デフォルトゲートウェイアドレスを入力します。

注意：ゲートウェイを入力するときは、DHCP の設定を [**設定しない**] にしてください。

デ゛フォルトゲ゛ートウェイ：
123.145.167.123

1. IPv4 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [**デフォルトゲートウェイ**] を選択してください。
2. OK キーを押してください。[デフォルトゲートウェイ] が表示されます。
3. テンキーを使ってゲートウェイのアドレスを入力します。

   000 ～ 255 の間で設定できます。

   △ または ▽ キーを押すと、カーソル位置の数値が増減します。

   ◁ または ▷ キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。
4. OK キーを押してください。

   ゲートウェイのアドレスを設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

「Bonjour」（Bonjour の設定）

Bonjour を使用するかどうかを設定します。初期設定は [**設定する**] です。

重要：設定変更後にネットワークメニューからネットワークの再起動を行うか、電源の OFF/ON を行ってください。詳細は、6-56 ページの「ネットワークの再起動」（ネットワーク機能の再起動）を参照してください。

Bonjour:
01 設定しない
02* 設定する

1. IPv4 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [Bonjour] を選択してください。
2. OK キーを押してください。[Bonjour] が表示されます。
3. △ または ▽ キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、OK キーを押してください。

   Bonjour の使用の有無を設定し、IPv4 設定メニューに戻ります。

「IPv6 設定」（TCP/IP(IPv6) の設定）

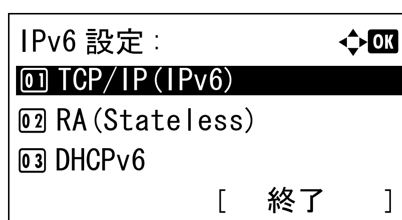
TCP/IP （IPv6）でネットワークに接続するときに設定します。初期設定は TCP/IP：[**設定する**]、TCP/IP（IPv6）：[**設定しない**] です。

重要：設定変更後にネットワークメニューからネットワークの再起動を行うか、電源の OFF/ON を行ってください。詳細は、6-56 ページの「ネットワークの再起動」（ネットワーク機能の再起動）を参照してください。

TCP/IP（IPv6) の設定には以下の項目があります。

- 「TCP/IP(IPv6)」（TCP/IP(IPv6) 使用の有無）
- 「RA(Stateless)」（RA(Stateless) の設定）
- 「DHCPv6」（DHCPv6 の設定）

注意：TCP/IP(IPv6) の RA(Stateless)、DHCPv6 のメニューは、TCP/IP(IPv6) オン時に表示されます。

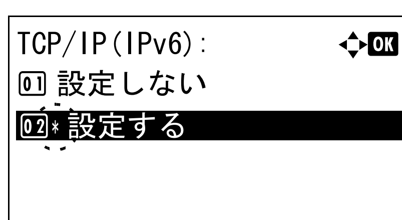


1 TCP/IP 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、「IPv6 設定] を選択してください。

2 OK キーを押してください。IPv6 設定メニューが表示されます。

「TCP/IP(IPv6)」（TCP/IP(IPv6) 使用の有無）

TCP/IP(IPv6) を使用するかしないかを設定します。



1 IPv6 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [TCP/IP(IPv6)] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[TCP/IP(IPv6)] が表示されます。

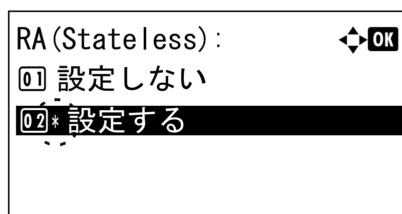
3 △ または ▽ キーを押して［**設定する**］または［**設定しない**］を選択し、OK キーを押してください。

TCP/IP(IPv6) の使用の有無を設定し、IPv6 設定メニューに戻ります。

「RA(Stateless)」（RA(Stateless) の設定）

RA（Stateless）を使用するかどうかを設定します。「TCP/IP （IPv6)」の設定が [**設定する**] の場合、表示されます。初期設定は [**設定する**] です。

重要：設定変更後にネットワークメニューからネットワークの再起動を行うか、電源の OFF/ON を行ってください。詳細は、6-56 ページの **「ネットワークの再起動」（ネットワーク機能の再起動）** を参照してください。



1 IPv6 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [RA(Stateless)] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[RA(Stateless)] が表示されます。

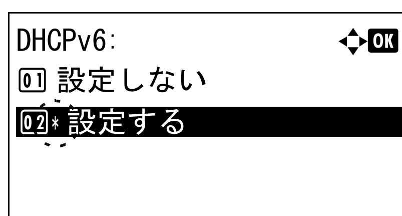
3 △ または ▽ キーを押して ［**設定する**］ または ［**設定しない**］ を選択し、OK キーを押してください。

RA(Stateless) の使用の有無を設定し、IPv6 設定メニューに戻ります。

「DHCPv6」（DHCPv6 の設定）

DHCP（IPv6）サーバーを使用するかどうかを設定します。「TCP/IP（IPv6)」の設定が [**設定する**] の場合、表示されます。初期設定は [**設定する**] です。

重要：設定変更後にネットワークメニューからネットワークの再起動を行うか、電源の OFF/ON を行ってください。詳細は、6-56 ページの **「ネットワークの再起動」（ネットワーク機能の再起動）** を参照してください。



1 IPv6 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して [DHCPv6] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[DHCPv6] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して ［**設定する**］ または ［**設定しない**］ を選択し、OK キーを押してください。

DHCPv6 の使用の有無を設定し、IPv6 設定メニューに戻ります。

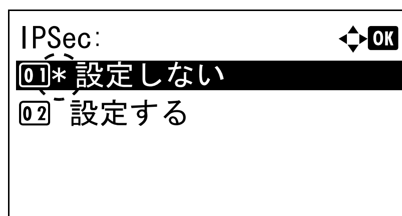
IPSec（IPSec の設定）

IPSec（IP Security Protocol）は、IETF で標準化された第 3 層のネットワーク層（IP 層）での認証および暗号化を行うためのセキュリティープロトコルのことです。

IPv4 と IPv6 の双方に適用できます。

参考：IPv4 では IP アドレスに 32 ビットが使用され、IPv6 では 128 ビットが使用されます。

初期設定は [**設定する**] です。



1. 基本設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[IPSec] を選択してください。
2. OK キーを押してください。[IPSec] が表示されます。
3. △ または ▽ キーを押して、IPSec 使用の有無を選択してください。
4. OK キーを押してください。IPSec 使用の有無が設定され、基本設定メニューに戻ります。

LAN インターフェイス（LAN インターフェイスの設定）

使用する LAN インターフェイスを設定します。初期設定は [自動] です。



1. 基本設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[LAN インターフェイス] を選択してください。
2. OK キーを押してください。[LAN インターフェイス] が表示されます。

   使用できる暗号化方式には以下の項目があります。

   自動

   10BASE-Half

   10BASE-Full

   100BASE-Half

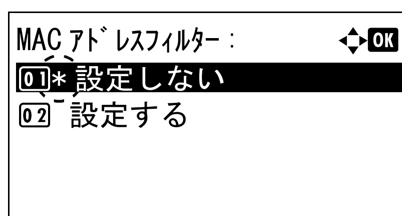
   100BASE-Full

   1000BASE-T
3. △または▽キーを押して、希望する LAN インターフェイスを選択してください。
4. OK キーを押してください。LAN インターフェイスが設定され、基本設定メニューに戻ります。

MAC アドレスフィルター（MAC アドレスフィルターの設定）

MAC アドレスフィルターの有効 / 無効を設定します。

参考：MAC アドレスフィルターの詳細設定は、オプションのネットワークインターフェイスカードのユーティリティーソフトで行います。



1. 基本設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[MAC アドレスフィルター] を選択してください。
2. OK キーを押してください。[MAC アドレスフィルター] が表示されます。
3. △ または ▽ キーを押して、MAC アドレスフィルター使用の有無を選択してください。
4. OK キーを押してください。MAC アドレスフィルター使用の有無が設定され、基本設定メニューに戻ります。

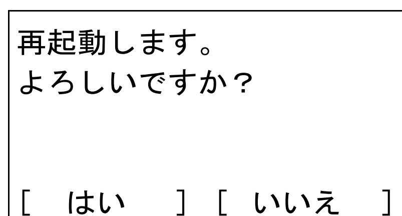
6

ネットワークの再起動（オプションのネットワークインターフェイスカードの再起動）

オプションのネットワークインターフェイスカードを再起動します。

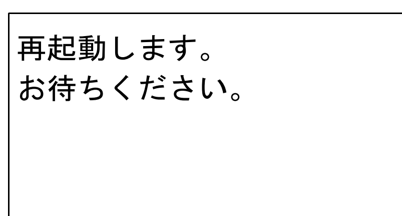
1. 基本設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[ネットワークの再起動] を選択してください。
2. OK キーを押してください。

   確認画面が表示されます。



3. [はい]（左セレクト）キーを押してください。「再起動します。お待ちください。」と表示され、ネットワークインターフェイスカードを再起動します。

   [いいえ]（右セレクト）キーを押した場合は、ネットワークインターフェイスカードを再起動せずに基本設定画面メニューに戻ります。



通信（使用するネットワークインターフェイスの選択）

ネットワーク接続で使用するインターフェイスを選択します。



1 オプションネットワークメニューで、△ または ▽ キーを押して、[通信] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[通信] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、使用したいインターフェイスを選択してください。

4 OK キーを押してください。インターフェイスが設定され、オプションネットワークメニューに戻ります。

「共通設定」(デバイス全般の選択・設定)

本機の機能全般を選択・設定します。

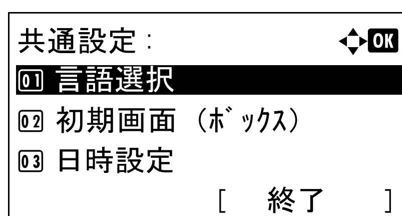
共通設定には以下の項目があります。

- 「言語選択」(表示言語の選択)
- 「初期画面(ボックス)」(文書ボックスの初期画面の設定)
- 「日時設定」(日付と時刻の設定)
- 「ブザー」(ブザーの設定)
- 「画面の明るさ」(ディスプレイの明るさ)
- 「画面のバックライト」(画面のバックライトの設定)
- 「エラー処理設定」(エラー処理動作の設定)
- 「カラートナーなし時印刷」(カラートナーなし時動作の設定)
- 「タイマー設定」(タイマーの設定)
- マニュアルステープル(マニュアルステープルの設定)
- トナー残量少の通知レベル(トナー補給のアラートレベルの設定)
- ジョブ履歴の表示(ジョブ履歴の表示設定)
- バナー印刷前の確認(バナー印刷時の確認画面の設定)

1 メニューキーを押してください。

2 △ または ▽ キーを押して、[共通設定] を選択してください。

3 OK キーを押してください。共通設定メニューが表示され、設定項目の一覧が表示されます。



「言語選択」(表示言語の選択)

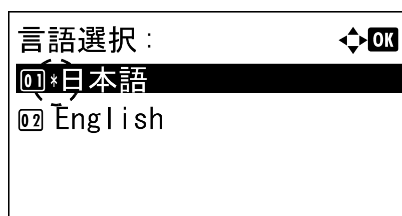
メッセージディスプレイに表示するメッセージの言語を、日本語または英語に設定できます。

1 共通設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[言語選択] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[言語選択] が表示され、言語の一覧が表示されます。

選択できる言語は次のとおりです。

日本語
English

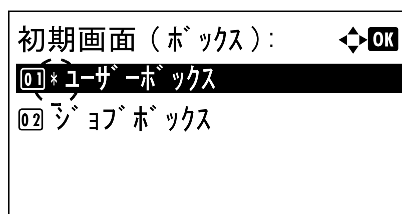


3 △ または ▽ キーを押して、言語を選択してください。

4 OK キーを押してください。言語が設定され、共通設定メニューに戻ります。

「初期画面（ボックス)」（文書ボックスの初期画面の設定）

文書ボックス キーを押したときに表示される画面を選択します。



1 共通設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[初期画面（ボックス）] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[初期画面（ボックス）] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、デフォルトスクリーンをユーザーボックス またはジョブボックスを選択してください。

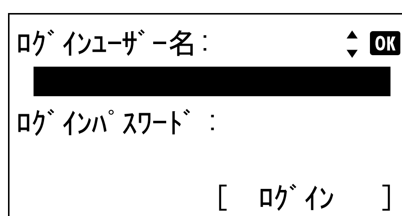
4 OK キーを押してください。初期画面が設定され、共通設定メニューに戻ります。

「日時設定」(日付と時刻の設定)

日付と時刻を設定します。

日付と時刻の設定には以下の項目があります。

- 「日付」（日付の設定）
- 「時刻」（時刻の設定）
- 「日付形式」（日付表示形式の選択）
- 「時差」（時差の設定）



1 共通設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[日時設定] を選択してください。

2 OK キーを押してください。ログイン画面が表示されます。

参考：ユーザー管理を設定している場合：

- 管理者でログインしているときは、ログイン画面は表示されずに日時設定メニュー画面が表示されます。
- 管理者以外でログインしているときは設定できません。管理者でログインし直してください。

```
ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名 :
半英数
[ 文字 ]
```

3 ログインユーザー名の入力欄が選択されている状態で OK キーを押してください。ログインユーザー名入力画面が表示されます。

4 テンキーでログインユーザー名を入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインユーザー名の初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、付録 -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

6

```
ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
 Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :
[ ﾛｸﾞｲﾝ ]
```

5 △ または ▽ キーを押して、ログインパスワードの入力欄を選択します。

```
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :
半英数
[ 文字 ]
```

6 OK キーを押してください。ログインパスワード入力画面が表示されます。

```
ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
 Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :
 ●●●●●●●●●●
[ ﾛｸﾞｲﾝ ]
```

7 テンキーでログインパスワードを入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインパスワードの初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、付録 -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

```
日時設定:
01 日付
02 時刻
03 日付形式
[ 終了 ]
```

8 ［ログイン］（右セレクト）キーを押してください。入力したログインユーザー名とログインパスワードが正しければ、日時設定メニュー画面表示されます。

日付（日付の設定）

日付：
年　月　日
2012 / 04 / 04
（時差　：東京　）

1 日時設定メニューで △ または ▽ キーを押して、**「日付」**を選択してください。
2 OK キーを押してください。[日付] が表示されます。
3 テンキーを使って、「年」、「月」、「日」を設定してください。

◁ または ▷ キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

4 OK キーを押してください。日付を設定して日時設定メニューに戻ります。

時刻（時刻の設定）

時刻：
時　分　秒
11 : 45 : 50
（時差　：東京　）

1 日時設定メニューで △ または ▽ キーを押して、**「時刻」**を選択してください。
2 OK キーを押してください。[時刻] が表示されます。
3 テンキーを使って、「時」、「分」、「秒」を設定してください。

◁ または ▷ キーを押すと、カーソル位置が左右に移動します。

4 OK キーを押してください。日付を設定して日時設定メニューに戻ります。

日付形式（日付表示形式の設定）

日付形式：
01 * 月 / 日 / 年
02 日/月/年
03 年/月/日

1 日時設定メニューで △ または ▽ キーを押して、**「日付形式」**を選択してください。
2 OK キーを押してください。[日付形式] が表示されます。

次の日付形式が選択できます。

- 月 / 日 / 年
- 日 / 月 / 年
- 年 / 月 / 日

3 △ または ▽ キーを押して、希望する日付形式を選択してください。
4 OK キーを押してください。日付形式を設定して日時設定メニューに戻ります。

「時差」(時差の設定)



1 日時設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[時差] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[時差] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、地域を選択してください。

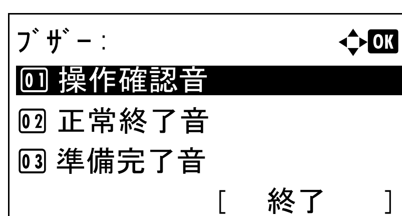
4 OK キーを押してください。時差を設定して日時設定メニューに戻ります。

「ブザー」(ブザーの設定)

プリンターの状況や操作をブザーを鳴らして知らせる機能です。プリンターが離れた場所にある場合などに便利です。

ブザーの設定には以下の項目があります。

- **「操作確認音」(キー操作音の設定)**
- **「正常終了音」(印刷完了音の設定)**
- **「準備完了音」(準備完了音の設定)**
- **「注意音」(警告音の設定)**
- **「キーボード確認音」(キーボード確認音の設定)**



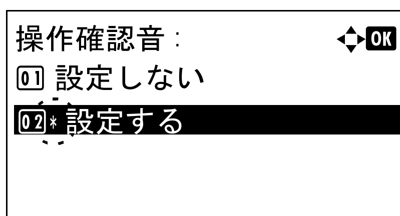
1 共通設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[ブザー] を選択してください。

2 OK キーを押してください。ブザーメニューが表示されます。

「操作確認音」(キー操作音の設定)

この設定を [**設定する**] にすると、キーの操作時に音が鳴ります。初期設定は [**設定する**] です。

1 ブザーメニューで、△ または ▽ キーを押して、[操作確認音] を選択してください。



2 OKキーを押してください。[**操作確認音**]が表示されます。

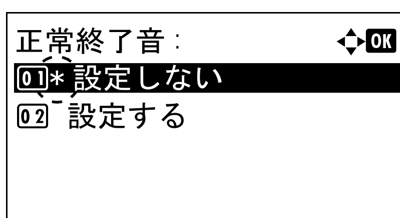
3 △ または ▽ キーを押して、操作確認音の有無を選択してください。

4 OK キーを押してください。操作確認音の有無が設定され、ブザーメニューに戻ります。

「正常終了音」（印刷完了音の設定）

この設定を [**設定する**] にすると、印刷の完了時に音が鳴ります。初期設定は [**設定しない**] です。

1 ブザーメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**正常終了音**] を選択してください。



2 OKキーを押してください。[**正常終了音**]が表示されます。

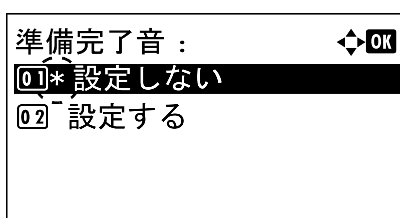
3 △ または ▽ キーを押して、正常終了音の有無を選択してください。

4 OK キーを押してください。正常終了音の有無が設定され、ブザーメニューに戻ります。

「準備完了音」（準備完了音の設定）

この設定を [**設定する**] にすると、印刷準備が整ったとき音が鳴ります。初期設定は [**設定しない**] です。

1 ブザーメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**準備完了音**] を選択してください。



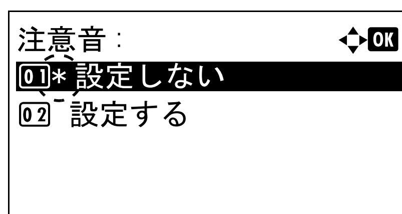
2 OKキーを押してください。[**準備完了音**]が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、準備完了音の有無を選択してください。

4 OK キーを押してください。準備完了音の有無が設定され、ブザーメニューに戻ります。

「注意音」（警告音の設定）

この設定を [設定する] にすると、印刷中に起きる用紙切れや紙づまりなど不具合時に音が鳴ります。初期設定は [設定しない] です。



1 ブザーメニューで、△ または ▽ キーを押して、[注意音] を選択してください。

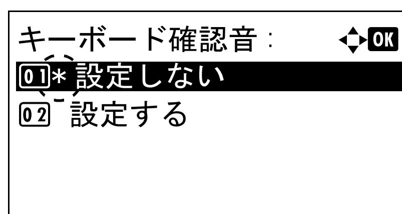
2 OK キーを押してください。[注意音] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、注意音の有無を選択してください。

4 OK キーを押してください。注意音が設定され、ブザーメニューに戻ります。

「キーボード確認音」（キーボード確認音の設定）

この設定を [設定する] にすると、USB キーボードの使用時に音が鳴ります。初期設定は [設定しない] です。



1 ブザーメニューで、△ または ▽ キーを押して、[キーボード確認音] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[キーボード確認音] が表示されます。

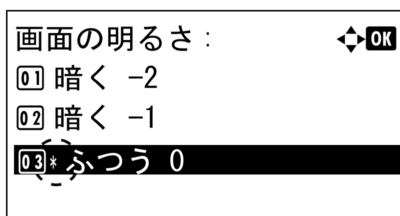
3 △ または ▽ キーを押して、キーボード確認音の有無を選択してください。

4 OK キーを押してください。キーボード確認音が設定され、ブザーメニューに戻ります。

「画面の明るさ」（ディスプレイの明るさ）

メッセージディスプレイの明るさを設定します。

1 共通設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[画面の明るさ] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[画面の明るさ] が表示され、明るさの一覧が表示されます。

選択できる明るさは次のとおりです。

暗く-2
暗く-1
ふつう0
明るく+1
明るく+2

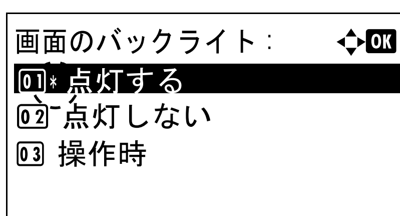
3 △ または ▽ キーを押して、明るさを選択してください。

4 OK キーを押してください。明るさが設定され、共通設定メニューに戻ります。

「画面のバックライト」（画面のバックライトの設定）

メッセージディスプレイのバックライトを設定します。

1 共通設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[画面のバックライト] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[画面のバックライト] が表示され、設定の一覧が表示されます。

点灯する（標準）
点灯しない（バックライトを消灯）
操作時（操作時にバックライトを点灯）

3 △ または ▽ キーを押して、希望するバックライトの設定を選択してください。

4 OK キーを押してください。画面のバックライトが設定され、共通設定メニューに戻ります。

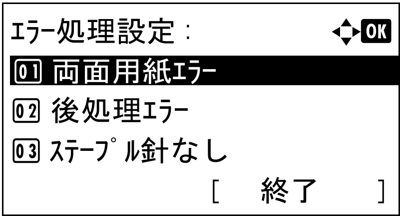
「エラー処理設定」（エラー処理動作の設定）

両面印刷時のエラーや給紙元固定時の用紙サイズ・種類のエラーなど、各エラーの検知方法を設定できます。

エラー処理設定には以下の項目があります。

- 両面用紙エラー（両面用紙エラー時動作の設定）
- 後処理エラー（後処理エラー時動作の設定）
- ステープル針なし（ステープル針なし時動作の設定）
- ステープル枚数オーバー（ステープル枚数オーバー時動作の設定）
- パンチくず満杯（パンチくずボックス満杯時動作の設定）
- 用紙ミスマッチ（用紙ミスマッチエラー時動作の設定）
- 手差し紙なし（手差しトレイ用紙なし時の表示設定）
- ステープル時紙づまり（ステープル時紙づまりの動作設定）

1 共通設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[エラー処理設定] を選択してください。



2 OK キーを押してください。エラー処理設定メニューが表示されます。

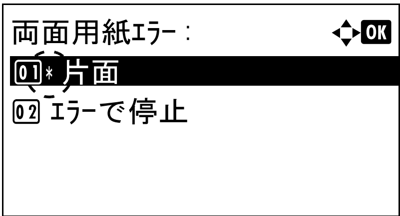
両面用紙エラー（両面用紙エラー時動作の設定）

両面印刷を行う時、両面印刷できないラベルなどの用紙種類を指定した場合に、**「この用紙は両面印刷できません。」**のメッセージを表示するか、しないかを選択できます。

エラーで停止	• OKキーを押すと、片面印刷を行います。 • [**キャンセル**]キーを押すと、印刷そのものをキャンセルします。
片面	片面印刷を行います。

6

1 エラー処理設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**両面用紙エラー**] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[**両面用紙エラー**] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、両面用紙エラー時動作の設定を選択してください。

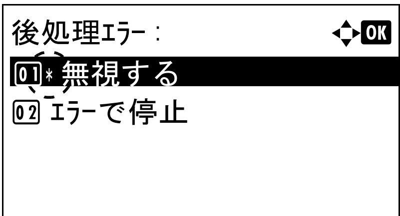
4 OK キーを押してください。両面用紙エラー時動作の設定が設定され、エラー処理設定メニューに戻ります。

後処理エラー（後処理エラー時動作の設定）

選択した用紙サイズまたは用紙種類で、後処理 (ステープル / パンチ / 仕分け / 自動画像回転) ができない場合の処理を選択します。

エラーで停止	エラー画面を表示して、印刷が一時停止します。
無視する	エラーを表示せずに、後処理設定を無視して印刷を行います。

1 エラー処理設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**後処理エラー**] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[**後処理エラー**] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、後処理エラー時動作の設定を選択してください。

4 OK キーを押してください。後処理エラー時動作の設定が設定され、エラー処理設定メニューに戻ります。

ステープル針なし（ステープル針なし時動作の設定）

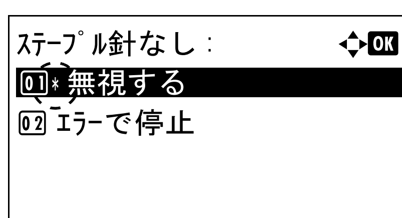
この設定は、オプションのドキュメントフィニッシャーを装着している場合に可能です。

ステープル処理をしているときにステープル針がなくなり、**「針を補給してください。」**のメッセージが表示された場合の処理を選択します。

エラーで停止	メッセージが表示され、印刷が一時停止します。針を補給すると自動的に印刷を再開します。
無視する	メッセージが表示されますが、ステープルしないで印刷を続けます。

1 エラー処理設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**ステープル針なし**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**ステープル針なし**] が表示されます。



3 △ または ▽ キーを押して、ステープル針なし時動作の設定を選択してください。

4 OK キーを押してください。ステープル針なし時動作の設定が設定され、エラー処理設定メニューに戻ります。

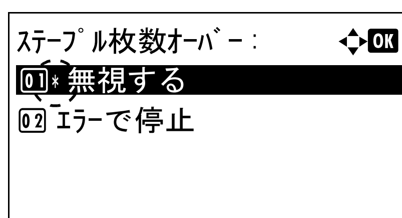
ステープル枚数オーバー（ステープル枚数オーバー時動作の設定）

印刷枚数が、ステープル可能枚数をオーバーした場合の処理を選択します。

エラーで停止	エラー画面を表示して、印刷が一時停止します。
無視する	エラーを表示せずに、ステープルしないで印刷を続けます。

1 エラー処理設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**ステープル枚数オーバー**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**ステープル枚数オーバー**] が表示されます。



3 △ または ▽ キーを押して、ステープル枚数オーバー時動作の設定を選択してください。

4 OK キーを押してください。ステープル枚数オーバー時動作の設定が設定され、エラー処理設定メニューに戻ります。

パンチくず満杯（パンチくずボックス満杯時動作の設定）

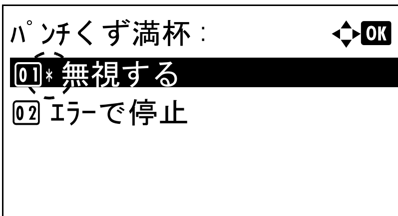
この設定は、オプションのドキュメントフィニッシャーに、パンチユニットを装着している場合に可能です。

穴あき処理をしているときにパンチくずボックスが一杯になり、**「パンチくずを捨ててください。」**のメッセージが表示された場合の処理を選択します。

エラーで停止	メッセージが表示され、印刷が一時停止します。パンチくずを捨てて、パンチくずボックスを元に戻すと自動的に印刷を再開します。
無視する	メッセージが表示されますが、パンチしないで印刷を続けます。

6

1 エラー処理設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**パンチくず満杯**] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[**パンチくず満杯**] が表示されます。

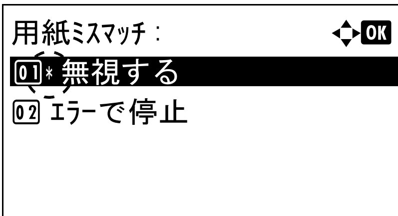
3 △ または ▽ キーを押して、パンチくずボックスがいっぱいになったときの処理を選択します

4 OK キーを押してください。パンチくずボックスがいっぱいになったときの処理を設定し、エラー処理設定メニューに戻ります。

用紙ミスマッチ（用紙ミスマッチエラー時動作の設定）

給紙元を固定して印刷するときに、用紙サイズまたは種類が異なる場合、そのまま給紙する（印刷を続ける）、もしくは給紙エラーを表示する（エラーで停止）を選択できます。

1 エラー処理設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**用紙ミスマッチ**] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[**用紙ミスマッチ**] が表示されます。

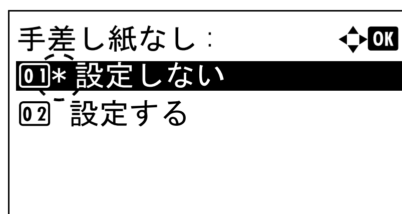
3 △ または ▽ キーを押して、用紙ミスマッチエラー時動作の設定を選択してください。

4 OK キーを押してください。用紙ミスマッチエラー時動作の設定が設定され、エラー処理設定メニューに戻ります。

手差し紙なし（手差しトレイ用紙なし時の表示設定）

給紙元を手差しトレイに固定して印刷するときに、手差しトレイに用紙が無い場合、用紙なしメッセージを表示する、もしくは表示しないを選択できます。

[設定する] にすると、手差しトレイに用紙が無い場合、常に用紙なしメッセージが表示されます。



1 エラー処理設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**手差し紙なし**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**手差し紙なし**] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、手差しトレイ用紙なし時表示の設定を選択してください。

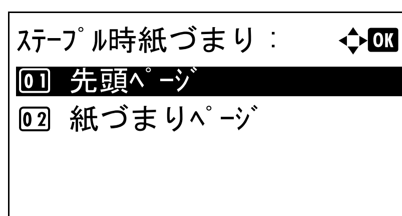
4 OK キーを押してください。手差しトレイ用紙なし時の表示設定が設定され、エラー処理設定メニューに戻ります。

ステープル時紙づまり（ステープル時紙づまりの動作設定）

ステープルを実行するジョブで紙づまりが発生した場合の再開するページ位置を選択できます。

先頭ページ	原稿の先頭のページから印刷を再開します。
紙づまりページ	紙づまりしたページから印刷を再開します。

参考：オプションのドキュメントフィニッシャーを装着している場合に表示されます。



1 エラー処理設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**ステープル時紙づまり**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**ステープル時紙づまり**] が表示されます。

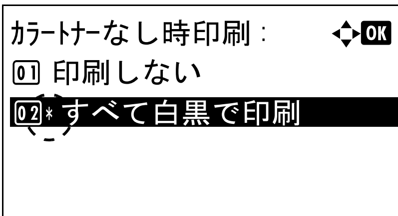
3 △ または ▽ キーを押して、ステープル時紙づまりの動作設定を選択してください。

4 OK キーを押してください。ステープル時紙づまりの表示設定が設定され、エラー処理設定メニューに戻ります。

「カラートナーなし時印刷」（カラートナーなし時動作の設定）

カラートナーがなくなったとき、印刷しないか、すべて白黒で印刷するかを設定します。

印刷しない	トナーを交換するまで印刷できません。
すべて白黒で印刷	シアン、マゼンタ、またはイエローのカラートナーが無くなると、プリンターは「**トナー交換してください。[C][M][Y] 交換せずに OK を押すと ｼﾞｮﾌﾞは中止されます。**」を表示し、印刷を停止します。カラートナーを交換すると印刷を再開します。OK キーを押して印刷中のジョブをキャンセルすると、次のジョブから白黒モードで印刷を行います。

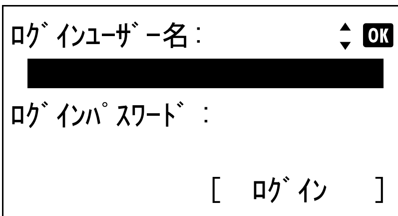


1. 共通設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**カラートナーなし時印刷**] を選択してください。
2. OK キーを押してください。[**カラートナーなし時印刷**] が表示されます。
3. △ または ▽ キーを押して、カラートナーなし時動作の設定を選択します。
4. OK キーを押してください。カラートナーなし時動作を設定し、共通設定メニューに戻ります。

「タイマー設定」（タイマーの設定）

自動改ページの待ち時間やスリープの待ち時間など、時間に関する設定を行います。
タイマー設定には以下の項目があります。

- **オートパネルリセット（オートパネルリセットの設定）**
- **パネルリセット時間（パネルリセット時間の設定）**
- **低電力モード時間（低電力モード時間の設定）**
- **スリープ時間（スリープ時間の設定）**
- **エラー後自動継続（エラー後自動継続の設定）**
- **エラー後継続時間（エラー後継続時間の設定）**
- **エラージョブのスキップ（エラージョブスキップの設定）**
- **ジョブスキップ時間（ジョブスキップ時間の設定）**
- **改ページ待ち時間（改ページ待ち時間の設定）**



1. 共通設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**タイマー設定**] を選択してください。
2. OK キーを押してください。ログイン画面が表示されます。

参考：ユーザー管理を設定している場合：

- **管理者でログインしているときは、ログイン画面は表示されずにタイマー設定メニュー画面が表示されます。**
- **管理者以外でログインしているときは設定できません。管理者でログインし直してください。**

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名 :
半英数
[文字]

3 ログインユーザー名の入力欄が選択されている状態で OK キーを押してください。ログインユーザー名入力画面が表示されます。

4 テンキーでログインユーザー名を入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインユーザー名の初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、付録 -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :
[ﾛｸﾞｲﾝ]

5 △ または ▽ キーを押して、ログインパスワードの入力欄を選択します。

ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :
半英数
[文字]

6 OK キーを押してください。ログインパスワード入力画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :
●●●●●●●●●●
[ﾛｸﾞｲﾝ]

7 テンキーでログインパスワードを入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインパスワードの初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、付録 -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

ﾀｲﾏｰ設定 :
01 ｵｰﾄﾊﾟﾈﾙﾘｾｯﾄ
02 ﾊﾟﾈﾙﾘｾｯﾄ時間
03 低電力ﾓｰﾄﾞ時間
[終了]

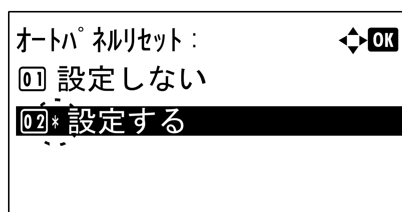
8 ［ログイン］（右セレクト）キーを押してください。入力したログインユーザー名とログインパスワードが正しければ、タイマー設定メニューが表示されます。

オートパネルリセット（オートパネルリセットの設定）

オートパネルリセットは、一定時間操作がないと、設定内容が自動的にリセットされて初期値に戻る機能です。初期設定は [**設定する**] です。

オートパネルリセットに入るまでの時間設定は、パネルリセット時間の設定で行ってください。

1 タイマー設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**オートパネルリセット**] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[**オートパネルリセット**] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、オートパネルリセットの有無を選択してください。

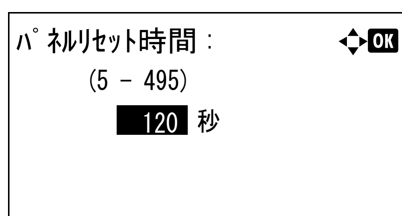
4 OK キーを押してください。オートパネルリセット有無が設定され、タイマー設定メニューに戻ります。

6

パネルリセット時間（パネルリセット時間の設定）

オートパネルリセット [**設定する**] に設定した場合、操作終了後、オートリセットされるまでの時間を設定できます。初期設定では 120 秒です。

1 タイマー設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**パネルリセット時間**] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[**パネルリセット時間**] が表示されます。

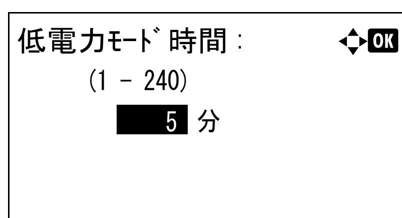
3 テンキーまたは矢印キーを使って、パネルリセット時間を設定します。

△ または ▽ キーを押すと、数値が増減します。

4 OK キーを押してください。パネルリセット時間の設定が登録され、タイマー設定メニューに戻ります。

低電力モード時間（低電力モード時間の設定）

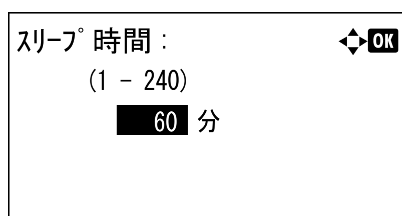
プリンターが低電力モードに入るまでの時間を設定します。印刷データを受信したり、操作パネルのいずれかのキーを押すと、プリンターは低電力モードより復帰します。初期設定では、LS-C8600DN は 3 分、LS-C8650DN は 5 分です。



1. タイマー設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[低電力モード時間] を選択してください。
2. OK キーを押してください。[低電力モード時間] が表示されます。
3. テンキーを使って、待機時間を設定します。
4. OK キーを押してください。待機時間の設定が登録され、タイマー設定に戻ります。

スリープ時間（スリープ時間の設定）

オートスリープの設定を設定するにしたとき、プリンターがスリープモードに入るまでの時間を設定します。印刷データを受信したり、操作パネルの OK キーを押すと、プリンターはスリープモードより復帰します。初期設定では 60 分です。



1. タイマー設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[スリープ時間] を選択してください。
2. OK キーを押してください。[スリープ時間] が表示されます。
3. テンキーを使って、待機時間を設定します。
4. OK キーを押してください。待機時間の設定が登録され、タイマー設定に戻ります。

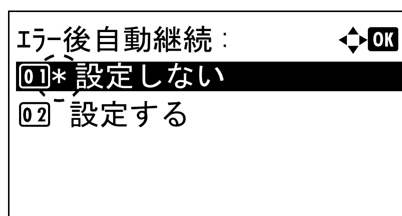
エラー後自動継続（エラー後自動継続の設定）

継続印刷の可能なエラーが発生した場合、一定時間が経過した後に次に受信しているデータを自動的に継続印刷します。たとえばプリンターを共有している場合、前に印刷していた人がそれらのエラーを発生させても、一定時間後には他の人の印刷を継続して印刷できます。初期設定は **[設定しない]**（自動継続印刷しない）です。

継続印刷可能なエラー：

- 「ﾒﾓﾘｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰです。」
- 「ﾌﾟﾘﾝﾄｵｰﾊﾞｰﾗﾝです。」
- 「KPDL ｴﾗｰです。」
- 「部門ｺｰﾄﾞが違います。」
- 「部門管理設定ｴﾗｰです。」
- 「部門管理で禁止されています。」
- 「この用紙は両面印刷できません。」
- 「部門管理の制限を超えました。」
- 「複数印刷できません。」
- 「ｼﾞｮﾌﾞが保存できません」

継続印刷が可能なエラーが発生してから印刷を再開するまでの時間は、エラー後継続時間の設定で行ってください。



1 タイマー設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、**[エラー後自動継続]** を選択してください。

2 OK キーを押してください。**[エラー後自動継続]** が表示されます。

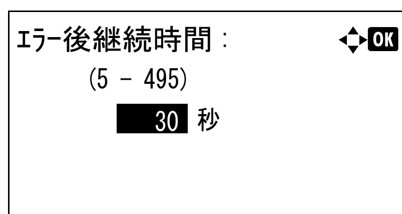
3 △ または ▽ キーを押して、エラー後自動継続の有無を選択してください。

4 OK キーを押してください。エラー後自動継続の有無が設定され、タイマー設定メニューに戻ります。

6

エラー後継続時間（エラー後継続時間の設定）

エラー後自動継続が設定するになっているときに、継続印刷が可能なエラーが発生してから印刷を再開するまでの復帰時間を設定します。初期値は 30 秒です。

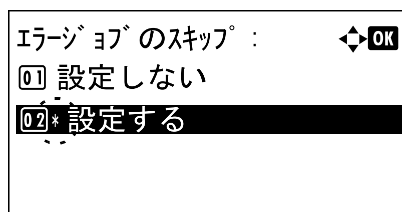


1 タイマー設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[エラー後継続時間] を選択してください。
2 OK キーを押してください。[エラー後継続時間] が表示されます。
3 テンキーを使って、復帰時間を設定します。
4 OK キーを押してください。復帰時間の設定が登録され、タイマー設定メニューに戻ります。

エラージョブのスキップ（エラージョブスキップの設定）

ジョブを開始する際、「カセット〇の用紙なし」と「手差しトレイの用紙なし」のエラーが発生した場合に、一定時間が経過すると自動的にエラーとなったジョブをスキップさせるかどうかを設定します。

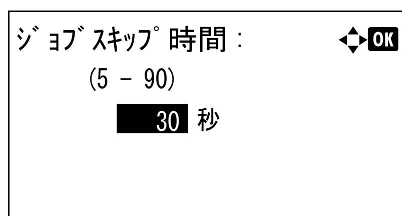
参考：スキップされたジョブは、待機中のジョブの最後に移動されます。



1 タイマー設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[エラージョブのスキップ] を選択してください。
2 OK キーを押してください。[エラージョブのスキップ] が表示されます。
3 △ または ▽ キーを押して、エラージョブのスキップの有無を選択してください。
4 OK キーを押してください。エラージョブのスキップの有無が設定され、タイマー設定メニューに戻ります。

ジョブスキップ時間（ジョブスキップ時間の設定）

エラージョブのスキップを「設定する」に設定している場合、ジョブがスキップされるまでの時間を設定できます。初期設定では 30 秒です。



1 タイマー設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**ジョブスキップ時間**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**ジョブスキップ時間**] が表示されます。

3 テンキーを使って、スキップ時間を設定します。

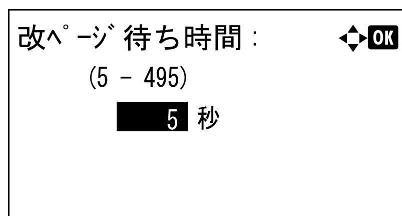
時間の設定範囲は 5 ～ 90 秒（5 秒単位）です。

4 OK キーを押してください。スキップ時間の設定が登録され、タイマー設定メニューに戻ります。

改ページ待ち時間（改ページ待ち時間の設定）

プリンターはパソコンからの印刷データを受け取る際に、パソコンからのデータ送信が終了したことを示す情報がないと、最後のページを印刷せずに待機します。

あらかじめ設定された待ち時間が経過すると、自動的に改ページして残りのデータを印刷します。初期設定では 5 秒です。



1 タイマー設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**改ページ待ち時間**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**改ページ待ち時間**] が表示されます。

3 テンキーを使って、改ページ待ち時間を設定します。

4 OK キーを押してください。改ページ待ち時間の設定が登録され、タイマー設定メニューに戻ります。

マニュアルステープル（マニュアルステープルの設定）

マニュアルステープル設定では、マニュアルステープルに関する次の設定を行います。

- Off/On
- 解除時間
- ステープル位置

参考：4,000 枚フィニッシャーが装着されていないときは設定できません。

```
ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:              OK

ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :

                  [  ﾛｸﾞｲﾝ  ]
```

1 共通設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[マニュアルステープル] を選択してください。

2 OK キーを押してください。ログイン画面が表示されます。

参考：ユーザー管理を設定している場合：

- 管理者でログインしているときは、ログイン画面は表示されずにマニュアルステープルメニュー画面が表示されます。
- 管理者以外でログインしているときは設定できません。管理者でログインし直してください。

```
ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名 :             OK
█

                  半英数
                [  文字  ]
```

3 ログインユーザー名の入力欄が選択されている状態で OK キーを押してください。ログインユーザー名入力画面が表示されます。

4 テンキーでログインユーザー名を入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインユーザー名の初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、付録 -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

```
ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:              OK
  Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :

                  [  ﾛｸﾞｲﾝ  ]
```

5 △ または ▽ キーを押して、ログインパスワードの入力欄を選択します。

ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :
半英数
[文字]

6 OK キーを押してください。ログインパスワード入力画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :
●●●●●●●●●●
[ﾛｸﾞｲﾝ]

7 テンキーでログインパスワードを入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインパスワードの初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、付録 -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

6

ﾏﾆｭｱﾙｽﾃｰﾌﾟﾙ:
01 Off/On
02 解除時間
03 ｽﾃｰﾌﾟﾙ位置
[終了]

8 ［ログイン］（右セレクト）キーを押してください。入力したログインユーザー名とログインパスワードが正しければ、マニュアルステープルメニューが表示されます。

Off/On

マニュアルステープルを使用するかどうかを設定します。

1 マニュアルステープルメニューで、△ または ▽ キーを押して、[Off/On] を選択してください。

2 OK キーを押してください。マニュアルステープル設定メニューが表示されます。

Off/On:
01 Off
02 *On

3 △ または ▽ キーを押して、[Off] または [On] を選択してください。

4 OK キーを押してください。選択したモードを設定し、マニュアルステープルメニューに戻ります。

解除時間

マニュアルステープルモードを自動的に解除するまでの時間を設定します。

1 マニュアルステープルメニューで、△ または ▽ キーを押して、[解除時間] を選択してください。

解除時間：
(5 - 60)
5 秒

2 OK キーを押してください。解除時間設定画面が表示されます。

3 テンキーを使って解除時間を設定します。

設定範囲は 5 ～ 60 秒（5 秒単位）です。

4 OK キーを押してください。解除時間の設定が登録され、マニュアルステープルメニューに戻ります。

ステープル位置

ステープル位置の初期値を設定します。

A4 長辺	A4 サイズの長辺でステープルします。
Letter 長辺	Letter サイズの長辺でステープルします。

1 マニュアルステープルメニューで、△ または ▽ キーを押して、**[ステープル位置]** を選択してください。

ｽﾃｰﾌﾟﾙ位置：
01 A4 長辺
02 Letter長辺
[終了]

2 OK キーを押してください。ステープル位置メニューが表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、希望するステープル位置を選択してください。

4 OK キーを押してください。ステープル位置が設定され、マニュアルステープル設定メニューに戻ります。

トナー残量少の通知レベル（トナー補給のアラートレベルの設定）

トナー補給のアラートレベルを設定します。

1 共通設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、**[トナー少の通知レベル]** を選択してください。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名：
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ：
[ﾛｸﾞｲﾝ]

2 OK キーを押してください。ログイン画面が表示されます。

参考：ユーザー管理を設定している場合：

- 管理者でログインしているときは、ログイン画面は表示されずにトナー残量少の通知レベルメニュー画面が表示されます。
- 管理者以外でログインしているときは設定できません。管理者でログインし直してください。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名 ：
半英数
[文字]

3 ログインユーザー名の入力欄が選択されている状態で OK キーを押してください。ログインユーザー名入力画面が表示されます。

4 テンキーでログインユーザー名を入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインユーザー名の初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、**付録** -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

6

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ：
[ﾛｸﾞｲﾝ]

5 △ または ▽ キーを押して、ログインパスワードの入力欄を選択します。

ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ：
半英数
[文字]

6 OK キーを押してください。ログインパスワード入力画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ ：
●●●●●●●●●●
[ﾛｸﾞｲﾝ]

7 テンキーでログインパスワードを入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインパスワードの初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、**付録** -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

ﾄﾅｰ少の通知ﾚﾍﾞﾙ:
01 Off/On
02 ﾄﾅｰ少の通知ﾚﾍﾞﾙ
[終了]

8 ［ログイン］（右セレクト）キーを押してください。入力したログインユーザー名とログインパスワードが正しければ、トナー残量少の通知レベルメニュー画面が表示されます。

9 △ または ▽ キーを押して、[Off/On] を選択します。

Off/On:
01* 設定しない
02 設定する

10 OK キーを押してください。Off/On 画面が表示されます。

11 △ または ▽ キーを押して、トナー残量少の通知レベルの有無を選択してください。

12 OK キーを押してください。トナー残量少の通知レベルメニュー画面が表示されます。

ﾄﾅｰ少の通知ﾚﾍﾞﾙ:
01 Off/On
02 ﾄﾅｰ少の通知ﾚﾍﾞﾙ
[終了]

13 △ または ▽ キーを押して、[トナー残量少の通知レベル] を選択します。

14 OK キーを押してください。トナー残量少の通知レベル画面が表示されます。

ﾄﾅｰ少の通知ﾚﾍﾞﾙ:
(5 - 100)
5 %

15 テンキー、△ または ▽ キーを押して、アラートを表示するレベルを設定してください。
5-100％（5％ステップ）で設定できます。

16 OK キーを押してください。トナー残量少の通知レベルが設定され、トナー残量少の通知レベルメニューに戻ります。

ジョブ履歴の表示（ジョブ履歴の表示設定）

ジョブ履歴の表示を設定します。

すべて表示	すべてのユーザーがジョブ履歴を見ることができます。
表示しない	管理者の権限を持つユーザーのみジョブ履歴を見ることができます。

1 共通設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**ジョブ履歴の表示**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。ログイン画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ:
[ﾛｸﾞｲﾝ]

参考：ユーザー管理を設定している場合：

- 管理者でログインしているときは、ログイン画面は表示されずにジョブ履歴の表示メニュー画面が表示されます。
- 管理者以外でログインしているときは設定できません。管理者でログインし直してください。

```
ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名 :          OK

                 半英数
              [   文字   ]
```

3 ログインユーザー名の入力欄が選択されている状態で OK キーを押してください。ログインユーザー名入力画面が表示されます。

4 テンキーでログインユーザー名を入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインユーザー名の初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

6

```
ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:           OK
  Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :

              [  ﾛｸﾞｲﾝ   ]
```

5 △ または ▽ キーを押して、ログインパスワードの入力欄を選択します。

```
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :          OK

                 半英数
              [   文字   ]
```

6 OK キーを押してください。ログインパスワード入力画面が表示されます。

```
ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:           OK
  Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :
 ●●●●●●●●●●●
              [  ﾛｸﾞｲﾝ   ]
```

7 テンキーでログインパスワードを入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインパスワードの初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

```
ｼﾞｮﾌﾞ履歴の表示:         OK
01* すべて表示
02 表示しない
```

8 [ログイン]（右セレクト）キーを押してください。入力したログインユーザー名とログインパスワードが正しければ、**ジョブ履歴の表示**メニューが表示されます。

9 △ または ▽ キーを押して、表示の有無を選択してください。

10 OK キーを押してください。共通設定メニューに戻ります。

バナー印刷前の確認（バナー印刷時の確認画面の設定）

バナー用紙に複数部数印刷したい場合に、1 枚ごとに確認画面を表示するかどうかを設定します。

参考：オプションのバナートレイを装着している場合に設定してください。

設定項目は次のとおりです。

設定しない	確認画面を表示しません。（連続給紙します。）
設定する	1 枚印刷するごとに確認画面を表示します。

1 共通設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[バナー印刷前の確認] を選択してください。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :
[ﾛｸﾞｲﾝ]

2 OK キーを押してください。ログイン画面が表示されます。

参考：ユーザー管理を設定している場合：

- 管理者でログインしているときは、ログイン画面は表示されずにバナー印刷前の確認メニュー画面が表示されます。
- 管理者以外でログインしているときは設定できません。管理者でログインし直してください。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名 :
半英数
[文字]

3 ログインユーザー名の入力欄が選択されている状態で OK キーを押してください。ログインユーザー名入力画面が表示されます。

4 テンキーでログインユーザー名を入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインユーザー名の初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、付録 -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :
[ﾛｸﾞｲﾝ]

5 △ または ▽ キーを押して、ログインパスワードの入力欄を選択します。

ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ：
半英数
[文字]

6 OK キーを押してください。ログインパスワード入力画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名：
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ：
●●●●●●●●●●
[ﾛｸﾞｲﾝ]

7 テンキーでログインパスワードを入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインパスワードの初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、付録 -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

6

ﾊﾞﾅｰ印刷前の確認：
01 設定しない
02 *設定する

8 ［ログイン］（右セレクト）キーを押してください。入力したログインユーザー名とログインパスワードが正しければ、バナー印刷前の確認メニューが表示されます。

9 △ または ▽ キーを押して、表示の有無を選択してください。

10 OK キーを押してください。共通設定メニューに戻ります。

「セキュリティー」（セキュリティー機能の設定）

重要：セキュリティー機能を設定するには、ログインユーザー名、ログインパスワードの入力が必要です。管理者のログインユーザー名およびログインパスワードの設定手順は、6-125 ページの**ローカルユーザーリスト**を参照してください。

本機の操作およびデータを保護するため、セキュリティー機能の設定ができます。

セキュリティー機能の設定には以下の項目があります。

- **ネットワークセキュリティー（ネットワークセキュリティーの設定）**
- **I/F ブロック設定（外部機器ブロックの設定）**
- **セキュリティーレベル（セキュリティーレベルの設定）**
- **データセキュリティー（データセキュリティーの設定）**

1 メニューキーを押してください。

2 △ または ▽ キーを押して、[セキュリティー] を選択してください。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名：
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ：
[ﾛｸﾞｲﾝ]

3 OK キーを押してください。ログイン画面が表示されます。

参考：ユーザー管理を設定している場合：

- 管理者でログインしているときは、ログイン画面は表示されずにセキュリティーメニュー画面が表示されます。
- 管理者以外でログインしているときは設定できません。管理者でログインし直してください。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名：
半英数
[文字]

4 ログインユーザー名の入力欄が選択されている状態で OK キーを押してください。ログインユーザー名入力画面が表示されます。

5 テンキーでログインユーザー名を入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインユーザー名の初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、付録 -9 ページの**文字の入力方法**を参照してください。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名：
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ：
[ﾛｸﾞｲﾝ]

6 △ または ▽ キーを押して、ログインパスワードの入力欄を選択します。

ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ：
半英数
[文字]

7 OK キーを押してください。ログインパスワード入力画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名：
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ：
●●●●●●●●●●
[ﾛｸﾞｲﾝ]

8 テンキーでログインパスワードを入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインパスワードの初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、**付録** -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

ｾｷｭﾘﾃｨｰ：
01 ﾈｯﾄﾜｰｸｾｷｭﾘﾃｨｰ
02 I/F ﾌﾞﾛｯｸ設定
03 ｾｷｭﾘﾃｨｰﾚﾍﾞﾙ
[終了]

9 ［ログイン］（右セレクト）キーを押してください。入力したログインユーザー名とログインパスワードが正しければ、セキュリティーメニュー画面表示されます。

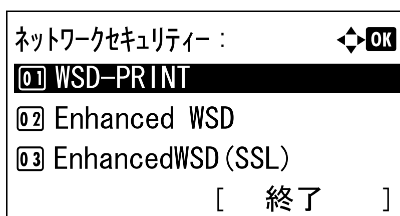
ネットワークセキュリティー（ネットワークセキュリティーの設定）

使用するネットワークプロトコルごとのセキュリティー設定を行います。

重要：ネットワークの設定は、ネットワーク管理者に確認してください。

ネットワークセキュリティー設定には以下の項目があります。

- WSD-PRINT（WSD-PRINT の設定）
- Enhanced WSD（Enhanced WSD の設定）
- EnhancedWSD(SSL)（EnhancedWSD(SSL) の設定）
- IPP（IPP の設定）
- SSL 設定（SSL の設定）
- IPSec（IPSec の設定）
- LAN インターフェイス（LAN インターフェイスの設定）

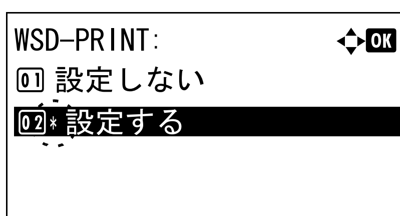


1 セキュリティーメニューで、△ または ▽ キーを押して、[ネットワークセキュリティー] を選択してください。

2 OK キーを押してください。ネットワークセキュリティーメニューが表示されます。

WSD-PRINT（WSD-PRINT の設定）

WSD-PRINT を使用するかどうかを設定します。初期設定は [設定する] です。



1 ネットワークセキュリティーメニューで、△ または ▽ キーを押して、[WSD-PRINT] を選択してください。

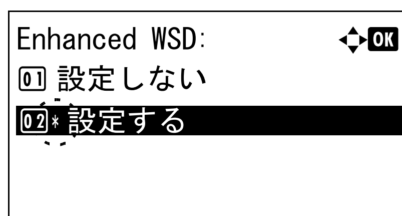
2 OK キーを押してください。WSD-PRINT 画面が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、WSD-PRINT の有無を選択してください。

4 OK キーを押してください。WSD-PRINT 使用の有無が設定され、セキュリティーメニューに戻ります。

Enhanced WSD（Enhanced WSD の設定）

弊社が独自に提供する Web サービスを使用するかどうかを設定します。初期設定は [**設定する**] です。



1 ネットワークセキュリティーメニューで、△ または ▽ キーを押して、[Enhanced WSD] を選択してください。

2 OK キーを押してください。Enhanced WSD 画面が表示されます。

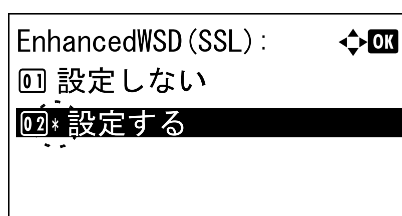
3 △ または ▽ キーを押して、Enhanced WSD 使用の有無を選択してください。

4 OK キーを押してください。Enhanced WSD の有無が設定され、セキュリティーメニューに戻ります。

6

EnhancedWSD(SSL)（EnhancedWSD(SSL) の設定）

弊社が独自に提供する Web サービスを SSL 上で使用するかどうかを設定します。初期設定は [**設定する**] です。



1 ネットワークセキュリティーメニューで、△ または ▽ キーを押して、[EnhancedWSD(SSL)] を選択してください。

2 OK キーを押してください。EnhancedWSD(SSL) 画面が表示されます。

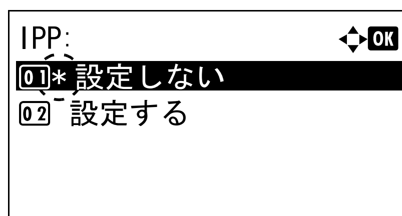
3 △ または ▽ キーを押して、EnhancedWSD(SSL) 使用の有無を選択してください。

4 OK キーを押してください。EnhancedWSD(SSL) の有無が設定され、セキュリティーメニューに戻ります。

IPP（IPP の設定）

IPP（Internet Printing Protocol、インターネット プリンティング プロトコル）は、インターネット網に代表される TCP/IP ネットワークを利用して、遠隔地にあるプリンターとパソコンの間で印刷データなどのやりとりを行うための規格です。

Web ページの閲覧に使われる HTTP を拡張した規格であり、ルーターによって隔てられた遠隔地のプリンターに対しても印刷操作を行うことが可能になります。また、HTTP の認証機構や、SSL によるサーバー認証、クライアント認証、および暗号化にも対応しています。初期設定は **[設定しない]** です。



1 ネットワークセキュリティーメニューで、△ または ▽ キーを押して、[IPP] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[IPP] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、IPP 使用の有無を選択してください。

4 OK キーを押してください。IPP 使用の有無が設定され、ネットワークセキュリティーメニューに戻ります。

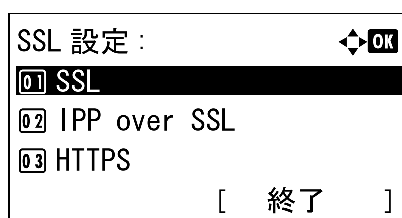
SSL 設定（SSL の設定）

SSL（Secure Sockets Layer）はネットワーク上で情報を暗号化して送受信するプロトコルを示します。現在、インターネットで広く使われている WWW や FTP などのデータを暗号化し、プライバシーに関わる情報やクレジットカード番号、企業秘密などを安全に送受信することができます。

SSL サーバーは、このプロトコルを使用し、サーバーおよびクライアントの認証を行います。

SSL 設定の設定には以下の項目があります。

- SSL（SSL サーバーの設定）
- IPP over SSL（SSL サーバーの IPP over SSL 設定）
- HTTPS（SSL サーバーの HTTPS 設定）



1 ネットワークセキュリティーメニューで、△ または ▽ キーを押して、[SSL 設定] を選択してください。

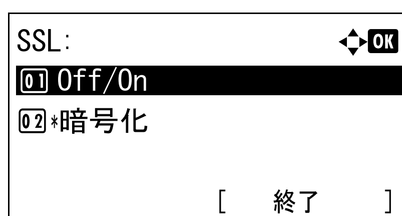
2 OK キーを押してください。SSL 設定メニューが表示されます。

SSL（SSL サーバーの設定）

SSL サーバーの設定を行います。

SSL の設定には以下の項目があります。

- Off/On（SSL 動作設定）
- 暗号化（暗号化設定）



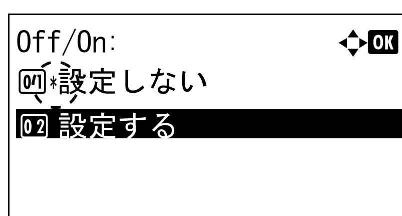
1 SSL 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[SSL] を選択してください。

2 OK キーを押してください。SSL メニューが表示されます。

6

Off/On（SSL 動作設定）

SSL サーバーを使用するかどうかを設定します。初期設定は [**設定しない**] です。



1 SSL メニューで、△ または ▽ キーを押して、[Off/On] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[Off/On] が表示されます。

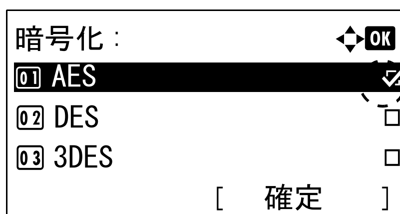
3 △ または ▽ キーを押して、SSL サーバー使用の有無を選択してください。

4 OK キーを押してください。SSL サーバー使用の有無が設定され、SSL メニューに戻ります。

暗号化（暗号化設定）

SSL サーバーで使用する暗号化方式を設定します。

1 SSL メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**暗号化**] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[**暗号化**] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、使用する暗号化方式にカーソルを合わせ、OK キーを押します。

使用できる暗号化方式には以下の項目があります。

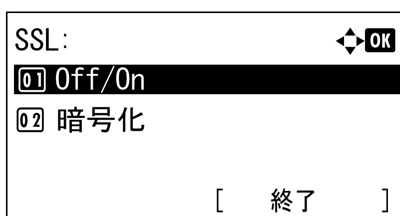
- AES
  AES（Advanced Encryption Standard）は、DES の安全性が低下してきたことを背景に、DES に代わる標準暗号として開発されました。AES は、SPN 構造（繰返し暗号の代表的な構成法）を採用したブロック長 128 ビットのブロック暗号で、鍵長は 128 ビット、192 ビット、256 ビットの 3 つを選択できます。
- DES
  DES（Data Encryption Standard）は、代表的な共通鍵暗号アルゴリズムで、データを 64 ビット長のブロックに分割し、各ブロックを 56 ビット長の鍵で暗号化する共通鍵暗号方式を使用しています。

注意：共通鍵暗号方式では、暗号鍵と復号鍵が共通なため、暗号情報をやり取りする双方で鍵を共有する。したがって鍵の漏えいを防ぐために、鍵の受け渡しや保管などにおいて厳重な管理が必要となります。

- 3DES
  3DES（Triple Data Encryption Standard）は、DES を 3 重に繰り返すことで、暗号強度を高めています。

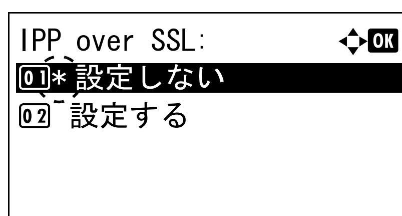
選択した暗号化方式の右にはチェックマーク（✓）が付きます。

4 選択が終了したら［**確定**］（**右セレクト**）キーを押してください。使用する暗号化方式が設定され、SSL メニューに戻ります。



IPP over SSL（SSL サーバーの IPP over SSL 設定）

IPP over SSL は、ネットワークにおける印刷で、ユーザーとサーバー間の通信を、SSL を使って暗号化する機能のことです。IPP over SSL を利用するには、サーバーとクライアントが共に対応している必要があります。初期設定は [**設定しない**] です。

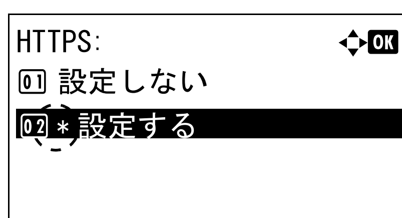


1 SSL 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[IPP over SSL] を選択してください。
2 OK キーを押してください。[IPP over SSL] が表示されます。
3 △ または ▽ キーを押して、IPP over SSL 使用の有無を選択してください。
4 OK キーを押してください。IPP over SSL 使用の有無が設定され、SSL 設定メニューに戻ります。

HTTPS（SSL サーバーの HTTPS 設定）

HTTPS（HyperText Transfer Protocol Secure）は、WWW サーバーとクライアントの間でデータ転送を行う HTTP に SSL によるデータの暗号化、メッセージ認証、ディジタル署名の機能を付加したプロトコルのことです。

同様のプロトコルに S-HTTP がありますが、HTTPS は、SSL を利用しているという点が異なります。初期設定は [**設定する**] です。



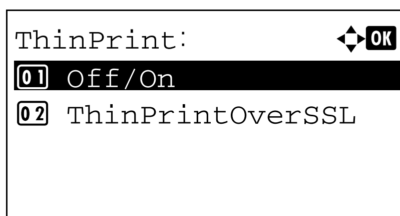
1 SSL 設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[HTTPS] を選択してください。
2 OK キーを押してください。[HTTPS] が表示されます。
3 △ または ▽ キーを押して、HTTPS 使用の有無を選択してください。
4 OK キーを押してください。HTTPS 使用の有無が設定され、SSL 設定メニューに戻ります。

ThinPrint（ThinPrint の設定）

ThinPrint を通信で使用するかどうかを設定します。また SSL 設定を選択することもできます。初期設定は [**設定する**] です。

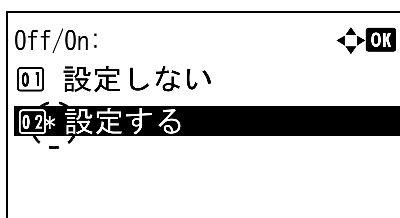
参考：この設定はオプションの UG-33 をアクティベートしている場合に表示されます。

1 ネットワークセキュリティーメニューで、△ または ▽ キーを押して、[ThinPrint] を選択してください。



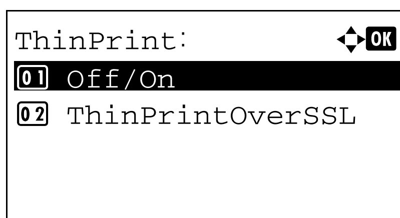
2 OK キーを押してください。ThinPrint メニューが表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、[Off/On] を選択してください。



4 OK キーを押してください。Off/On 画面が表示されます。

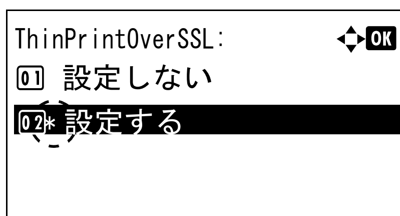
5 △ または ▽ キーを押して、ThinPrint 使用の有無を選択してください。



6 OK キーを押してください。ThinPrint 使用の有無が設定され、ThinPrint メニューに戻ります。

ThinPrint を [設定する] に設定した場合、ThinPrintOverSSL が表示されますので、続けてこれらの設定を行ないます。

7 △ または ▽ キーを押して、[ThinPrintOverSSL] を選択してください。



8 OK キーを押してください。ThinPrintOverSSL 画面が表示されます。

9 △ または ▽ キーを押して、ThinPrintOverSSL 使用の有無を選択してください。

10 OK キーを押してください。ThinPrintOverSSL 使用の有無が設定され、ThinPrint メニューに戻ります。

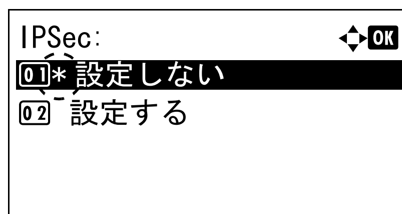
IPSec（IPSec の設定）

IPSec（IP Security Protocol）は、IETF で標準化された第 3 層のネットワーク層（IP 層）での認証および暗号化を行うためのセキュリティープロトコルのことです。

IPv4 と IPv6 の双方に適用できます。

参考：IPv4 では IP アドレスに 32 ビットが使用され、IPv6 では 128 ビットが使用されます。

初期設定は [設定する] です。



1 ネットワークセキュリティーメニューで、△ または ▽ キーを押して、[IPSec] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[IPSec] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、IPSec 使用の有無を選択してください。

4 OK キーを押してください。IPSec 使用の有無が設定され、ネットワークセキュリティーメニューに戻ります。

6

LAN インターフェイス（LAN インターフェイスの設定）

使用する LAN インターフェイスを設定します。初期設定は [自動] です。



1 ネットワークセキュリティーメニューで、△ または ▽ キーを押して、[LAN インターフェイス] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[LAN インターフェイス] が表示されます。

使用できる暗号化方式には以下の項目があります。

自動

10BASE-Half

10BASE-Full

100BASE-Half

100BASE-Full

1000BASE-T

3 △ または ▽ キーを押して、希望する LAN インターフェイスを選択してください。

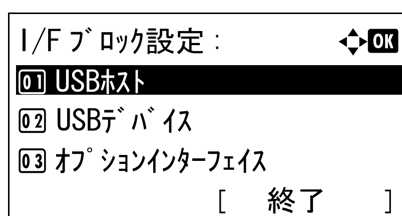
4 OK キーを押してください。LAN インターフェイスが設定され、ネットワークセキュリティーメニューに戻ります。

I/F ブロック設定（外部機器ブロックの設定）

インターフェイスをブロックして、保護することができます。

I/F ブロック設定には以下の項目があります。

- USB ホスト（USB メモリースロットの設定）
- USB デバイス（USB インターフェイスの設定）
- オプションインターフェイス（ネットワークインターフェイス（NIC:Network interface card）の設定）
- USB ストレージ（USB メモリーの設定）

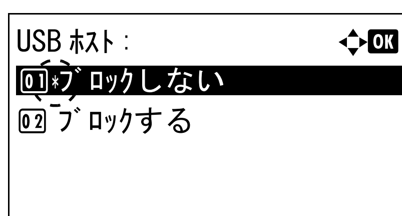


1 セキュリティーメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**I/F ブロック設定**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。I/F ブロック設定メニューが表示されます。

USB ホスト（USB メモリースロットの設定）

USB メモリースロット（USB ホスト）をブロックして保護します。初期設定は [**ブロックしない**] です。



1 I/F ブロック設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**USB ホスト**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**USB ホスト**] が表示されます。

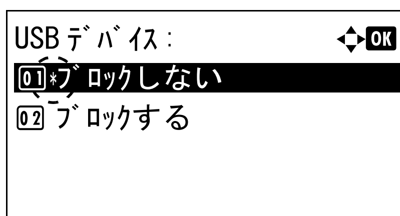
3 △ または ▽ キーを押して、USB ホスト使用の有無を選択してください。

4 OK キーを押してください。USB ホスト使用の有無が設定され、I/F ブロック設定メニューに戻ります。

USB デバイス（USB インターフェイスの設定）

USB インターフェイスをブロックして保護します。初期設定は [**ブロックしない**] です。

1 I/F ブロック設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**USB デバイス**] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[USB デバイス] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、USB デバイス使用の有無を選択してください。

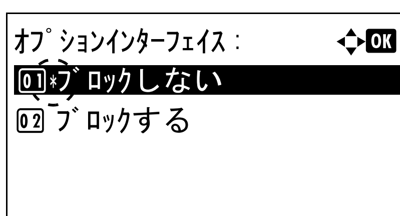
4 OK キーを押してください。USB デバイス使用の有無が設定され、I/F ブロック設定メニューに戻ります。

オプションインターフェイス（ネットワークインターフェイス（NIC:Network interface card）の設定）

ネットワークインターフェイス（NIC）をブロックして保護します。初期設定は [**ブロックしない**] です。

参考：[**オプションインターフェイス**] は、ネットワークインターフェイスが装着されている場合のみ表示されます。

1 I/F ブロック設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**オプションインターフェイス**] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[**オプションインターフェイス**] が表示されます。

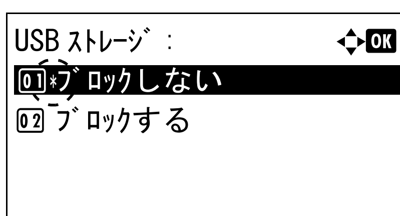
3 △ または ▽ キーを押して、ネットワークインターフェイス使用の有無を選択してください。

4 OK キーを押してください。ネットワークインターフェイス使用の有無が設定され、I/F ブロック設定メニューに戻ります。

USB ストレージ（USB メモリーの設定）

USB ストレージをブロックして保護します。初期設定は [**ブロックしない**] です。

1 I/F ブロック設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[USB ストレージ] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[USB ストレージ] が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、ストレージ使用の有無を選択してください。

4 OK キーを押してください。ストレージ使用の有無が設定され、I/F ブロック設定メニューに戻ります。

セキュリティーレベル（セキュリティーレベルの設定）

セキュリティーレベル（セキュリティーレベルの設定）は主にサービス担当者がメンテナンスするために操作するメニューです。お客様が操作をする必要はありません。

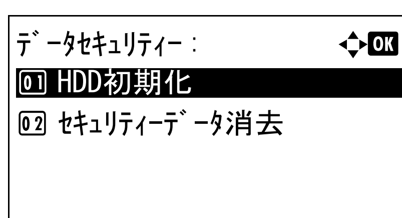
データセキュリティー（データセキュリティーの設定）

セキュリティーパスワードの変更とデータのセキュリティーデータの消去を行います。

- **HDD 初期化（HDD の初期化の実行）**
- **セキュリティーデータ消去（セキュリティーデータの消去実行）**

参考：[HDD 初期化] は、オプションの Data Security Kit (E) で使用するメニューです。詳しくは、**Data Security Kit (E) 使用説明書**を参照してください。

1 セキュリティーメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**データセキュリティー**] を選択してください。



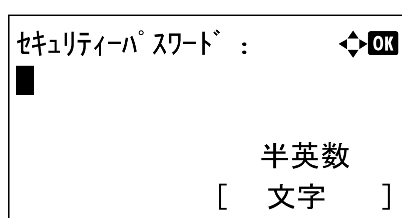
2 OK キーを押してください。[**データセキュリティー**] が表示されます。

HDD 初期化（HDD の初期化の実行）

セキュリティーパスワードの変更と HDD の初期化を行います。

- **データ上書き消去（データの上書き消去設定）**
- **セキュリティーパスワード（セキュリティーパスワードの変更）**
- **初期化（システムの初期化）**

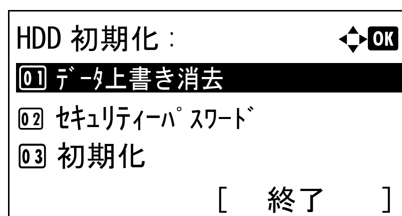
1 データセキュリティーメニューで、△ または ▽ キーを押して、[**HDD 初期化**] を選択してください。



2 OK キーを押してください。[**セキュリティーパスワード**] 入力画面が表示されます。

3 テンキーでセキュリティーパスワードを入力してください。

参考：セキュリティーパスワードの初期値は「000000」です。文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。



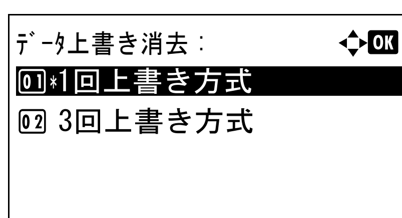
4 OK キーを押してください。入力したセキュリティーパスワードが正しければ、HDD が初期化されます。

正しく入力されなかった場合は、**「パスワードが違います。」**と表示され、**[セキュリティーパスワード]** 入力画面に戻ります。正しいセキュリティーパスワードを入力してください。

データ上書き消去（データの上書き消去設定）

本機のハードディスク内に保存されている印刷の終わったデータの消去方法を設定します。

1 HDD 初期化メニューで、△ または ▽ を押して、**[データ上書き消去]** を選択してください。



2 OK キーを押してください。**[データ上書き消去]** が表示されます。

3 △ または ▽ を押して、データ上書き消去の設定を選択してください。

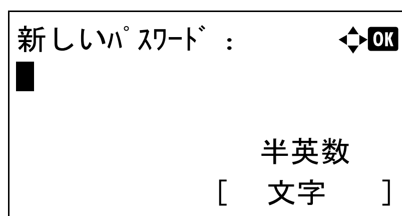
4 OK キーを押してください。データ上書き消去が設定され、HDD 初期化メニューに戻ります。

6

セキュリティーパスワード（セキュリティーパスワードの変更）

セキュリティーパスワードを変更します。

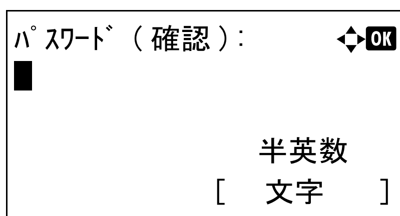
1 HDD 初期化メニューで、△ または ▽ キーを押して、**[セキュリティーパスワード]** を選択してください。



2 OK キーを押してください。**[新しいパスワード]** 入力画面が表示されます。

3 テンキーで新しいセキュリティーパスワードを入力してください。

参考：セキュリティーパスワードは 6 ～ 16 字で入力してください。
文字入力の方法については、付録 -9 ページの文字の入力方法を参照してください。



4 パスワード（確認）画面で、新しいパスワードをもう一度入力してください。

5 OK キーを押してください。パスワードが一致していれば新しいパスワードが登録され、HDD 初期化メニューに戻ります。

一致しない場合は、**「パスワードが違います。」**と表示され、新しいパスワード入力画面に戻ります。新しいパスワードから入力しなおしてください。

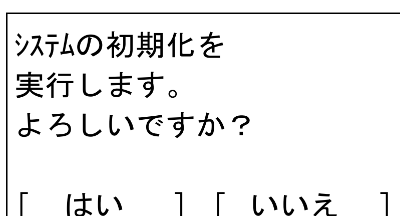
初期化（システムの初期化）

プリンターを廃棄するとき、HDD に保存されている全てのデータを上書きします。

重要：HDD の初期化中に誤って電源を切ってしまった場合、HDD が破損するか、初期化が正しく行われない可能性があります。

1 HDD 初期化メニューで、△ または ▽ を押して、[初期化] を選択してください。

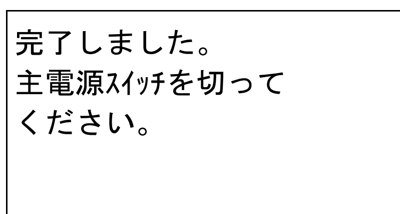
2 OK キーを押してください。確認画面が表示されます。



3 [はい]（左セレクト）キーを押してください。HDD の初期化を始めます。

[いいえ]（右セレクト）キーを押した場合は、HDD の初期化をせずに HDD 初期化メニューに戻ります。

4 **「完了しました。」**と表示されます。OK キーを押して、機械の電源を切ってください。



セキュリティーデータ消去（セキュリティーデータの消去実行）

本機に登録されているアドレス情報や、保存されている画像データを完全に消去します。

途中で処理を取り消すことはできません。

この操作を行う前に USB ケーブルやネットワークケーブルなどを外してください。

消去中に電源を切らないでください。消去中に電源を切った場合、電源起動後に自動的に消去を実行しますが、完全な動作保証は出来ません。

消去されるデータは以下の通りです。

- ジョブ設定
- 機器設定（Network 設定）
- 証明書
- ユーザー設定（ユーザーリスト / 文書 BOX）
- 機器管理（ジョブログ / 部門管理

1 データセキュリティー設定メニューで、△ または ▽ キーを押して、[セキュリティーデータ消去] を選択してください。

2 OK キーを押してください。確認画面が表示されます。

ﾕｰｻﾞｰﾃﾞｰﾀを消去します
よろしいですか?
※この処理には数時間かかります。
[はい] [いいえ]

3 [はい]（左セレクト）キーを押してください。「データを消去しています」と表示され、セキュリティーデータを消去します。

[いいえ]（右セレクト）キーを押した場合は、セキュリティーデータを消去せずにデータセキュリティー設定メニューに戻ります。

ﾃﾞｰﾀを消去しています
ﾒｲﾝﾒﾓﾘｰ : 終了
ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸ : 80 %

4 セキュリティーデータ消去が完了すると [終了] が表示されます。OK キーを押してください。

ﾃﾞｰﾀを消去しています
ﾒｲﾝﾒﾓﾘｰ : 終了
ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸ : 終了
[OK]

5 「完了しました。」と表示されます。

機械の電源を切ってください。

完了しました。
主電源ｽｲｯﾁを切って
ください。

「ユーザー / 部門管理」（ユーザー管理設定 / 部門管理設定）

本機はユーザー管理設定と部門管理 が設定できます。

ユーザー管理 / 部門管理には以下の項目があります。

- ユーザー管理設定（ユーザー管理の設定）
- 部門管理（部門管理の設定）

ユーザー管理（ユーザー管理の設定）

ユーザー管理は、本機を使用できるユーザーを特定し、使用者を管理することができる機能です。入力されたログインユーザー名とパスワードがあらかじめ登録されたものと一致すれば、ユーザーが認証され、本機へのログインができます。

ユーザーは、その権限によって「ユーザー」と「管理者」および「機器管理者」に分けられます。セキュリティーレベルの設定は、機器管理者だけが変更できます。

本機の認証は、ネットワーク認証サーバーを使用します。ユーザーの登録はサーバーで行ってください。

本機のローカルユーザーリストには、管理者権限を持つユーザーと機器管理者権限を持つユーザーの各 2 人が登録されています。管理者情報を変更する場合は、6-125 ページの**ローカルユーザーリスト**を参照してください。

オプションの IC カード認証キットをアクティベートしているときは、IC カードでログインすることができます。

初めてユーザー管理を使用するとき

初めてユーザー管理を使用するときは、次の流れで作業を行ってください。

ユーザー管理を有効にする（6-122 ページ）



ログアウト（6-133 ページ）



登録したユーザーがログインして操作（6-132 ページ）

1 **メニュー**キーを押してください。

2 △ または ▽ キーを押して、[**ユーザー/部門管理**] を選択してください。

3 **OK** キーを押してください。ログイン画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名 :
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :
[ﾛｸﾞｲﾝ]

参考：ユーザー管理を設定している場合：

- 管理者でログインしているときは、ログイン画面は表示されずにユーザー/部門管理画面が表示されます。
- 管理者以外でログインしているときは設定できません。管理者でログインし直してください。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名 :
半英数
[文字]

4 ログインユーザー名の入力欄が選択されている状態で OK キーを押してください。ログインユーザー名入力画面が表示されます。

5 テンキーでログインユーザー名を入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインユーザー名の初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

6

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :
[ﾛｸﾞｲﾝ]

6 △ または ▽ キーを押して、ログインパスワードの入力欄を選択します。

ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :
半英数
[文字]

7 OK キーを押してください。ログインパスワード入力画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :
●●●●●●●●●●
[ﾛｸﾞｲﾝ]

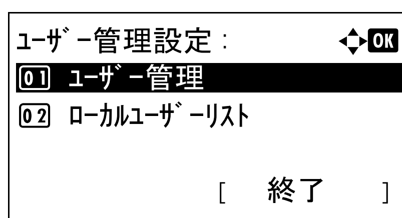
8 テンキーでログインパスワードを入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインパスワードの初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

ﾕｰｻﾞｰ/部門管理:
01 ﾕｰｻﾞｰ管理設定
02 部門管理設定
[終了]

9 [ログイン]（右セレクト）キーを押してください。入力したログインユーザー名とログインパスワードが正しければ、ユーザー / 部門管理選択メニュー表示されます。

10 △ または ▽ キーを押して、[**ユーザー管理設定**] を選択します。

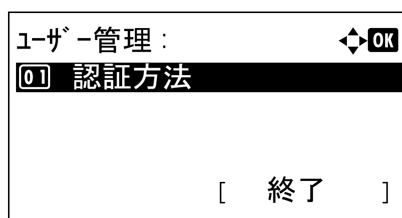


11 OK キーを押してください。ユーザー管理設定選択メニューが表示されます。

ユーザー管理

ユーザー管理を行うかどうかと認証ネットワークサーバーの設定を行います。

1 ユーザー設定選択メニューで△または▽キーを押して、[**ユーザー管理**] を選択してください。

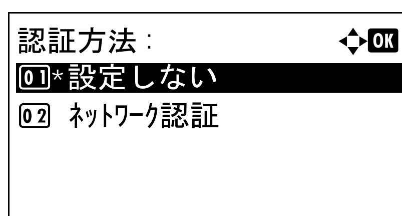


2 OK キーを押してください。ユーザー管理選択メニューが表示されます。

認証方法（ユーザー管理設定の有効）

ユーザー管理を有効にするときは、ネットワーク認証を選択してください。

1 ユーザー管理選択メニューで△または▽キーを押して、[**認証方法**] を選択してください。



2 OK キーを押してください。認証方法画面が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、[**ネットワーク認証**] または [**設定しない**] を選択してください。

4 OK キーを押してください。認証方法画面に戻ります。

参考：[**ネットワーク認証**] を選択したときは、ネットワーク認証サーバー設定を行ってください。

ネットワーク認証設定（ネットワーク認証設定）

ネットワーク認証サーバーの設定を行ってください。

参考：この設定は 6-122 ページの**認証方法（ユーザー管理設定の有効）**で **[ネットワーク認証]** に設定した場合のみ表示されます。

ﾈｯﾄﾜｰｸ認証設定：
01 ｻｰﾊﾞｰﾀｲﾌﾟ
02 ﾎｽﾄ名
03 ﾎﾟｰﾄ
[終了]

1 ユーザー管理選択メニューで、△ または ▽ キーを押して、**[ネットワーク認証設定]** を選択してください。

2 OK キーを押してください。ネットワーク認証設定選択メニューが表示されます。

ネットワーク認証設定で設定できる項目は次のとおりです。

- **サーバータイプ（サーバーの選択）**
- **ホスト名（ホスト名の入力）**
- **ポート（ポート番号の選択）**
- **ドメイン名（ドメイン名の入力）**

サーバータイプ（サーバーの選択）

認証サーバーのサーバータイプを選択します。

ｻｰﾊﾞｰﾀｲﾌﾟ：
01 NTLM
02 *Kerberos
03 Ext.

1 ネットワーク認証設定選択メニューで、△ または ▽ キーを押して、**[サーバータイプ]** を選択してください。

2 OK キーを押してください。サーバータイプ選択メニューが表示されます。

設定できるサーバータイプは次のとおりです。

- NTLM
- Kerberos
- Ext.

3 △ または ▽ キーを押して、設定したいサーバータイプを選択してください。

4 OK キーを押してください。ネットワーク認証設定選択メニューに戻ります。

ホスト名（ホスト名の入力）

認証サーバーのホスト名を入力します。

ﾎｽﾄ名 ： OK
半英数
[文字]

1 ネットワーク認証設定選択メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**ホスト名**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。ホスト名入力画面が表示されます。

3 テンキーでホスト名を入力してください。

参考：文字数は最大 64 文字までです。
文字入力の方法については、**付録** -9 **ページの文字の入力方法**を参照してください。

4 OK キーを押してください。ホスト名を登録してネットワーク認証設定選択メニューに戻ります。

ポート（ポート番号の選択）

認証サーバーのポート番号を設定します。

参考：この設定は 6-123 ページの**サーバータイプ（サーバーの選択）**で [Ext.] に設定した場合のみ表示されます。

ﾎﾟｰﾄ： OK
9093

1 ネットワーク認証設定選択メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**ポート**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。ポート画面が表示されます。

3 テンキーでポート番号を入力してください。

参考：ポートを空欄で登録すると、デフォルトのポート番号が有効になります。

4 OK キーを押してください。ポート番号を登録してネットワーク認証設定選択メニューに戻ります。

ドメイン名（ドメイン名の入力）

認証サーバーのドメイン名を入力します。

ドﾞメイン名 ：
半英数
[文字]

1 ネットワーク認証設定選択メニューで、△ または ▽ キーを押して、[ドメイン名] を選択してください。

2 OK キーを押してください。ドメイン名入力画面が表示されます。

3 テンキーでドメイン名を入力してください。

参考：文字数は最大 256 文字までです。
文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

4 OK キーを押してください。ドメイン名を登録してネットワーク認証設定選択メニューに戻ります。

6

ローカルユーザーリスト

本機に登録されているユーザーの情報を確認したり、変更することができます。

本機のローカルユーザーリストには、機器管理者の権限を持つユーザーと管理者の権限を持つユーザーが各 1 人登録されています。

各ユーザーの情報は次のとおりです。

機器管理者		
	ユーザー名	DeviceAdmin
	ログインユーザー名	LS-C8600DN：4500 LS-C8650DN：5500
	ログインパスワード	LS-C8600DN：4500 LS-C8650DN：5500
	アクセスレベル	機器管理者
管理者		
	ユーザー名	Admin
	ログインユーザー名	Admin
	ログインパスワード	Admin
	アクセスレベル	管理者

登録内容を変更するときは、次の手順で行ってください。

参考：管理者情報を変更する場合は、機器管理者でログインしてください。管理者でログインした場合は、管理者情報の確認のみ行うことができます。

1 ユーザー管理設定選択メニューで、△ または ▽ キーを押して、[ローカルユーザーリスト] を選択してください。

ﾛｰｶﾙﾕｰｻﾞｰﾘｽﾄ：
Admin
DeviceAdmin

2 OK キーを押してください。ローカルユーザーリスト画面が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、変更する管理者を選択してください。

詳細 ：
ﾕｰｻﾞｰ名 ： 1/6
Admin
[編集]

4 OK キーを押してください。ユーザーの詳細画面が表示されます。

ログインユーザー名を変更する場合

詳細 ：
ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名 ： 3/6
Admin
[編集]

1 ◁ または ▷ キーを押して、[ログインユーザー名] を選択してください。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名 ：
半英数
[文字]

2 [編集]（右セレクト）キーを押してください。ログインユーザー名編集画面が表示されます。

3 テンキーでログインユーザー名を入力して、OK キーを押してください。ログインユーザー名画面に戻ります。

参考：文字数は最大 32 文字までです。
文字入力の方法については、付録 -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

ログインパスワードを変更する場合

詳細 : ◀ ▶OK
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ : 4/6
●●●●●●●●●●
[編集]

1 ◁ または ▷ キーを押して、[ログインパスワード] を選択してください。

新しいﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ : OK
█
半英数
[文字]

2 [編集]（右セレクト）キーを押してください。新しいパスワード入力画面が表示されます。

ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ（確認）: OK
█
半英数
[文字]

3 テンキーで新しいパスワードを入力して、OK キーを押してください。パスワード（確認）画面が表示されます。

参考：文字数は最大 32 文字までです。
文字入力の方法については、付録 -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

4 パスワード（確認）画面で、新しいパスワードをもう一度入力してください

5 OK キーを押してください。パスワードが一致していれば新しいパスワードが登録され、ログインパスワード画面に戻ります。

一致しない場合は、「パスワードが違います。」と表示され、新しいパスワード入力画面に戻ります。新しいパスワードから入力しなおしてください。

メールアドレスを変更する場合

詳細 :
ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ : 5/6
******@abcdef.jp
[編集]

1 ◁ または ▷ キーを押して、[メールアドレス] を選択してください。

ｱﾄﾞﾚｽ入力 :

半英数
[文字]

2 [編集]（右セレクト）キーを押してください。アドレス入力画面が表示されます。

3 テンキーでアドレスを変更して、OK キーを押してください。メールアドレス画面に戻ります。

参考：文字数は最大 128 文字までです。
文字入力の方法については、付録 -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

部門コードを変更する場合

参考：この項目は部門管理設定を設定している場合に表示されます。

詳細 :
部門ｺｰﾄﾞ : 6/6
OTHER
[変更]

1 ◁ または ▷ キーを押して、[部門コード] を選択してください。

部門ｺｰﾄﾞ :
OTHER

2 [変更]（右セレクト）キーを押してください。部門コード画面が表示されます。

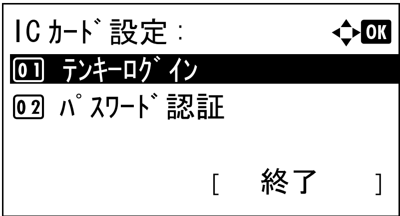
3 △ または ▽ キーを押して、部門コードを選択して、OK キーを押してください。部門コード画面に戻ります。

参考：その他の部門の場合は、[OTHER] を選択してください。

IC カード設定

オプションの IC カード認証キットを使用し、IC カードでユーザー管理を行っている場合に、ログイン方法の設定を行います。

参考：この項目は、オプションの IC カード認証キットをアクティベートしている場合に表示されます。



1 ユーザー管理設定選択メニューで、△ または ▽ キーを押して、**[IC カード設定]** を選択してください。

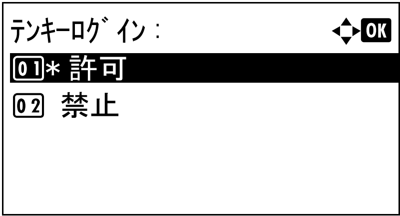
2 OK キーを押してください。IC カード設定選択メニューが表示されます。

IC カード設定で設定できる項目は次のとおりです。

- テンキーログイン（テンキーログインの設定）
- パスワード認証（パスワード認証の設定）

テンキーログイン（テンキーログインの設定）

IC カードのログイン画面でテンキー入力でもログインできるように設定します。**[許可]** を設定した場合は、ログイン画面に **[テンキーログイン]** が表示され、ログインユーザー名とログインパスワードをテンキーで入力してログインできます。**[禁止]** を設定した場合は、テンキー入力でのログインはできません。



1 ICカード設定選択メニューで△または▽キーを押して、**[テンキーログイン]** を選択してください。

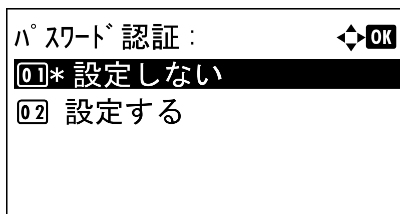
2 OK キーを押してください。テンキーログイン画面が表示されます。

3 △または▽キーを押して、**[許可]** または **[禁止]** を選択してください。

4 OK キーを押してください。テンキーログインを設定して IC カード設定選択メニューに戻ります。

パスワード認証（パスワード認証の設定）

IC カードで認証した後にログインパスワードの入力をさせるかどうか設定します。[**設定する**] を設定した場合は、IC カードを認証した後にログインパスワードの入力画面が表示されます。



1 ICカード設定選択メニューで△または▽キーを押して、[**パスワード認証**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。パスワード認証画面が表示されます。

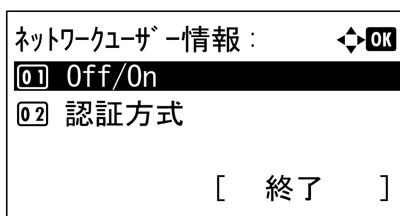
3 △または▽キーを押して、[設定する]または[設定しない]を選択してください。

4 OK キーを押してください。パスワード認証を設定して IC カード設定選択メニューに戻ります。

ネットワークユーザー情報（ネットワークユーザー情報の取得）

LDAP サーバーからユーザー情報を取得するための設定をします。

参考：この設定は、6-122 ページの**認証方法（ユーザー管理設定の有効）**で [**ネットワーク認証**] を設定し、6-123 ページの**サーバータイプ（サーバーの選択）**で [NTLM] または [Kerberos] を設定した場合のみ表示します。



1 ユーザー管理設定選択メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**ネットワークユーザー情報**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。ネットワークユーザー情報選択メニューが表示されます。

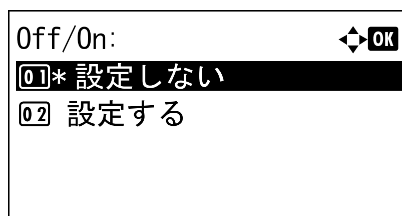
ネットワークユーザー情報で設定できる項目は次のとおりです。

- Off/On（ネットワークユーザー情報の取得の Off/On）
- 認証方式（認証方式の設定）

参考：[認証方式] は 6-123 ページの**サーバータイプ（サーバーの選択）**で [Kerberos] を設定した場合のみ表示します。

Off/On（ネットワークユーザー情報の取得の Off/On）

ネットワークユーザー情報を取得するかどうかを設定します。



1 ネットワークユーザー情報選択メニューで、△ または ▽ キーを押して、[Off/On] を選択してください。

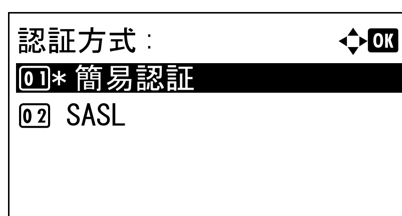
2 OK キーを押してください。Off/On 画面が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、[**設定する**] または [**設定しない**] を選択してください。

4 OK キーを押してください。ネットワークユーザー情報の取得を設定してネットワークユーザー情報画面に戻ります。

認証方式（認証方式の設定）

ネットワークユーザー情報を取得するかどうかを設定します。



1 ネットワークユーザー情報選択メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**認証方式**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。認証方式画面が表示されます。

3 △ または ▽ キーを押して、[**簡易認証**] または [SASL] を選択してください。

4 OK キーを押してください。認証方式を設定してネットワークユーザー情報画面に戻ります。

ログイン / ログアウト

ユーザー管理を有効にすると、本機を使用するとき、ログインユーザー名とパスワードを入力する画面が表示されます。

ログイン

ログインの操作手順は、次のとおりです。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ:
[ﾒﾆｭｰ] [ﾛｸﾞｲﾝ]

1 ログインユーザー名の入力欄が選択されている状態で OK キーを押してください。ログインユーザー名入力画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名 :
半英数
[文字]

2 テンキーでログインユーザー名を入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：文字入力の方法については、付録 -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ:
[ﾒﾆｭｰ] [ﾛｸﾞｲﾝ]

3 △ または ▽ キーを押して、ログインパスワードの入力欄を選択します。

ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ :
半英数
[文字]

4 OK キーを押してください。ログインパスワード入力画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ:
●●●●●●●●●●
[ﾒﾆｭｰ] [ﾛｸﾞｲﾝ]

5 テンキーでログインパスワードを入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：文字入力の方法については、付録 -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

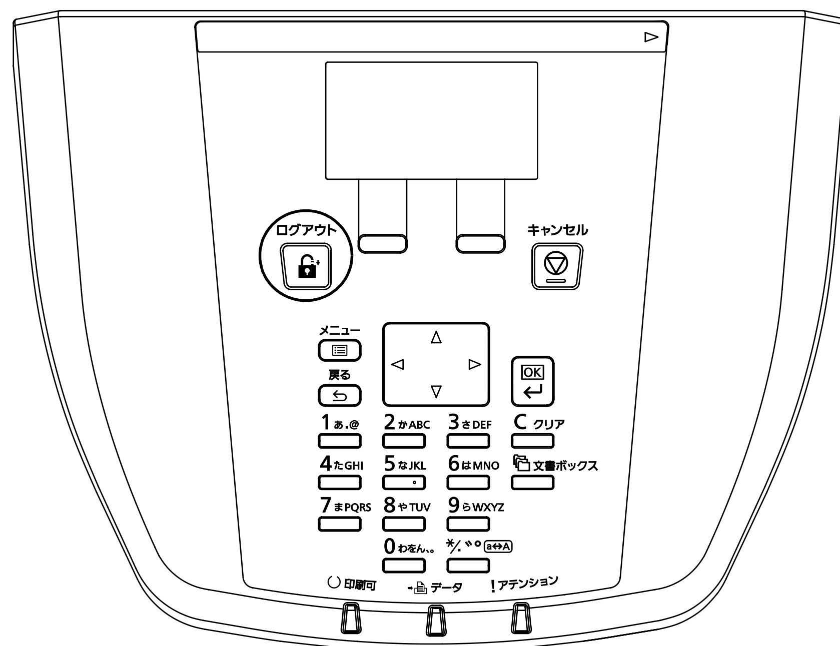
6 正しいログインユーザー名とログインパスワードが入力されていることを確認して、[ログイン]（右セレクト）キーを押してください。

参考：部門管理を設定している場合、[**メニュー**] 左セレクト）キーを押し、表示されるメニューで [**カウンター**] を選択して OK キーを押すと、印刷枚数を参照することができます。

ログアウト

操作が終了したら、**ログアウト**キー を押してください。

ログイン画面に戻ります。



◆自動でログアウトするとき

次のときは自動でログアウトします。

- 電源を切ったとき
- オートスリープが働いたとき。
- オートパワーオフが働いたとき。
- オートパネルリセットが働いたとき。

「部門管理設定」（部門管理設定）

部門管理は、部門コードを入力することにより、部門別の使用枚数を管理できる機能です。部門管理機能を設定するには、管理者のログインユーザー名およびログインパスワードの入力が必要です。

管理者のログインユーザー名およびログインパスワードについては、6-125 ページのローカルユーザーリストを参照してください。

本機の部門管理には次の特長があります。

- 最大 100 部門までの管理ができます。
- 部門コードは、1 ～ 99999999 までの最大 8 桁を入力できます。
- 同じ部門コードで、印刷をまとめて管理できます。
- 使用枚数を部門ごとに集計することができます。
- 使用枚数を 1 ～ 9,999,999 枚の範囲で制限することができます。

「部門管理設定」（部門管理設定）メニューには以下の項目があります。

- **「部門管理」（部門管理の設定）**
- **「部門レポート」（部門管理レポートの印刷）**
- **「部門別集計」（部門別集計の表示）**
- **「部門リスト」（部門リストの操作）**
- **「制限超過時設定」（制限超過時の動作設定）**
- **「ID 不明ジョブ処理」（ID 不明部門の動作設定）**

1 **メニュー**キーを押してください。

2 △または▽キーを押して、[**ユーザー/部門管理**]を選択してください。

3 OK キーを押してください。ログイン画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ:
[ﾛｸﾞｲﾝ]

参考：ユーザー管理を設定している場合：

- 管理者でログインしているときは、ログイン画面は表示されずにユーザー/部門管理画面が表示されます。
- 管理者以外でログインしているときは設定できません。管理者でログインし直してください。

4 ログインユーザー名の入力欄が選択されている状態で OK キーを押してください。ログインユーザー名入力画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名 :
半英数
[文字]

5 テンキーでログインユーザー名を入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインユーザー名の初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名：
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ：
[ﾛｸﾞｲﾝ]

6 △ または ▽ キーを押して、ログインパスワードの入力欄を選択します。

ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ：
半英数
[文字]

7 OK キーを押してください。ログインパスワード入力画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名：
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ：
●●●●●●●●●●
[ﾛｸﾞｲﾝ]

8 テンキーでログインパスワードを入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインパスワードの初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

ﾕｰｻﾞｰ／部門管理：
01 ﾕｰｻﾞｰ管理設定
02 部門管理設定
[終了]

9 [ログイン]（右セレクト）キーを押してください。入力したログインユーザー名とログインパスワードが正しければ、ユーザー / 部門管理選択メニュー表示されます。

10 △ または ▽ キーを押して、[部門管理設定] を選択します。

部門管理設定：
01 部門管理
02 部門ﾚﾎﾟｰﾄ
03 部門別集計
[終了]

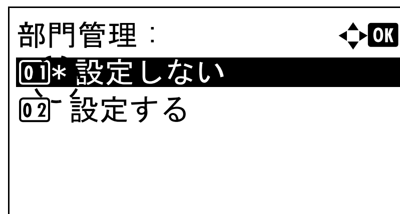
11 OK キーを押してください。部門管理設定選択メニューが表示されます。

6

「部門管理」（部門管理の設定）

部門管理の機能をオン・オフ設定できます。

1 部門管理設定選択メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**部門管理**] を選択してください。



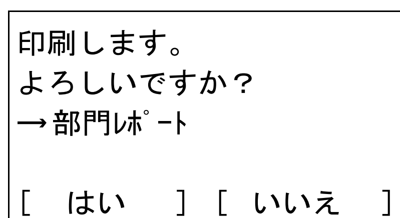
2 OK キーを押してください。部門管理選択メニューが表示されます。

3 △または▽キーを押して[**設定する**]または[**設定しない**] を選んで、OK キーを押してください。部門管理設定選択メニューに戻ります。

「部門レポート」（部門管理レポートの印刷）

全部門で集計された枚数を、部門管理リストとして印刷できます。

1 部門管理設定選択メニューで、△ または ▽ キーを押して、[**部門レポート**] を選択してください。



2 OK キーを押してください。確認が表示されます。

[**はい**]（**左セレクト**）キーを押してください。「**受け付けました。**」が表示され、部門管理レポートを印刷します。

[**いいえ**]（**右セレクト**）キーを押すと、部門管理レポートの印刷は行わず部門管理設定選択メニューに戻ります。

「部門別集計」（部門別集計の表示）

現在設定されている部門別の印刷枚数を表示します。

以下の印刷枚数を確認できます。

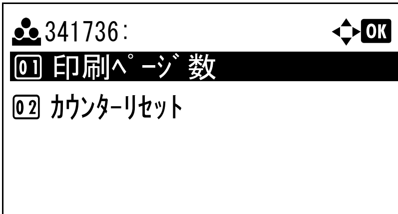
- 合計
- カラー
- 白黒
- 集約 (なし)
- 集約 (2in1)
- 集約 (4in1)
- 両面 (片面)
- 両面 (両面)

1 部門管理設定選択メニューで△または▽キーを押して、[**部門別集計**] を選択してください。



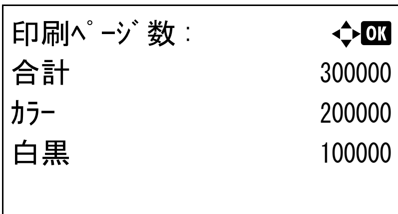
2 OK キーを押してください。

部門別集計メニューが表示され、部門別に ID の数字が大きくなる順に一覧表示されます。



3 △ または ▽ キーを押して、部門を選択して OK キーを押してください。印刷ページ数 / カウンターリセットメニューが表示されます。

4 △ または ▽ キーを押して、[**印刷ページ数**] を選択してください。



5 OK キーを押してください。印刷ページ数が一覧表示されます。

6 △ または ▽ キーを押して、必要なカウンター表示を確認します。

7 OK キーを押してください。印刷ページ数 / カウンターリセットメニューに戻ります。

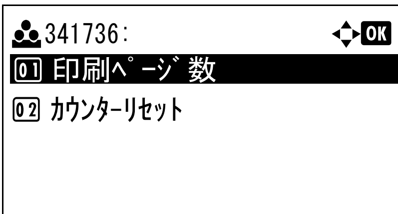
「カウンターリセット」 部門リストの操作

現在設定されている部門別の印刷枚数をリセットします。

1 部門管理設定選択メニューで△または▽キーを押して、[**部門別集計**] を選択してください。



2 OK キーを押してください。部門別集計メニューが表示され、部門別に ID の数字が大きくなる順に一覧表示されます。



3 △ または ▽ キーを押して、部門を選択して OK キーを押してください。印刷ページ数 / カウンターリセットメニューが表示されます。

4 △ または ▽ キーを押して、[**カウンターリセット**] を選択してください。

6

カウンターをリセットします。
よろしいですか？
→341736
[はい] [いいえ]

5 OK キーを押してください。確認画面が表示されます。

カウンターをリセットして構わなければ［**はい**］（**左セレクト**）キーを押してください。「**完了しました。**」が表示され、カウンターリセットを行い、印刷ページ数 / カウンターリセットメニューに戻ります。

［**いいえ**］（**右セレクト**）キーを押すと、カウンターのリセットを行わずに印刷ページ数 / カウンターリセットメニューに戻ります。

「部門リスト」（部門リストの操作）

部門管理の設定で使用する部門の設定をおこないます。

「新規登録」部門の登録

新しい部門を登録することができます。

重要：部門コードは、数字列で管理されますので、「1」と「001」は区別され、違う部門として管理されます。また、部門管理がオンの場合、印刷データをどの部門で印刷するかの情報を付加しないと出力されません。

---

1 部門管理設定選択メニューで△または▽キーを押して、[**部門リスト**] を選択してください。

部門リスト：
1228
00122
3485739
[新規登録]

2 OK キーを押してください。

部門リストメニューが表示され、登録済みの部門が昇順に一覧表示されます。

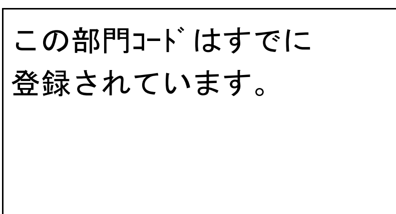
部門コード：

3 ［**新規登録**］（**右セレクト**）キーを押してください。部門コードメニューが表示されます。

4 登録したい部門コードを入力します。テンキーで部門コードを入力してください。

1228:
01 詳細/編集
02 削除
03 終了

5 OK キーを押してください。登録が完了すると選択項目の一覧が表示されます。

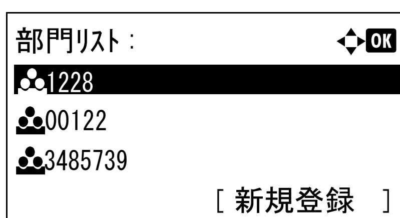


既に部門コードが登録されている場合このメッセージが表示されます。

「詳細 / 編集」（登録済部門の設定確認・編集）

登録済みの部門を確認、または編集することができます。

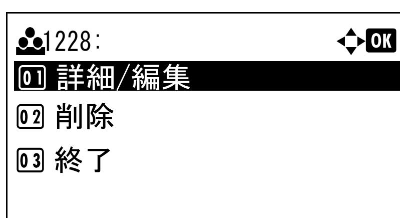
1 部門管理設定選択メニューで△または▽キーを押して、[部門リスト] を選択してください。



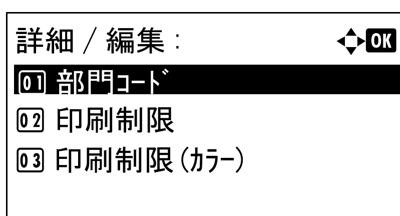
2 OK キーを押してください。

部門リストメニューが表示され、登録済みの部門が昇順に一覧表示されます。

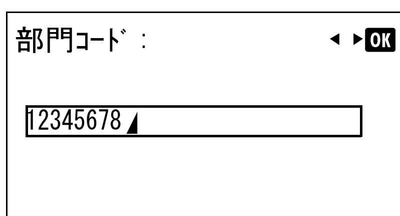
6



3 △ または ▽ キーを押して、確認または編集したい部門を選択して、OK キーを押してください。選択項目の一覧が表示されます。

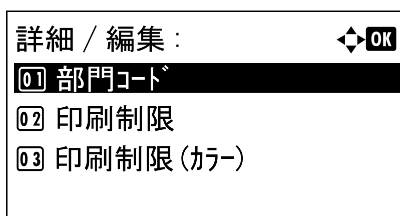


4 △または▽キーを押して、[詳細 / 編集] を選択して OK キーを押してください。詳細 / 編集メニューが表示されます。



5 部門コードを編集するときは、△ または ▽ キーを押して、[部門ｺｰﾄﾞ] を選択して OK キーを押してください。部門コードメニューが表示されます。

6 新しい部門コードを入力します。テンキーで部門コードを入力してください。



7 OK キーを押してください。部門コードの編集が完了し、詳細 / 編集メニューに戻ります。

この部門ｺｰﾄﾞはすでに
登録されています。

既に部門コードが登録されている場合このメッセージが表示されます。

印刷制限 :
01 *設定しない
02 ｶｳﾝﾀｰ制限
03 使用禁止

8 この部門に印刷制限をかけるときは、△ または ▽ キーを押して、[**印刷制限**] を選択して OK キーを押してください。印刷制限メニューが表示されます。

- **設定しない**
- **カウンター制限**
- **使用禁止**

詳細 / 編集 :
01 部門ｺｰﾄﾞ
02 印刷制限
03 印刷制限(ｶﾗｰ)

9 △ または ▽ キーを押して、設定を選択して OK キーを押してください。設定が完了して、詳細 / 編集メニューに戻ります。

ｶｳﾝﾀｰ制限 (合計) :
(1-9999999)
1000000 ﾍﾟｰｼﾞ

10 手順 9 で、印刷制限(合計)に [**カウンター制限**] を設定したときは、この部門の全印刷制限枚数を設定します。△ または ▽ キーを押して、[**カウンター制限 (合計)**] を選択して OK キーを押してください。[**カウンター制限 (合計)**] が表示されます。

重要：[**カウンター制限 (合計)**] は、印刷制限（合計）に [**カウンター制限**] を設定したときに表示されます。

詳細 / 編集 :
01 部門ｺｰﾄﾞ
02 印刷制限
03 印刷制限(ｶﾗｰ)

11 テンキーを使って、この部門に設定したい制限枚数を入力します。

制限枚数を入力したら OK キーを押してください。設定が登録され、詳細 / 編集メニューに戻ります。

印刷制限 :
01 *設定しない
02 ｶｳﾝﾀｰ制限
03 使用禁止

12 この部門にカラー印刷制限をかけるときは、△ または ▽ キーを押して、[**印刷制限 (カラー)**] を選択して OK キーを押してください。
[**印刷制限 (カラー)**] が表示されます。

- **設定しない**
- **カウンター制限**
- **使用禁止**

詳細 / 編集 :
01 部門ｺｰﾄﾞ
02 印刷制限
03 印刷制限(ｶﾗｰ)

13 △ または ▽ キーを押して、設定を選択して OK キーを押してください。設定が完了して、詳細 / 編集メニューに戻ります。

ｶｳﾝﾀｰ制限 (ｶﾗｰ):
(1-9999999)
1000000 ﾍﾟｰｼﾞ

14 手順 13 で、印刷制限（カラー）に **[カウンター制限]** を設定したときは、この部門のカラー印刷制限枚数を設定します。△ または ▽ キーを押して、**[カウンター制限 (カラー)]** を選択して OK キーを押してください。カウンター制限 (カラー) メニューが表示されます。

重要：[**カウンター制限 (カラー)**] は、印刷制限（カラー）に [**カウンター制限**] を設定したときに表示されます。

6

詳細 / 編集 :
01 部門ｺｰﾄﾞ
02 印刷制限
03 印刷制限(ｶﾗｰ)

15 テンキーをつかってこの部門に設定したいカラー制限枚数を入力します。

制限枚数を入力したら OK キーを押してください。設定が登録され、詳細 / 編集メニューに戻ります。

「削除」登録済部門の削除

登録済みの部門コードを削除することができます。

1 部門管理設定選択メニューで△または▽キーを押して、**[部門リスト]** を選択してください。

2 OK キーを押してください。

部門リストメニューが表示され、登録済みの部門が昇順に一覧表示されます。

部門ﾘｽﾄ :
1228
00122
3485739
[新規登録]

3 △ または ▽ キーを押して、削除したい部門のコードを選択してください。

4 OK キーを押してください。

選択項目の一覧が表示されます。

1228:
01 詳細/編集
02 削除
03 終了

削除します。
よろしいですか？
→ 1228
[はい] [いいえ]

5 △ または ▽ キーを押して、[削除] を選択して OK キーを押してください。確認画面が表示されます。

部門ﾘｽﾄ：
00122
3485739
[新規登録]

6 削除して構わなければ［はい］（左セレクト）キーを押してください。「完了しました。」が表示され、部門削除が行われます。部門の削除が終了すると、部門リストメニューに戻ります。

7 ［いいえ］（右セレクト）キーを押すと、部門削除を行わずに、部門リストメニューに戻ります。

「制限超過時設定」（制限超過時の動作設定）

部門の印刷制限枚数が超過した場合の動作を設定できます。

1 部門管理設定選択メニューで△または▽キーを押して、[制限超過時設定] を選択してください。

制限超過時設定：
01 即時禁止
02 *次ｼﾞｮﾌﾞから禁止

2 OK キーを押してください。[制限超過時設定] が表示されます。

- 即時禁止（今回印刷から禁止）
- 次ｼﾞｮﾌﾞから禁止（次回印刷から禁止）

部門管理設定：
01 部門管理
02 部門ﾚﾎﾟｰﾄ
03 部門別集計
[終了]

3 △ または ▽ キーを押して、設定を選択して OK キーを押してください。部門管理設定選択メニューに戻ります。

「ID 不明ジョブ処理」（ID 不明部門の動作設定）

ID 未設定の部門からの印刷を許可するかを設定できます。

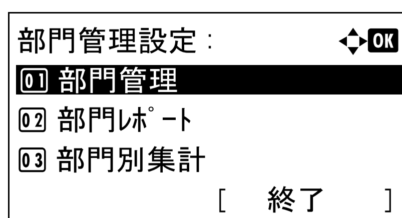
1 部門管理設定選択メニューで△または▽キーを押して、[ID 不明ｼﾞｮﾌﾞ処理] を選択してください。

ID 不明ｼﾞｮﾌﾞ処理：
01 拒否する
02 *許可

2 OK キーを押してください。

[ID 不明ｼﾞｮﾌﾞ処理] が表示されます。

- 拒否する（印刷しない）
- 許可（印刷する）



3 △ または ▽ キーを押して、設定を選択して OK キーを押してください。部門管理設定選択メニューに戻ります。

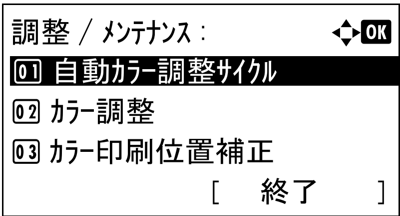
「調整 / メンテナンス」（調整 / メンテナンスの選択・設定）

調整 / メンテナンスの選択・設定では、印刷品質に関する調整や本機のメンテナンスを行います。

調整 / メンテナンスの選択・設定には以下の項目があります。

- **「自動カラー調整サイクル」（自動カラー調整実行サイクル設定）**
- **「カラー調整」（カラー調整）**
- **「カラー印刷位置補正」（カラー印刷位置の補正（標準））**
- **「カラー印刷位置補正」（カラー印刷位置の補正（詳細））**
- **「再起動」（プリンターの再起動）**
- **「サービス設定」（保守・点検用）**

注意：[ｻｰﾋﾞｽ設定] は、主にサービス担当者がメンテナンスのために操作するメニューです。お客様が操作をする必要はありません。



1 ［メニュー］キーを押してください。

2 △または▽キーを押して、[調整 / メンテナンス] を選択してください。

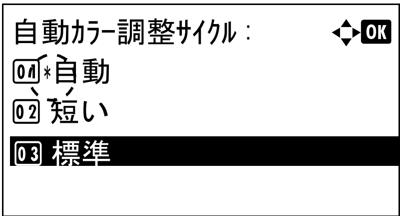
3 OK キーを押してください。調整 / メンテナンスメニューが表示され、選択項目の一覧が表示されます。

「自動カラー調整サイクル」（自動カラー調整実行サイクル設定）

カラー調整が自動的に実行されるサイクルを選択することができます。

設定できる実行サイクルは次のとおりです。

自動	自動で判断して調整します。
短い	画質の維持を優先します。標準よりもカラー調整の実行サイクルが短くなります。
標準	画質維持と印刷処理を両立します。
長い	印刷処理を優先します。標準よりもカラー調整の実行サイクルが長くなります。



1 調整 / メンテナンスメニューで△または▽キーを押して、[自動カラー調整サイクル] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[自動カラー調整サイクル] が表示されます。

3 △または▽キーを押して、カラー調整タイミングを選択してください。

4 OK キーを押してください。カラー調整タイミングを設定し、調整 / メンテナンスメニューに戻ります。

「カラー調整」（カラー調整）

本機には、プリンター周囲の温度や湿度、プリンターの経年変化などを補正して、最適なカラー印刷を行うよう調整する機能（キャリブレーション）があります。

カラー調整は、プリンターの電源を入れるごとに実行されます。また、スリープモードからの復帰時や印刷中にも自動的に実行されることがあります。手動でカラー調整を行う場合は、次の手順で行ってください。

1 調整 / メンテナンスメニューで △ または ▽ キーを押して、[カラー調整] を選択してください。

2 OK キーを押してください。確認画面が表示されます。

ｶﾗｰ調整を
実行します。
よろしいですか？

[　はい　] [　いいえ　]

[はい]（左セレクト）キーを押してください。カラー調整が行われ、終了後、待機画面に戻ります。

[いいえ]（右セレクト）キーを押すと、カラー調整は行わず調整 / メンテナンスメニューに戻ります。

「カラー印刷位置補正」（カラー印刷位置の補正（標準））

プリンターを初めて設置したときや移動などで再設置したとき、または印刷時にマゼンタ、シアン、イエローの色ずれが起こる場合、次の手順で色ずれを補正してください。

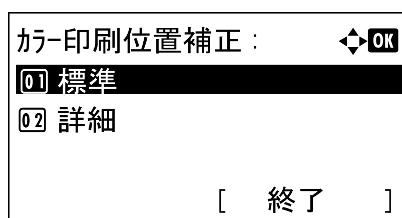
カラー印刷位置の補正（標準）には以下の項目があります。

- **「チャート印刷」（カラーレジスト補正チャートの印刷）**
- **「マゼンタ補正」（マゼンタの補正）**
- **「シアン補正」（シアンの補正）**
- **「イエロー補正」（イエローの補正）**

「チャート印刷」（カラーレジスト補正チャートの印刷）

カラー印刷位置の補正に使用するカラーレジスト補正チャートが印刷できます。

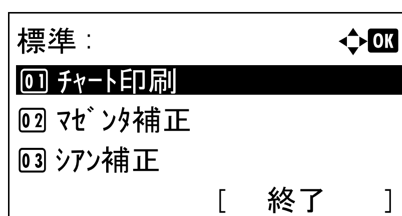
1 調整 / メンテナンスメニューで △ または ▽ キーを押して、[**カラー印刷位置補正**] を選択してください。



2 OK キーを押してください。カラー印刷位置補正メニューが表示されます。

[**終了**]（**右セレクト**）キーを押すと、待機画面に戻ります。

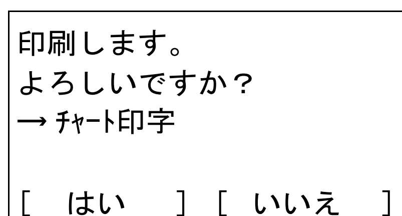
3 △ または ▽ キーを押して、[**標準**] を選択してください。



4 OK キーを押してください。標準メニューが表示されます。

[**終了**]（**右セレクト**）キーを押すと、待機画面に戻ります。

5 △ または ▽ キーを押して、[**チャート印刷**] を選択してください。



6 OK キーを押してください。確認画面が表示されます。

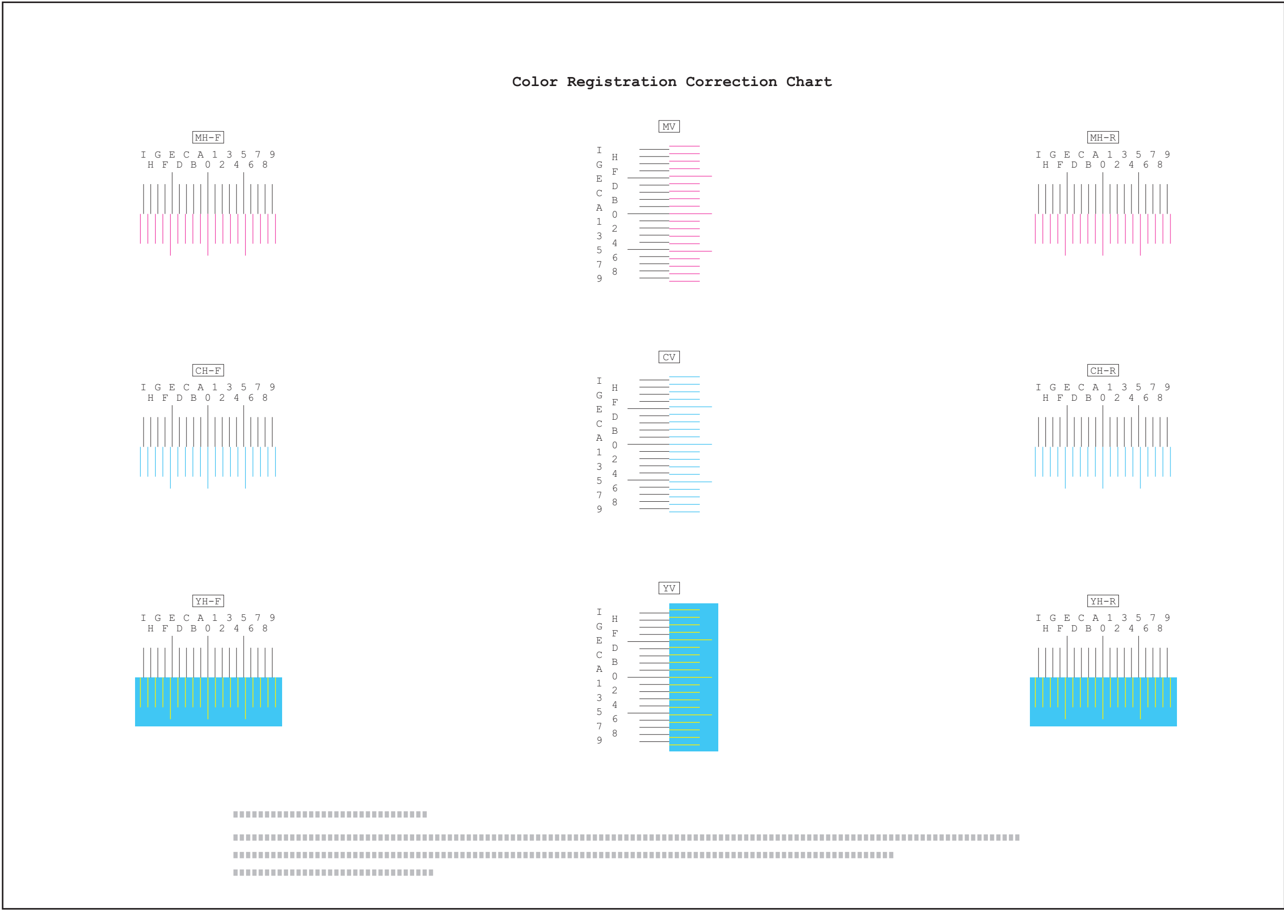
部門管理されている場合は、ログイン画面が表示されるので、部門 ID を入力してください。ログイン後に、確認画面が表示されます。

[**はい**]（**左セレクト**）キーを押してください。**「完了しました。」**が表示され、印刷が実行されます。

[**いいえ**]（**右セレクト**）キーを押すと、印刷を行わずに、標準メニューに戻ります。

印刷されるチャートは、次の図のカラーレジスト補正チャートです。カラーレジスト補正チャートには、マゼンタ、シアン、イエローそれぞれに、F（前）、V（垂直）、R（後）のチャートが印刷されています。

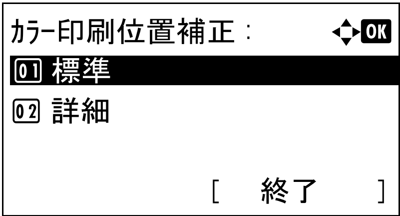
チャート印刷（標準）のサンプル



「マゼンタ補正」（マゼンタの補正）

マゼンタ（赤）色の印刷位置の補正を行います

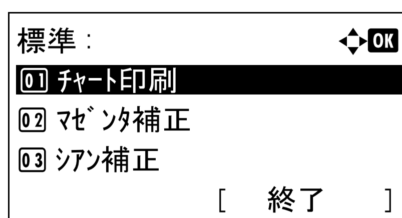
1 調整 / メンテナンスメニューで △ または ▽ キーを押して、[カラー印刷位置補正] を選択してください。



2 OK キーを押してください。カラー印刷位置補正メニューが表示されます。

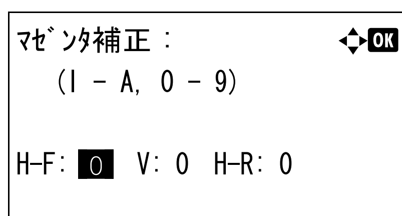
[終了]（右セレクト）キーを押すと、待機画面に戻ります。

3 △ または ▽ キーを押して、[標準] を選択してください。



4 OK キーを押してください。標準メニューが表示されます。

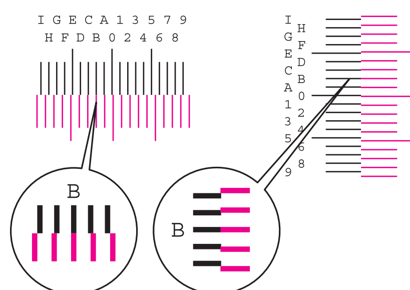
[終了]（**右セレクト**）キーを押すと、待機画面に戻ります。



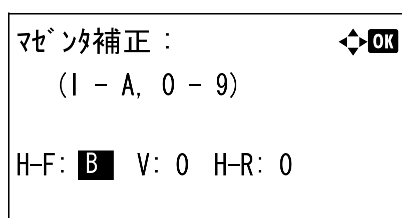
5 △ または ▽ キーを押して、[**マゼンタ補正**] を選択してください。

6 OKキーを押してください。[**マゼンタ補正**] が表示されます。

H-F、V、H-R の値に 0 が表示され、F の値で選択されます。



7 前記のチャート印刷で印刷した、マゼンタの F のチャートから、もっとも直線に近い部分の数値を読み取ってください。次の図の場合は B です。



8 △ または ▽ キーを押して、読み取った値を表示させてください。

9 ◁ または ▷ キーを押すと、カーソルが左右に移動します。H-F の値と同様に、V と H-R の値をカラーレジスト補正チャートから読み取った値を表示させて、OK キーを押してください。設定が保存され、標準メニューに戻ります。

「シアン補正」（シアンの補正）および「イエロー補正」（イエローの補正）

シアン（青）色およびイエロー（黄）色の印刷位置の補正を行います。

1 標準メニューで △ または ▽ キーを押して、[**シアン補正**] または [**イエロー補正**] を選択してください。

シアン補正：
(I - A, 0 - 9)
H-F: 0 V: 0 H-R: 0

イエロー補正：
(I - A, 0 - 9)
H-F: 0 V: 0 H-R: 0

2 OK キーを押してください。[**シアン補正**] または [**イエロー補正**] が表示されます。

前記のマゼンタ同様にシアンとイエローの数値を、カラーレジスト補正チャートから読み取って設定してください。

参考：確認のため、もう一度カラーレジスト補正チャートを印刷してみてください。もっとも直線に近い部分の数値が 0 でない場合は、再度、マゼンタからの補正を行ってください。

重要：補正を行っても色ずれが起こる場合は、お買い求めの京セラドキュメントソリューションズ株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。

6

「カラー印刷位置補正」（カラー印刷位置の補正（詳細））

カラー印刷位置の補正を、水平および垂直方向へ詳細に行うことができます。

カラー印刷位置の補正（詳細）には以下の項目があります。

- **「チャート印刷」（カラーレジスト補正チャートの印刷）**
- **「マゼンタ補正」（マゼンタの補正）**
- **「シアン補正」（シアンの補正）**
- **「イエロー補正」（イエローの補正）**

「チャート印刷」（カラーレジスト補正チャートの印刷）

カラー印刷位置の補正に使用するカラーレジスト補正チャートが印刷できます。

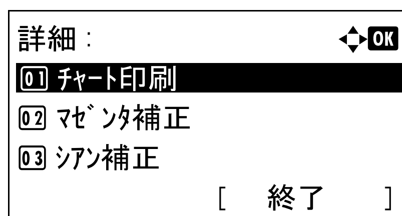
1 調整 / メンテナンスメニューで △ または ▽ キーを押して、[**カラー印刷位置補正**] を選択してください。

カラー印刷位置補正：
01 標準
02 詳細
[終了]

2 OK キーを押してください。カラー印刷位置補正メニューが表示されます。

[終了]（右セレクト）キーを押すと、待機画面に戻ります。

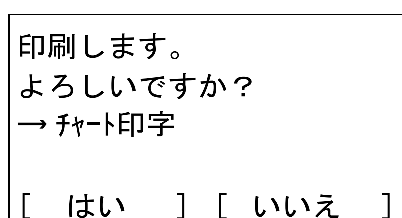
3 △ または ▽ キーを押して、[**詳細**] を選択してください。



4 OK キーを押してください。詳細メニューが表示されます。

[終了]（右セレクト）キーを押すと、待機画面に戻ります。

5 △ または ▽ キーを押して、**[チャート印刷]** を選択してください。



6 OK キーを押してください。確認画面が表示されます。

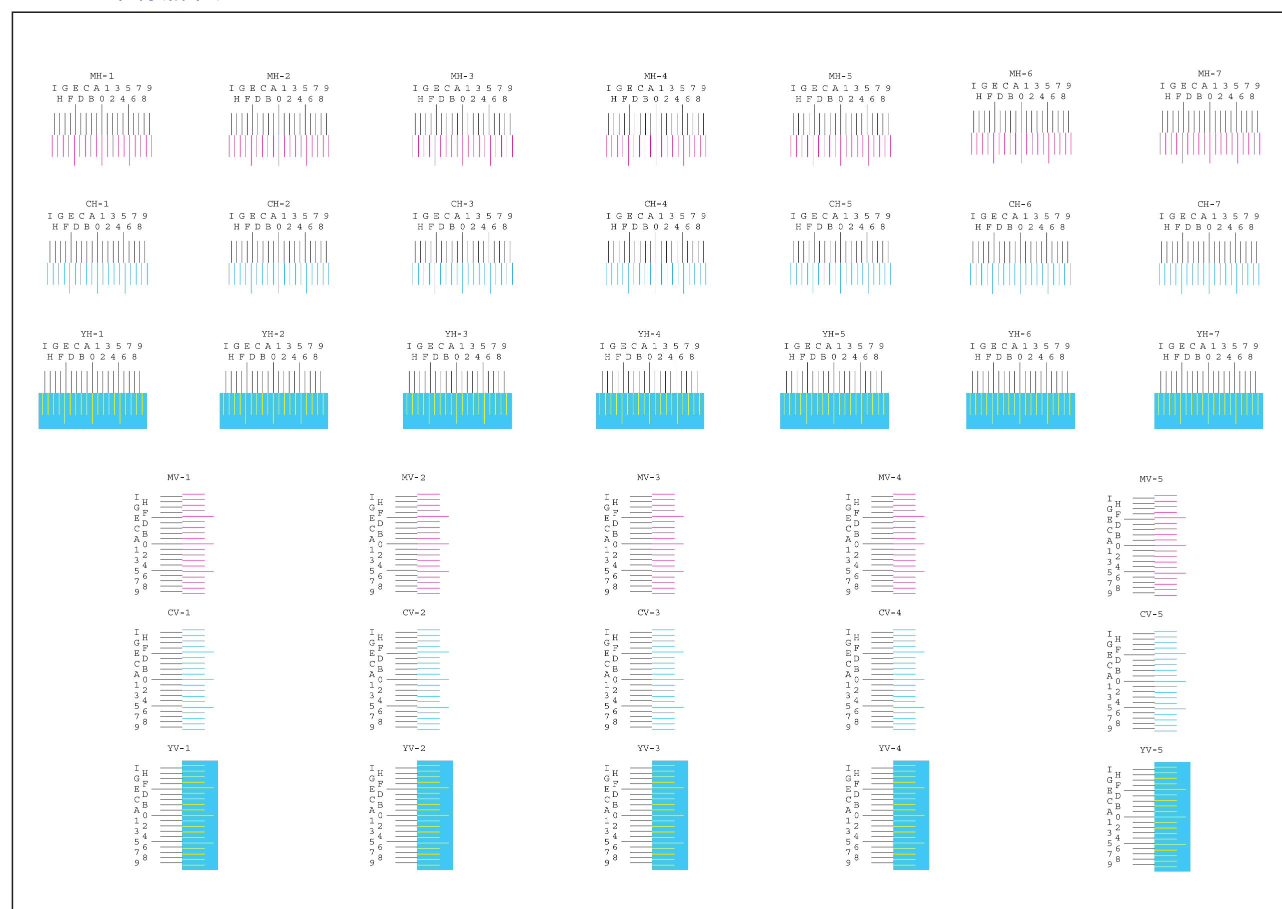
部門管理されている場合は、部門ログイン後に、確認画面が表示されます。

[はい]（左セレクト）キーを押してください。**「完了しました。」**が表示され、印刷が実行されます。

[いいえ]（右セレクト）キーを押すと、印刷を行わずに、詳細メニューに戻ります。

印刷されるチャートには M（マゼンタ）、C（シアン）、Y（イエロー）各色について、H-1 ～ 7（上部）、V-1 ～ 5（下部）のチャートが印刷されます。

チャート印刷(詳細)のサンプル



「マゼンタ補正」（マゼンタの補正）

マゼンタ（赤）色の印刷位置の補正（詳細）を行います。

1 調整 / メンテナンスメニューで △ または ▽ キーを押して、[**カラー印刷位置補正**] を選択してください。

カﾗｰ印刷位置補正 : OK
01 標準
02 詳細
[終了]

2 OK キーを押してください。カラー印刷位置補正メニューが表示されます。

[終了]（右セレクト）キーを押すと、待機画面に戻ります。

3 △ または ▽ キーを押して、[**詳細**] を選択してください。

詳細 : OK
01 ﾁｬｰﾄ印刷
02 ﾏｾﾞﾝﾀ補正
03 ｼｱﾝ補正
[終了]

4 OK キーを押してください。詳細メニューが表示されます。

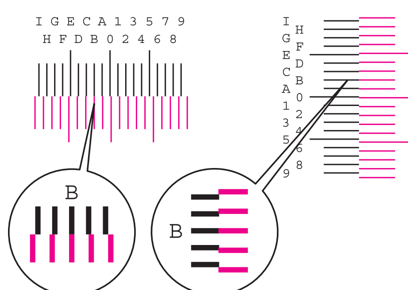
[終了]（右セレクト）キーを押すと、待機画面に戻ります。

5 △ または ▽ キーを押して、[**マゼンタ補正**] を選択してください。

ﾏｾﾞﾝﾀ補正 : OK
(I – A, 0 – 9)
H-1: 0 H-2: 0 H-3: 0
H-4: 0 H-5: 0 H-6: 0

6 OK キーを押してください。[**マゼンタ補正**] が表示されます。

補正する値は、H-1、H-2、H-3、H-4、H-5、H-6、H-7、V-3 です。



7 前記のチャート印刷で印刷した、マゼンタの H、V のチャートから、もっとも直線に近い部分の数値を読み取ってください。この図の場合は B です。

ﾏｾﾞﾝﾀ補正 : OK
(I – A, 0 – 9)
H-1: B H-2: 0 H-3: 0
H-4: 0 H-5: 0 H-6: 0

8 △ または ▽ キーを押して、読み取った値を表示させてください。

6

9 ◁ または ▷ キーを押すと、カーソルが左右に移動します。H-1 の値と同様に、その他の値をチャートから読み取った値を表示させて、すべて完了したら、OK キーを押してください。設定が保存され、詳細メニューに戻ります。

「シアン補正」（シアンの補正）および「イエロー補正」（イエローの補正）

シアン（青）色およびイエロー（黄）色の印刷位置の補正（詳細）を行います。

1 詳細メニューで △ または ▽ キーを押して、[**シアン補正**] または [**イエロー補正**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**シアン補正**] または [**イエロー補正**] が表示されます。

```
ｼｱﾝ補正 ：
  (I - A, 0 - 9)
H-1: 0 H-2: 0 H-3: 0
H-4:  0  H-5: 0 H-6: 0
```

```
ｲｴﾛｰ補正 ：
  (I - A, 0 - 9)
H-1: 0 H-2: 0 H-3: 0
H-4:  0  H-5: 0 H-6: 0
```

前記のマゼンタ同様にシアンとイエローの数値を、カラーレジスト補正チャートから読み取って設定してください。

参考：確認のため、もう一度カラーレジスト補正チャートを印刷してみてください。もっとも直線に近い部分の数値が 0 でない場合は、再度、マゼンタからの補正を行ってください。

重要：補正を行っても色ずれが起こる場合は、お買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。

「再起動」（プリンターの再起動）

ネットワークの設定や、インターフェイスの設定を行ったときに、プリンターを再起動します。

1 調整 / メンテナンスメニューで △ または ▽ キーを押して、[**再起動**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。確認画面が表示されます。

```
再起動します。
よろしいですか？

[  はい  ] [  いいえ  ]
```

[はい]（左セレクト）キーを押してください。再起動が実行されます。

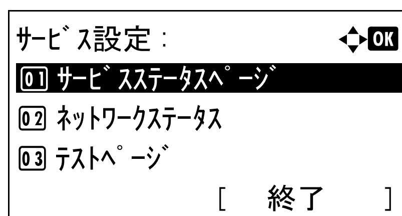
[いいえ]（右セレクト）キーを押すと、再起動を行わずに、調整 / メンテナンスメニューに戻ります。

「サービス設定」（保守・点検用）

保守・点検で使用する「ｻｰﾋﾞｽ設定」には以下の項目があります。

- 「サービスステータスページ」（サービスステータスページの印刷）
- 「ネットワークステータス」（ネットワーク用ステータスページの印刷）
- 「テストページ」（テストページの印刷）
- 「DEV-CLN」（現像器・リフレッシュモードの設定）
- 自動ドラムリフレッシュ
- 「ドラム」（ドラム / リフレッシュモードの設定）
- 「LSU」（LSU 清掃モードの設定）
- 「静音モード」（静音モードの設定）
- ファーストプリント位置（ファーストプリント位置の設定）
- データの書き込み（USB メモリーへのデータ書き込み）

重要：[ｻｰﾋﾞｽ設定] は、主にサービス担当者がメンテナンスのために操作するメニューです。お客様が操作をする必要はありません。

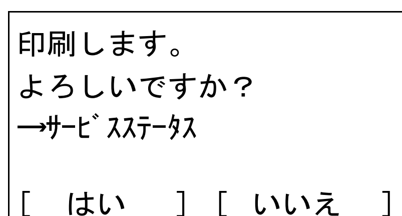


1 調整 / メンテナンスメニューで △ または ▽ キーを押して、[**サービス設定**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。サービス設定メニューが表示されます。

「サービスステータスページ」（サービスステータスページの印刷）

サービスステータスページは、通常のステータスページよりも詳細なプリンター設定情報が印刷されます。主にサービス担当者のメンテナンス用として使用しますが、必要に応じて印刷できます。



1 サービス設定メニューで △ または ▽ キーを押して、[**サービスステータスページ**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。確認画面が表示されます。

部門管理されている場合は、部門ログイン後に、確認画面が表示されます。

[はい]（左セレクト）キーを押してください。「受け付けました。」が表示され、印刷が実行されます。

[いいえ]（右セレクト）キーを押すと、印刷を行わずに、サービス設定メニューに戻ります。

「ネットワークステータス」（ネットワーク用ステータスページの印刷）

ネットワーク用ステータスページは、詳細なネットワーク設定情報が印刷されます。主にサービス担当者のメンテナンス用として使用しますが、必要に応じて印刷できます。

```
印刷します。
よろしいですか？
→ﾈｯﾄﾜｰｸｽﾃｰﾀｽ

[  はい  ] [  いいえ  ]
```

1 サービス設定メニューで △ または ▽ キーを押して、[**ネットワークステータス**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。確認画面が表示されます。

部門管理されている場合は、部門ログイン後に、確認画面が表示されます。

[**はい**]（**左セレクト**）キーを押してください。「**受け付けました。**」が表示され、印刷が実行されます。

[**いいえ**]（**右セレクト**）キーを押すと、印刷を行わずに、サービス設定メニューに戻ります。

「テストページ」（テストページの印刷）

テストページは、本機の調整結果を確認するために印刷します。主にサービス担当者のメンテナンス用として使用しますが、必要に応じて印刷できます。

```
印刷します。
よろしいですか？
→ﾃｽﾄﾍﾟｰｼﾞ

[  はい  ] [  いいえ  ]
```

1 サービス設定 △ または ▽ キーを押して、[**テストページ**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。確認画面が表示されます。

部門管理されている場合は、部門ログイン後に、確認画面が表示されます。

[**はい**]（**左セレクト**）キーを押してください。「**受け付けました。**」が表示され、印刷が実行されます。

[**いいえ**]（**右セレクト**）キーを押すと、印刷を行わずに、サービス設定メニューに戻ります。

「DEV-CLN」（現像器・リフレッシュモードの設定）

現像器のリフレッシュモードを設定します。印刷品質が低下したとき、現像器のリフレッシュを行うと、印刷品質を回復することができます。主にサービス担当者のメンテナンス用として使用します。

```
DEV-CLN
よろしいですか？

[  はい  ] [  いいえ  ]
```

1 サービス設定メニューで △ または ▽ キーを押して、[DEV-CLN] を選択してください。

2 OK キーを押してください。確認画面が表示されます。

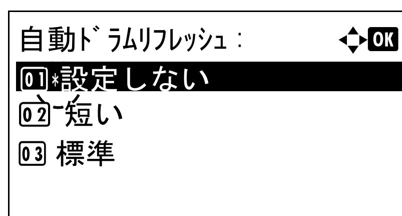
[**はい**]（**左セレクト**）キーを押してください。現像器のリフレッシュが実行されます。

[**いいえ**]（**右セレクト**）キーを押すと、現像器のリフレッシュを行わずに、サービス設定メニューに戻ります。

自動ドラムリフレッシュ

電源を入れたとき、低電力モードまたはスリープモードから復帰したときに自動ドラムリフレッシュを実行することがあります。自動ドラムリフレッシュは、画質を維持するために、周辺の温度や湿度を感知して自動的に実行されます。

ここでは、自動ドラムリフレッシュが実行される時間を設定します。



1 サービス設定メニューで △ または ▽ キーを押して、[自動ドラムリフレッシュ] を選択してください。

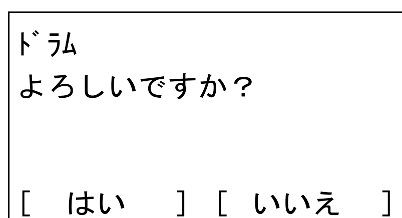
2 OK キーを押してください。[自動ドラムリフレッシュ] が表示されます。

- 設定しない（自動ドラムリフレッシュを実行しません。）
- 短い（自動ドラムリフレッシュが実行される時間を短くします。）
- 標準（自動ドラムリフレッシュが実行される時間を標準にします。）
- 長い（自動ドラムリフレッシュが実行される時間を長くします。）

3 △ または ▽ キーを押して希望する設定を選択し、OK キーを押してください。自動ドラムリフレッシュを設定し、サービス設定メニューに戻ります。

「ドラム」（ドラム / リフレッシュモードの設定）

ドラムのリフレッシュモードを設定します。印刷品質が低下したとき、ドラムのリフレッシュを行うと、印刷品質を回復することができます。主にサービス担当者のメンテナンス用として使用します。



1 サービス設定メニューで △ または ▽ キーを押して、[ドラム] を選択してください。

2 OK キーを押してください。確認画面が表示されます。

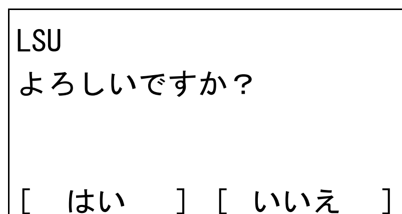
[はい]（左セレクト）キーを押してください。ドラムのリフレッシュが実行されます。

[いいえ]（右セレクト）キーを押すと、ドラムのリフレッシュを行わずに、サービス設定メニューに戻ります。

6

「LSU」（LSU 清掃モードの設定）

LSU の清掃モードを設定します。印刷品質が低下したとき、LSU の清掃を行うと、印刷品質を回復することができます。主にサービス担当者のメンテナンス用として使用します。



1 サービス設定メニューで △ または ▽ キーを押して、[LSU] を選択してください。

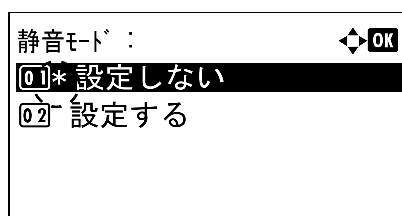
2 OK キーを押してください。確認画面が表示されます。

[はい]（左セレクト）キーを押してください。LSU ガラスの清掃が実行されます。

[いいえ]（右セレクト）キーを押すと、LSU ガラスの清掃を行わずに、サービス設定メニューに戻ります。

「静音モード」（静音モードの設定）

本機の動作音を低減することができます。動作音が気になるときに設定してください。



1 サービス設定メニューで △ または ▽ キーを押して、[**静音モード**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。[**静音モード**] が表示されます。

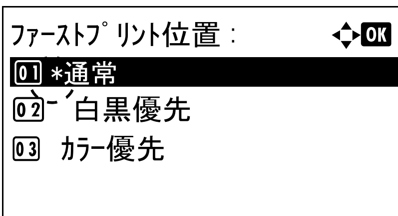
3 △ または ▽ キーを押して静音モードを選択し、OK キーを押してください。静音モードを設定し、サービス設定メニューに戻ります。

ファーストプリント位置（ファーストプリント位置の設定）

ファーストプリント位置の開始位置を変更すると、通常（工場出荷）に対して白黒印刷またはカラー印刷のファーストプリントタイムを早くすることができます。また、白黒印刷又はカラー印刷の使用状況に応じて自動で設定させることもできます。

設定項目は次のとおりです。

項目	説明
通常	工場出荷時の状態です。
白黒優先	白黒印刷のファーストプリントタイムを早くします。
カラー優先	カラー印刷のファーストプリントタイムを早くします。
自動	使用状況に応じて自動で白黒優先、カラー優先、または通常の判断をします。



6

1 サービス設定メニューで △ または ▽ キーを押して、[**ファーストプリント位置**] を選択してください。

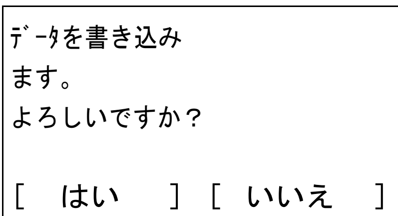
2 OK キーを押してください。[**ファーストプリント位置**] が表示されます。

3 △または▽キーを押してファーストプリント位置を選択し、OK キーを押してください。ファーストプリント位置を設定し、サービス設定メニューに戻ります。

データの書き込み（USB メモリーへのデータ書き込み）

USB メモリーへのデータの書き込みをします。

参考：このメニューは、USB メモリーが挿入されているときのみ表示されます。



1 サービス設定メニューで △ または ▽ キーを押して、[**データの書き込み**] を選択してください。

2 OK キーを押してください。確認画面が表示されます。

[**はい**]（**左セレクト**）キーを押してください。「データを書き込みます。よろしいですか？」と表示されます。データを送信してください。

[**いいえ**]（**右セレクト**）キーを押すと、データの書き込みは行わずサービス設定メニューに戻ります。

「オプション機能」（オプションアプリケーション設定）

本機にインストールされているオプションのアプリケーションを使用できます。

アプリケーションのご紹介

本機には、次のようなオプションのアプリケーションがあります。

以下のアプリケーションは一定の期間お試しとして使用することができます。

- IC CARD AUTHENTC... (Card Authentication Kit(B))
- DATA SECURITY (Data Security Kit(E))
- UG-33 (ThinPrint Option)
- UG-34 (Emulation Option)

参考：お試しの期間や使用できる回数などの制限は、アプリケーションによって異なります。

アプリケーションの使用を開始する

アプリケーションの使用を開始する操作手順は、次のとおりです。

1 メニューキーを押してください。

2 △または▽キーを押して、[**オプション機能**]を選択してください。

3 OK キーを押してください。ログイン画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名:
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ:
[ﾛｸﾞｲﾝ]

参考：ユーザー管理を設定している場合：

- 管理者でログインしているときは、ログイン画面は表示されずにオプション機能メニュー画面が表示されます。
- 管理者以外でログインしているときは設定できません。管理者でログインし直してください。

4 ログインユーザー名の入力欄が選択されている状態で OK キーを押してください。ログインユーザー名入力画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名 :
半英数
[文字]

5 テンキーでログインユーザー名を入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインユーザー名の初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、付録 -9 ページの文字の入力方法を参照してください。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名：
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ：
[ﾛｸﾞｲﾝ]

6 △ または ▽ キーを押して､ログインパスワードの入力欄を選択します。

ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ：
半英数
[文字]

7 OK キーを押してください。ログインパスワード入力画面が表示されます。

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名：
Admin
ﾛｸﾞｲﾝﾊﾟｽﾜｰﾄﾞ：
●●●●●●●●●●
[ﾛｸﾞｲﾝ]

8 テンキーでログインパスワードを入力して、OK キーを押してください。ログイン画面に戻ります。

参考：管理者のログインパスワードの初期値は「Admin」です。
文字入力の方法については、**付録 -9 ページの文字の入力方法**を参照してください。

ｵﾌﾟｼｮﾝ機能：
01 ICｶｰﾄﾞ
02 UG-33
03 ﾃﾞｰﾀｾｷｭﾘﾃｨｰ

9 ［**ログイン**］（**右セレクト**）キーを押してください。入力したログインユーザー名とログインパスワードが正しければ、オプション機能メニューが表示されます。

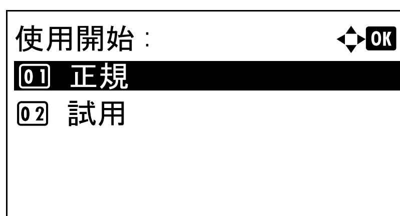
10 △ または ▽ キーを押して、使用するアプリケーションを選択します。

ﾃﾞｰﾀｾｷｭﾘﾃｨｰ：
01 使用開始

11 OK キーを押してください。

12 △ または ▽ キーを押して、［**使用開始**］を選択してください。

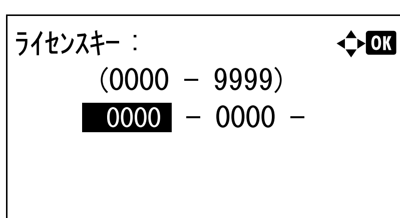
参考：詳細を選択すると、選択したアプリケーションの詳しい情報が参照できます。



13 OK キーを押してください。

14 △ または ▽ キーを押して、［**正規**］を選択してください。

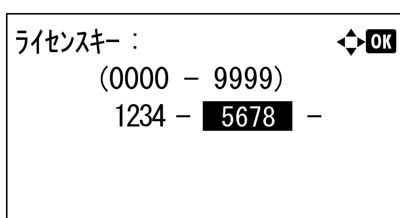
参考：お試しで使用する場合は、［**試用**］を選択して OK キーを押してください。確認画面が表示されますので、[**はい**]（**左セレクト**）キーを押してください。



15 OK キーを押してください。

16 テンキーでライセンスキーを入力してください。

参考：アプリケーションによっては、ライセンスキーを入力する必要がないものがあります。



17 OK キーを押してください。

18 確認画面が表示されたら、[**はい**]（**左セレクト**）キーを押してください。

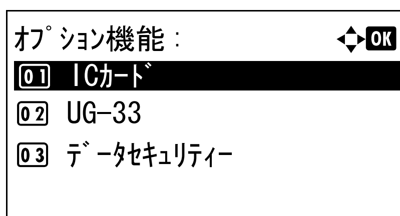
重要：お試しでアプリケーションを使用しているときに日付 / 時刻を変更すると、アプリケーションが使用できなくなります。

アプリケーションの詳細を確認する

アプリケーションの詳細を確認する操作手順は、次のとおりです。

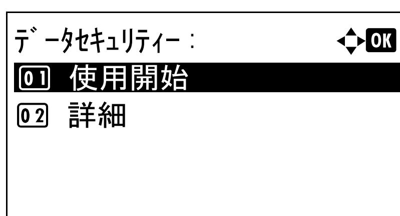
1 メニューキーを押してください。

2 △または▽キーを押して、[**オプション機能**] を選択してください。



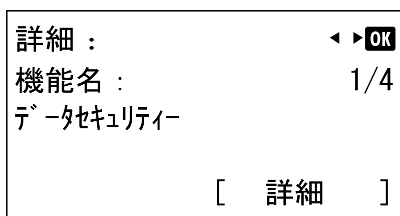
3 OK キーを押してください。オプション機能メニューが表示されます。

4 △ または ▽ キーを押して、詳細を確認するアプリケーションを選択してください。



5 OK キーを押してください。

6 △ または ▽ キーを押して、［詳細］を押してください。



7 OK キーを押してください。選択したアプリケーションの詳しい情報が表示されます。

「シャットダウン」（本機のシャットダウン）

本機の主電源スイッチを切る場合は、以下の操作をおこなってから主電源スイッチを切ってください。

注意：シャットダウンを行うときは、データランプが消灯していることを確認してください。

1 **メニュー**キーを押してください。

2 △ または ▽ キーを押して、[**シャットダウン**] を選択してください。

3 OK キーを押してください。確認画面が表示されます。

```
ｼｬｯﾄﾀﾞｳﾝします。
よろしいですか？

[　はい　] [　いいえ　]
```

```
完了しました。
主電源ｽｲｯﾁを切って
ください。
```

4 [**はい**]（**左セレクト**）キーを押してください。「**完了しました。主電源スイッチを切ってください。**」と表示されます。主電源スイッチを切ってください。

[**いいえ**]（**右セレクト**）キーを押すと、シャットダウンは行わずメニュー画面に戻ります。

7　日常のメンテナンス

この章では、次の内容を説明します。

トナーコンテナの交換

トナー残量が少なくなってくると、メッセージディスプレイに「**トナーが少なくなりました**」と表示されます。新しいトナーコンテナをご用意ください。

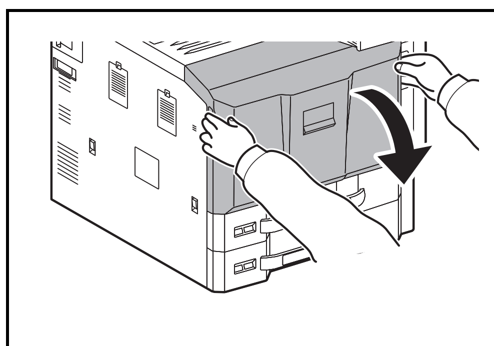
メッセージディスプレイに「**トナー交換してください**」が表示されたときは、すぐにトナーコンテナを交換します。

参考：

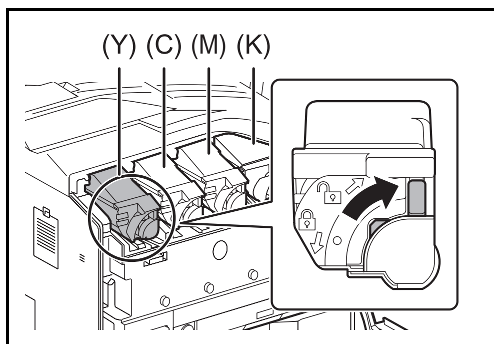
- トナーコンテナは、必ず純正品を使用してください。純正品を使用しない場合、画像不良や故障の原因となります。
- 本製品のトナーコンテナに装着されているメモリーチップは、お客様の利便性の向上、使用済みトナーコンテナ・リサイクルシステムの運用、および新製品の企画・開発のために必要な情報を収集・蓄積します。この収集・蓄積される情報には、特定の個人を識別することができる情報は含まれず、匿名情報のまま上記の目的に利用されます。

注意：トナーの入った容器およびユニットは、火中に投じないでください。火花が飛び散り、火傷の原因となることがあります。

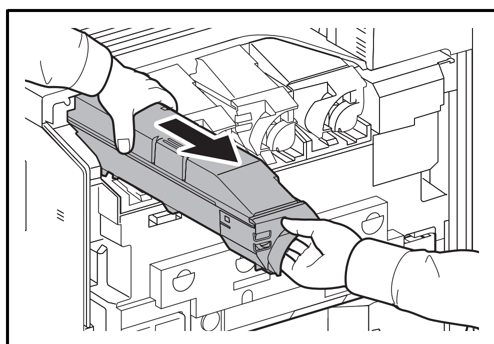
トナーコンテナの交換手順は全色同じです。ここではイエローのトナーコンテナを例に説明します。



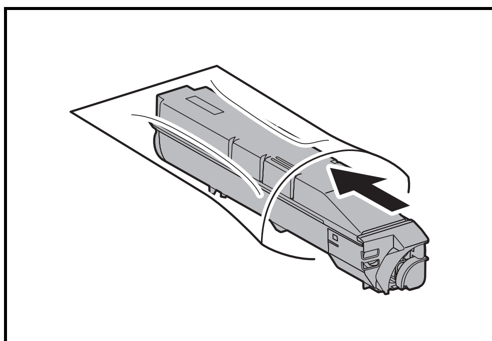
1 前カバーを開けます。

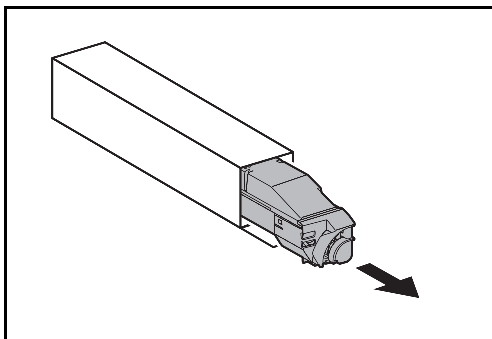


2 トナーコンテナ解除レバーを回して縦にします。

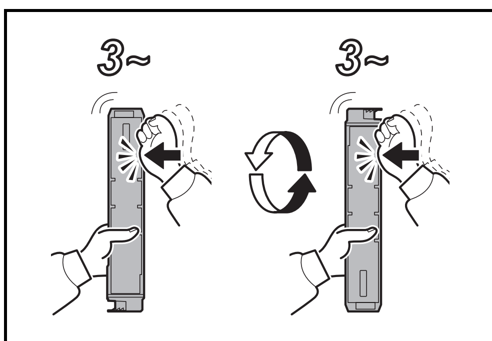


3 トナーコンテナを取り出し、付属の廃棄用ポリ袋に入れてください。

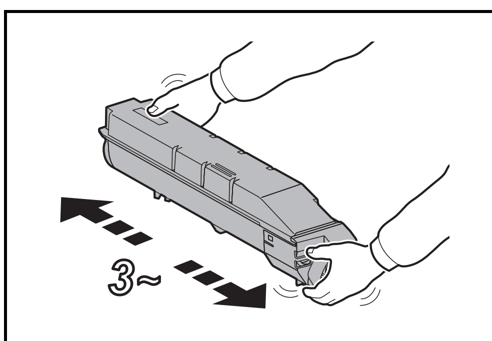




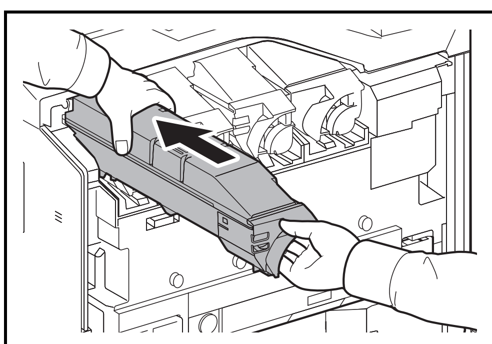
4 新しいトナーコンテナを箱から取り出します。



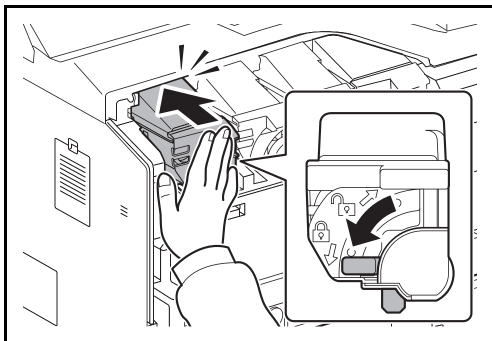
5 トナーコンテナを垂直に持ち、上部を 3 回ほど叩きます。上下を持ち替えて、下部も同じように叩きます。



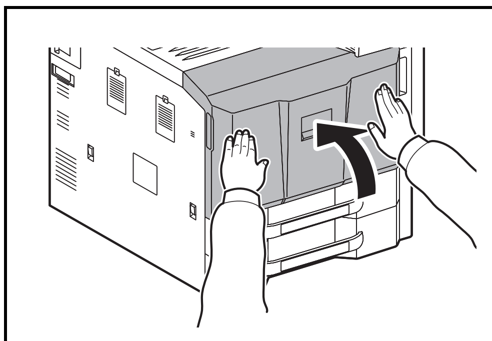
6 トナーコンテナを水平に持ち、左右に 3 回ほど振ります。



7 トナーコンテナを両手で持ち、静かに押し込んでセットします。



8 奥までしっかりと押し込んだ後、トナーコンテナ解除レバーを回して横にします。



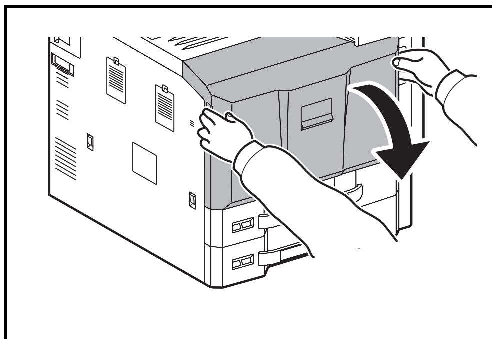
9 前カバーを閉めます。

参考：使用後、不要となったトナーコンテナは、お買い上げの販売店または弊社のサービス担当者にご返却ください。回収されたトナーコンテナは、再使用または再資源化のために再利用されるか、法律に従い廃棄処理されます。

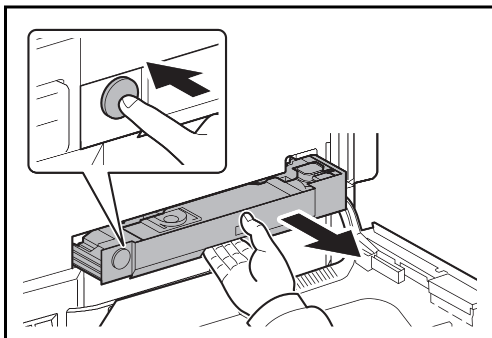
廃棄トナーボックスの交換

メッセージディスプレイに「廃棄トナーボックスを確認してください。」が表示されたときは、すぐに廃棄トナーボックスを交換します。

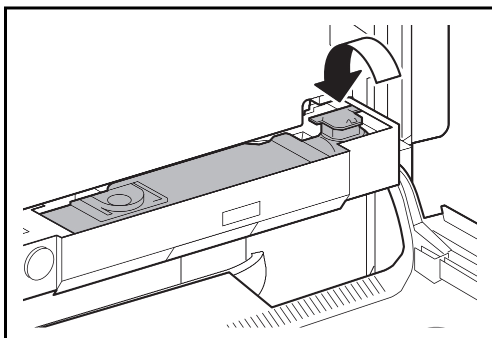
注意：廃棄トナーボックスは、火中に投じないでください。火花が飛び散り、火傷の原因となることがあります。



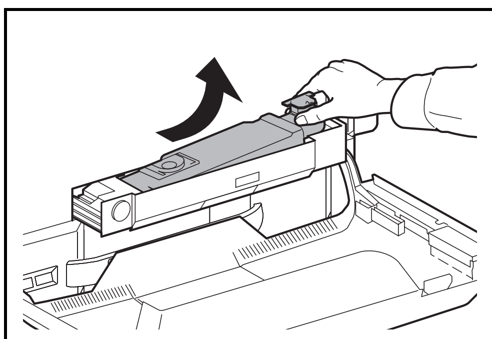
1 前カバーを開けます。

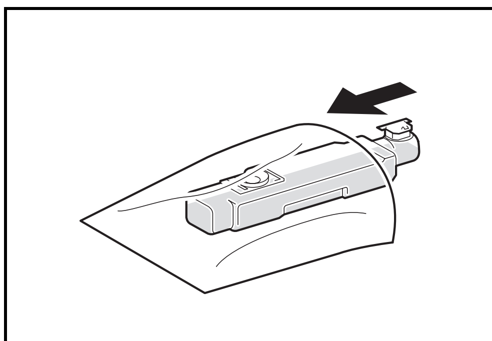


2 解除キーを押して、廃棄トナートレイを引き出します。

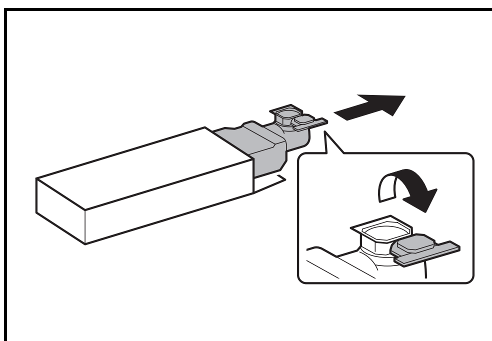


3 キャップを閉め、古い廃棄トナーボックスを斜め上に取り出します。

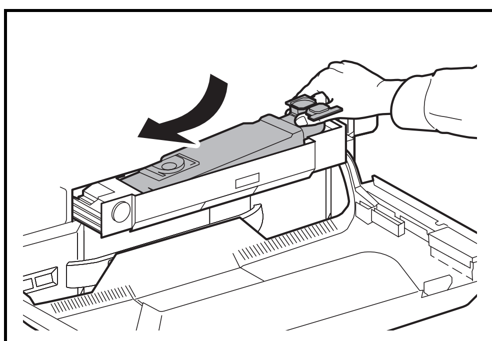




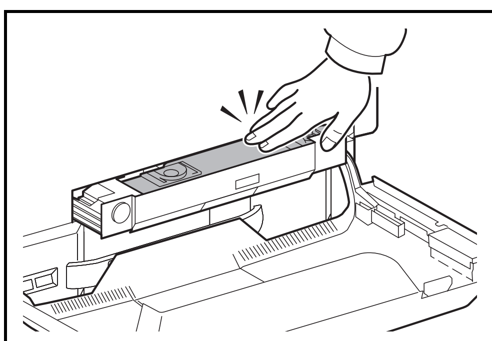
4 付属の廃棄用ポリ袋に入れます。

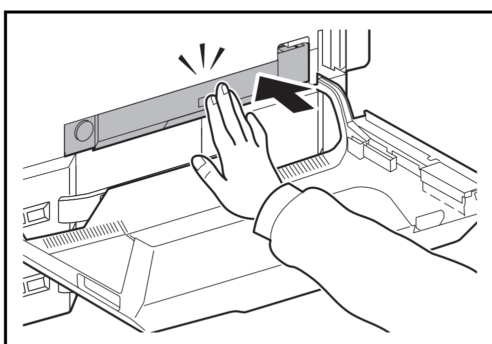


5 箱から新しい廃棄トナーボックスを取り出して、キャップを開けます。

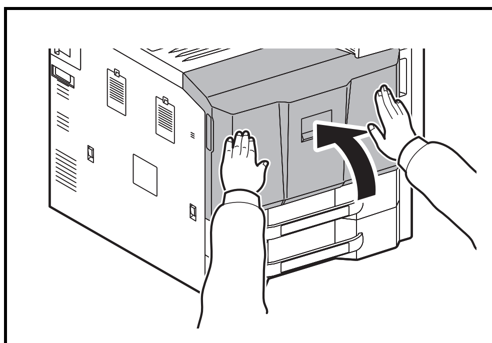


6 新しい廃棄トナーボックスをセットします。





7 廃棄トナートレイを閉めるときは、指定の箇所を押し込みます。正しい位置にセットされると、カチッと音がしてロックされます。



8 前カバーを閉めます。

参考：使用後、不要となった廃棄トナーボックスは、お買い上げの販売店または弊社のサービス担当者にご返却ください。回収された廃棄トナーボックスは、再使用または再資源化のために再利用されるか、法律に従い廃棄処理されます。

ステープル針の補充

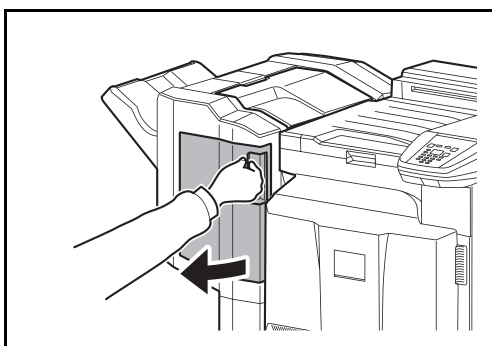
オプションの 1,000 枚フィニッシャー、4,000 枚フィニッシャーおよび中折りユニットにはステープルカートリッジが装着されています。

本気の操作部にステープルの針がなくなったことを知らせる表示が出たときは、ステープルカートリッジホルダーに針を補給する必要があります。

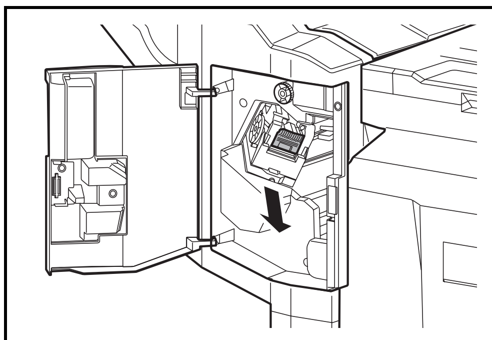
参考：ステープルの針がなくなった場合は、お買い上げ販売店もしくは弊社営業所へご連絡ください。

ステープルの針を補充するときは、次の手順で行ってください。

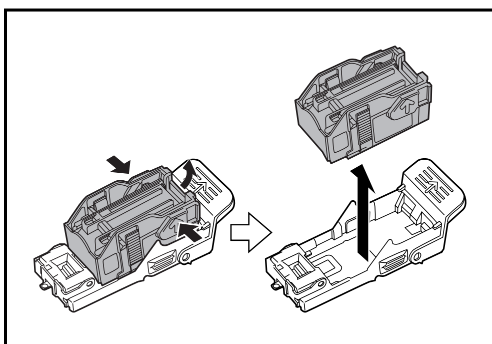
1,000 枚フィニッシャー（オプション）の場合



1 前カバーを開けてください。

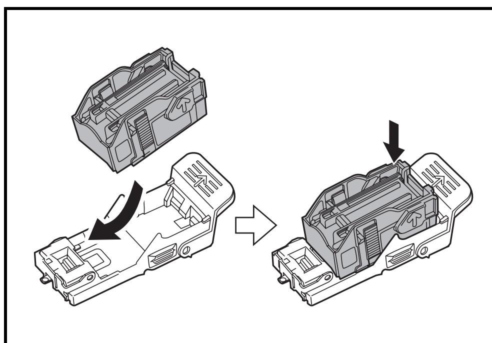


2 ステープルカートリッジホルダーを取り外してください。

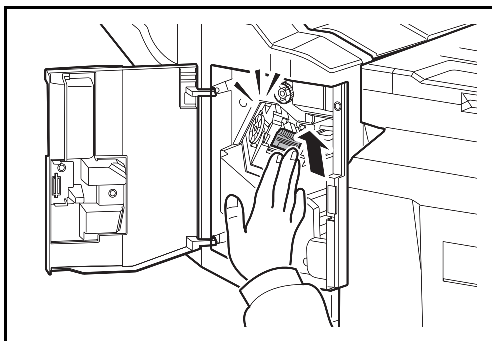


3 ステープルカートリッジホルダーから空の針カートリッジを取り出してください。

参考：針カートリッジは、針が空にならないと取り外せません。



4 新しい針カートリッジをステープルカートリッジホルダーに取り付けてください。



5 ステープルカートリッジホルダーをステープルユニットの差し込み口に元どおり挿入してください。完全に挿入されると、カチッとロックのかかる音がします。

6 前カバーを閉じてください。

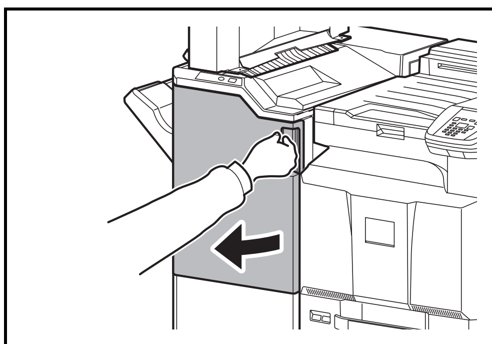
4,000 枚フィニッシャー（オプション）の場合

4,000 枚フィニッシャーにはステープルカートリッジホルダー A が装着されています。

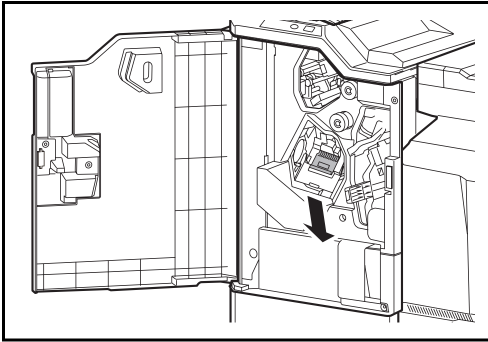
オプションの中折りユニットにはステープルカートリッジホルダー B と C が装着されていて、ステープルカートリッジホルダー B と C の針補給方法は同じです。

◆ステープルカートリッジホルダー A への補給

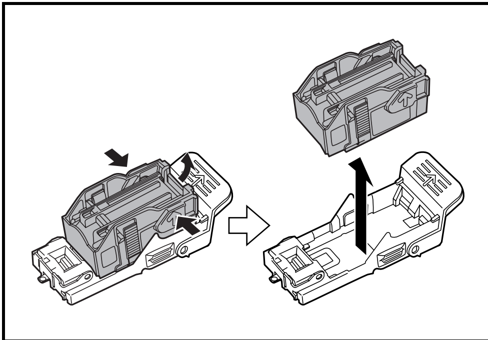
参考：オプションの中折りユニットのステープルカートリッジホルダー B/C への針の補給は 7-11 ページを参照してください。



1 前カバー 1 を開けてください。

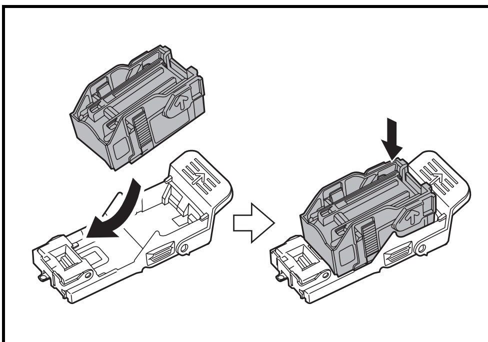


2 ステープルカートリッジホルダーを取り外してください。

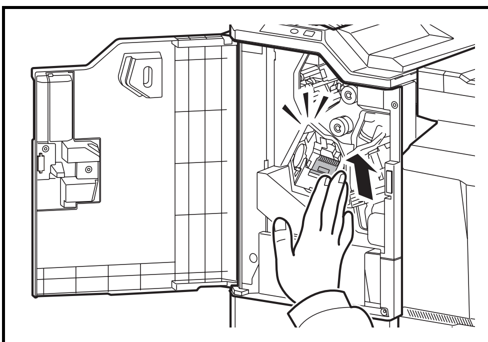


3 ステープルカートリッジホルダーから空の針カートリッジを取り出してください。

参考：針カートリッジは、針が空にならないと取り外せません。



4 新しい針カートリッジをステープルカートリッジホルダーに取り付けてください。

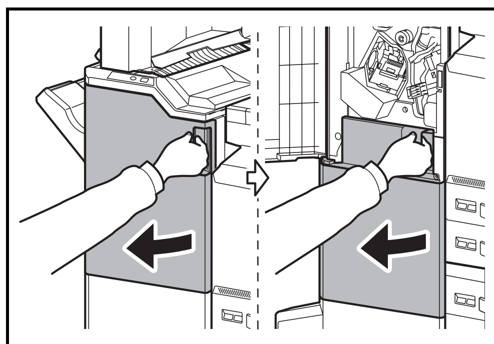


5 ステープルカートリッジホルダーをステープルユニットの差し込み口に元どおり挿入してください。完全に挿入されると、カチッとロックのかかる音がします。

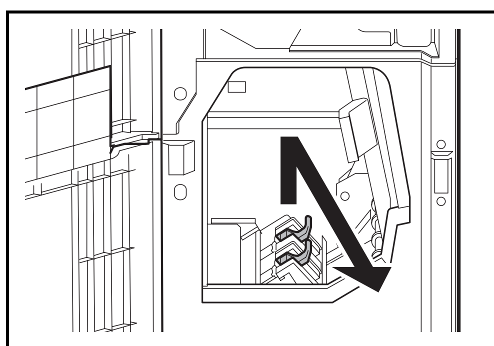
6 前カバーを閉じてください。

◆ステープルカートリッジホルダー B/C への補給（オプション）

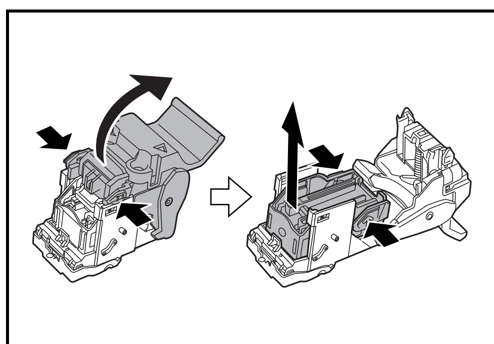
オプションの中折りユニットにステープルの針を補充するときは、次の手順で行ってください。ステープルカートリッジホルダー B と C の針補給方法は同じです。



1 前カバー 1 および 2 を開けてください。

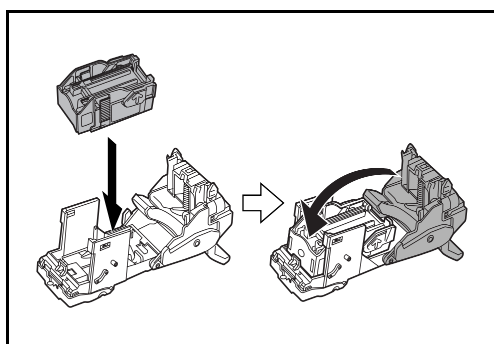


2 ステープルカートリッジホルダーB または C を取り外してください。



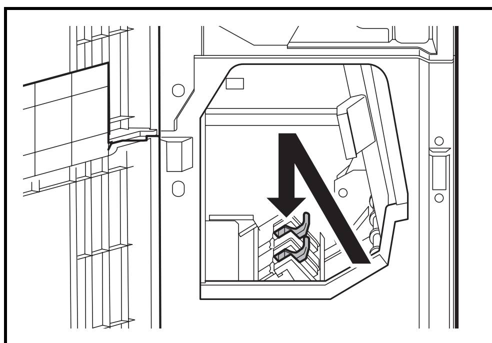
3 ストッパーを開けて、空の針カートリッジを取り出してください。

参考：針カートリッジは、針が空にならないと取り外せません。



4 新しい針カートリッジをステープルカートリッジホルダーに取り付け、ストッパーを閉じてください。

7



5 ステープルカートリッジホルダーをステープルユニットの差し込み口に元どおり挿入してください。取り付けるときは、ステープルカートリッジホルダーとステープルユニットの三角のマークを合わせて取り付けてください。完全に挿入されると、カチッとロックのかかる音がします。

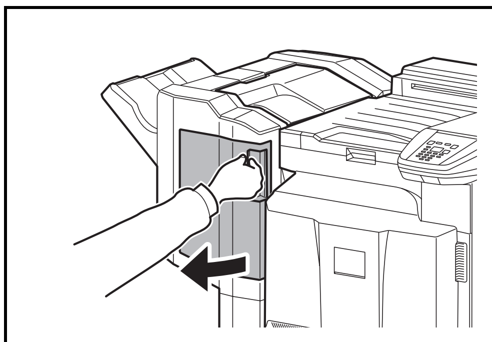
6 前カバー 1 および 2 を閉じてください。

パンチくずの回収（オプション）

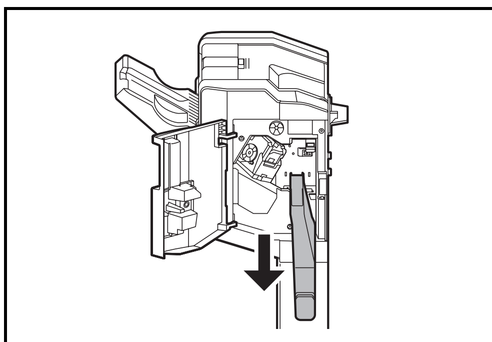
オプションのパンチユニットを装着しているとき、本機の操作部にパンチくずがいっぱいになったことを知らせる表示が出たときは、パンチくずボックス内のパンチくずを必ず捨ててください。

パンチくずを廃棄するときは、本機の電源を ON（｜）にしたままで行ってください。

1,000 枚フィニッシャー（オプション）の場合

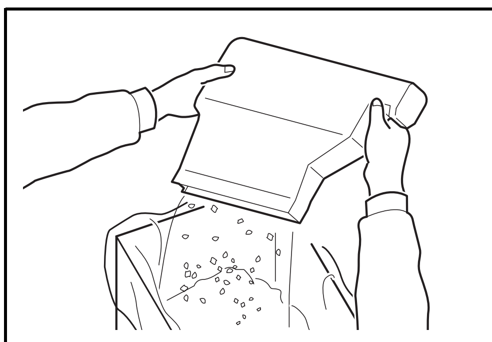


1 前カバーを開けてください。

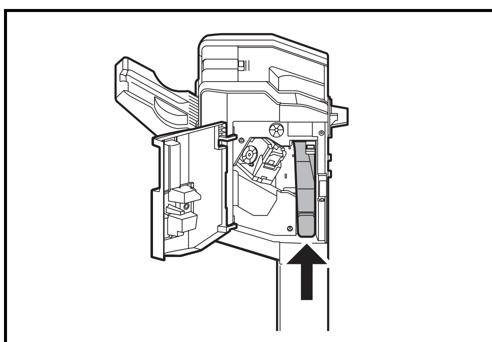


2 パンチくずボックスの取っ手を持って、ボックスを取り外してください。

参考：取り外しの際に、容器の中のパンチくずをこぼさないように注意してください。



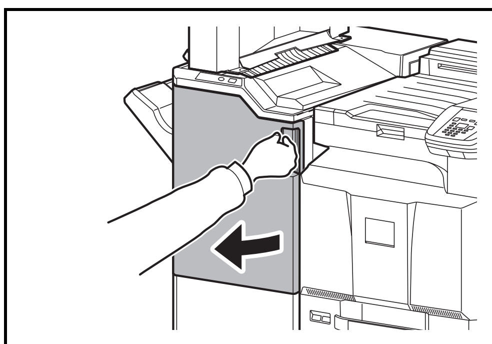
3 ボックスの中のパンチくずをゴミ箱などに捨ててください。



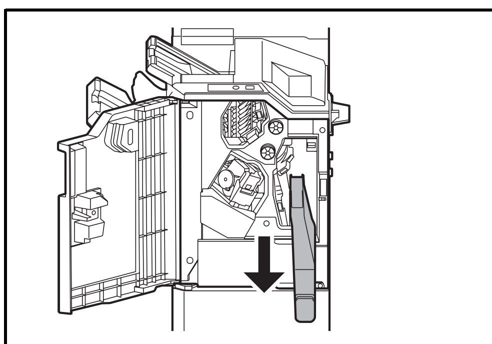
4 パンチくずボックスをフィニッシャーのガイドに合わせて挿入してください。

5 前カバーを閉じてください。

4,000 枚フィニッシャー（オプション）の場合

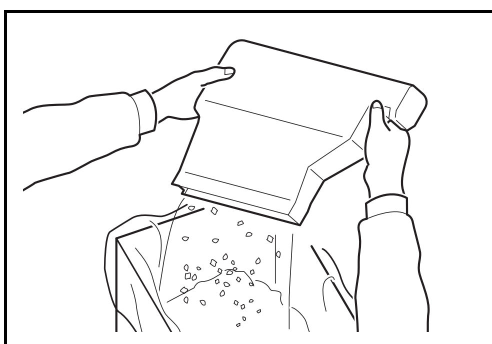


1 前カバー 1 を開けてください。

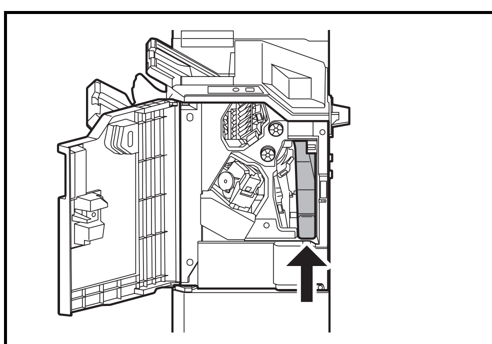


2 パンチくずボックスの取っ手を持って、ボックスを取り外してください。

参考：取り外しの際に、容器の中のパンチくずをこぼさないように注意してください。



3 ボックスの中のパンチくずをゴミ箱などに捨ててください。



4 パンチくずボックスをフィニッシャーのガイドに合わせて挿入してください。

5 前カバー 1 を閉じてください。

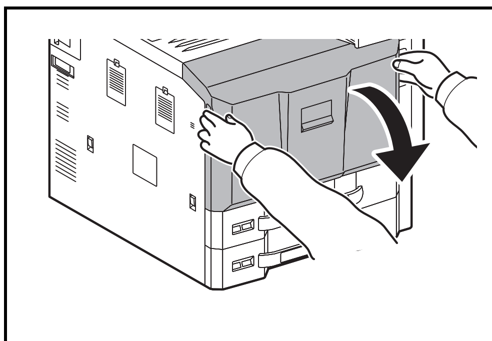
清掃

出力品質を保つため、定期的に本機を清掃します。

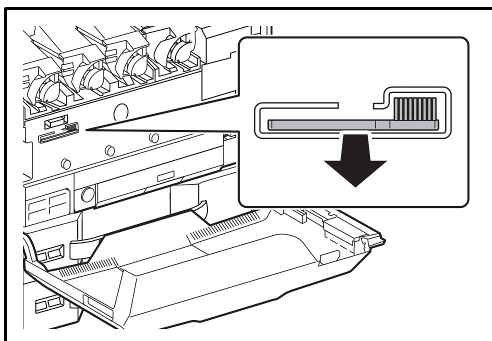
参考：本機の清掃を行うときは、安全上必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

分離針

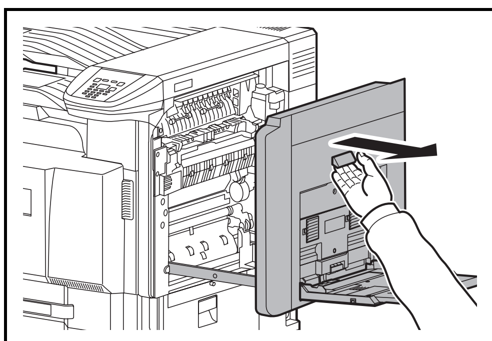
出力品質を保つため、定期的（月 1 回程度）に以下の清掃を行います。



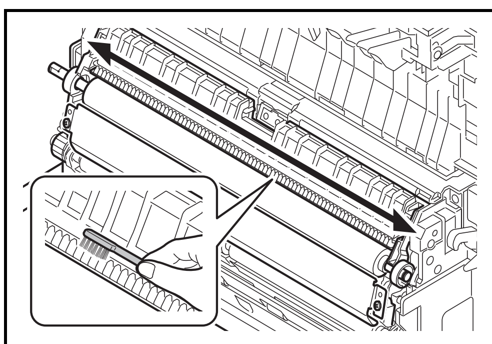
1 前カバーを開けます。



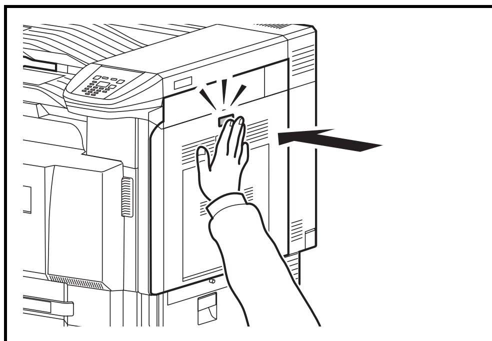
2 清掃ブラシ（青色）を取り外します。



3 右カバー 1 レバーを引き上げ、右カバー 1 を開けます。



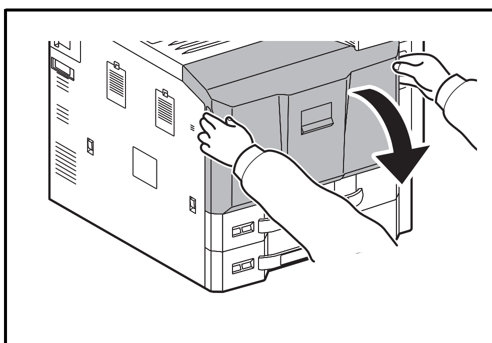
4 図のように、ブラシを分離針に沿って左右に数回動かし、分離針の汚れを取り除きます。



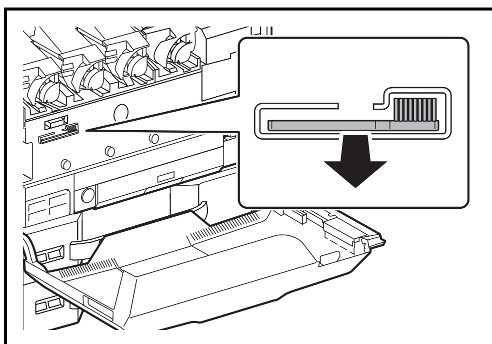
5 右カバー 1 の指定の箇所を押して閉めます。

6 清掃ブラシを戻し、前カバーを閉めます。

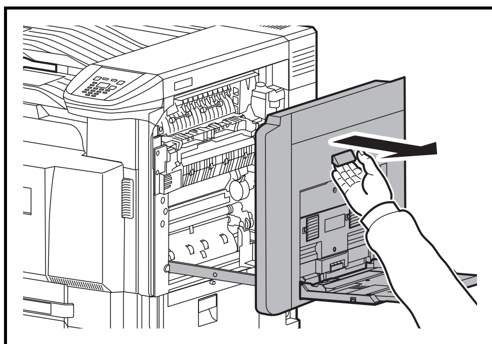
転写ローラー



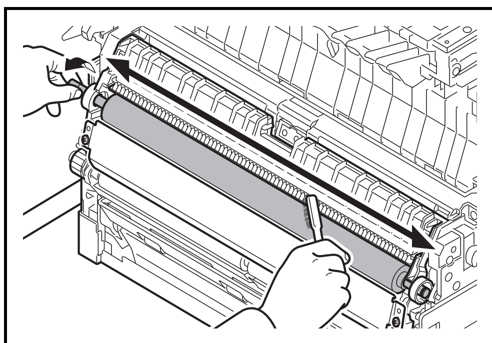
1 前カバーを開けます。



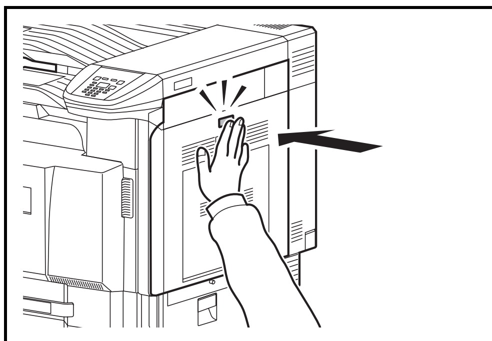
2 清掃ブラシ（青色）を取り外します。



3 右カバー 1 レバーを引き上げ、右カバー 1 を開けます。



4 図のように、左の転写ローラー軸のギアを回して転写ローラーを回転させながら、ブラシをローラーに沿って左右に動かし、転写ローラーの汚れを取り除きます。



5 右カバー１の指定の箇所を押して閉めます。

6 清掃ブラシを戻し、前カバーを閉めます。

8　困ったときは

この章では、トラブルが発生したときの対処方法を説明します。

一般的な問題について

問題と見られる症状の中には、お客様ご自身で解決できるものが少なくありません。ここでは、このような問題に対する処置方法について説明します。プリンターに何らかの問題が発生した場合は、故障とお考えになる前に以下のチェックを行ってみてください。

現象	確認事項	処置	参照ページ
アプリケーションが立ち上がらない。	オートパネルリセットの設定時間が短くありませんか？	オートパネルリセットの設定時間を 30 秒以上に設定してください。	6-91
電源を入れても、画面に何も表示されない。	電源プラグがコンセントに接続されていますか？	電源プラグを、確実にコンセントに接続してください。	—
紙づまりがたびたび起こる。	用紙が正しくセットされていますか？	用紙を正しくセットしなおしてください。	2-24 2-31
	—	用紙をカセットから一度取り出し、用紙のセット方向を前後 180 度変えてください。	
	用紙の種類や保管状態は正しいですか？	用紙をカセットから一度取り出し、裏返してからセットし直してください。	
	用紙がカールしたり、折れやシワがありませんか？	新しい用紙に交換してください。	
	つまった用紙や紙片が本機内部に残っていませんか？	つまった用紙を取り除いてください。	8-16
印刷が開始されない。	電源プラグがコンセントに接続されていますか？	電源プラグを、確実にコンセントに接続してください。	—
	電源が入っていますか？	主電源スイッチを入れてください	—
	プリンターケーブルやネットワークケーブルが、正しく接続されていますか？	プリンターケーブルやネットワークケーブルを確実に接続してください。	—
	プリンターケーブルを接続前に、本体の電源を入れましたか？	プリンターケーブルを接続後に、本体の電源を入れてください。	—
	印刷ジョブが一時中止になっていませんか？	印刷を再開してください。	2-43
USB メモリーで印刷できない。 USB メモリーを認識しない。	USB ホストの設定が、[ブロックする] になっていませんか？	USB ホストの設定を、[ブロックしない] に変更してください。	6-114
	—	USB メモリーが、本機にしっかり接続されているか確認してください。	—
カラートナーがなくなった。	白黒で印刷しますか？	黒トナーがある場合、「カラートナーなし時印刷」の [すべて白黒で印刷] を設定すると、一時的に白黒で印刷できます。	6-89

さらに、次の点を確認してください。

- プリンターに接続しているパソコンを再起動してください。
- 最新バージョンのプリンタードライバーを使用してください。弊社のホームページからダウンロードできます。
  http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp/download/

以上のチェックを行ってみても、問題が解決されない場合は、お買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

印刷品質の問題

印刷品質の問題には、印刷ムラなどさまざまな症状があります。ここではそれぞれの症状に応じた処置の方法を説明します。ここで説明する処置を行っても問題が解決されない場合は、お買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

現象	処置	参照ページ
何も印刷しない。	アプリケーションソフトの設定を確認してください。	―
用紙が 2 枚以上重なってでる。（重送）	用紙を正しくセットしなおしてください。	2-24 2-31
用紙にシワが発生する。	分離針の清掃を行ってください。	7-15
	用紙をカセットから一度取り出し、用紙のセット方向を前後 180 度変えてください。	2-22
	新しい用紙と交換してください。	
用紙にカールが発生する。	用紙をカセットから一度取り出し、用紙のセット方向を前後 180 度変えてください。	2-24 2-31
	新しい用紙と交換してください。	
印刷が全体的にうすい。	新しい用紙に交換してください。	2-24 2-31
	適切な濃度に設定してください。	―
	トナーコンテナーを数回左右に振ってください。	7-2
	トナーコンテナーを交換してください。	
	エコプリントの設定を、［**設定しない**］に切り替えてください。	6-37
	ドラムリフレッシュを実行してください。	6-155
	用紙種類の設定が正しいか確認してください。	6-23 6-25
画像の一部が周期的にうすい、または白いすじが入る。	ドラムリフレッシュを実行してください。	6-155

現象	処置	参照ページ
印刷がぼける。	湿度が適切な環境で使用してください。	
	ドラムリフレッシュを実行してください。	6-155
文字がはっきり印刷されない。	適切な画質を選択してください。	3-3
白地の原稿を読み込んだときに、用紙が全体的に灰色になる。	適切な濃度に設定してください。	—
	カラー調整を実行してください。	6-145
画像に白点が入る。	カラー調整を実行してください。	6-145
用紙の先端や裏側が汚れる。	右カバーを開け、内部がトナーなどで汚れている場合は、乾いた柔らかい布で拭き取ってください。	7-15
印刷位置がズレる。	カセットの用紙幅ガイドの位置を確認してください。	2-24 2-31
色ずれが起こる。	カラー調整を実行してください。	6-145
	カラー印刷位置補正を実行してください。	6-146

現象	処置	参照ページ
印刷で思ったとおりの色がでない。	カラーコピー専用紙をセットしてください。	—
	カラー調整を実行してください。	6-145
	プリンタードライバーでカラーの調整をしてください。	3-3

8

エラーメッセージ

次の表では、お客様で対処可能なメンテナンスメッセージを挙げています。

「故障が発生しました。サービス担当者に連絡してください。」や**「主電源スイッチを入れ直してください。」**やが表示された場合、電源を入れ直して復帰するかご確認ください。改善されない場合、プリンターの電源を切り、電源コードをコンセントから抜いてお買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

メッセージとともにブザーが鳴る場合もあります。ブザーを止めるには、**キャンセル**キーを押してください。

エラーメッセージ	処置
###### で 紙づまり です。	紙づまりが起こりました。紙づまりの場所は、「#...#」に表示されます。詳しくは 8-16 ページの**紙づまりの処置**を参照してください。
ID が違います。	プライベートプリント / ジョブ保留モードで印刷する時に、入力したアクセスコードと設定したアクセスコードが違います。正しいアクセスコードを確認してください。詳しくは、4-37 ページの**「個人 / ジョブ保留」（プライベートプリント / ジョブ保留モード）**を参照してください。
IPv6 ｱﾄﾞﾚｽを [ ] で 囲んでください。	ホスト名に入力された IPv6 アドレスが［］で囲まれていません。例のように IPv6 アドレスを囲んで入力してください。 (例 .[ae3:9a0:cd05:b1d2:28a:1fc0:a1:10ae]:140)
KPDL ｴﾗｰです。 [OK] を押して ください。	KPDL（PostScript Level 3 互換のページ記述言語）のエラーです。印刷を再開するために OK キーを押します。印刷を中止する場合は、**キャンセル**キーを押します。エラー後自動継続がオンのときは、一定時間が経つと、自動的に印刷を開始します。モード選択メニューから［**KPDL エラーレポート**］を選択し、オンにするとエラーレポートが出力されます。詳しくは、6-35 ページの**「KPDL エラーレポート」（KPDL エラーレポートの設定）**を参照してください。
USB ﾒﾓﾘｴﾗｰです。 [OK] を押して ください。 ＊＊	USB メモリーにエラーが発生しました。ジョブは中止されます。OK キーを押してください。 可能性のあるエラーコードは以下になります。 01：一度に保存できるデータ容量を超えています。システムを再起動、または電源を OFF/ON してください。エラーが解消されない場合はファイルを分割してください。それでも解消されない場合は USB メモリーが本機の仕様に適していません。本機で［**フォーマット**］を実行してください。フォーマットできない場合は USB メモリー壊れています。適応する USB メモリーを接続してください。

エラーメッセージ	処置
ｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄが検出 できませんでした。	オプションのワイヤレスネットワークに接続できませんでした。ワイヤレスネットワークの設定を確認してください。詳しくは、6-59 ページのワイヤレスネットワーク（ワイヤレスネットワークの設定）を参照してください。
ｴﾗｰが発生しました。 主電源ｽｲｯﾁを 入れ直してください。 ####	主電源スイッチをいったんオフにし、再度オンにしてください。何度も発生するときは、メッセージディスプレイに表示されているエラーコードを書きとめ、サービス担当者にご連絡ください。
同じ名前の文書が あります。 ｺﾋﾟｰできません。	ファイル名が重複するため、コピーできません。同じファイル名のデータを削除してから、コピーしてください。
お待ちください。 温度調整中です。	品質保持のため、機械が調整モードに入っています。しばらくお待ちください。
お待ちください。 ｶﾗｰ調整中です。	品質保持のため、機械が調整モードに入っています。しばらくお待ちください。
お待ちください。 清掃中です。	品質保持のため、機械が調整モードに入っています。しばらくお待ちください。
お待ちください。 ﾄﾅｰ補給中です。	品質保持のため、機械が調整モードに入っています。しばらくお待ちください。

エラーメッセージ	処置
カセット#が抜けています。	給紙カセットが入っていません。表示された番号の給紙カセットを正しく入れてください。
カセット#の用紙なし。	給紙元の用紙がなくなりました。給紙元（給紙カセット、手差しトレイまたはオプションのペーパーフィーダー）に、要求された用紙を補給してください。 プリンターの状態を示すメッセージ（「**待機中です。**」、「**お待ちください。**」、「**データ処理中です。**」）が交互に表示されます。（印刷枚数を 2 枚以上に設定している場合、「**データ処理中です。**」は、交互表示されません。）
カセット#を確認して ください。	表示された給紙元（給紙カセットまたはオプションのペーパーフィーダー）のカセットを引き出し、用紙のセット状態を確認してください。
機器管理者権限が 必要です。	設定を変更するには、機器管理者の権限でログインする必要があります。
給紙元の選択 : 01 A5 ボンド紙 02 A5 普通紙 03 A4 ラベル紙	印刷データと一致した給紙カセット内（用紙サイズ、用紙種類）に用紙が無いとき、この代用給紙のメッセージで代わりに使用する給紙カセットを指定できます。違う給紙元から印刷をしたい場合は、6-30 ページの「**給紙元**」（**給紙元の選択**）を参照してください。
故障が発生しました。 サービス担当者に 連絡してください。	本機内部で異常が発生しています。メッセージディスプレイに表示されているエラーコードを書きとめてください。主電源スイッチを切ってから電源プラグを抜き、サービス担当者にご連絡ください。
このジョブは 実行できません。 認可設定で使用が 禁止されています。	認可設定で制限されている場合に表示されます。認可設定を変更するか、6-139 ページの「**詳細 / 編集**」（**登録済部門の設定確認・編集**）を参照してください。

エラーメッセージ	処置
この部門ｺｰﾄﾞはすでに 登録されています。	この部門コードはすでに登録されています。別の部門コードを登録してください。
このﾕｰｻﾞｰ名はすでに 登録されています。	ログインユーザー名はすでに登録されています。別のログインユーザー名を登録してください。
このﾕｰｻﾞｰ名は 登録されていません。	入力されたログインユーザー名が登録されていないか、または間違っています。ログインユーザー名を確認してください。
この用紙は両面印刷 できません。	両面印刷可能な用紙を選択してください。 OK キーを押すと、両面印刷せずに現在の用紙で印刷できます。
最大登録数を 超えました。 追加できません。	部門管理の登録件数が 100 件を超えたので登録できません。
最大登録数を 超えました。これ以上 追加できません。	ボックスの容量がいっぱいになりました。ファイルを削除するか、ボックスの容量を変更してください。詳しくは、4-4 ページのユーザーボックスの操作（ボックスの作成／編集／削除）を参照してください。
ｻｲﾄﾞﾌｨｰﾀﾞｰを確認 してください。 ｻｲﾄﾞﾌｨｰﾀﾞｰをｾｯﾄ してください。	サイドフィーダーが正しくセットされていません。サイドフィーダーをセットしてください。

8

エラーメッセージ	処置
指定外のﾄﾅｰが 装着されています。PC [C][M][Y][K]	本体仕向け地と一致したトナーを使用してください。
指定外のﾄﾅｰです。 [ﾍﾙﾌﾟ] を押して ください。	純正品以外のトナーコンテナーに起因する不具合は責任を負いかねます。 純正品トナーコンテナーへの交換をお勧めいたします。 装着中のトナーコンテナーを使い続ける場合は、OK キーと**キャンセル**キーを同時に 3 秒以上押すことで印刷を継続いたします。
使用中のため取り外す ことができません。	USB メモリー使用中に、取り外しメニューを実行した場合に表示されます。1、2 秒表示された後、直前の表示に戻ります。
使用を禁止しました。 ﾛｸﾞｲﾝできません。	連続して規定回数以上ログインに失敗したため、ログインできません。システム管理者に連絡してください。
ｼﾞｮﾌﾞが保存できません [OK] を押して ください。	ジョブボックス機能を使った印刷時に、ハードディスクの容量が不足しているため、印刷できませんでした。OK キーを押すと、エラーレポートを出力し、印刷可能な状態に戻ります。
ｼﾞｮﾌﾞｾﾊﾟﾚｰﾀｰﾄﾚｲが 用紙ｵｰﾊﾞｰです。	用紙を取り除いてください。印刷が再開されます。
ステープル針づまりです。	ステープルの針づまりが発生すると、印刷が停止し、ガイダンスがタッチパネルに表示されます。電源を入れたまま、ガイダンスに従って取り除いてください。

エラーメッセージ	処置
ｾｷｭﾘﾃｨｰﾚﾍﾞﾙが低いです	セキュリティーレベルが低いを選択している場合に表示されます。
接続できません。	オプションのネットワークに接続できませんでした。ネットワークの設定を確認してください。詳しくは、6-57 ページの **「オプションネットワーク」（オプションネットワークの設定）** を参照してください。
中止中です。	データのキャンセル中に表示されます。
手差しﾄﾚｲに用紙を 補給してください。 ↓　↑ 用紙ｻｲｽﾞ設定と使用 している用紙のｻｲｽﾞ を合わせてください。	手差しトレイにセットされている用紙のサイズと設定された用紙サイズが違います。用紙サイズを確認してください。
手差しﾄﾚｲの用紙なし。	給紙元の用紙がなくなりました。給紙元（給紙カセット、手差しトレイまたはオプションのペーパーフィーダー）に、要求された用紙を補給してください。 プリンターの状態を示すメッセージ（**「待機中です。」**、**「お待ちください。」**、**「データ処理中です。」**）が交互に表示されます。（印刷枚数を 2 枚以上に設定している場合、**「データ処理中です。」**は、交互表示されません。）
ﾄﾅｰが少なくなりました ↓　↑ [C][M][Y][K]	2 つのメッセージが交互に表示されます。表示されたの色のトナー（[C] シアン、[M] マゼンタ、[Y] イエロー、[K] ブラック）が少なくなりました。早めに新しいトナーコンテナーを準備してください。詳しくは、7-2 ページの**トナーコンテナの交換**を参照してください。

8

エラーメッセージ	処置
ﾄﾅｰ交換してください [C][M][Y][K] ﾌﾟﾘﾝﾀｰ清掃してください	当社指定のトナーコンテナーに交換してください。 **参考**：カラートナーがなくなっても黒トナーが残っている場合は、「**カラートナーなし時印刷**」の [**すべて白黒で印刷**] を設定すると、一時的に白黒で印刷できます。
中折りﾕﾆｯﾄを ｾｯﾄしてください。	中折りトレイをセットしてください。
中折りﾕﾆｯﾄを 閉じてください。	中折りユニットを押し込んでください。
認証ｻｰﾊﾞｰに 接続できません。 ｻｰﾊﾞｰとの接続状況を 確認してください。	OK キーを押し、以下を確認してください。 • 認証サーバーへの登録は正しく行われていますか？ • 認証サーバーのパスとパソコン名は正しいですか？ • ネットワークは正しく接続されていますか？ 詳しくは、6-123 ページの**ネットワーク認証設定（ネットワーク認証設定）**を参照してください。
ﾈｯﾄﾜｰｸﾕｰｻﾞｰ情報を取得 できませんでした。	ネットワーク認証中、ユーザー情報を取得するときにエラーが発生しました。再度ログインしてください。
ﾊｰﾄﾞﾃﾞｨｽｸｴﾗｰです。 [OK] を押して ください。 ＊＊	ハードディスクでエラーが発生しました。ジョブは中止されます。OK キーを押してください。 可能性のあるエラーコードは以下になります。 01：一度に保存できるデータ容量を超えています。システムを再起動、または電源を OFF/ON してください。エラーが解消されない場合はファイルを分割してください。それでも解消されない場合はハードディスクが壊れています。[**HDD 初期化**] を実行してください。 04：ハードディスク上の空き容量が足りません。データを移動する、または不要なデータを削除してください。

エラーメッセージ	処置
廃棄ﾄﾅｰﾎﾞｯｸｽを 確認してください。	廃棄トナーボックスが正しくセットされていません。廃棄トナーボックスを正しくセットしてください。
ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞが 違います。	正しいパスワードを入力してください。
針を補給して ください。	1,000 枚フィニッシャーに針を補給してください。詳しくは、7-8 ページのステープル針の補充を参照してください。
ﾊﾟﾝﾁくずﾎﾞｯｸｽを ｾｯﾄしてください。	ドキュメントフィニッシャー のパンチくずボックスが正しく装着されていません。　パンチくずボックスを確実に装着してください。詳しくは、7-13 ページのパンチくずの回収（オプション）を参照してください。
ﾌｨﾆｯｼｬｰﾄﾚｲ # が 用紙ｵｰﾊﾞｰです。	用紙を取り除いてください。印刷が再開されます。
ﾌｨﾆｯｼｬｰ左ﾄﾚｲが 用紙ｵｰﾊﾞｰです。	用紙を取り除いてください。印刷が再開されます。
複数のｱｸｾｽﾎﾟｲﾝﾄが 有効になっているため 接続できません。	オプションのワイヤレスネットワークで複数のアクセスポイントが検出されました。 ワイヤレスネットワークの設定を確認してください。詳しくは、6-59 ページのワイヤレスネットワーク（ワイヤレスネットワークの設定）を参照してください。

8

エラーメッセージ	処置
部門管理設定ｴﾗｰです。 [OK] を押して ください。	部門管理機能がオンの状態で、部門管理の設定や部門の登録、削除が失敗した場合に表示されます。OK キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。
部門管理で禁止されて います。[OK] を 押してください。	部門管理機能がオンの状態で、部門ごとに設定された印刷の制限方法が印刷禁止の時、印刷しようとした場合に表示されます。OK キーを押すと印刷可能な状態に戻ります。詳しくは、6-134 ページの「部門管理設定」(部門管理設定) を参照してください。
部門管理の制限を 超えました。[OK] を 押してください。	部門管理で設定されている制限枚数に達したため、これ以上印刷できません。このジョブは中止されます。OK キーを押してください。
部門ｺｰﾄﾞが 違います。	部門コードが一致しないため、登録している部門コードを確認してください。 詳しくは、6-134 ページの「部門管理設定」(部門管理設定) を参照ください。
部門ｺｰﾄﾞが違います。 [OK] を押して ください。	• 部門管理機能がオンの状態で、送信された印刷ジョブに部門指定がされていなかった場合や、指定された部門が登録されていなかった(誤った部門が指定されていた)場合に表示されます。OKキーを押すと印刷可能な状態に戻ります。 • 部門管理メニュー内の出力時に、入力した部門コードが違います。正しい部門コードを確認してください。詳しくは、6-134ページの「部門管理設定」(部門管理設定)を参照してください。
ﾌﾟﾘﾝﾄｵｰﾊﾞｰﾗﾝです。	メモリーへの展開遅れが発生すると表示されます。OK キーを押すと、印刷可能な状態に戻ります。
ﾎﾞｯｸｽの容量制限を 超えました。	ボックスの容量を超えました。ファイルを削除するかボックスの容量変更してください。詳しくは、4-4 ページのユーザーボックスの操作(ボックスの作成／編集／削除) を参照してください。

エラーメッセージ	処置
ﾒｰﾙﾎﾞｯｸｽﾄﾚｲ＃が 用紙ｵｰﾊﾞｰです。	用紙を取り除いてください。印刷が再開されます。
ﾒｲﾝﾄﾚｲの用紙が いっぱいです。 用紙を取り除いて ください。	用紙を取り除いてください。印刷が再開されます。
ﾒﾓﾘｰｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰです。	メモリー不足のため、処理できません。[OK] のみ表示されている場合は OK キーを押してください。このジョブは中止されます。
ﾒﾓﾘｰｵｰﾊﾞｰﾌﾛｰです。 一部印刷されないﾍﾟｰｼﾞ があります。	プリンターのメモリーが不足しています。ステータスページを印刷すると、現在のメモリー量を確認できます。 メモリーを増設してください。印刷を再開するには OK キーを押します。印刷を中止する場合は、**キャンセル**キーを押します。エラー後自動継続がオンの場合は、一定時間が経つと自動的に印刷を開始します。詳しくは、6-93 ページの**エラー後自動継続（エラー後自動継続の設定）**を参照してください。
ﾕﾆｯﾄ＃に針を 補給してください。	4,000 枚フィニッシャーのステープルカートリッジホルダー＃に針を補給してください。詳しくは、7-8 ページの**ステープル針の補充**を参照してください。
ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名または ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞが違います。	正しいユーザー名 またはパスワードを入力してください。
ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名または ﾊﾟｽﾜｰﾄﾞが違います。 ｼﾞｮﾌﾞを中止します。	正しいユーザー名 またはパスワードを入力してください。

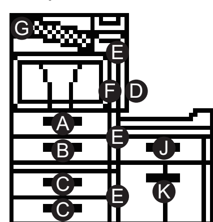
8

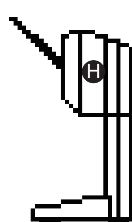
紙づまりの処置

用紙がプリンター内でつまったときや、用紙が給紙カセットより給紙されなかったときなどにはプリンターは停止し、紙づまりのメッセージと紙づまり発生位置を表示します。つまった用紙を取り除くと通常の状態に戻り、印刷が再開します。

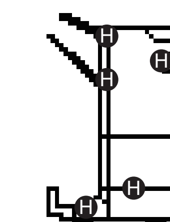
紙づまりのメッセージが表示された場合、プリンターはオフラインになります。

メッセージと紙づまり位置の詳細は次のとおりです。参照ページを参照して、つまった用紙を取り除いてください。

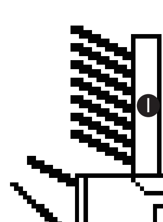




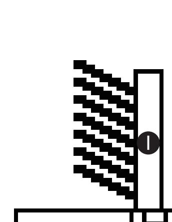
1,000 枚
フィニッシャー



4,000 枚
フィニッシャー



メールボックス
（4,000 枚フィニッシャーに装着時）



メールボックス
（本機に装着時）

紙詰まりメッセージ	紙づまりの発生位置	内容	参照ページ
ｶｾｯﾄ 1 で 紙づまり です。 [ﾍﾙﾌﾟ]	A	**カセット 1** で紙づまりを起こしています。	8-19 ページ
ｶｾｯﾄ 2 で 紙づまり です。 [ﾍﾙﾌﾟ]	B	**カセット 2** で紙づまりを起こしています。	8-20 ページ
ｶｾｯﾄ 3（4）で 紙づまり です。 [ﾍﾙﾌﾟ]	C	**カセット（3、4）**で紙づまりを起こしています。	8-21 ページ
手差しﾄﾚｲで 紙づまり です。 [ﾍﾙﾌﾟ]	D	**手差しトレイ**または**プリンター内部**で紙づまりを起こしています。	8-24 ページ

紙詰まりメッセージ	紙づまりの発生位置	内容	参照ページ
右カバ゛－1(3､4)で 紙づまり です。 [ヘルプ]	E	**右カバー**（1、3、4）で紙づまりを起こしています。	8-25 ページ
両面ﾕﾆｯﾄで 紙づまり です。 [ヘルプ]	F	**両面ユニット**または**プリンター内部**で紙づまりを起こしています。	8-28 ページ 8-29 ページ
中継搬送ﾕﾆｯﾄ で紙づまり です。 [ヘルプ]	G	**中継搬送ユニット（オプション）**で紙づまりを起こしています。	8-31 ページ
ﾌｨﾆｯｼｬｰで 紙づまり です。 [ヘルプ] ﾌｨﾆｯｼｬｰで 紙づまり です。 [ヘルプ]	H	**ドキュメントフィニッシャー（オプション）**で紙づまりを起こしています。	8-31 ページ 8-33 ページ 8-38 ページ
ﾒｰﾙﾎﾞｯｸｽで 紙づまり です。 [ヘルプ] ﾒｰﾙﾎﾞｯｸｽで 紙づまり です。 [ヘルプ]	I	**メールボックス（オプション）**で紙づまりを起こしています。	8-36 ページ

紙詰まりメッセージ	紙づまりの発生位置	内容	参照ページ
カセット 5 で 紙づまり です。 [ヘルプ]	J	カセット 5（オプション）で紙づまりを起こしています。	8-40 ページ
カセット 6（7）で 紙づまり です。 [ヘルプ]	K	カセット（6、7）（オプション）で紙づまりを起こしています。	8-43 ページ

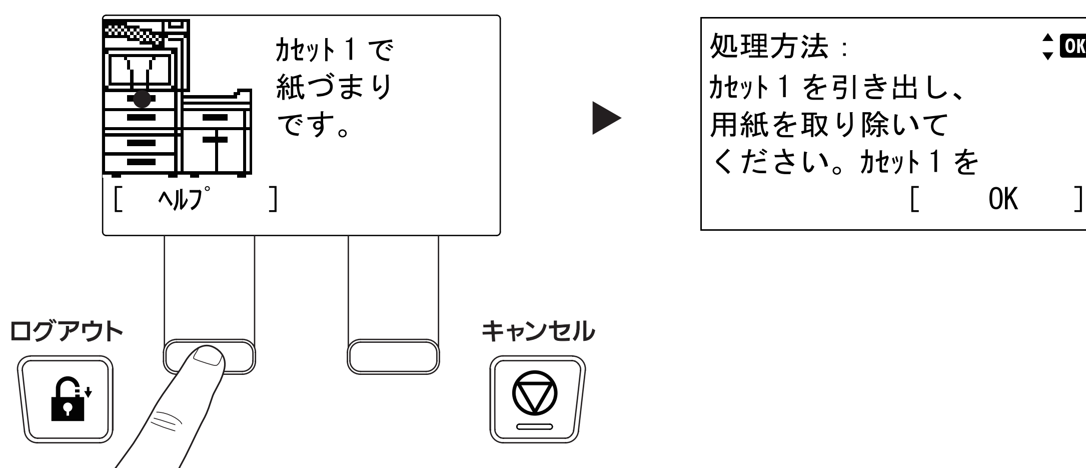
紙づまりについて

紙づまりがしばしば起こる場合は、用紙の仕様が本機に合っていない可能性が考えられますので、用紙の種類を変えてみてください。用紙の仕様については**付録 -16 ページの用紙について**を参照してください。用紙を変えて試してみても、紙づまりがしばしば起こる場合は、プリンターに何らかの問題がある場合が考えられますので、お買い求めの京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社正規特約店、または弊社お客様相談窓口にご連絡ください。電話番号は最終ページを参照してください。

重要 : つまった用紙を取り除く際は、本体内に紙片を残さないよう注意してください。

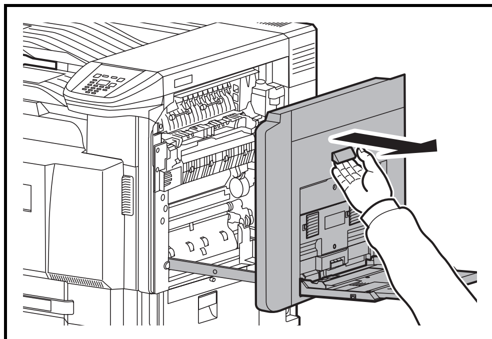
オンラインヘルプメッセージ

本機はオンラインヘルプメッセージ機能により、紙づまりの処理方法がメッセージディスプレイに表示されます。紙づまりのメッセージが表示された場合は、**[ヘルプ]（左セレクト）**キーを押してください。
オンラインヘルプメッセージは▽キーで次の手順のメッセージが表示され、△キーで前の手順に戻ります。OK キーを押すと、ヘルプメッセージは終了します。
紙づまりの際はオンラインヘルプメッセージを利用して、用紙を取り除くことができます。

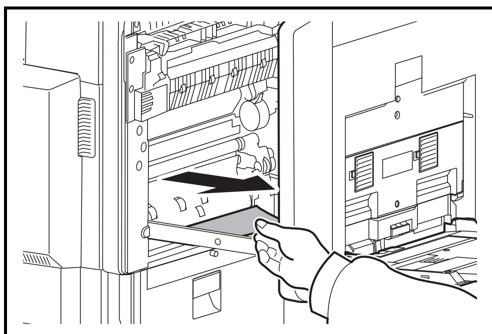


カセット 1

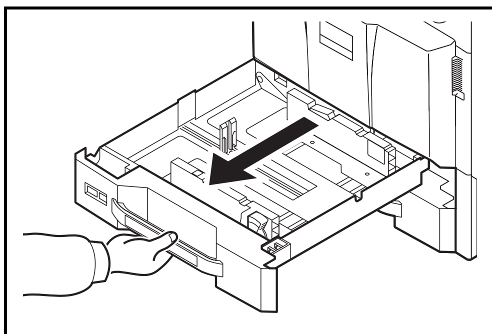
カセット 1 で紙づまりが発生したときは、次の手順で用紙を取り除きます。



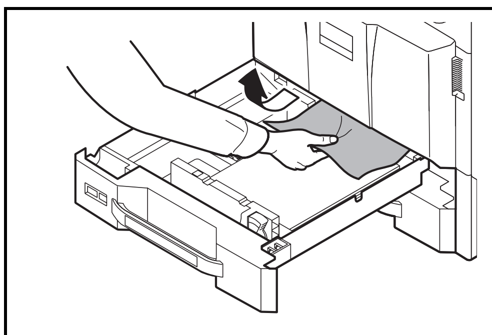
1 右カバー 1 レバーを引き上げ、右カバー 1 を開けます。



2 つまっている用紙があれば取り除きます。

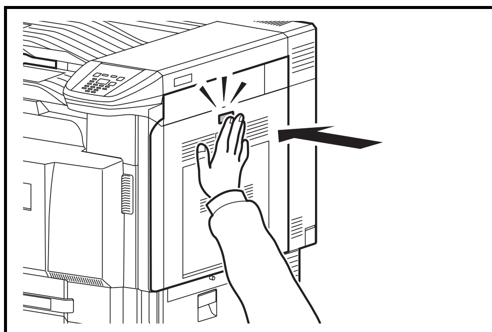


3 カセット 1 を引き出します。



4 つまっている用紙があれば取り除きます。

用紙が破れた場合は、紙片が残らないようにすべて取り除きます。

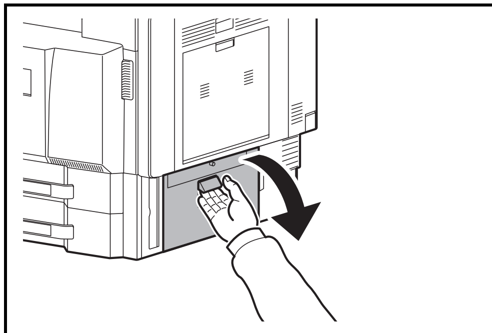


5 カセット 1 を元どおり、確実に押し込みます。

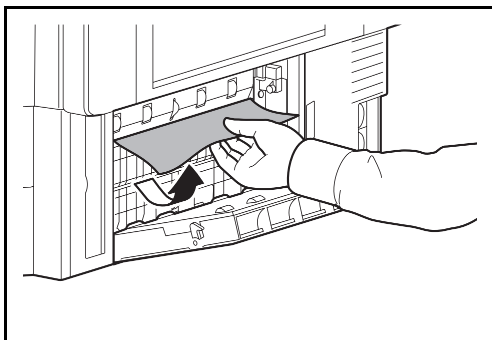
6 指定の箇所を押して、右カバー 1 を閉めます。

カセット 2

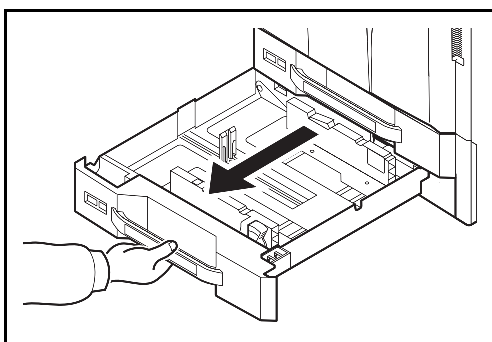
カセット 2 で紙づまりが発生したときは、次の手順で用紙を取り除きます。



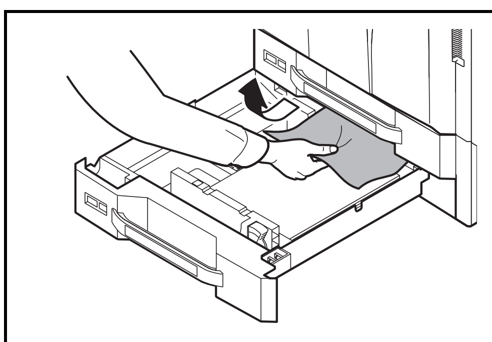
1 右カバー 3 を開けます。



2 つまっている用紙があれば取り除きます。



3 カセット 2 を引き出します。



4 つまっている用紙があれば取り除きます。

用紙が破れた場合は、紙片が残らないようにすべて取り除きます。

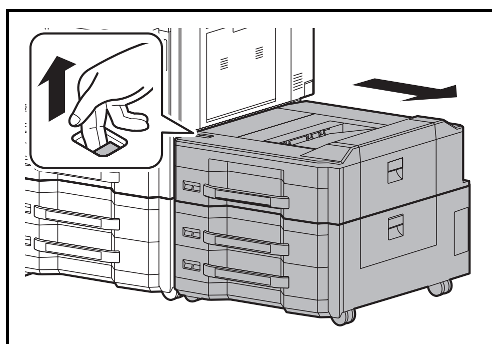
5 カセット 2 を元どおり、確実に押し込みます。

6 右カバー 3 を閉めます。

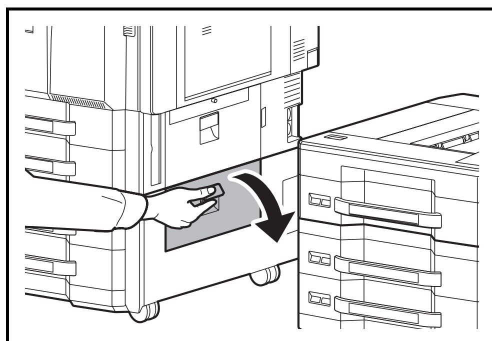
カセット 3、4（オプション）

オプションのペーパーフィーダーを使用している際に、カセット 3 または 4 で紙づまりが発生したときは、次の手順で用紙を取り除きます。

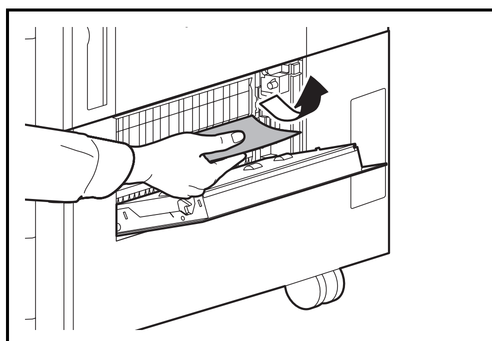
ペーパーフィーダー（550 枚 ×2）の場合



1 オプションのサイドフィーダーを使用している場合は解除レバーを引いて本機からサイドフィーダーを引き離してください。

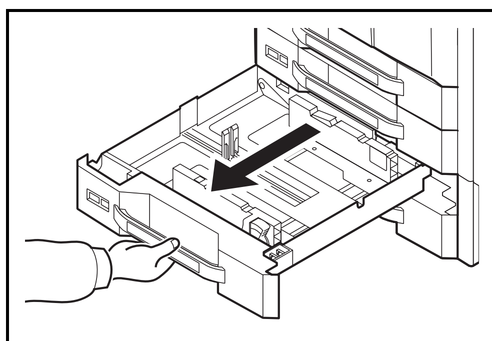


2 右カバー 4 を開けます。

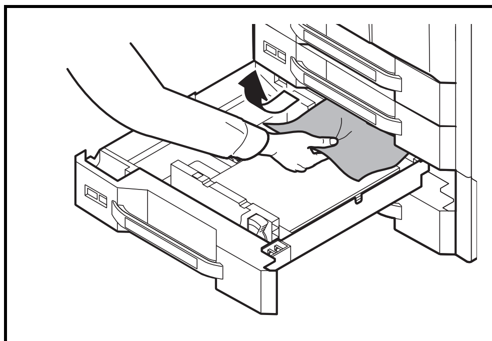


3 つまっている用紙があれば取り除きます。

用紙が破れた場合は、紙片が残らないようにすべて取り除きます。



4 使用していたカセットを引き出します。

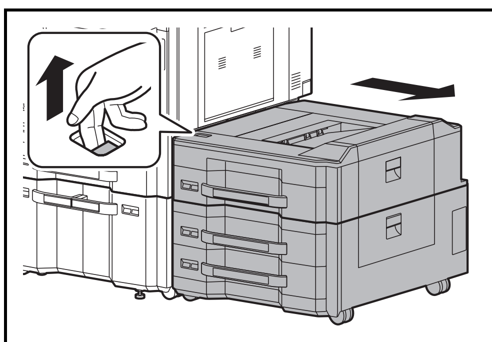


5 つまっている用紙があれば取り除きます。

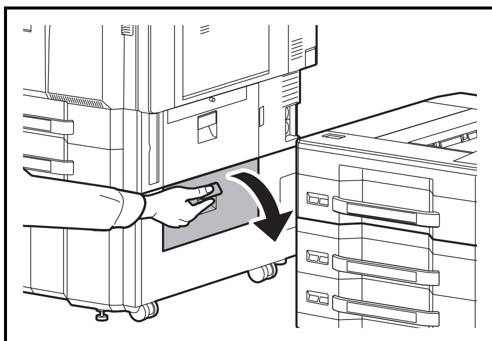
6 カセットを元どおり、確実に押し込みます。

7 右カバー 4 を閉めます。

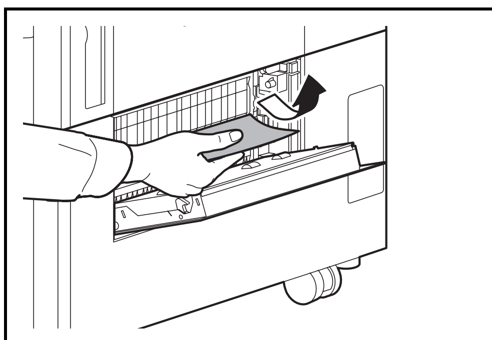
大容量フィーダー（1,750 枚 ×2）の場合



1 オプションのサイドフィーダーを使用している場合は、解除レバーを引いて本機からサイドフィーダーを引き離してください。

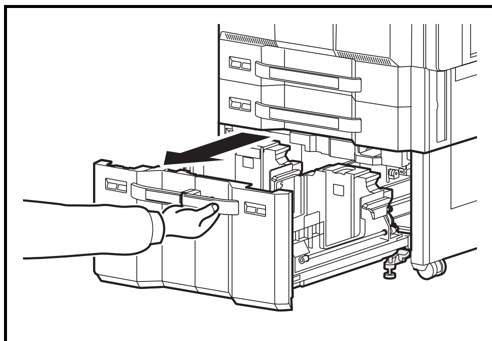


2 右カバー 4 を開けます。

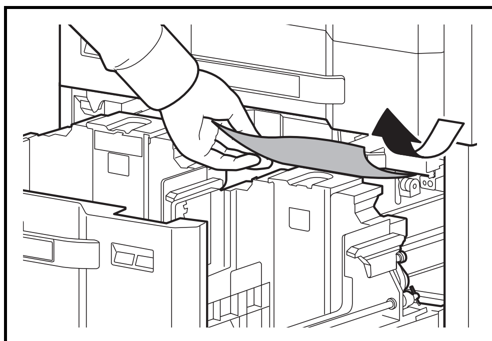


3 つまっている用紙があれば取り除きます。

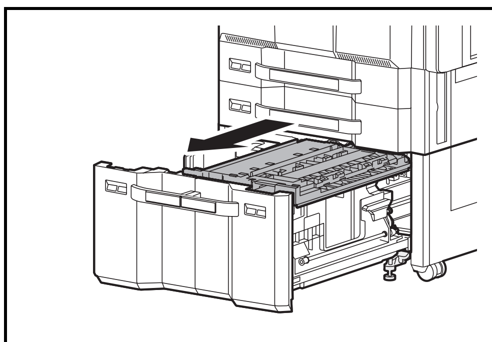
用紙が破れた場合は、紙片が残らないようにすべて取り除きます。



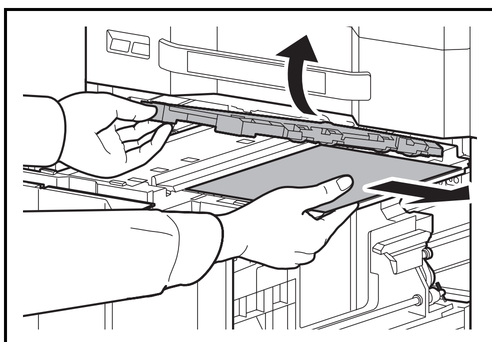
4 カセット 3 および 4 を引き出します。



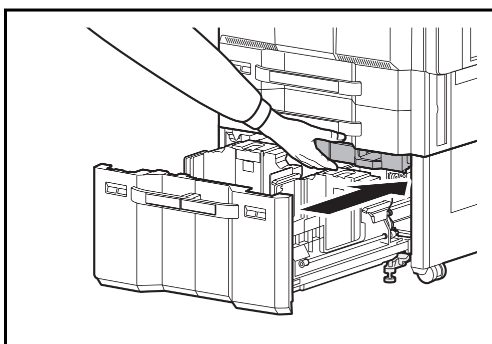
5 つまっている用紙があれば取り除きます。



6 給紙ユニット（B1）を引き出してください。



7 給紙ユニットカバー（B2）を開いて、つまっている用紙を取り除いてください。



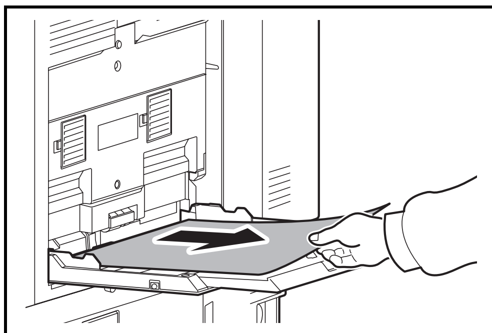
8 給紙ユニットカバー（B2）を閉じて、給紙ユニットを確実に押し込んでください。

9 カセットを元どおり、確実に押し込んでください。

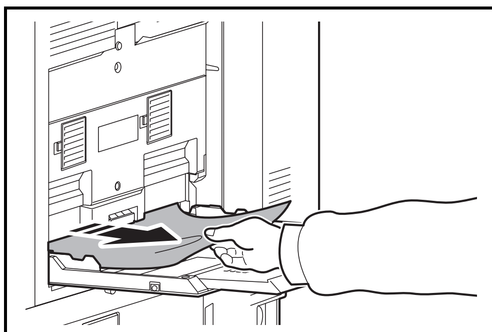
10 右カバー 4 を閉じてください。

手差しトレイ

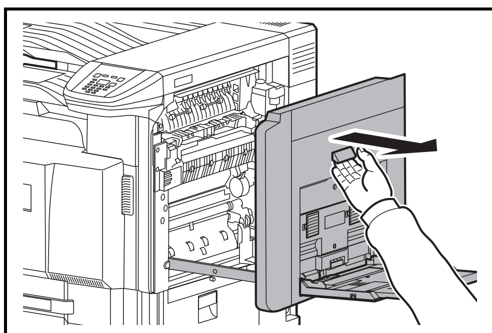
手差しトレイで紙づまりが発生したときは、次の手順で用紙を取り除きます。



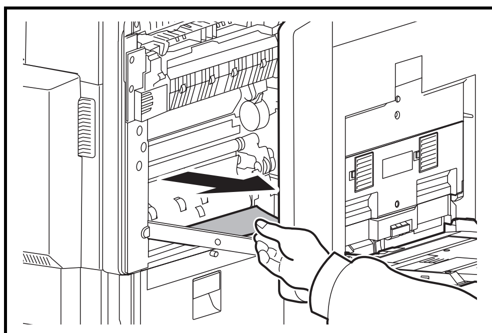
1 手差しトレイの用紙を取り除きます。



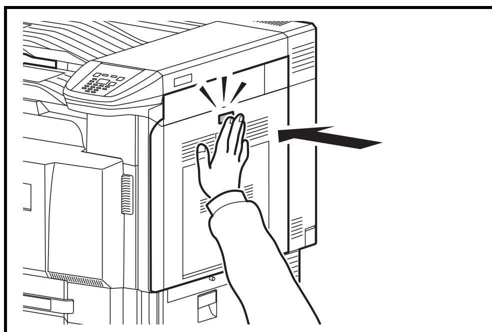
2 用紙が内部につまっている場合は、用紙を取り除きます。



3 右カバー 1 レバーを引き上げ、右カバー 1 を開けます。



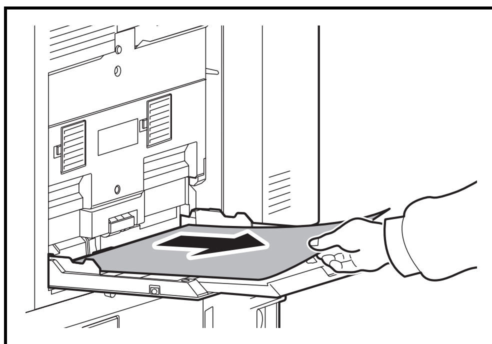
4 つまっている用紙があれば取り除きます。
用紙が破れた場合は、紙片が残らないようにすべて取り除きます。



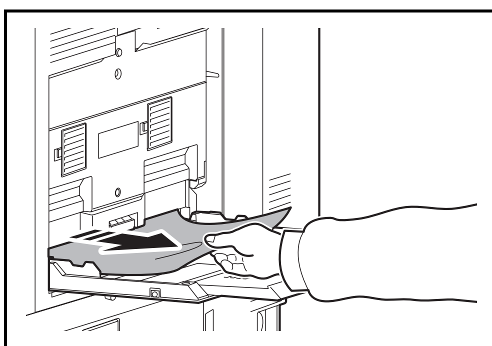
5 指定の箇所を押して、右カバー 1 を閉めます。

右カバー 1、3、4

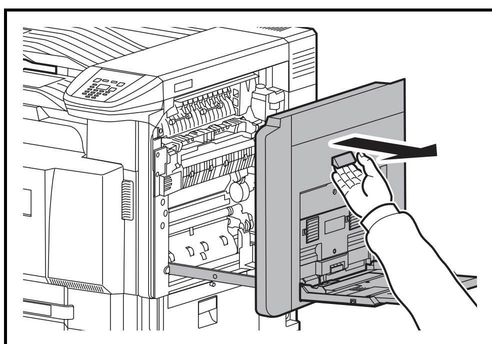
オプションのペーパーフィーダーを使用している場合に、右カバー 1、3、または 4 で紙づまりが発生したときは、次の手順で用紙を取り除きます。



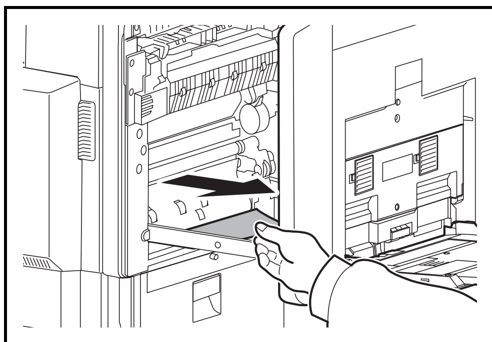
1 手差しトレイの用紙を取り除きます。



2 用紙が内部につまっている場合は、用紙を取り除きます。

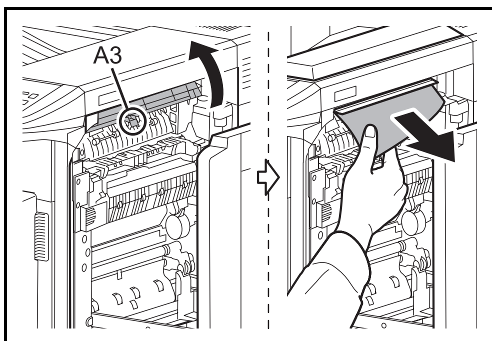


3 用紙がつまった右カバーを開けます。



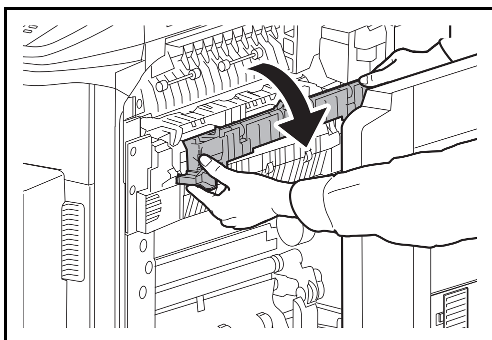
4 つまっている用紙があれば取り除きます。

用紙が破れた場合は、紙片が残らないようにすべて取り除きます。



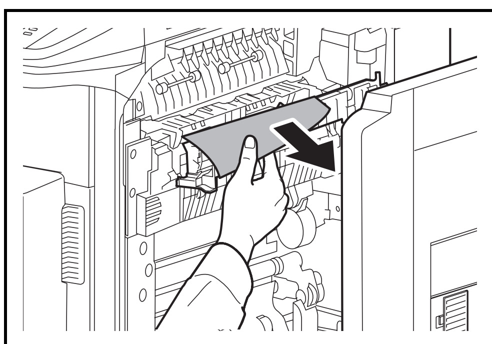
5 搬送ガイド（A3）を開けて、つまっている紙を取り除いてください。

6 搬送ガイド（A3）を閉じます。



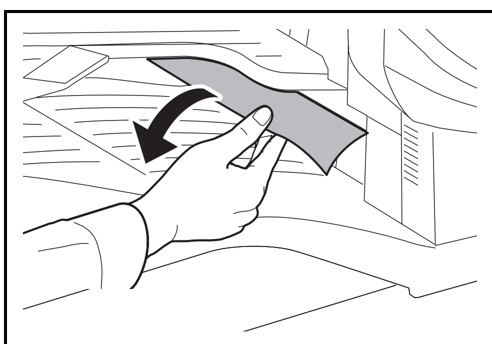
7 定着カバーを開けます。

参考：本製品本体内部の定着部は高温です。火傷のおそれがありますので取り扱いにご注意ください。

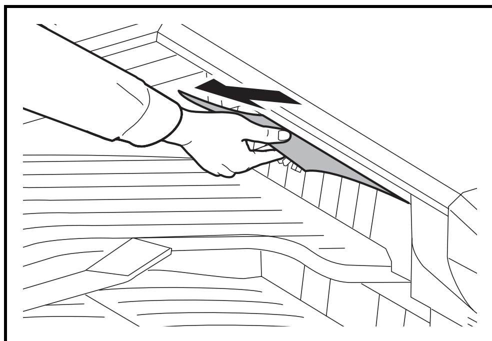


8 つまっている用紙があれば取り除きます。

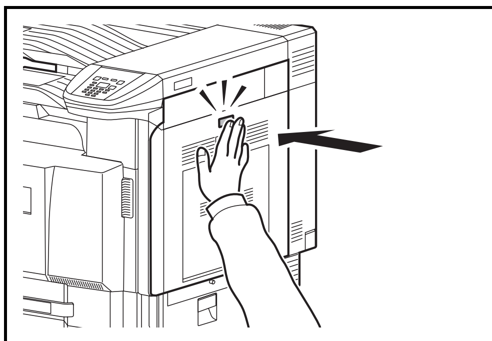
用紙が破れた場合は、紙片が残らないようにすべて取り除きます。



9 つまっている用紙が排紙口から見える場合は、手前に引いて取り除きます。



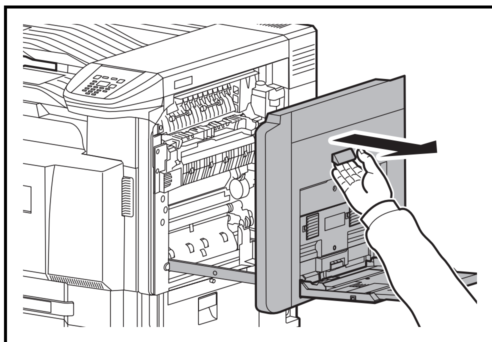
10 ドキュメントフィニッシャーを装着している場合は、8-31 ページの手順を行って、中継ユニットにつまった用紙を取り除いてください。



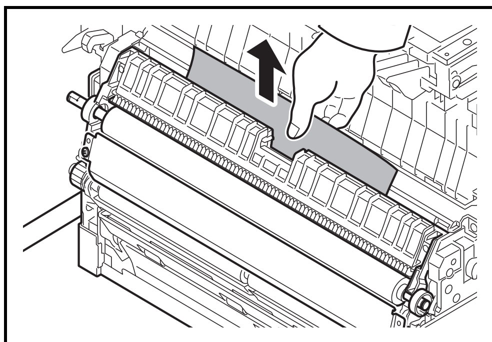
11 定着カバーを元に戻し、指定の箇所を押して、右カバー 1 を閉めます。

両面ユニット

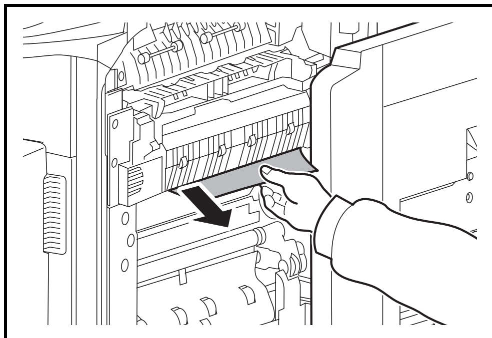
両面ユニットで紙づまりが発生したときは、次の手順で用紙を取り除きます。

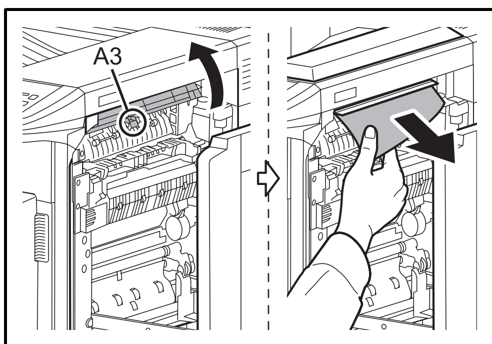


1 右カバー 1 レバーを引き上げ、右カバー 1 を開けます。

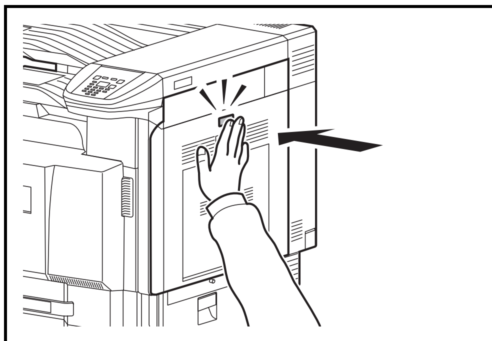


2 つまっている用紙があれば取り除きます。





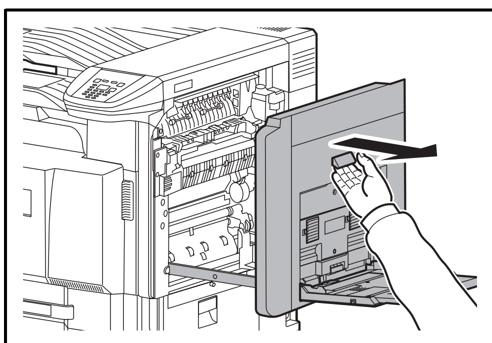
3 搬送ガイド（A3）を開けて、つまっている紙を取り除いてください。



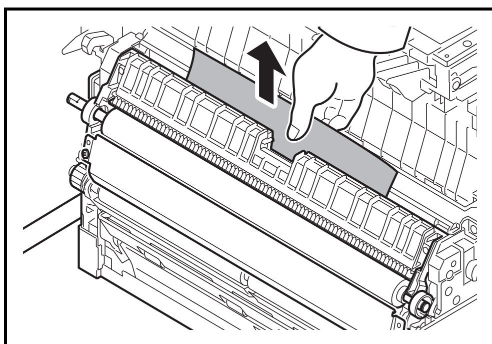
4 搬送ガイド（A3）を元に戻し、指定の箇所を押して、右カバー 1 を閉めます。

両面ユニットおよびカセット 1

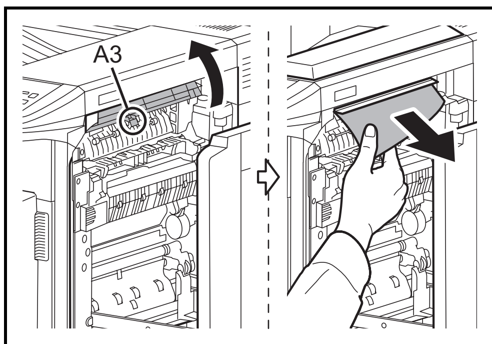
両面ユニットおよびカセット 1 で紙づまりが発生したときは、次の手順で用紙を取り除きます。



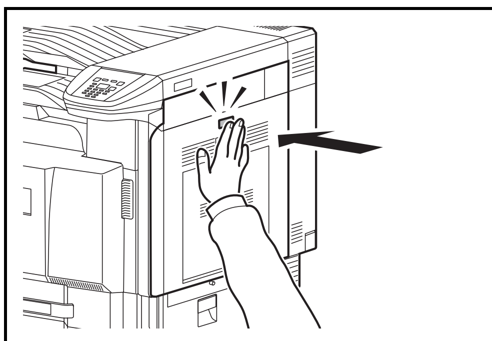
1 右カバー 1 レバーを引き上げ、右カバー 1 を開けます。



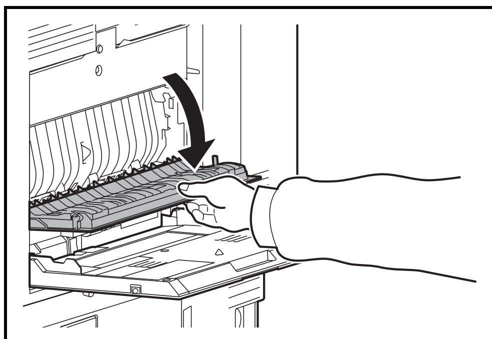
2 つまっている用紙があれば取り除きます。



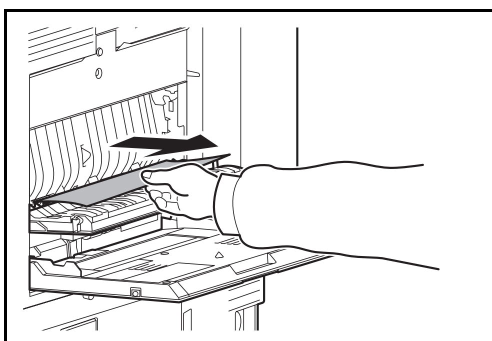
3 搬送ガイド（A3）を開けて、つまっている紙を取り除いてください。



4 搬送ガイド（A3）を元に戻し、指定の箇所を押して、右カバー 1 を閉めます。



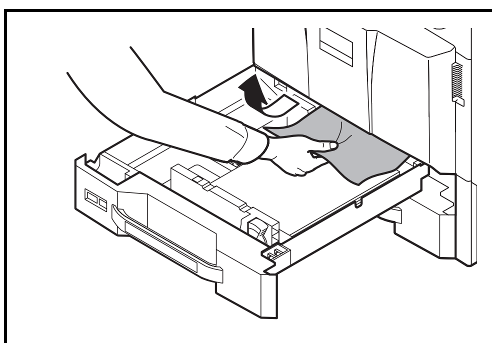
5 右カバー 2 を開けます。



6 つまっている用紙があれば取り除きます。

用紙が破れた場合は、紙片が残らないようにすべて取り除きます。

7 右カバー 2 を閉めます。



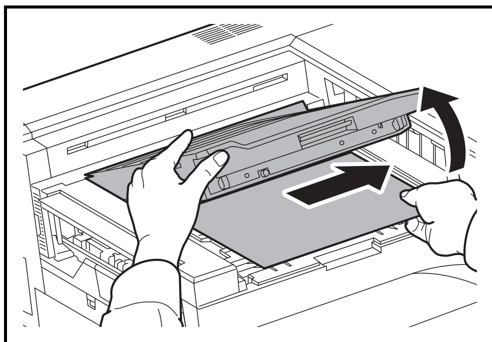
8 カセット 1 を引き出し、つまっている用紙があれば取り除きます。

用紙が破れた場合は、紙片が残らないようにすべて取り除きます。

9 カセット 1 を元どおり、確実に押し込みます。

中継搬送ユニット（オプション）

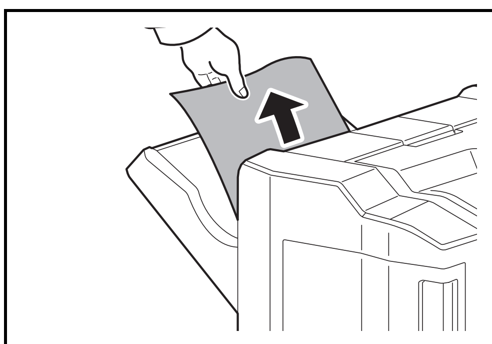
オプションの中継搬送ユニットで紙づまりが発生したときは、次の手順で用紙を取り除きます。



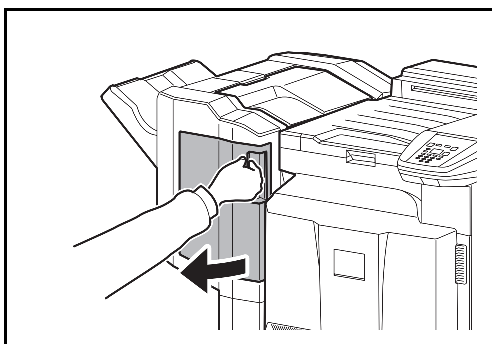
1 中継搬送ユニットカバーを開けて、つまっている用紙を取り除いてください。

1,000 枚フィニッシャー（オプション）

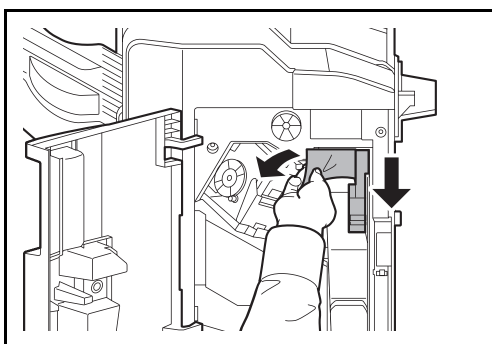
オプションの 1,000 枚フィニッシャーで紙づまりが発生したときは次の手順で用紙を取り除きます。



1 つまっている用紙が排紙口から見える場合は、手前に引いて取り除きます。

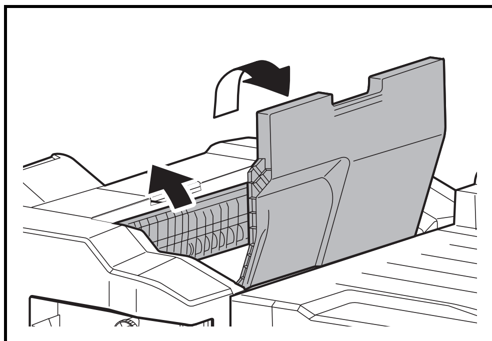


2 前カバーを開けてください。

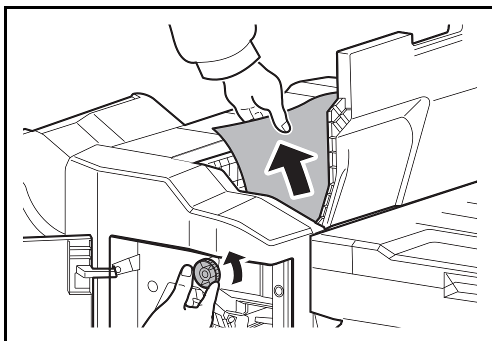


3 搬送ガイド D1 を開けて、つまっている用紙を取り除いてください。

8



4 上トレイを開けて、搬送ガイド D2 を開けてください。



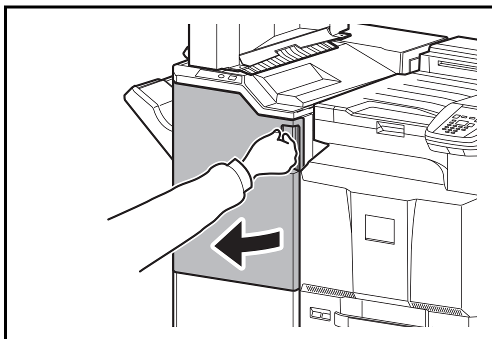
5 搬送つまみを左に回して、用紙を取りやすいところに出して取り除いてください。

6 開いている搬送ガイドを閉じて、上トレイと前カバーを閉めてください。

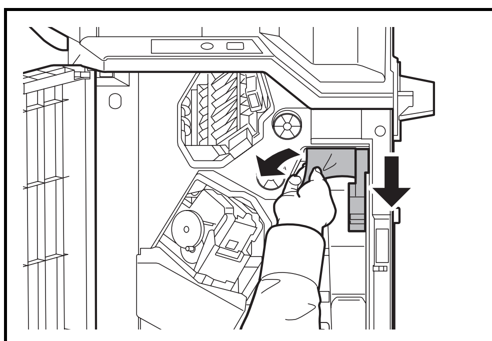
4,000 枚フィニッシャー（オプション）

オプションの 4,000 枚フィニッシャーで紙づまりが発生したときは次の手順で用紙を取り除きます。

搬入部



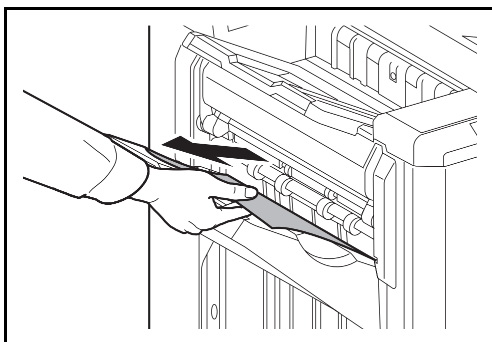
1 前カバー 1 を開けてください。



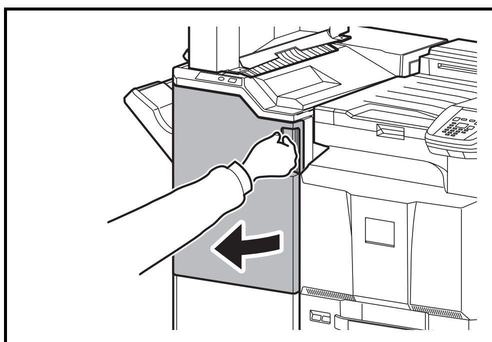
2 搬送ガイド D1 を開けて、つまっている用紙を取り除いてください。

3 搬送ガイド D1 と前カバーを閉じてください。

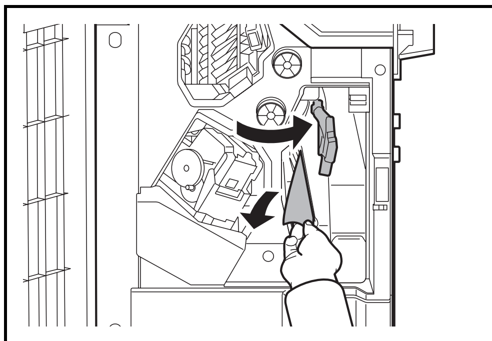
トレイ A



1 つまっている用紙が排紙口から見える場合は、手前に引いて取り除きます。

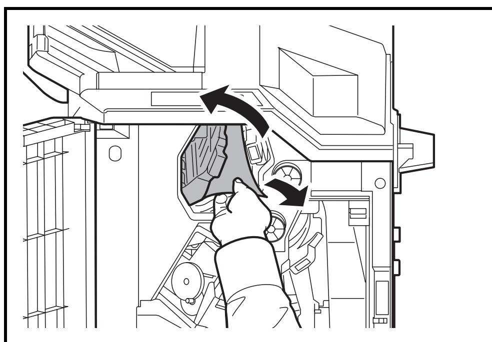


2 前カバー 1 を開けてください。

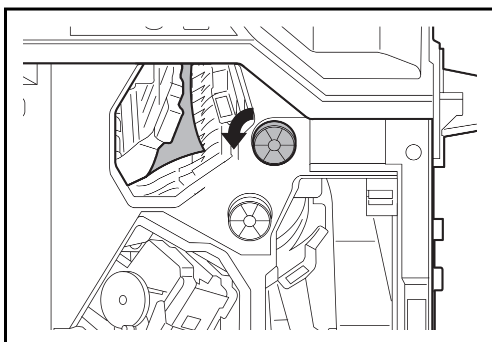


3 搬送ガイド D6 を開け、つまっている用紙を取り除いてください。

4 搬送ガイド D6 を閉じてください。



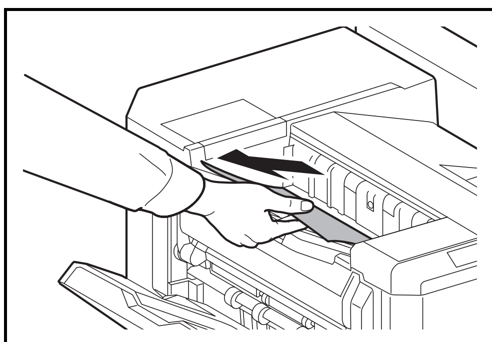
5 搬送ガイド D4 を開け、つまっている用紙を取り除いてください。



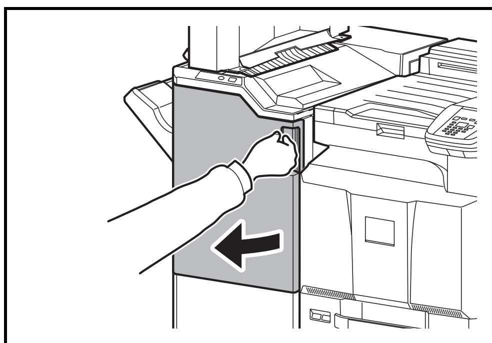
参考：つまっている用紙が取りにくい場合は、搬送つまみ D3 を左に回してつまっている用紙をとりやすいところに出して取り除いてください。

6 搬送ガイド D4 と前カバー 1 を閉じてください。

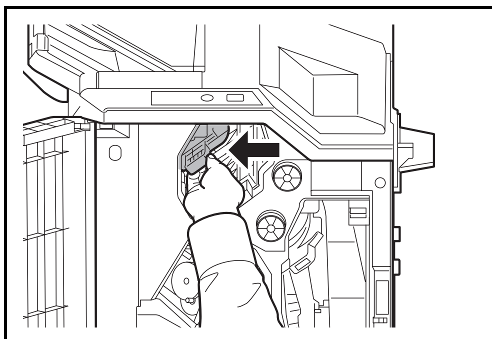
トレイ B



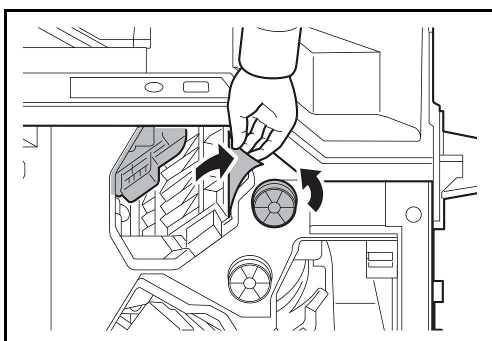
1 つまっている用紙が排紙口から見える場合は、手前に引いて取り除きます。



2 前カバー 1 を開けてください。



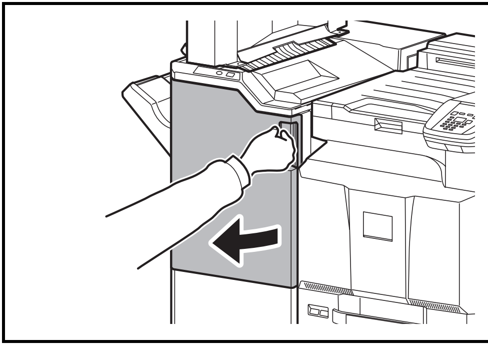
3 搬送ガイド D2 を開けてください。



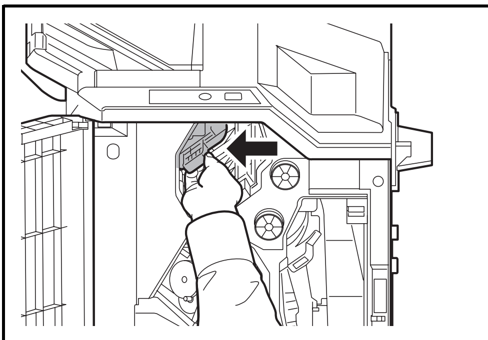
4 搬送つまみ D3 を左に回して、用紙を取りやすいところに出して取り除いてください。

5 搬送ガイド D2 と前カバー 1 を閉じてください。

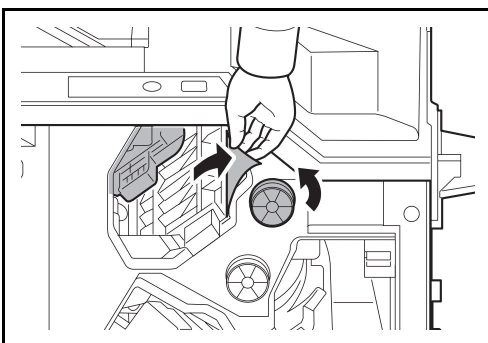
搬送部・内部トレイ



1 前カバー 1 を開けてください。



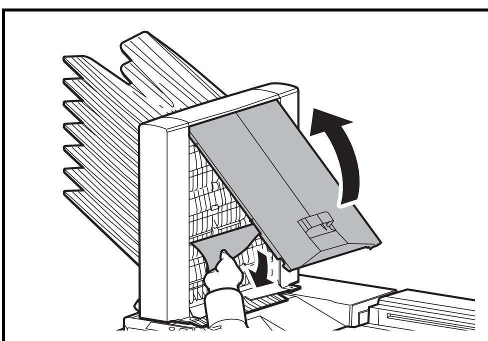
2 搬送ガイド D2 を開けてください。



3 搬送つまみ D3 を左に回して、用紙を取りやすいところに出して取り除いてください。

4 8-34 ページの手順 3 以降の手順を行って、つまった用紙を取り除いてください。

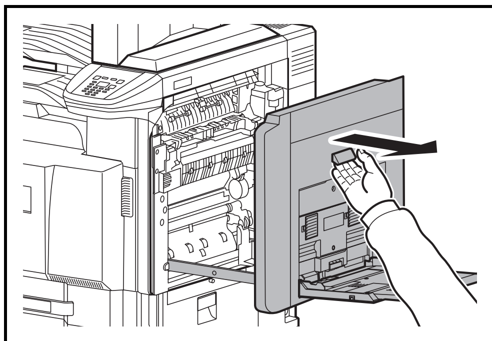
メールボックス（オプション）



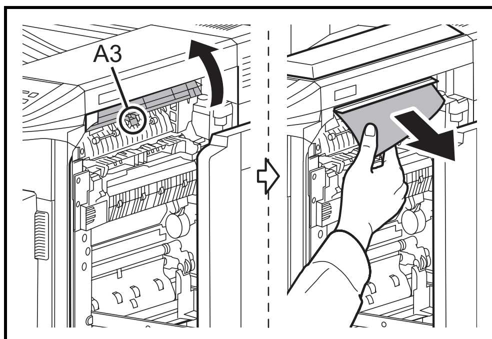
1 メールボックスカバーを開き、つまっている用紙を取り除いてください。

2 メールボックスカバーを閉じてください。

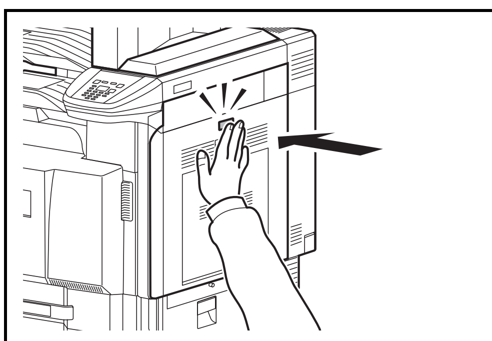
メールボックスを本機に接続している場合は続けて以下の手順を行ってください。



3 右カバー 1 レバーを引き上げ、右カバー 1 を開けます。



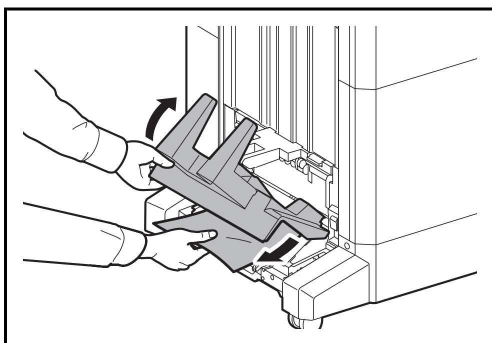
4 搬送ガイド（A3）を開けて、つまっている紙を取り除いてください。



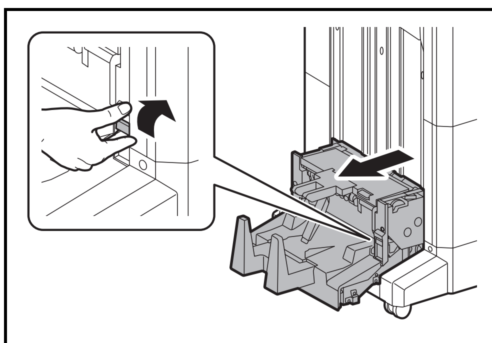
5 搬送ガイド（A3）を元に戻し、指定の箇所を押して、右カバー 1 を閉めます。

中折りユニット（オプション）

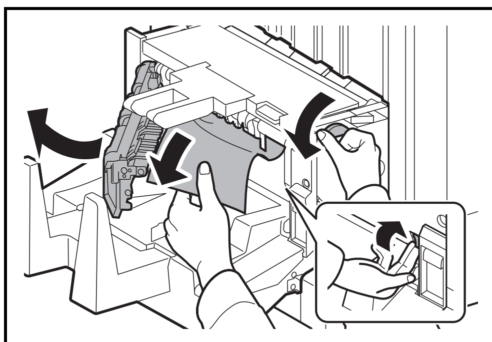
排出部



1 中折りトレイを開いて、つまっている用紙を取り除いてください。



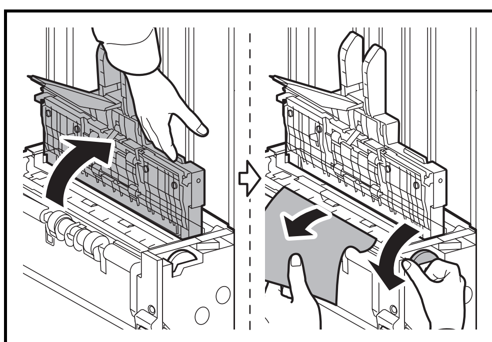
2 中折りユニット解除レバーを押して、中折りユニットを引き出してください。



3 解除レバーを押して、中折りユニット左カバーを開き、つまっている用紙を取り除いてください。

4 搬送つまみ D9 を回してつまっている用紙をとりやすいところに出して取り除いてください。

5 中折りユニット左カバーを閉じてください。

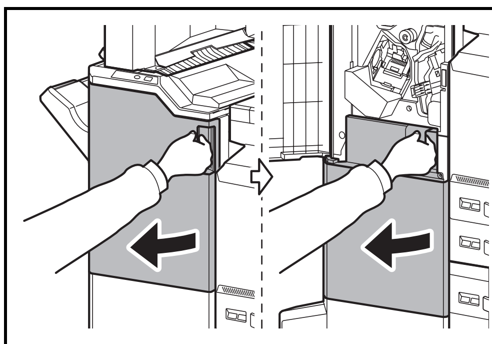


6 中折りユニット上カバーを開き、つまっている用紙を取り除いてください。

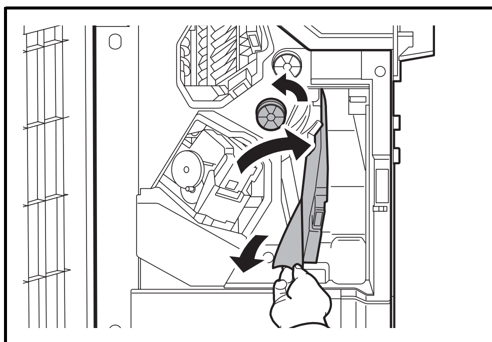
7 搬送つまみ D9 を回してつまっている用紙をとりやすいところに出して取り除いてください。

8 開いたカバーを閉じ、中折りユニットを元どおり装着してください。

搬入部



1 前カバー 1 および 2 を開けてください。

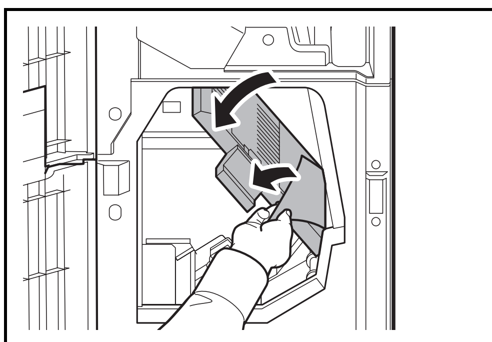


2 搬送ガイド D7 を開けて、つまっている用紙を取り除いてください。

3 搬送つまみ D5 を左に回してつまっている用紙をとりやすいところに出して取り除いてください。

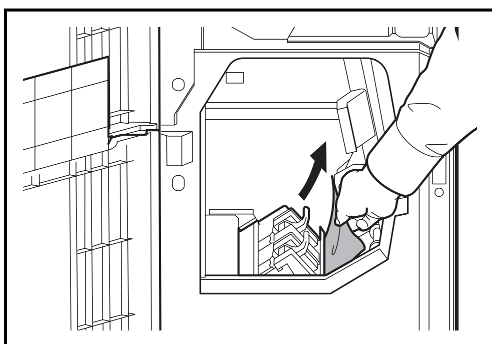
搬送ガイド D7 内につまった用紙が無い場合は、次の手順に進んでください。

4 搬送ガイド D7 を閉じてください。



5 搬送ガイド D8 を開けて、つまっている用紙を取り除いてください。

6 搬送ガイド D8 を閉じてください。



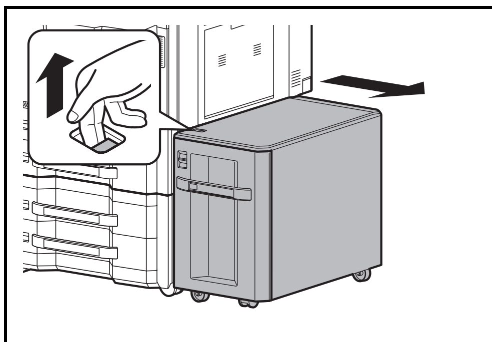
7 中折りユニット部につまっている用紙を取り除いてください。

8 前カバー 1 および 2 を閉じてください。

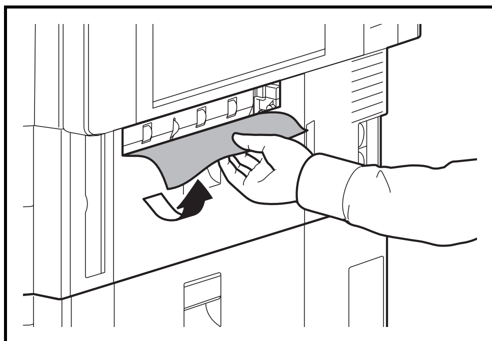
カセット 5（オプション）

オプションのサイドフィーダー（3,500 枚）、サイドフィーダー（550 枚 ×3）または大容量サイドフィーダーを使用している際に、カセット 5 で紙づまりが発生したときは、次の手順で用紙を取り除きます。

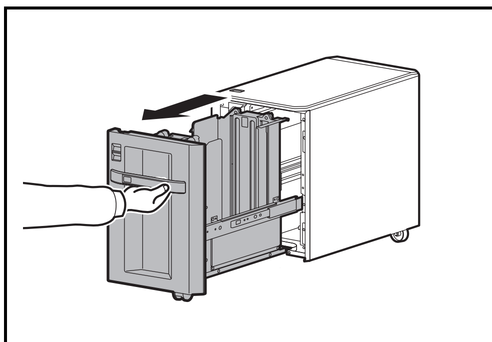
サイドフィーダー（3,500 枚）の場合



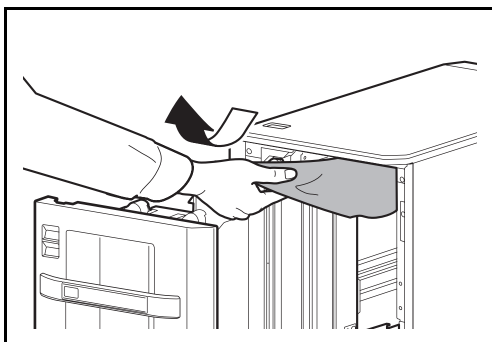
1 解除レバーを引いて、本機から引き離してください。



2 接続口の用紙を取り除いてください。



3 カセット 5 を引き出してください。

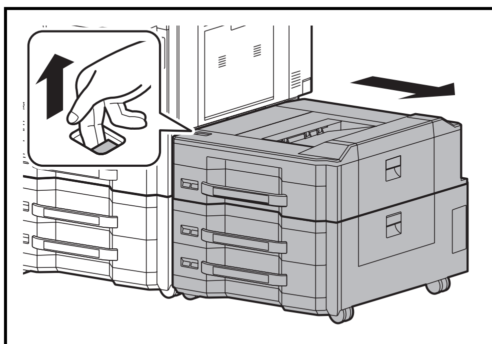


4 つまっている用紙があれば取り除いてください。

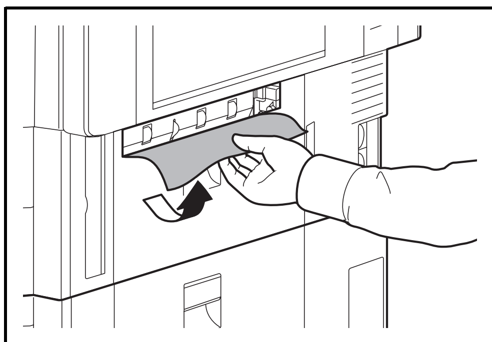
5 カセット 5 を元どおり、確実に押し込んでください。

6 本機に接続してください。

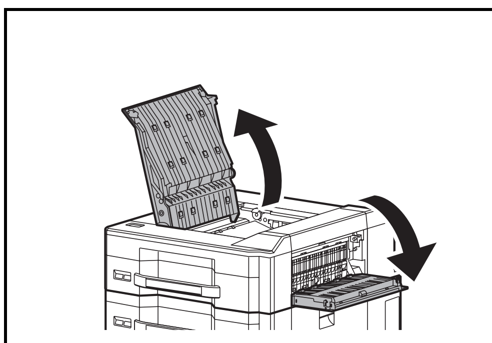
サイドフィーダー（550 枚 ×3）または大容量サイドフィーダー（550 枚、1,750 枚 ×2）の場合



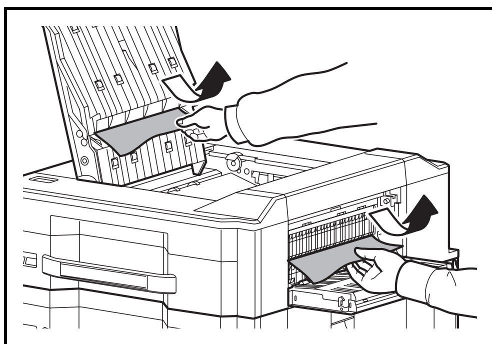
1 解除レバーを引いて、本機から引き離してください。



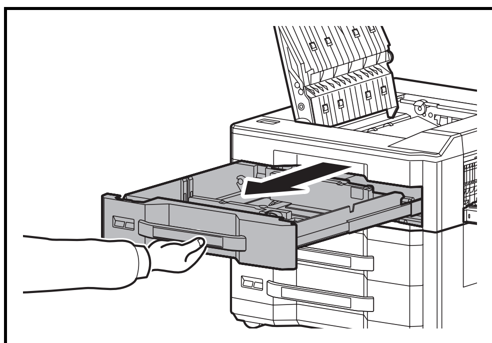
2 接続口の用紙を取り除いてください。



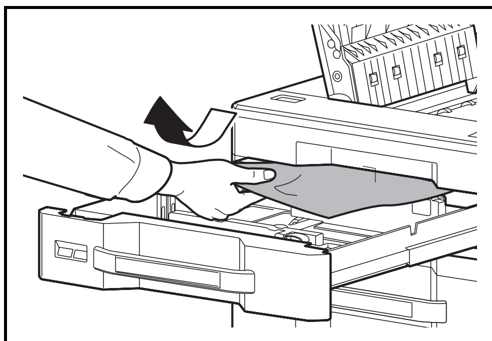
3 上カバーおよび右カバー 1 を開けてください。



4 つまっている用紙があれば取り除いてください。



5 カセット 5 を引き出してください。



6 つまっている用紙があれば取り除いてください。

7 カセットを元どおり、確実に押し込んでください。

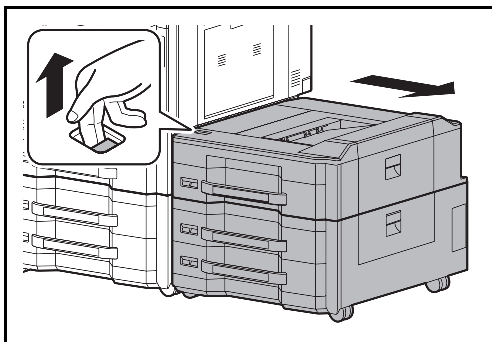
8 上カバーおよび右カバー 1 を閉めてください。

9 本機に接続してください。

カセット 6、7（オプション）

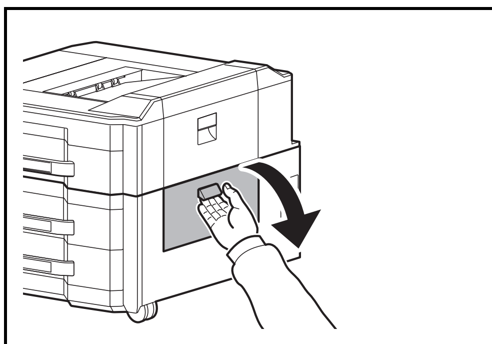
オプションのサイドフィーダー（550 枚 ×3）または大容量サイドフィーダーを使用している際に、カセット 6 または 7 で紙づまりが発生したときは、次の手順で用紙を取り除きます。

サイドフィーダー（550 枚 ×3）の場合

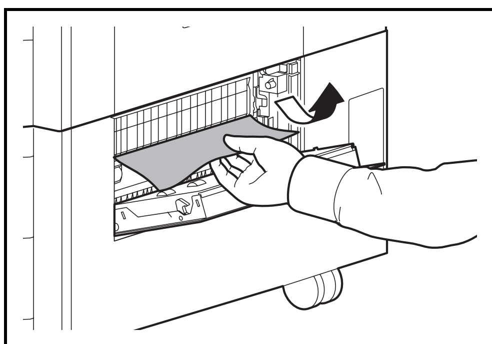


1 解除レバーを引いて、本機から引き離してください。

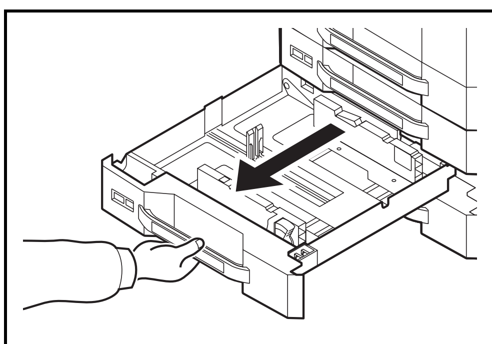
2 8-41 ページの手順 2 ～ 4 の操作を行って、つまった用紙を取り除いてください。



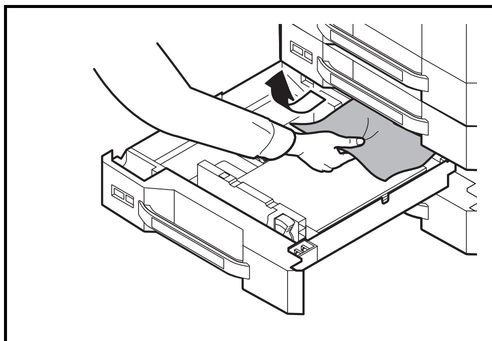
3 右カバー 2 を開けてください。



4 つまっている用紙があれば取り除いてください。



5 使用していたカセットを引き出してください。



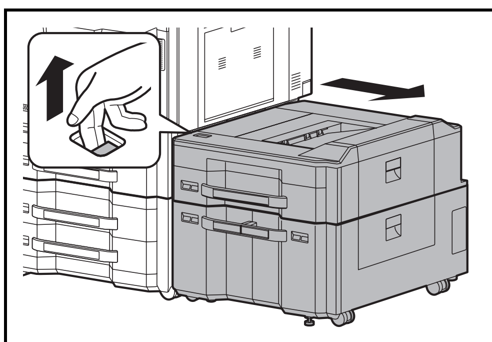
6 つまっている用紙があれば取り除いてください。

7 カセットを元どおり、確実に押し込んでください。

8 右カバー 2 を閉じてください。

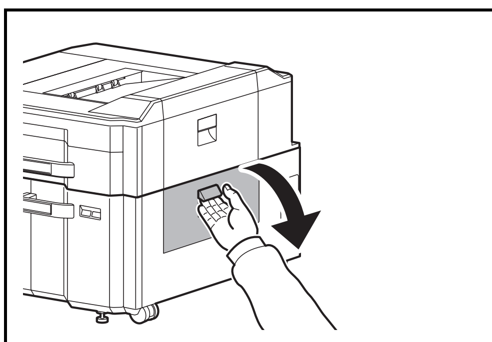
9 本機に接続してください。

大容量サイドフィーダー（550 枚、1,750 枚 ×2）の場合

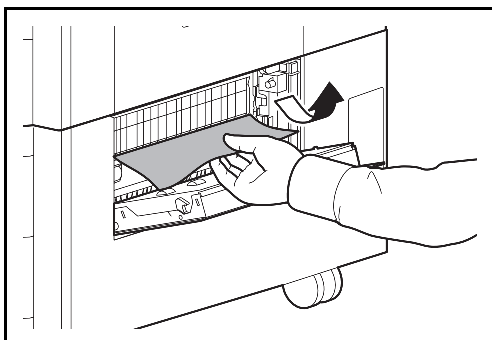


1 解除レバーを引いて、本機から引き離してください。

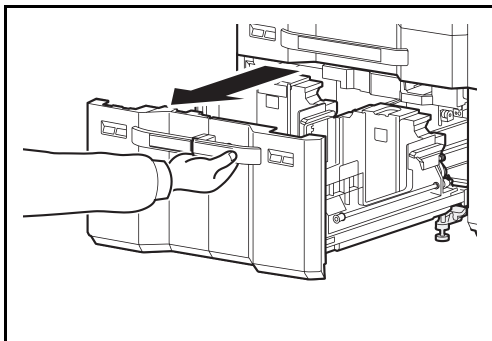
2 8-41 ページの手順 2 ～ 4 の操作を行って、つまった用紙を取り除いてください。



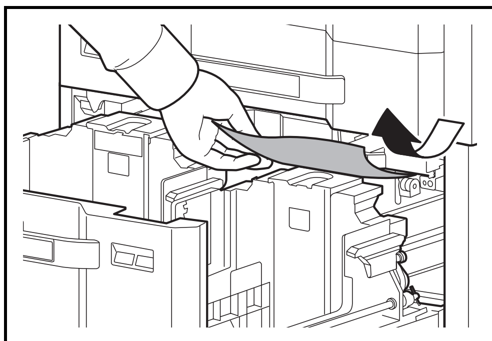
3 右カバー 2 を開けてください。



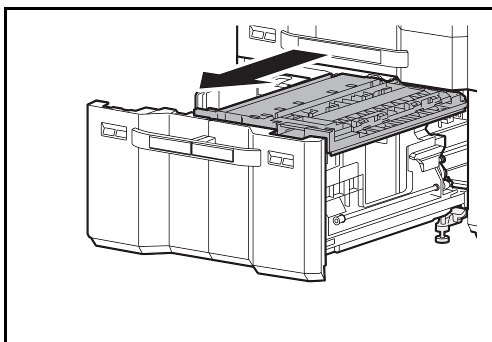
4 つまっている用紙があれば取り除いてください。



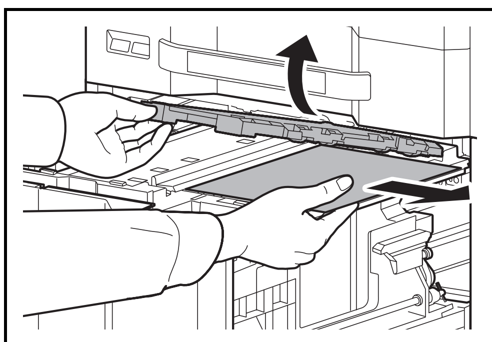
5 カセット 6 および 7 を引き出してください。



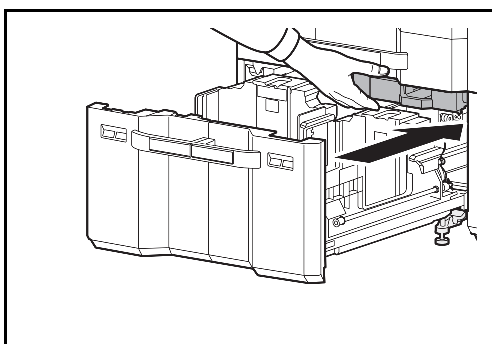
6 つまっている用紙があれば取り除いてください。



7 給紙ユニット（B1）を引き出してください。



8 給紙ユニットカバー (B2) を開いて、つまっている用紙を取り除いてください。



9 給紙ユニットカバー（B2）を閉じて、給紙ユニットを確実に押し込んでください。

10 カセットを元どおり、確実に押し込んでください。

11 右カバー 2 を閉じてください。

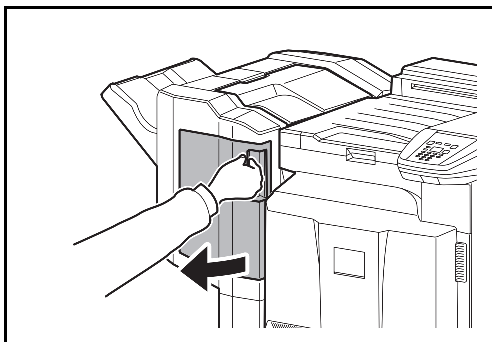
12 本機に接続してください。

針づまりの解除

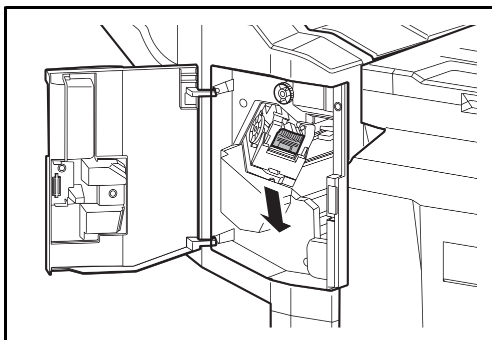
本機の操作部に、ステープルの針がつまったことを知らせる表示が出たときは、つまったステープルの針を取り除いてください。

つまったステープルの針を取り除くときは、次の手順で行ってください。

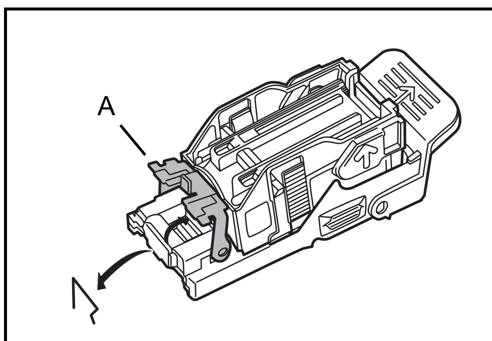
1,000 枚フィニッシャーの場合



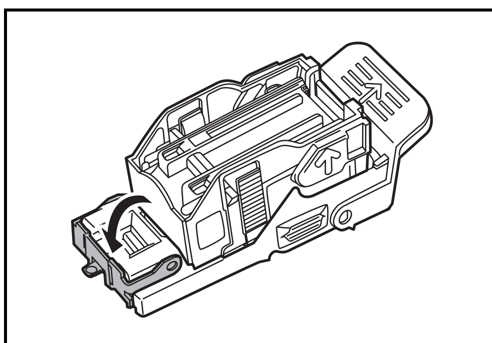
1 前カバーを開けてください。



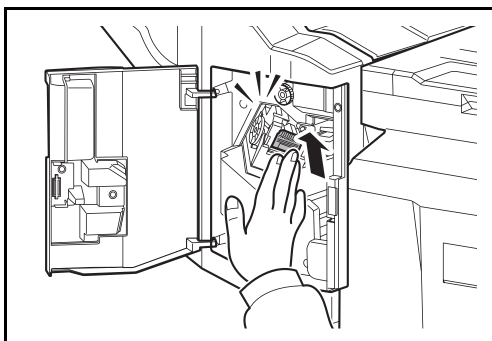
2 ステープルカートリッジホルダーを取り外してください。



3 ステープルカートリッジホルダーの、カバープレート（A）を開いて、つまっている針を取り除いてください。



4 カバープレート（A）を元どおりに閉じてください。

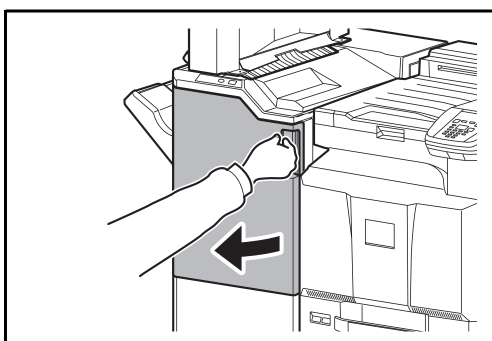


5 ステープルカートリッジホルダーを、ステープルユニットの差し込み口に元どおり挿入してください。完全に挿入されると、カチッとロックのかかる音がします。

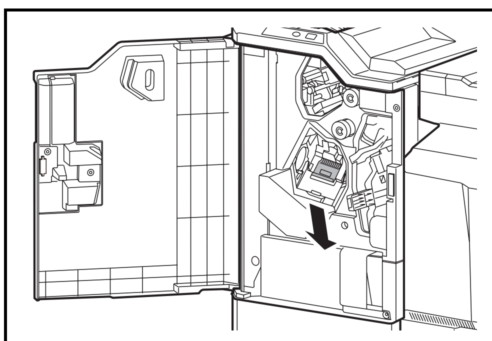
6 前カバーを閉じてください。

4,000 枚フィニッシャーの場合

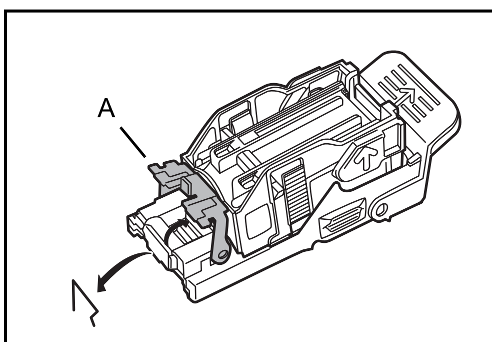
◆ステープルカートリッジ A



1 前カバー 1 を開けてください。

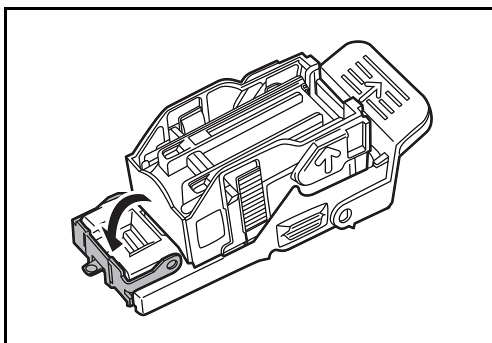


2 ステープルカートリッジホルダー A を取り外してください。

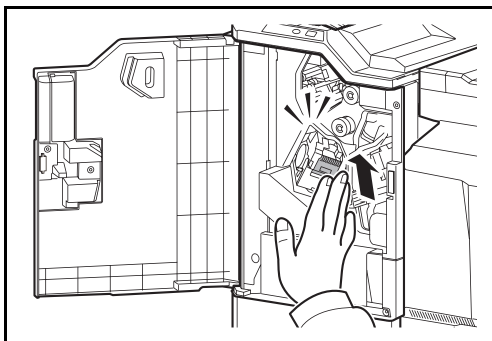


3 ステープルカートリッジホルダーの、カバープレート（A）を開いて、つまっている針を取り除いてください。

8



4 カバープレート（A）を元どおりに閉じてください。

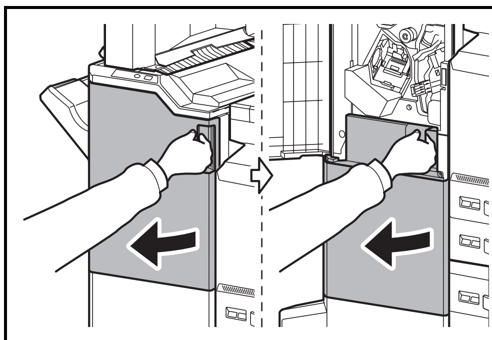


5 ステープルカートリッジホルダーを、ステープルユニットの差し込み口に元どおり挿入してください。完全に挿入されると、カチッとロックのかかる音がします。

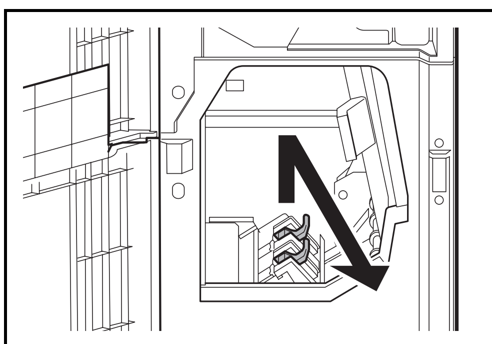
6 前カバー 1 を閉じてください。

◆ステープルカートリッジ B/C

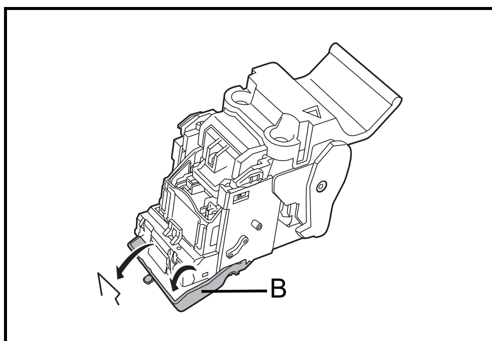
オプションの中折りユニットで、つまったステープルの針を取り除くときは、次の手順で行ってください。



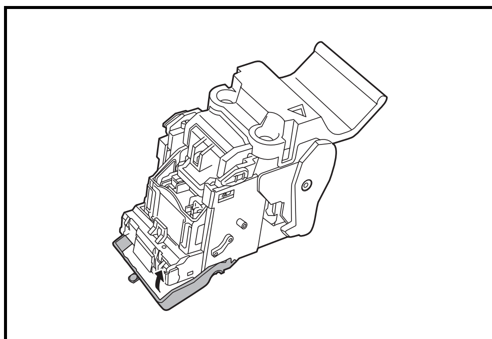
1 前カバー 1 および 2 を開けてください。



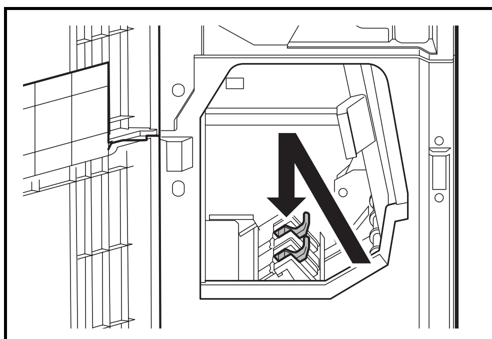
2 ステープルカートリッジホルダーB または C を取り外してください。



3 ステープルカートリッジホルダーの、カバープレート（B）を開いて、つまっている針を取り除いてください。



4 カバープレート（B）を元どおりに閉じてください。



5 ステープルカートリッジホルダーを、ステープルユニットの差し込み口に元どおり挿入してください。

取り付けるときは、ステープルカートリッジホルダーとステープルユニットの三角のマークを合わせて取り付けてください。完全に挿入されると、カチッとロックのかかる音がします。

6 前カバー 1 および 2 を閉じてください。

付録

フォント

本機は、PCL アウトラインフォント 93 書体、KPDL アウトラインフォント 144 書体、ビットマップフォント 1 書体、 Windows Vista アウトラインフォント 8 書体を搭載しています。

内蔵フォント一覧

次は、本機の内蔵フォントのリスト（一例）です。このフォントリストは、操作パネルから印刷できます。手順については、6-6 ページの「フォントリスト」（フォントサンプルの印刷）を参照してください。

フォントリストの印刷（一例）

AlbertusMd
ABCDEabcde?*‘012345’
AlbertusExtBd
ABCDEabcde?*‘012345’
AntiqueOlive
ABCDEabcde?*‘012345’
AntiqueOlive-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
AntiqueOlive-It
ABCDEabcde?*‘012345’
Arial
ABCDEabcde?*‘012345’
Arial-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
Arial-It
ABCDEabcde?*‘012345’
Arial-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
CGOmega
ABCDEabcde?*‘012345’
CGOmega-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
CGOmega-It
ABCDEabcde?*‘012345’
CGOmega-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
CGTimes
ABCDEabcde?*‘012345’
CGTimes-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
CGTimes-It
ABCDEabcde?*‘012345’
CGTimes-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
Clarendon-Cd
ABCDEabcde?*‘012345’
Courier
ABCDEabcde?*‘012345’
Courier-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
Courier-It
ABCDEabcde?*‘012345’
Courier-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
CourierPS
ABCDEabcde?*‘012345’
CourierPS-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
CourierPS-Ob
ABCDEabcde?*‘012345’
CourierPS-BdOb
ABCDEabcde?*‘012345’
Coronet
ABCDEabcde?*‘012345’
GaramondAntiqua
ABCDEabcde?*‘012345’
Garamond-Hlb
ABCDEabcde?*‘012345’
Garamond-Krsv
ABCDEabcde?*‘012345’
Garamond-HlbKrsv
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-Ob
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-BdOb
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-Nr
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-NrBd
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-NrOb
ABCDEabcde?*‘012345’
Helvetica-NrBdOb
ABCDEabcde?*‘012345’
ITCAvantGardeGothic-Bk
ABCDEabcde?*‘012345’
ITCAvantGardeGothic-Dm
ABCDEabcde?*‘012345’
ITCAvantGardeGothic-BkOb
ABCDEabcde?*‘012345’
ITCAvantGardeGothic-DmOb
ABCDEabcde?*‘012345’
ITCBookman-Lt
ABCDEabcde?*‘012345’
ITCBookman-Dm
ABCDEabcde?*‘012345’
ITCBookman-LtIt
ABCDEabcde?*‘012345’
ITCBookman-DmIt
ABCDEabcde?*‘012345’
ITCZapfChancery-MdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
ITCZapfDingbats
✡✢✣✤✥❁❂❃❄❅❆✝☛ ✐✑✒✓✗
LetterGothic
ABCDEabcde?*‘012345’
LetterGothic-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
LetterGothic-It
ABCDEabcde?*‘012345’
Marigold
ABCDEabcde?*‘012345’
NewCenturySchoolbook-Rom
ABCDEabcde?*‘012345’
NewCenturySchoolbook-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
NewCenturySchoolbook-It
ABCDEabcde?*‘012345’
NewCenturySchoolbook-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’

Palatino
ABCDEabcde?*‘012345’
Palatino-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
Palatino-It
ABCDEabcde?‘012345’*
Palatino-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
Symbol
ΑΒΧΔΕαβχδε?∗012345
SymbolPS
ΑΒΧΔΕαβχδε?∗012345
TimesNewRoman
ABCDEabcde?*‘012345’
TimesNewRoman-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
TimesNewRoman-It
ABCDEabcde?‘012345’*
TimesNewRoman-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
Times-Rom
ABCDEabcde?*‘012345’
Times-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
Times-It
ABCDEabcde?‘012345’*
Times-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-Md
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-Bd
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-MdIt
ABCDEabcde?‘012345’*
Univers-BdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-MdCd
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-BdCd
ABCDEabcde?*‘012345’
Univers-MdCdIt
ABCDEabcde?‘012345’*
Univers-BdCdIt
ABCDEabcde?*‘012345’
Windings
✌👌👍👎♋♌♍♎✍✉❻🗀🗁🗎🗏🗐
LinePrinterBM8.5-Roman(Bitmap font)
ABCDEabcde?*'012345'

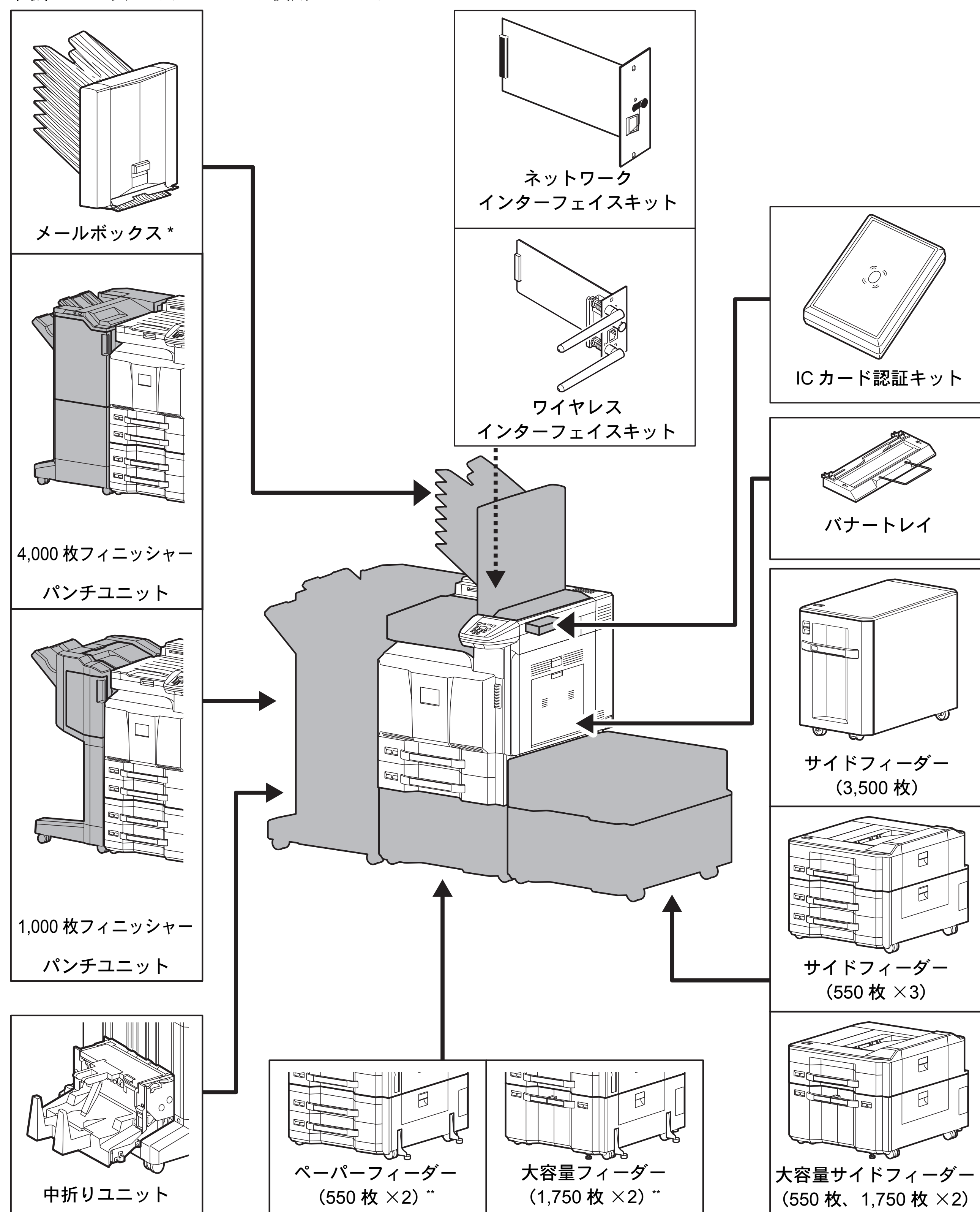
Calibri
ABCDEabcde?*'012345'
Calibri-Bd
ABCDEabcde?*'012345'
Calibri-It
ABCDEabcde?'012345'*
Calibri-BdI
ABCDEabcde?*'012345'
Cambria
ABCDEabcde?*'012345'
Cambria-Bd
ABCDEabcde?*'012345'
Cambria-It
ABCDEabcde?'012345'*
Cambria-BdIt
ABCDEabcde?*'012345'
Ryadh
ABCEDabcde?*'012345'
Ryadh-Bd
ABCEDabcde?*'012345'
Malka
ABCEDabcde?*'012345'
Malka-Bd
ABCEDabcde?*'012345'
Malka-It
ABCEDabcde?'012345'*
Dorit
ABCEDabcde?*'012345'
Dorit-Bd
ABCEDabcde?*'012345'
Naamit
ABCEDabcde?*'012345'
Naamit-Bd
ABCEDabcde?*'012345'
Naskh
ABCEDabcde?*'012345'
Naskh-Bd
ABCEDabcde?*'012345'
Koufi
ABCEDabcde?*'012345'
Koufi-Bd
ABCEDabcde?*'012345'

付録

オプションについて

オプション構成

本機では、次のオプションが使用できます。



*　メールボックスは、本機か 4,000 フィニッシャーのどちらか一方に装着できます。

** フィニッシャーや、サイドフィーダーを装着していない場合は、転倒防止キットを装着する必要があります。

ペーパーフィーダー（550 枚 ×2）

本体のカセットと同じものを 2 段増設することができます。セットできる用紙の枚数およびセットのしかたは標準カセットと同じです。2-24 ページの**標準カセット**を参照してください。

大容量フィーダー（1,750 枚 ×2）

本体のカセットに加えて、A4、B5 または Letter の用紙を 3,500 枚収納できる大容量フィーダーを増設することができます。用紙のセットのしかたは 2-27 ページの**大容量フィーダー（1,750 枚 ×2）（オプション）**を参照してください。

サイドフィーダー（3,500 枚）

本体のカセットに加えて、A4、B5 または Letter の用紙を 3,500 枚収納できるサイドフィーダーを増設することができます。用紙のセットのしかたは 2-30 ページの**サイドフィーダー（3,500 枚）（オプション）**を参照してください。

サイドフィーダー（550 枚 ×3）

本体のカセット 1 と同じものを 3 段増設することができます。セットできる用紙の枚数およびセットのしかたは標準カセット 1 と同じです。

大容量サイドフィーダー（550 枚、1,750 枚 ×2）

本体のカセットに加えて、本体のカセット 1 と同じものを 1 段と A4、B5 または Letter の用紙を 3,500 枚収納できるフィーダーを増設することができます。

1,000 枚フィニッシャー

大量の出力紙を収納し、かつ多部数の出力紙を 1 部ずつシフトして仕分けすることができる装置です。仕分けした出力紙にステープルやパンチ穴（オプション）を開けることができます。

4,000 枚フィニッシャー

大量の出力紙を収納し、かつ多部数の出力紙を 1 部ずつシフトして仕分けすることができる装置です。仕分けした出力紙にステープルやパンチ穴（オプション）を開けることができます。また、フィニッシャーだけでステープルを行うマニュアルステープル機能があります。さらにオプションとして、メールボックスと中折りユニットがあります。

マニュアルステープル

手動でステープル操作のみを行うことができます。印刷したときにステープルし忘れたときや、原稿にステープルしたいときなどに便利です。

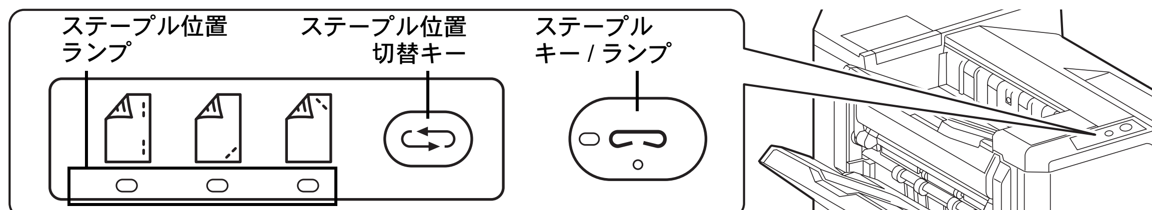
参考：マニュアルステープル操作中、ステープル針が無い場合、ステープル位置ランプおよびステープル位置切替キーランプが全点滅します。ステープルの針の補充をおこなってください。詳細は、7-8 ページの**ステープル針の補充**を参照ください。
本機が動作中のときは、マニュアルステープルが使用できません。

付録

◆マニュアルステープルできる枚数

用紙サイズ	坪量	
	～ 90 g/ ㎡	91 ～ 105 g/ ㎡
A4、A4-R、B5、Letter、16K	65 枚	50 枚
A3、B4、Folio	30 枚	30 枚

マニュアルステープルは、フィニッシャーのステープラー操作部のボタンを使って行います。

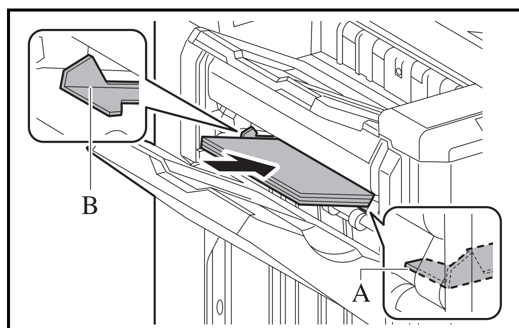


1 ステープル位置切替キーを押します。

排紙部のシャッターが開き、マニュアルステープルモードに入ります。

2 ステープル位置切替キーを押して、ステープル位置（奥/ 手前/2 点）を切り替えます。

ステープル位置ランプが点滅中は操作できません。点灯に変わってから操作してください。



3 用紙をよくそろえて表面を下向きにし、排紙部のシャッターが開いたところにセットします。

用紙の手前側（）をステープルするときは、手前側のガイド（A）に用紙を合わせてセットしてください。

用紙の奥側（）をステープルするときは、奥側のガイド（B）に用紙を合わせてセットしてください。

用紙の端 2 点（）をステープルするときは、両側のガイド（A と B）の中間に用紙の中央を合わせてセットしてください。

注意：シャッターが開いたところに手を入れないでください。

参考：ステープル位置切替キーは、用紙をセットする前に押してください。用紙をセットすると、ステープル位置切替キーは使用できません。
用紙を正しくセットするとステープルキーのランプが点灯します。ランプが点灯しない場合は、用紙をセットし直してください。

4　用紙から手を離し、ステープルキーを押します。

ステープルが実行されます。ステープルが終了し、トレイ A に用紙を排紙します。

注意：マニュアルステープル操作は、用紙から手を離した状態で実行してください。

マニュアルステープルモードを終了するには

ステープル位置切替ボタンを数回押して、ステープル位置ランプが消灯した状態にします。排紙部のシャッターが閉まり、マニュアルステープルモードが終了します。
また、何も操作しない状態で約 10 秒経過すると、マニュアルステープルモードは自動的に終了します。

参考：マニュアルステープルモードが自動的に終了するまでの時間は変更することができます。詳しくは 6-96 ページの**マニュアルステープル（マニュアルステープルの設定）**を参照ください。

メールボックス

用紙の排紙先を区分して、仕分けし易くする装置です。装着することで 7 段の排紙先が増設できます。複数のパソコンユーザーがプリンターを共有する場合に、指定した各々専用のトレイに出力することができます。本体または 4,000 枚フィニッシャーに装着することで使用することができます。

参考：用紙をメールボックスに排紙するためには、本機またはプリンタードライバーで排紙先を変更するか、初期設定で変更してください。（詳細は 6-33 ページの**「排紙先」（排出先の選択）**を参照してください。）

中折りユニット

印刷物を 2 つ折りや 3 つ折りにしたり、簡易製本して排紙することができる装置です。4,000 枚フィニッシャーに装着することで使用することができます。

バナートレイ

バナー用紙を連続給紙可能にする装置です。バナー用紙を 10 枚までセットできます。取り付け方法および用紙のセット方法は、3-10 ページの**バナートレイ（オプション）を使用する**を参照してください。

ネットワークインターフェイスキット

ネットワークインターフェイスキットは、通信速度が 1 ギガビット / 秒に対応する高速のインターフェイスです。TCP/IP、NetBEUI プロトコルをサポートしていますので、Windows、Macintosh、UNIX などのさまざまな環境下で、ネットワーク印刷が可能になります。

ワイヤレスインターフェイスキット

無線 LAN 規格 IEEE802.11n (MAX 300Mbps) および 11g/b に対応した無線 LAN ネットワークインターフェイスカードです。

付属のユーティリティーによって多彩な OS やネットワーク・プロトコルに対して設定が可能です。

セキュリティーキット

セキュリティーキットは不要になったデータに上書き処理を行い、データの記録領域をすべて書き換えて、復元できないようにします。また、データをハードディスクに保存するとき、暗号化して書き込みます。通常の出力や操作以外では復号（解読）できないため、万一の場合のセキュリティーが強化されます。

IC カード認証キット

IC カードでユーザー認証を行うことができます。IC カードで認証を行うには、事前に登録したローカルユーザーリストに IC カード情報を登録する必要があります。登録方法は、IC カード認証キットの**使用説明書**を参照してください。

ThinPrint Option

プリンタードライバーがなくても印刷データを直接印刷することができるようになります。

Emulation Option

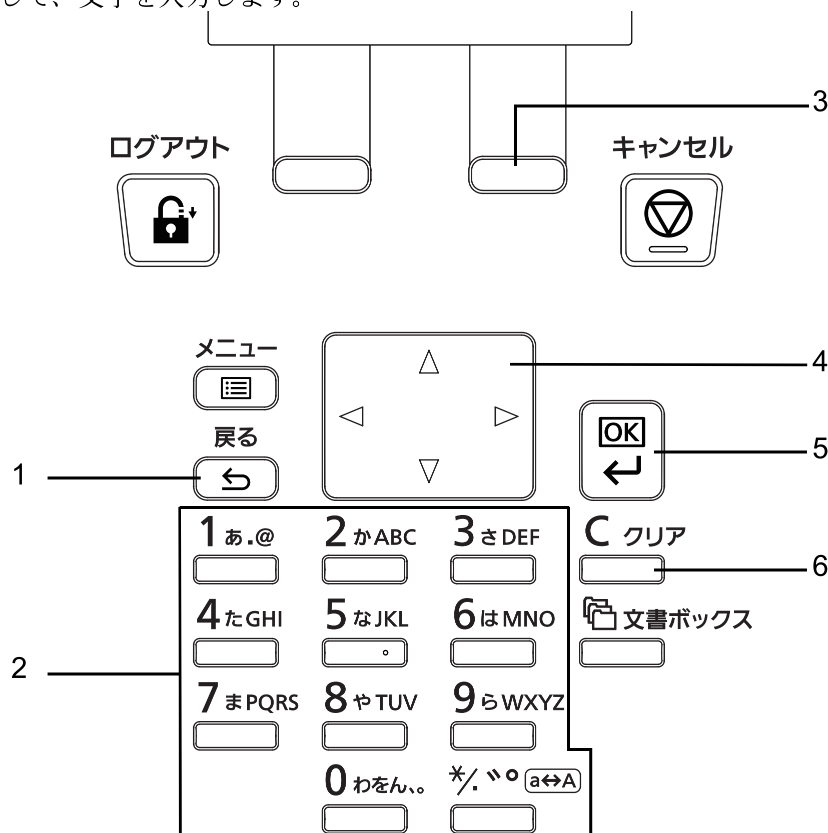
本機を他のプリンター用のコマンドで動作させるためのエミュレーションを追加します。装着することで、PC-PRO201/65A、IBM 5577、EPSON VP-1000 のエミュレーションが使用可能になります。

文字の入力方法

名前などを入力する文字入力画面について説明します。

使用するキー

以下のキーを使用して、文字を入力します。



番号	キー	説明
1	戻るキー	文字入力の前の画面に戻るときに押してください。
2	テンキー	文字や数字、記号を入力する際に押してください。
3	右セレクトキー	入力する文字のタイプを選択する場合に押してください。メッセージディスプレイに、キーのタブが表示されたときのみ有効になります。
4	矢印キー	文字表示部のカーソルを移動させるときや、文字リストから文字を選択する際に押してください。
5	OK キー	入力した文字を確定します。
6	クリアキー	カーソル位置の文字を削除します。または、カーゾルがラインの終わりにある場合は、左の文字を削除します。

付録

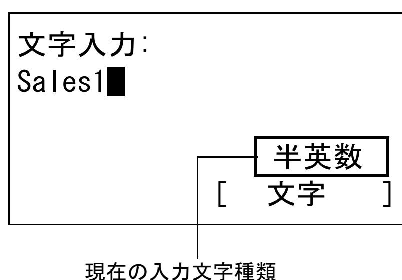
入力文字の選択

参考：操作パネルからは漢字を入力できません。

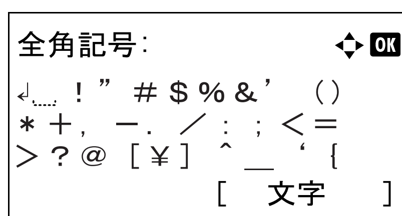
- 通常入力画面の場合

入力文字には、次の 9 種類を選択できます。

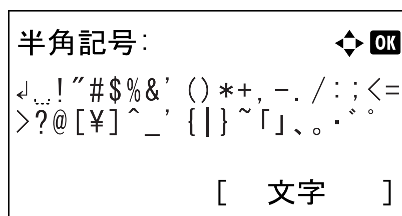
全かな（全角ひらがな）	全角ひらがなを入力します。
全カナ（全角カタカナ）	全角カタカナを入力します。
半ｶﾅ（半角カタカナ）	半角カタカナを入力します。
全英数（全角英数）	全角英数を入力します。
半英数（半角英数）	半角英数を入力します。
全 数（全角数字）	全角数字を入力します。
半 数（半角数字）	半角数字を入力します。
全角記号	全角記号を入力します。
半角記号	半角記号を入力します。



文字入力画面で **[文字]**（**右セレクト**）キーを押して、表示されるメニューの中から、△ または ▽ キーをつかって入力したい文字の種類を選択して、OK キー「を押してください。



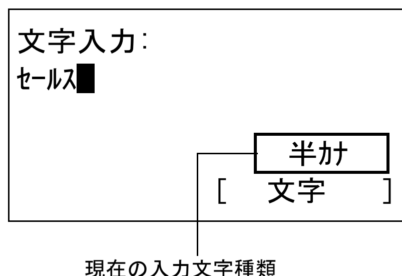
参考：文字入力中にテンキーの を押すと、直接全角記号画面や半角記号画面を表示することができます。



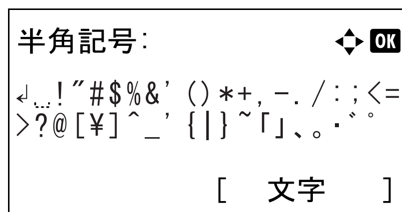
- ふりがな入力画面の場合

入力文字には、次の 4 種類を選択できます。

半ｶﾅ（半角カタカナ）	半角カタカナを入力します。
半英数（半角英数）	半角英数を入力します。
半 数（半角数字）	半角数字を入力します。
半角記号	半角記号を入力します。



文字入力画面で [**文字**] （**右セレクト**キー）を押して、表示されるメニューの中から、△ または ▽ キーをつかって入力したい文字の種類を選択して、OK を押してください。



参考：文字入力中にテンキーの［記号］を押すと、直接半角記号画面を表示することができます。

文字の入力

入力文字を選択したら、以下の手順で文字を入力してください。

ひらがな・カタカナを入力する場合

下記の表を参照して、入力したい文字に対応しているキーを、その文字が表示されるまで押してください。

入力キー	文字入力モード	表示される文字
1 あ.@	全角ひらがな	あ い う え お ぁ ぃ ぅ ぇ ぉ
	全角カタカナ 半角カタカナ	ア イ ウ エ オ ァ ィ ゥ ェ ォ
2 かABC	全角ひらがな	か き く け こ
	全角カタカナ 半角カタカナ	カ キ ク ケ コ
3 さDEF	全角ひらがな	さ し す せ そ
	全角カタカナ 半角カタカナ	サ シ ス セ ソ
4 たGHI	全角ひらがな	た ち つ て と っ
	全角カタカナ 半角カタカナ	タ チ ツ テ ト ッ
5 なJKL	全角ひらがな	な に ぬ ね の
	全角カタカナ 半角カタカナ	ナ ニ ヌ ネ ノ
6 はMNO	全角ひらがな	は ひ ふ へ ほ
	全角カタカナ 半角カタカナ	ハ ヒ フ ヘ ホ
7 まPQRS	全角ひらがな	ま み む め も
	全角カタカナ 半角カタカナ	マ ミ ム メ モ
8 やTUV	全角ひらがな	や ゆ よ ゃ ゅ ょ
	全角カタカナ 半角カタカナ	ヤ ユ ヨ ャ ュ ョ
9 らWXYZ	全角ひらがな	ら り る れ ろ
	全角カタカナ 半角カタカナ	ラ リ ル レ ロ
0 わをん､｡	全角ひらがな	わ を ん ゎ 、。— ・～ ！ ？ (スペース)
	全角カタカナ 半角カタカナ	ワ ヲ ン ヮ 、。— ・～ ！ ？ (スペース)

入力キー	文字入力モード	表示される文字
*/. ゛゜ a↔A	全角ひらがな	濁点・半濁点→大文字 / 小文字変換 例）つ→づ→っ→つ・・・ は→ば→ぱ→は・・・
	全角カタカナ	濁点・半濁点→大文字 / 小文字変換 例）ツ→ヅ→ッ→ツ・・・ ハ→バ→パ→ハ・・・
	半角カタカナ	カーソルが文字にあるときは大文字 / 小文字変換 例）ﾂ→ｯ カーソルが文字に無いときは濁点・半濁点入力 例）゛→゜→゛・・・
*/. ゛゜ a↔A	全角ひらがな 全角カタカナ 半角カタカナ	記号入力

異なるキーで入力する文字は、続けて入力できます。同じキーで入力する文字を続けて入力するときは、カーソルキーで入力位置を次に移動してから入力を行ってください。

行末からカーソルキーで入力位置を後ろにずらした位置に文字を入力すると、その間にはスペースが自動で入力されます。

アルファベットと数字を入力する場合

下記の表を参照して、入力したい文字に対応しているキーを、その文字が表示されるまで押してください。

入力キー	文字入力モード	表示される文字
1 あ.@	全角英数 半角英数	. @ - _ / : ~ 1
	全角数字 半角数字	1
2 かABC	全角英数 半角英数	a b c A B C 2
	全角数字 半角数字	2
3 さDEF	全角英数 半角英数	d e f D E F 3
	全角数字 半角数字	3
4 たGHI	全角英数 半角英数	g h i G H I 4
	全角数字 半角数字	4
5 なJKL	全角英数 半角英数	j k l J K L 5
	全角数字 半角数字	5
6 はMNO	全角英数 半角英数	m n o M N O 6
	全角数字 半角数字	6
7 まPQRS	全角英数 半角英数	p q r s P Q R S 7
	全角数字 半角数字	7
8 やTUV	全角英数 半角英数	t u v T U V 8
	全角数字 半角数字	8
9 らWXYZ	全角英数 半角英数	w x y z W X Y Z 9
	全角数字 半角数字	9
0 わをん、。	全角英数 半角英数	. , - _ ' ! ? (スペース) 0
	全角数字 半角数字	0

入力キー	文字入力モード	表示される文字
*/. ゛゜ a↔A	全角英数 半角英数	大文字 / 小文字の変換を行います
	全角数字 半角数字	* .*
*/. ゛゜ a↔A	全角英数 半角英数	記号入力
	全角数字 半角数字	#

* 入力文字の選択があるときは´*´ が、数字入力のみで入力文字の選択が無いときは、´.´ が入力されます。

異なるキーで入力する文字は、続けて入力できます。同じキーで入力する文字を続けて入力するときは、カーソルキーで入力位置を次に移動してから入力を行ってください。

行末からカーソルキーで入力位置を後ろにずらした位置に文字を入力すると、その間にはスペースが自動で入力されます。

記号を入力する場合

全角記号:
␣ ! ” ＃ ＄ ％ ＆ ’ （ ）
＊ ＋ ， － ． ／ ： ； ＜ ＝
＞ ？ ＠ ［ ￥ ］ ＾ ＿ ‘ ｛
[文字]

[文字]（**右セレクト**）キーを押して **[全角記号]** または **[半角記号]** を選択して、全角記号画面または半角記号画面を表示します。カーソルキーを使って入力したい記号を選択して、OK キーを押してください。

半角記号:
␣!"#$%&'()*+,-./:;<=
>?@[¥]^_'{|}~｢｣､｡･ﾞﾟ
[文字]

テンキーの */. ゛゜ a↔A を押して、画面を文字入力画面→全角記号画面→半角記号画面→文字入力画面・・・と切り替える事もできます。

ログイン操作方法の設定で、[文字選択] を選択しているときの入力

ユーザー管理が有効のときに表示されるログイン画面では、設定により入力方法が異なる場合があります。（ログイン操作方法の設定については 6-132 ページの**ログイン / ログアウト**を参照してください。）

ﾛｸﾞｲﾝﾕｰｻﾞｰ名 :
Kyocer
abcdefghijklmnopqrst
uvwxyzABCDEFGHIJKLMNO
[次へ]

画面に文字パレットが表示される場合は、カーソルキーを使って表示された文字の中から入力したい文字を選択して、OK キーを押して入力してください。

参考：数字は、テンキーの数字キーを押すことで、直接入力する事ができます。

用紙について

各カセットに使用できる用紙のサイズと種類について説明します。

セットできる用紙サイズ、種類

各カセットにセットできる用紙の種類、サイズ、枚数について説明します。

カセット 1

セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
A3、B4、A4、A4-R、B5、B5-R、A5-R、Letter、Ledger、Legal、Oficio II、12×18"、Letter-R、Statement、Folio、16K、16K-R、8K、216×340mm	550 枚（64 g/m²） 500 枚（80 g/m²）

カセット 2 およびペーパーフィーダー（550 枚 ×2）（オプション）

セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
A3、B4、A4、A4-R、B5、B5-R、A5-R、Ledger、Legal、Oficio II、12×18"、Letter、Letter-R、Statement、Folio、8K、16K、16K-R、216×340mm	550 枚（64 g/m²） 500 枚（80 g/m²）

大容量フィーダー（1,750 枚 ×2）（オプション）

セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
A4、B5、Letter	3,500 枚（64 g/m² 3,000 枚（80 g/m²）

手差し

セットできる用紙サイズ	セットできる枚数
A4、A4-R、B5、B5-R、A5-R、B6-R、A6-R、Letter、Letter-R、Executive-R、Statement、Folio、16K、16K-R 上記サイズ以外（たて 98 ～ 297mm、よこ 148 ～ 432mm）	165 枚（64 g/m²） 150 枚（80 g/m²）
A3、B4、Ledger、Legal、Oficio II、12×18"、8K	55 枚（64 g/m²） 50 枚（80 g/m²）
はがき：100×148 往復はがき：148×200	はがき：30 枚 往復はがき：30 枚
洋形 2 号、洋形 4 号、Monarch、Envelope #10 (Commercial #10)、Envelope DL、Envelope C5、Envelope #9 (Commercial #9)、Envelope #6 (Commercial #6 3/4)、ISO B5、Envelope C4	10 枚
OHP フィルム（A4、A4-R）	10 枚

用紙の基本仕様

本機は、乾式複写機およびページプリンター用の用紙（普通紙）に出力できるよう設計されていますが、本章の制限の範囲内で、他のさまざまな用紙に印刷することができます。

本機に適さない用紙を使用すると、紙づまりが発生したり出力された用紙にシワができたりするため、用紙の選択は慎重に行ってください。

使用できる用紙

通常の乾式複写機またはページプリンター用のコピー用紙（普通紙）を使用してください。用紙の品質は、出力の品質に影響を与えます。低品質の用紙を使うと、満足のできる出力結果を得ることができません。

用紙の基本仕様

本機で使用できる用紙の基本仕様です。詳細は次ページ以降で説明します。

項目	仕様
重さ	カセット :60 ～ 256 g/m^2
	手差し :60 ～ 300 g/m^2
厚さ	0.086 ～ 0.110mm
寸法誤差	±0.7mm
四隅の角度	90° ±0.2°
保水度	4 ～ 6%
パルプ含有率	80%以上

参考：再生紙の中には、保水度やパルプ含有率などの基本的な項目が本機に使用するために必要な仕様を満たさないものがあります。再生紙を使用するときは、あらかじめ少量を購入してサンプル出力を行ってください。出力の結果が良好で、紙粉が極端に多くないものを選んでご使用ください。

規格に合わない用紙を使用して生じた問題については、当社は責任を負いかねます。

付録

適正な用紙の選択

ここでは、用紙を選ぶ際のガイドラインについて説明します。

紙の状態

角の折れている用紙、全体が丸まっている用紙、汚れている用紙、破れている用紙は使用しないでください。繊維が毛羽立っていたり、表面が粗かったり、ちぎれやすい用紙も使用しないでください。このような用紙は、印刷品質低下の原因になります。また、用紙の給送がうまくいかないために紙づまりを起こし、製品の寿命を縮める可能性があります。用紙は、表面が滑らかで均一なものを使用してください。ただし、コーティング加工などの表面処理をしてある用紙は、ドラムや定着ユニットを傷めるため使用しないでください。

用紙の成分

アート紙のようなコーティング加工された用紙や表面処理された用紙、プラスチックやカーボンを含む用紙は使用しないでください。このような用紙は、熱により有害なガスを発生することがあり、ドラムを傷めることがあります。

普通紙は、少なくとも 80%以上のパルプを含むものを使用してください。コットンやその他の繊維が用紙成分の 20%以下ものを使用してください。

用紙サイズ

本機に使用できる用紙サイズは次のとおりです。
寸法誤差の許容範囲は、縦横ともに ±0.7 mm です。用紙四隅の角度は、90°±0.2° のものを使用してください。

手差し	カセットまたは手差し
B6-R（128×182 mm）	A3（297×420 mm）
A6-R（105×148 mm）	B4（257×364 mm）
はがき（100×148 mm）	A4（297×210 mm）
往復はがき（148×200 mm）	A4-R（210×297 mm）
Executive（7 1/4×10 1/2"）	B5（257×182 mm）
Envelope DL（110×220 mm）	B5-R（182×257 mm）
Envelope C5（162×229 mm）	A5-R（148×210 mm）
Envelope C4（229×324 mm）	Folio（210×330 mm）
ISO B5（176×250 mm）	Ledger
Envelope #10（4 1/8×9 1/2"）	Legal
Envelope #9（3 7/8×8 7/8"）	Letter
Envelope #6（3 5/8×6 1/2"）	Letter-R
Envelope Monarch（3 7/8×7 1/2"）	Statement-R
洋形 2 号（114×162 mm）	OficioII
洋形 4 号（105×235 mm）	12×18"
サイズ入力（98×148 ～ 297×1220 mm）	8K（273×394 mm）
	16K（273×197 mm）
	16K-R（197×273 mm）
	216×340mm

滑らかさ

用紙の表面は、滑らかで均一であることが重要です。ただし、コーティングされているものは使用しないでください。滑らか過ぎる用紙を使うと、同時に複数枚の用紙が給紙され、紙づまりの原因になります。

基本重量

基本重量とは、用紙を 1m² の大きさに換算した時の重量です。重すぎたり軽すぎたりする用紙は、用紙の給送の失敗や紙づまりの原因となるばかりでなく、製品の消耗の原因にもなります。用紙の重さ、つまり紙の厚さが一定でないと、同時に複数枚を給紙したり、トナーの定着不良によって出力が不鮮明になるなど、出力品質の問題を引き起こすことがあります。

厚さ

本機で使用する用紙は、極端に厚いものや薄いものは避けてください。同時に複数枚の用紙が給紙されたり、紙づまりが頻繁に起きたりする場合は、紙が薄すぎることが考えられます。反対に用紙が厚すぎる場合も、紙づまりが起きることがあります。適正な用紙の厚さは、0.086 〜 0.110 mm の範囲です。

保水度

用紙の保水度は、乾燥度に対する湿り気のパーセントで表されます。湿り気は、紙送りや静電気の発生状況、トナーの定着性などに影響を与えます。

用紙の保水度は、室内の湿度によって変わります。湿度が高すぎて紙が湿り気を帯びると、紙の端が伸びて波打つことがあります。逆に湿度が低すぎて紙に極端に湿り気がなくなると、用紙の端が縮んでかさかさになり、コントラストの弱い印刷になります。

用紙が波打ったり乾燥したりしていると、紙送りにずれが起きることがあります。用紙の保水度は 4 〜 6% の範囲に収まるようにしてください。

保水度を正しいレベルで維持するために、次の点に留意してください。

- 風通しのよい低湿の場所に保管してください。
- 未開封のまま水平な状態で保管してください。開封後すぐ使用しない用紙は、もう一度密封してください。
- 購入時の梱包紙や箱に、封をして保管してください。箱の下には台などを置いて、床から離してください。特に、梅雨時の板張りやコンクリート張りの床からは十分離してください。
- 長時間放置した用紙は、少なくとも 48 時間は正しいレベルの保水度を満たした上で使用してください。
- 熱、日光、湿気にさらされる場所に放置しないでください。

その他の仕様

◆多孔性

紙の繊維の密度を表します。

◆硬さ

柔らかすぎる用紙は、本体内部で折れ曲がりやすく紙づまりの原因になります。

◆カール

ほとんどの用紙は、開封したまま放置すると自然にカールして丸まる性質を持っています。用紙は定着ユニットを通過する際に、若干上向きに丸くなります。このため、カールを打ち消し合うように用紙をセットすると、仕上がりがより平らになります。

◆静電気

トナーを付着させるために、出力の過程で用紙は静電気を帯びます。この静電気がすみやかに放電される用紙を選んでください。

◆用紙の白さ

印刷されたページのコントラストは、用紙の白さによって変わります。より白い用紙を使用するほうが、シャープで鮮明に印刷できます。

◆品質について

サイズの不揃い、角がきちんととれていない、粗雑な裁断面、切りそこなってつながっている用紙、角や端のつぶれなどが原因で、本機が正しく機能しないことがあります。ご自分で裁断された用紙を使用する場合は、特にご注意ください。

◆梱包について

きちんと梱包され、さらに箱に詰められている用紙をお選びください。梱包紙は、内面が防湿用にコーティングされているものが最良です。

◆特殊処理

次のような処理をほどこした用紙は、基本仕様を満たしていても使用しないことをお勧めします。使用する場合は、あらかじめ少量を購入して、サンプル印刷を行ってください。

- つやのある用紙
- 透かしの入った用紙
- 表面に凹凸のある用紙
- ミシン目の入った用紙

特殊な用紙

普通紙以外の特殊な用紙に印刷する場合について説明します。

本機には、次のような特殊な用紙を使用することができます。

- OHP フィルム
- プレプリント
- ボンド紙
- 再生紙
- 薄紙（60 g/m² 以上 105 g/m² 以下）
- レターヘッド
- カラー紙
- パンチ済み紙
- 封筒
- はがき
- 厚紙（106 g/m² 以上 300 g/m² 以下）
- ラベル紙
- 上質紙
- 加工紙

以上の用紙を使用するときは、コピー用またはページプリンター用として指定されているものをお使いください。また、OHP フィルム、封筒、はがき、厚紙、ラベル紙は手差しから給紙してください。

特殊な用紙の選択

特殊な用紙は、次ページ以降で示す条件を満たすものであれば本機で使用することができます。ただしこれらの用紙は、構造および品質に大きなばらつきがあるために、普通紙よりも印刷中に問題が発生する可能性が高くなります。特殊用紙は、サンプルを本機で印刷してみて、満足のいく仕上がりであることを確認してからご購入ください。主な特殊紙について、印刷時の注意を次項より説明します。湿気などが特殊紙に与える影響が原因で、印刷中に本機またはユーザーに被害が生じても、当社は一切の責任を負いかねます。
特殊用紙を使用する際は、カセットまたは手差しに使用する用紙種類を選択してください。

◆ OHP フィルム

OHP フィルムは、印刷中の定着熱に耐えられることが条件です。本機で使用できる OHP フィルムの仕様は次のとおりです。

項目	仕様
耐熱性	最低 190 ℃までの熱に耐えること
厚さ	0.100 〜 0.110mm
材質	ポリエステル
サイズ誤差許容範囲	±0.7mm
四隅の角度	90° ±0.2°

トラブルを避けるため、OHP フィルムは手差しから給紙してください。その際、必ず縦方向に（用紙の長手方向を本機に向けて）補給してください。

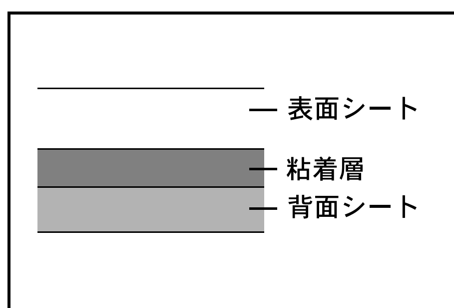
OHP フィルムが排紙部分で頻繁につまる場合は、排紙される際に OHP フィルムの先を少しだけ慎重に手で引いてみてください。

◆ラベル紙

ラベル紙は、必ず手差しトレイから給紙してください。

ラベル紙を選択する際は、糊が本機のどこにも触れないことや、ラベルが台紙から容易にはがれないことなどに注意してください。ドラムやローラー類に糊が付着したり、はがれたラベルが本機内部に残ると故障の原因になります。

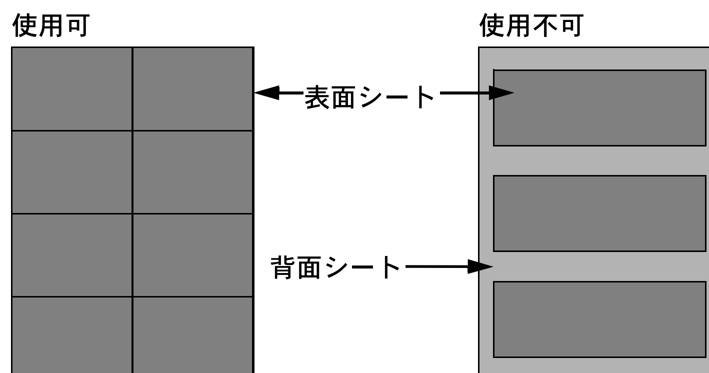
ラベル紙での印刷の場合は、その印刷品質やトラブル発生の可能性などについては、お客様ご自身の責任で行ってください。



ラベル紙は、図のような 3 層からなる構造をしています。粘着層は本機内部で加わる力による影響を受けやすい素材でできています。背面シートはラベルが使用されるまで表面シートを保持しています。このように構造が複雑なため、ラベル紙はトラブルが発生しがちです。

ラベル紙の表面は、表面シートで隙間なく完全に覆われていなくてはなりません。ラベルの間に隙間のあるものはラベルがはがれやすく、大きな故障の原因となります。

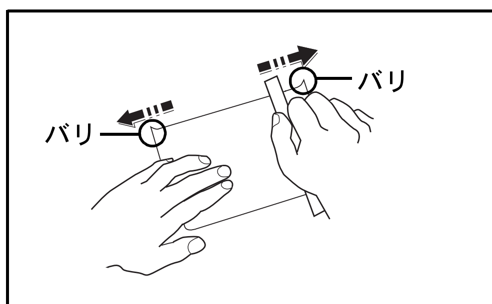
ラベル紙には、用紙の端を完全に覆うため、表面シートに広いマージンを設けているものがあります。このような用紙をお使いの場合、出力が終了するまで、このマージン部分を背面シートからはがさないでください。



以下の仕様に合ったラベル紙を選んでください。

項目	仕様
表面シートの重さ	44 ～ 74 g/m²
基本重量（用紙全体の重さ）	104 ～ 151 g/m²
表面シートの厚さ	0.086 ～ 0.107mm
用紙全体の厚さ	0.115 ～ 0.145mm
保水度	4 ～ 6 %（混合）

◆はがき



はがきは、さばいて端を揃えてから、手差しに補給してください。はがきに反りがある場合は、まっすぐに直してから補給してください。反りがあるまま印刷すると、紙づまりの原因になります。

往復はがきは、折られていないものを使用してください（郵便局などで入手できます）。また、裏面にバリ（紙を裁断した際にできる返り）がある場合は、はがきを平らなところに置き、定規のようなもので軽く 1 ～ 2 回こするようにして、バリを取り除いてください。

◆封筒

封筒は必ず手差しに補給してください。

封筒は構造上、表面全体に均一な印刷ができない場合があります。特に薄手の封筒の場合は、本機を通り抜ける間にシワになることがあります。封筒を購入する前に、その封筒で満足のいく印刷が得られるか、サンプル印刷で確認してください。

封筒は、開封したまま長時間放置するとシワが発生することがあります。使用する直前に開封してください。

さらに、以下の点に留意してください。

糊が露出している封筒は、どのような封筒でも使用できません。紙をはがすと糊が現れるワンタッチ式もご使用になれません。糊をカバーしている紙が本機内部ではがれ落ちると、大きな故障の原因になります。

特殊加工されている封筒も使用できません。紐を巻きつける鳩目の打ってあるものや窓付きのもの、窓にフィルム加工がされているものなどは使用できません。

紙づまりが起きる場合は、一度に補給する封筒の枚数を減らしてみてください。

封筒を 2 枚以上出力する際は、紙づまりを避けるため上トレイに 10 枚以上貯まらないよう注意してください。

◆厚紙

厚紙は、さばいて端を揃えてから手差しに補給してください。裏面にバリ（紙を裁断した際にできる返り）がある場合は、用紙を平らなところに置き、はがきと同様に定規のようなもので軽く 1 ～ 2 回こするようにして、バリを取り除いてください。バリのあるまま印刷すると、紙づまりの原因になります。

参考：バリを取り除いても給紙されない場合は、用紙の先端を数ミリ上にそらせてから手差しに補給してください。

◆カラー紙

カラー紙は、**付録 -17 ページ**の表の仕様を満たしている必要があります。さらに、用紙に含まれている色素は、出力中の熱（最高 200 ℃）に耐えられる必要があります。

◆プレプリント

プレプリント用紙は、**付録 -17 ページ**の表の仕様を満たしている必要があります。着色に使われているインクは、印刷中の熱に耐えられるもので、シリコンオイルの影響を受けないものであることが必要です。カレンダーなどに使われる、表面加工を施してある用紙は使用しないでください。

◆再生紙

再生紙は、用紙の白さ以外の項目が**付録 -17 ページ**の表を満たしている必要があります。

参考：再生紙を購入する前に、仕上がりが満足いくことをサンプル印刷で確認してください。

仕様

重要：仕様は性能改善のため予告なく変更することがあります。

共通機能

項目		仕様
名称		LS-C8600DN LS-C8650DN
型式		デスクトップ型
印刷方式		乾式静電転写方式（レーザー方式）、タンデムドラム方式
用紙の重さ	カセット 1、2	60 ～ 256 g/m²
	手差し	60 ～ 300 g/m²
用紙種類	カセット 1、2	普通紙、プレプリント、ボンド紙、再生紙、薄紙、レターヘッド、カラー紙、パンチ済み紙、厚紙、上質紙、 カスタム 1 ～ 8（両面印刷時：片面印刷時と同じ）
	手差しトレイ	普通紙、OHP フィルム、プレプリント、ラベル用紙、ボンド紙、再生紙、薄紙、レターヘッド、カラー紙、パンチ済み紙、封筒、はがき、加工紙、厚紙、上質紙、カスタム 1 ～ 8
用紙サイズ	カセット 1、2	A3、B4、A4、A4-R、B5、B5-R、A5-R、Ledger、Legal、Oficio II、12×18"、Letter-R、Letter、Statement-R、Folio、8K、16K、16K-R、216×340mm
	手差しトレイ	A3、B4、A4、A4-R、B5、B5 (ISO)、B5-R、A5-R、B6-R、A6-R、往復はがき、はがき、Envelope DL、Envelope C5、Envelope C4、Envelope #10 (Commercial #10)、Envelope #9 (Commercial #9)、Envelope #6 (Commercial #6 3/4)、Envelope Monarch、洋型 2 号、洋型 4 号、Ledger、Legal、Oficio II、12×18"、Letter-R、Letter、Statement-R、Executive、Folio、216×340mm、8K、16K、16K-R、カスタム (98×148mm ～ 304.8×1220.0mm)
ウォームアップタイム （22 ℃、60％）	電源 ON から	LS-C8600DN：41 秒以下 LS-C8650DN：45 秒以下
	低電力モードから	LS-C8600DN：25 秒以下 LS-C8650DN：25 秒以下
	スリープから	LS-C8600DN：41 秒以下 LS-C8650DN：45 秒以下
用紙容量	カセット 1	550 枚（64 g/m²） 500 枚（80 g/m²）
	カセット 2	550 枚（64 g/m²） 500 枚（80 g/m²）
	手差しトレイ	A4/Letter 以下 165 枚（64 g/m²） 150 枚（80 g/m²） A4/Letter より大きいサイズ 55 枚（64 g/m²） 50 枚（80 g/m²）

項目		仕様
排紙トレイ容量	メイントレイ	500 枚（80 g/m^2）
	ジョブ セパレーター トレイ	250 枚（80 g/m^2） （フィニッシャー装着時は 100 枚）
記録方式		半導体レーザー方式
メインメモリー	標準	1024MB
	最大	2048MB
内蔵ハードディスク		160GB（標準）
インター フェイス	標準	Hi-Speed USB：1 ネットワークインターフェイス：1 （10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T） Hi-Speed USB：2（USB メモリースロット）
	オプション	ネットワークインターフェイス：1 （10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T）
使用環境	温度	10 ～ 32.5 ℃
	湿度	15 ～ 80％
	海抜	2,500m 以下
	照度	1,500lux 以下
本体寸法（幅 × 奥行き × 高さ）		668×787×747mm（本体のみ）
質量		107kg（トナーコンテナを含む）
機械占有寸法（幅 × 奥行き）		977×787mm（手差しトレイ使用時）
電源		AC100V、50/60Hz、15.0 A
定格総消費電力		1,500W
オプション		ペーパーフィーダー（550 枚 ×2）、大容量フィーダー（1,750 枚 ×2）、 サイドフィーダー（3,500 枚）、サイドフィーダー（550 枚 ×3）、 大容量サイドフィーダー（550 枚、1,750 枚 ×2）、 1,000 枚フィニッシャー、4,000 枚フィニッシャー、 中折りユニット、メールボックス、セキュリティーキット、 IC カード認証キット、ThinPrint Option、Emulation Option、 ネットワークインターフェイスキット、 ワイヤレスインターフェイスキット、パンチユニット、バナートレイ
印刷速度	LS-C8600DN LS-C8650DN	白黒印刷 / カラー印刷 A4/Letter 45 枚 / 分 / 45 枚 / 分 A3/Ledger 22 枚 / 分 / 22 枚 / 分 A4/Letter 55 枚 / 分 / 50 枚 / 分 A3/Ledger 27 枚 / 分 / 25 枚 / 分
ファースト プリントタイム （A4）	白黒	LS-C8600DN：5.4 秒以下 LS-C8650DN：4.9 秒以下
	カラー	LS-C8600DN：6.6 秒以下 LS-C8650DN：6.2 秒以下
解像度		600×600 dpi
対応 OS		Windows XP、Windows Server 2003/R2、Windows Vista、Windows 7、 Windows Server 2008/R2、Mac OS 10.4 以上
ページ記述言語		PRESCRIBE
エミュレーション		PCL6（PCL5c、PCL-XL）、KPDL3（PostScript3 互換）

ペーパーフィーダー（550 枚 ×2）（オプション）

項目	仕様
給紙方式	フィード & リバースローラー方式 （収納枚数 550 枚（64 g/m²）× 2 段 /500 枚（80 g/m²）× 2 段）
用紙サイズ	A3、B4、A4、A4-R、B5-R 、A5-R、Folio 、Ledger 、Legal 、Oficio II 、 12 × 18"、Letter、Letter-R 、Statement-R、8K、16K 、16K-R 、216×340mm
使用用紙	紙厚：60 ～ 256 g/m² 用紙種類：普通紙、再生紙、厚紙
本体寸法 （W）×（D）×（H）	598×699.6×315mm
質量	約 30kg

大容量フィーダー（1,750 枚 ×2）（オプション）

項目	仕様
給紙方式	フィード & リバースローラー方式 （収納枚数 3,500 枚（64 g/m²）/3,000 枚（80 g/m²））
用紙サイズ	A4、B5、Letter
使用用紙	紙厚：60 ～ 256 g/m² 用紙種類：普通紙、再生紙、厚紙
本体寸法 （W）×（D）×（H）	598×706.6×315 mm
質量	約 29kg

サイドフィーダー（550 枚 ×3）（オプション）

項目	仕様
給紙方式	フィード & リバースローラー方式 （収納枚数 550 枚（64 g/m²）× 3 段 /500 枚（80 g/m²）× 3 段）
用紙サイズ	A3、B4、A4、A4-R、B5-R 、A5-R、Folio 、Ledger 、Legal 、Oficio II 、 12 × 18"、Letter、Letter-R 、Statement-R、8K、16K 、16K-R 、216×340mm
使用用紙	紙厚：60 ～ 256 g/m² 用紙種類：普通紙、再生紙、厚紙
本体寸法 （W）×（D）×（H）	598×720×536mm
質量	約 52kg

大容量サイドフィーダー（550 枚、1,750 枚 ×2）（オプション）

項目	仕様	
給紙方式	フィード & リバースローラー方式 （収納枚数 550 枚（64 g/m^2）× 1 、1,750 枚（64 g/m^2）× 2 / 500 枚（80 g/m^2）× 1 、1,500 枚（80 g/m^2）× 2）	
用紙サイズ	カセット 5	A3、B4、A4、A4-R、B5-R 、A5-R、Folio 、Ledger 、Legal 、Oficio II 、12 × 18"、Letter、Letter-R 、Statement-R、8K、16K 、16K-R 、216×340mm
	カセット 6、7	A4、B5、Letter
使用用紙	紙厚：60 ～ 256 g/m^2 用紙種類：普通紙、再生紙、厚紙	
本体寸法 （W）×（D）×（H）	598×720×536mm	
質量	約 51kg	

サイドフィーダー（3,500 枚）（オプション）

項目	仕様
給紙方式	フィード & リバースローラー方式 （収納枚数 3,500 枚（64 g/m^2）/3,000 枚（80 g/m^2））
用紙サイズ	A4、B5 、Letter
使用用紙	紙厚：60 ～ 300 g/m^2 用紙種類：普通紙、再生紙、厚紙
本体寸法 （W）×（D）×（H）	321×620×504mm
質量	約 25kg

1,000 枚フィニッシャー（オプション）

項目		仕様	
トレイ数		1 トレイ	
用紙サイズ (80g/m^2)		左トレイ （ノンス テープル 時）	A3、B4、Ledger、Legal、Oficio II、12×18"、8K：500 枚 A4、A4-R、B5、B5-R、Letter、Letter-R、16K：1,000 枚
使用用紙の厚さ		ステープル時：90 g/m^2 以下	
ステープル	制限枚数	A3、B4、B5-R、Ledger、Legal、Folio、Oficio II、216×340mm、16K-R、12×18"、8K	30 枚（52 ～ 90 g/m^2） 20 枚（91 ～ 105 g/m^2） 表紙 2 枚のみ （106 ～ 135 g/m^2）
		A4、A4-R、B5、Letter、Letter-R、16K	50 枚（52 ～ 90 g/m^2） 40 枚（91 ～ 105 g/m^2） 表紙 2 枚のみ （106 ～ 135 g/m^2）
	用紙種類	普通紙、再生紙、パンチ済み紙	
本体寸法 （W）×（D）×（H）		666 × 618.5 × 1,050 mm	
質量		30kg 以下	

4,000 枚フィニッシャー（オプション）

項目		仕様	
トレイ数		2 トレイ	
用紙 サイズ (80g/m^2)	トレイ A （ノンス テープル 時）	A3、B4、B5-R、Ledger、Legal、8K：1,500 枚 A4、A4-R、B5、Letter、Letter-R、16K、16K-R、Folio：4,000 枚* ** A5-R、B6、Statement-R：500 枚	
	トレイ B	A3、B4、A4、A4-R、B5、B5-R、A5、A5-R、Folio、Ledger、Legal、12×18"、8K、Letter、Letter-R、Statement-R、16K、16K-R：200 枚	
ステープル	制限枚数	A3、B4、B5-R、Ledger、Legal、Oficio II、12×18"、214×340mm、Folio、8K、16K-R	30 枚（52 ～ 90 g/m^2） 20 枚（91 ～ 105 g/m^2） 表紙 2 枚のみ （106 ～ 135 g/m^2）
		A4、A4-R、B5、Letter、Letter-R、16K	65 枚（52 ～ 90 g/m^2） 55 枚（91 ～ 105 g/m^2） 表紙 2 枚のみ （106 ～ 135 g/m^2）
	用紙種類	普通紙、再生紙、パンチ済み紙	
本体寸法 （W）×（D）×（H）		607.2×668.5×1,061.3mm	
質量		40kg 以下	

* ただし、中折りユニットを装着しているときは 3,000 枚

** ただし、トレイに出力紙がある場合は 2,000 枚

パンチユニット（オプション）

項目	仕様
使用可能用紙サイズ	A3、B4、A4、A4-R、B5、A5-R、B5-R、Folio、8K、16K、Letter-R、Legal、12×18"、Statement-R、16K-R
使用用紙の厚さ	45 ～ 300 g/m²
用紙種類	普通紙、OHP フィルム、プレプリント、ボンド紙、再生紙、レターヘッド、カラー紙、パンチ済み紙、厚紙、加工紙、上質紙

メールボックス（オプション）

項目	仕様
トレイ数	トレイ：7 トレイ
用紙サイズ（80 g/m²）	A3、B4、Ledger、Legal：50 枚 A4、A4-R、B5、B5-R、A5-R、Letter、Letter-R、216× 340mm、Executive、Folio、8K、16K、16K-R、Statement-R、Oficio II：100 枚
本体寸法 （W）×（D）×（H）	510×400×470 mm
質量	約 10kg

中折りユニット（オプション）

項目	仕様	
折り可能サイズ	中央 2 つ折り	A3、B4、A4-R、Ledger、Legal、Letter-R、Oficio II、8K
	中とじ ステープル	A3、B4、A4-R、Ledger、Legal、Letter-R、Oficio II、8K
	3 つ折り	A4-R、Letter-R
折り可能枚数	中央 2 つ折り	5 枚（60 ～ 90g/m²） 3 枚（91 ～ 120g/m²） 1 枚（121 ～ 256g/m²）
	中とじ ステープル	16 枚（60 ～ 90g/m²） 13 枚（91 ～ 105g/m²） 表紙 1 枚のみ（106g/m² 以上）
	3 つ折り	5 枚（60 ～ 90g/m²） 3 枚（91 ～ 120g/m²）
収納制限部数（80 g/m²）	中央 2 つ折り	5 枚束以下：30 部以上 6 ～ 10 枚束：20 部以上 11 ～ 16 枚束：10 部以上
	中とじ ステープル	5 枚束以下：30 部以上 6 ～ 10 枚束：20 部以上 11 ～ 16 枚束：10 部以上
	3 つ折り	1 枚束：30 部以上 2 ～ 5 枚束：5 部以上
用紙種類	中央 2 つ折り	普通紙、ボンド紙、再生紙、パンチ済み紙、上質紙
	中とじ ステープル	普通紙、再生紙、パンチ済み紙
	3 つ折り	普通紙、再生紙、パンチ済み紙

バナートレイ（オプション）

項目	仕様
最大セット枚数	10 枚（手差し）
用紙幅	210 ～ 304.8mm
用紙長	最大 1220mm
使用用紙ペーパー	紙厚：136 ～ 163 g/m^2 用紙種類：重い 2
機械寸法 （W）×（D）×（H）	250×374×152mm
質量	約 0.352kg

参考：推奨紙などは販売担当者またはサービス担当者にご相談ください。

廃棄について

使用済み製品の廃棄

使用済み製品を廃棄される場合は、お買い上げの販売店または弊社のサービス担当者にご連絡ください。回収された使用済み製品（トナーコンテナー含む）は、素材ごとに分解し、再利用可能な部品は、再利用（リユース）し、不可能なものは、マテリアルリサイクル等、環境に配慮した適性処理を行っています。

トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスの廃棄

使用後、不要になったトナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、お買い上げの販売店または弊社のサービス担当者にご返却ください。回収されたトナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、再使用または再資源化のために再利用されるか、法律に従い廃棄処理されます。

用語集

Auto-IP

TCP/IP ネットワーク上で自動的に IP アドレスを割り当てるプロトコルのことです。DHCP サーバーがないネットワークで、他の機器と重複しないように IP アドレスを割り当てることができます。割り振られる IP アドレスは、Auto-IP 用にあらかじめ予約されている 169.254.0.0 ～ 169.254.255.255 の範囲です。

Bonjour

Bonjour は、ゼロコンフィギュレーション・ネットワークとも呼ばれています。IP ネットワーク上のパソコン、デバイス、およびサービスを自動的に検出するサービスです。
Bonjour は、業界標準の IP プロトコルが使用されているので、IP アドレスを入力したり DNS サーバーを設定しなくても、デバイスが相互に自動的に検出されます。
また、Bonjour は、UDP ポート 5353 上でネットワークパケットを送受信します。ファイアウォールを有効にしている場合は、Bonjour が正しく動作するように UDP ポート 5353 が開いていることを確認する必要があります。一部のファイアウォールは、Bonjour パケットの一部だけを拒否するように設定されていることがあります。Bonjour の動作が不安定な場合には、ファイアウォールの設定を確認して、Bonjour が例外リストに登録されていて受信パケットを受け入れるように設定されていることを確認してください。Bonjour を Windows XP Service Pack 2 以降にインストールする場合、Windows ファイアウォールは Bonjour によって適切に設定されます。

DHCP（Dynamic Host Configuration Protocol）

TCP/IP ネットワーク上で、IP アドレスやサブネットマスク、ゲードウェイアドレスを自動的に解決するプロトコルです。DHCP を利用すると、クライアント数の多いネットワーク環境で、プリンターを含めて個々のクライアントに IP アドレスを個別に割り当てる必要がなくなるため、ネットワーク管理の負担を軽減できます。

DHCP (IP v 6)

DHCP (IP v 6) は、次世代のインターネットプロトコルである IPv6 をサポートする動的ホスト構成プロトコルのことで、構成情報をネットワーク上のホストに渡すためのプロトコルを定義している BOOTP を拡張します。
DHCP(IP v 6）を使うと、DHCP サーバーは拡張機能を使って IPv6 ノードに構成パラメータを送信できるようになります。再利用可能なネットワークアドレスが自動的に割り当てられるため、管理者が IP アドレスの割り当てを細かく制御する必要がある環境では、IPv6 ノードの管理が低減されます。

dpi（dots per inch）

解像度を表す単位です。1 インチ（25.4 mm）当たりのドット数を表します。

FTP（File Transfer Protocol）

インターネットやイントラネットなどの TCP/IP ネットワークで、ファイルを転送するときに使われるプロトコルです。現在のインターネットで HTTP や SMTP/POP と並んで頻繁に利用されています。

IP アドレス

ネットワークに接続されたパソコンや周辺機器 1 台ずつに割り振られる識別番号です。「192.168.110.171」などのように、0 から 255 までの数字を 4 つ並べて表現します。

IPP

IPP（Internet Printing Protocol、インターネット プリンティング プロトコル）は、インターネット網に代表される TCP/IP ネットワークを利用して、遠隔地にあるプリンターとパソコン の間で印刷データなどのやりとりを行うための規格です。
Web ページの閲覧に使われる HTTP を拡張した規格であり、ルーターによって隔てられた遠隔地のプリンターに対しても印刷操作を行うことが可能になります。また、HTTP の認証機構や、SSL によるサーバー認証、クライアント認証、および暗号化にも対応しています。

KPDL（Kyocera Page Description Language）

Adobe PostScript Level 3 互換の京セラのページ記述言語です。

NetBEUI（NetBIOS Extended User Interface）設定

1985 年に IBM 社が開発したネットワークプロトコルです。NetBIOS をベースに拡張したもので、小規模なネットワークでは TCP/IP などの他のプロトコルよりも高い性能を発揮できます。ただし、複数の経路の中から最適な経路を選択するルーティング機能は持っていないため、大規模なネットワーク構築には向いていません。IBM 社の OS/2 や Microsoft 社の Windows シリーズの標準プロトコルになっており、NetBEUI を利用したファイル共有サービスやプリントサービスなどが提供されています。

PDF/A

ISO 19005-1. Document management - Electronic document file format for long-term preservation - Part 1: Use of PDF (PDF/A) のことで、PDF1.4 を元に策定されたファイル形式です。ISO19005-1 として標準規格化されています。主に印刷目的として利用されていた PDF を、長期保存用に特化させたものです。現在、ISO19005-2 (PDF/A-2) という新しいパートも策定中です。

付録

POP3（Post Office Protocol 3）

インターネットやイントラネット上で、電子メールを保存しているサーバーからメールを受信するための標準的なプロトコルです。

PostScript

Adobe Systems 社が開発したページ記述言語です。柔軟なフォント機能および高性能のグラフィックスを提供し、高品質な印刷ができます。現在 Level 1 と呼ばれている最初のバージョンは 1985 年に登場しました。1990 年にはカラー印刷や日本語などの 2 バイト言語に対応した Level 2 が、1996 年にはインターネットへの対応や実装水準の段階化、PDF 形式への対応などを追加した Level 3 が発表されています。

PPM（prints per minute）

A4 用紙を 1 分間に印刷できる枚数を示します。

RA（Stateless）

IPv6 ルーターは、グローバルアドレスのプレフィックスなどの情報を ICMPv6 で知らせます。この情報が Router Advertisement（RA）です。
また、ICMPv6 はインターネット制御メッセージ プロトコルのことで、RFC 2463「Internet Control Message Protocol（ICMPv6）for the Internet Protocol Version 6 (IPv6)Specification」で定義されている IPv6 標準です。

SMTP（Simple Mail Transfer Protocol）

インターネットやイントラネットで電子メールを送信するためのプロトコルです。サーバー間でメールをやり取りしたり、クライアントがサーバーにメールを送信する際に用いられます。

TCP/IP（Transmission Control Protocol/Internet Protocol）

パソコン同士やその他のデバイスとの間で、データ通信の規約を定めたネットワークプロトコルのひとつです。

TCP/IP（IPv6）

TCP/IP（IPv6）は、アドレスの不足が心配される現行のインターネットプロトコル TCP/IP（IPv4）をベースに、管理できるアドレス空間の増大、セキュリティー機能の追加、優先度に応じたデータの送信などの改良を施した次世代インターネットプロトコルを示します。

USB（Universal Serial Bus）2.0

Hi-Speed USB 2.0 に準拠した USB インターフェイスです。最大通信速度は 480 Mbps で、高速なデータ転送ができます。本機はこの USB 2.0 インターフェイスを装備しています。

エコプリント

トナーを節約するための印刷方法です。通常での印刷よりも薄くなります。

エミュレーション

他のプリンターのページ言語を解釈し、実行する機能です。PCL6、KPDL3（PostScript3 互換）のエミュレーションを備えています。

オートスリープ

本体の操作やデータの送 / 受信が一定の時間行われないと、自動でスリープに移行する機能です。スリープ時は、電力消費が最小限に抑えられます。

グレースケール

パソコン上での色の表現方法のひとつです。画像を白から黒までの明暗だけで表現し、色の情報は含まない「モノクロ」のことです。灰色を何階調で表現するかをビット数によって表し、1 ビットなら白と黒のみで中間色がない状態、8 ビットなら（白と黒を含めて）256 階調、16 ビットなら 65536 階調の灰色で表現されます。

サブネットマスク

サブネットマスクは、IP アドレスのネットワーク・アドレス部を増やす方法です。
サブネット・マスクは、ネットワーク・アドレス部をすべて 1 として表現し、ホスト・アドレス部をすべて 0 として表現します。プレフィックス長は、ネットワーク・アドレス部の長さをビット数で表します。プレフィックス（Prefix）とは、「接頭辞」つまり、「前に付けるもの」という意味があり、IP アドレスの「先頭部分」を指します。IP アドレスを表記するときに、ネットワーク・アドレス部の長さまで表現したい場合は、“133.201.2.0/24” のように “/”（スラッシュ）の後にプレフィックス長（この場合は「24」）を書くことになっています。したがって、「133.201.2.0/24」は、プレフィックス長（つまりネットワーク部）が 24 ビットの「133.201.2.0」という IP アドレスということになります。サブネット・マスクによって新しく増えたネットワーク・アドレス部（本来のホスト・アドレス部の一部分）をサブネット・アドレスと呼びます。サブネットマスクを入力するときは、DHCP の設定をオフにしてください。

自動改ページ待ち時間

本機へのデータ送信中に、待ち時間が発生することがあります。このとき本機は、次のデータが届くまで一定時間待機します。自動改ページ待ち時間とは、この待機時間のことです。待機時間が、登録された待ち時間に達すると、本機は自動で排紙します。ただし、最終ページに印刷データがない場合は排紙しません。

ステータスページ

搭載メモリー容量、印刷や送信の総枚数、給紙元の選択など本機に関するさまざまな情報を確認するために印刷するページです。

手差し

本体右側にある給紙トレイです。封筒、ハガキ、OHP フィルム、ラベル用紙などを使用するときは、カセットでなく手差しに補給してください。

デフォルトゲートウェイ

所属するネットワークの外にあるパソコンにアクセスする際に使用する、パソコンやルーターなどの出入り口の代表となるアドレスです。アクセス先の IP アドレスについて特定のゲートウェイを指定していない場合は、デフォルトゲートウェイに指定されているホストにデータが送信されます。

プリンタードライバー

アプリケーションで作成したデータを印刷するために使用するソフトウェアです。プリンタードライバーは、付属の CD-ROM に収録されています。本機に接続したパソコンにインストールしてください。

ユニバーサル（Universal Design）

ユニバーサルデザインとは、高齢者や障害者を含むできるだけ多くの人に使いやすいデザインのことです。本機では、タッチパネルの文字を大きく表示したり、タッチパネルの角度を 2 段階に変えたりできます。

索引

わ

QUALITY CERTIFICATE

この製品はすべての品質管理および最終検査に合格しました。

KYOCERA お客様相談窓口のご案内

弊社製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡ください。市内通話料金でご利用いただけます。

京セラドキュメントソリューションズ株式会社
京セラドキュメントソリューションズジャパン株式会社
〒158-8610　東京都世田谷区玉川台2丁目14番9号
http://www.kyoceradocumentsolutions.co.jp

お客様相談窓口



0570-046562

受付時間
● 9:00～17:00
（但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く）

市内通話料金でご利用いただけます。

初版 2012.5
2MNKMJA000